

令和7年度

国語に関する世論調査

〔令和8(2026)年3月調査〕

文化庁国語課

目 次

I	調査の概要	1
II	調査結果の概要	
	1. 国語への関心	3
	2. 国語に関して国に期待すること	8
	3. 日常生活において、文字を手書きする頻度	11
	4. 印刷されたものと手書きが加えられたものに対する感じ方	13
	5. 文字を手書きする習慣についての意識	15
	6. 日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする頻度	20
	7. 縦書きで文字を読んだり書いたりする習慣についての意識	25
	8. 共通語と方言についての考え方	27
	9. 日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方	29
	10. 方言を記録し、保存する取組についての考え方	32
	11. これからの敬語の在り方	35
	12. 望ましい呼び方（課長に部下が呼び掛けるとき）	38
	13. 外部の人への言い方（会社の受付の人の場合）	40
	14. 外部の人への言い方（学校の先生の場合）	42
	15. 外部の人への言い方（病院の医師の場合）	44
	16. 二つの言い方（「れる／られる」「せる／させる」など）	46
	17. 外来語の表記	58
	18. 使うことがある言葉か	63
	19. 気になる言葉か	66
	20. 慣用句等の意味	69
III	調査票	77
IV	標本抽出方法	89
V	集計表	93

I 調査の概要

調 査 の 概 要

1. 調査の目的 現在の社会状況の変化に伴う日本人の国語に関する意識や理解の現状について調査し、国語施策の立案に資するとともに、国民の国語に関する興味・関心を喚起する。
2. 調査項目 下記の点についての意識を調査した。
(1) 国語への関心
(2) 文字を手書きする習慣や縦書きについての意識
(3) 共通語と方言についての意識
(4) 敬語や言葉遣い
(5) 外来語の表記
(6) 慣用句等の意味
3. 調査対象 (1) 母集団 全国16歳以上の日本国籍を有する者
(従来からの報告書から示し方を変更したが、母集団の設計に変更はない。)
(2) 標本数 6,000人
(3) 抽出方法 層化2段無作為抽出法
4. 調査時期 令和8(2026)年1月13日～3月3日
5. 調査方法 郵送法
6. 調査実施機関 一般社団法人 中央調査社
7. 回収結果 (1) 調査対象総数 (100.0%) 6,000
(2) 有効回収数(率) (63.0%) 3,777
(3) 調査不能数(率) (37.1%) 2,223
－不能内訳－
宛先不明による返送 137 未返送 1,907 白票 13
代理回答・記入不備 103 期間外 19 災害 0
その他 44

8. 性・年齢別回収結果

性・年齢		標本数	回収数	回収率	性・年齢		標本数	回収数	回収率
男 性	16～19歳	111	43	38.7	女 性	16～19歳	113	69	61.1
	20～29歳	313	138	44.1		20～29歳	303	163	53.8
	30～39歳	354	200	56.5		30～39歳	337	216	64.1
	40～49歳	460	276	60.0		40～49歳	450	320	71.1
	50～59歳	553	328	59.3		50～59歳	510	347	68.0
	60～69歳	423	294	69.5		60～69歳	422	325	77.0
	70歳以上	721	488	67.7		70歳以上	930	570	61.3
計		2,935	1,767	60.2	計		3,065	2,010	65.6

〔本報告書を読む際の注意〕

1. 百分比は、各質問の回答者数（n）を 100%として算出し小数第2位を四捨五入したため、合計が 100%にならない場合がある（「n」は各質問の回答者数を示す）。内訳とその小計においても同様である。
2. 一つの質問に二つ以上の回答をすることができるもの（調査票で「○は幾つでも」、「○は三つまで」等と二つ以上の回答も可能と示したもの）では、回答率の合計が 100%を超えることがある。
3. 「付問」は、前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問である。
4. 図表等に「－」と表示してあるのは、回答者がいなかった場合である。なお、「0.0」と表示してあるのは、回答者が1人以上いるが、百分比の小数第2位を四捨五入した結果、「0.0」となったものである。
5. 令和2（2020）年度以降の調査は、令和元（2019）年度以前の調査とは調査方法が異なるため、令和元年度以前の調査結果は参考値となる。令和元年度以前の調査は、調査員が質問を読み上げ調査対象者が口答で回答する面接聴取法で実施したが、令和2年度以降の調査では調査票を郵送し、調査対象者が自ら質問を読んで回答を記入する郵送法で実施した。
6. 郵送法による調査実施に当たり、調査票の表記やレイアウトについては、振り仮名を付したり、太字にしたりした箇所がある。Ⅲ章では、調査で使用したとおりの示し方で掲載している。
7. 本調査で用いた都市規模区分は次のとおりである。
大 都 市（東京都区部、政令指定都市）
中 都 市（人口 10 万人以上の市）
小 都 市（人口 10 万人未満の市）
町 村
8. 本調査で用いた地域ブロック区分は次のとおりである。
北海道——北海道
東 北——青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関 東——茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北 陸——新潟県、富山県、石川県、福井県
中 部——山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
近 畿——滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中 国——鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四 国——徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九 州——福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
9. 調査結果の誤差の計算は、2 段抽出法による標準偏差の計算式（信頼度 95%）

$$\pm 2\sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \cdot \frac{P(1-P)}{n}} \quad \text{で計算できる。}$$

上記の式について、N＝母集団数　n＝実回収数　P＝回答率　である。

なお、 $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ 　で計算できる。

10. 調査結果における全体とある層とのパーセントの差の検定式は次のとおりであり、本報告では、主に統計的に有意な差がある部分を取り上げている。（信頼度 95%）

全体（総数）の該当者数をm、回答比率をp、特定層の該当者数をn、回答比率をq とすれば、

$$|p-q| \geq 2\sqrt{p(100-p) \frac{m-n}{mn}}$$

ならば、母集団の二つのパーセントに有意差があり、

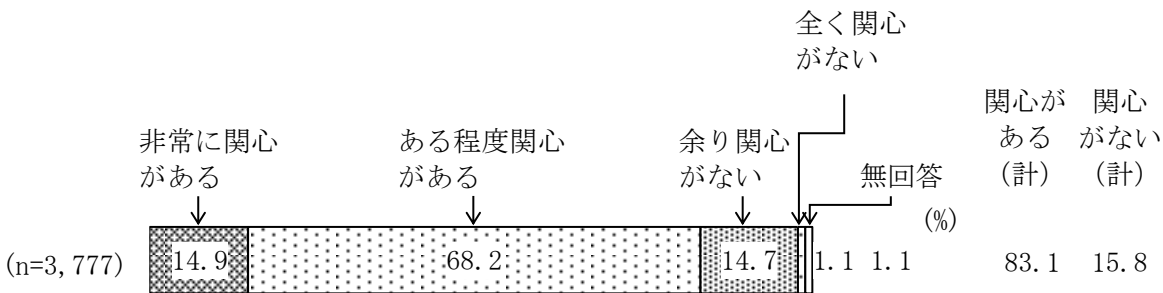
$$|p-q| < 2\sqrt{p(100-p) \frac{m-n}{mn}}$$

ならば、母集団の二つのパーセントに有意差があるとはいえない。

Ⅱ 調査結果の概要

1. 国語への関心

問 1 あなたは、日常の言葉遣いや話し方、あるいは文章の書き方など、国語について、どの程度関心がありますか。この中から一つ選んでください。



(参考：過去の調査結果) 表 1 国語への関心

	n	非常に 関心がある	ある程度 関心がある	余り関心 がない	全く関心 がない	無回答	分 か ら な い	関心があ る (計)	関心がな い (計)
令和 7 (2025)	3,777	14.9	68.2	14.7	1.1	1.1		83.1	15.8
令和 5 (2023)	3,559	13.5	67.4	17.0	1.5	0.6		80.9	18.5
令和 3 (2021)	3,579	13.9	68.0	16.8	1.0	0.3		81.8	17.8
平成30(2018) *	1,960	18.0	58.5	19.9	3.3		0.3	76.4	23.3
平成29(2017) *	2,022	17.0	59.2	19.2	3.9		0.6	76.3	23.1
平成12(2000) *	2,192	15.3	57.8	22.7	3.5		0.6	73.2	26.2
平成 4 (1992) *	2,284	19.1	53.8	23.2	2.8		1.1	72.9	26.0

* 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025) 年度調査 (郵送法) とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

日常の言葉遣いや話し方、あるいは文章の書き方など、国語について、どの程度関心があるかを尋ねた。

「非常に興味がある」(14.9%)と「ある程度関心がある」(68.2%)を合わせた「関心がある(計)」は83.1%となっている。一方、「全く関心がない」(1.1%)と「余り関心がない」(14.7%)を合わせた「関心がない(計)」は15.8%となっている。

過去の調査結果(令和 3 (2021)、令和 5 (2023) 年度)と比較すると、「関心がある(計)」は、令和 5 (2023) 年度 から 2 ポイントと増加している。一方、「関心がない(計)」は、令和 5 (2023) 年度 から 3 ポイントと減少している。

【以下、次ページ、図 1 参照】

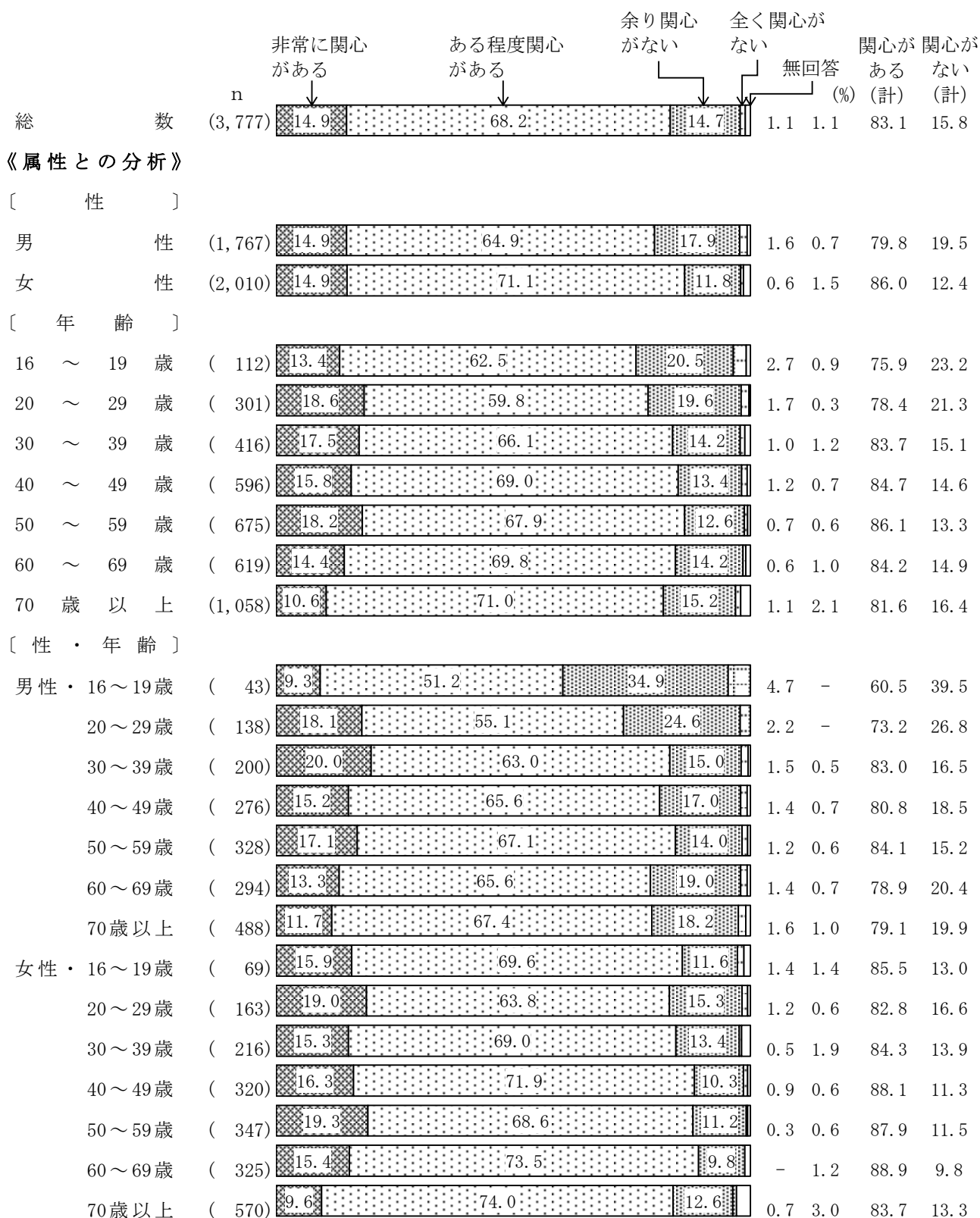
《属性との分析》

性別に見ると、「関心がある(計)」(男性 79.8%、女性 86.0%)は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「関心がある(計)」は、50 代で他の年代より高く 86.1%となっている。

性・年齢別に見ると、「関心がある(計)」は、女性の 40～60 代で他の年代より高く 9 割弱となっている。

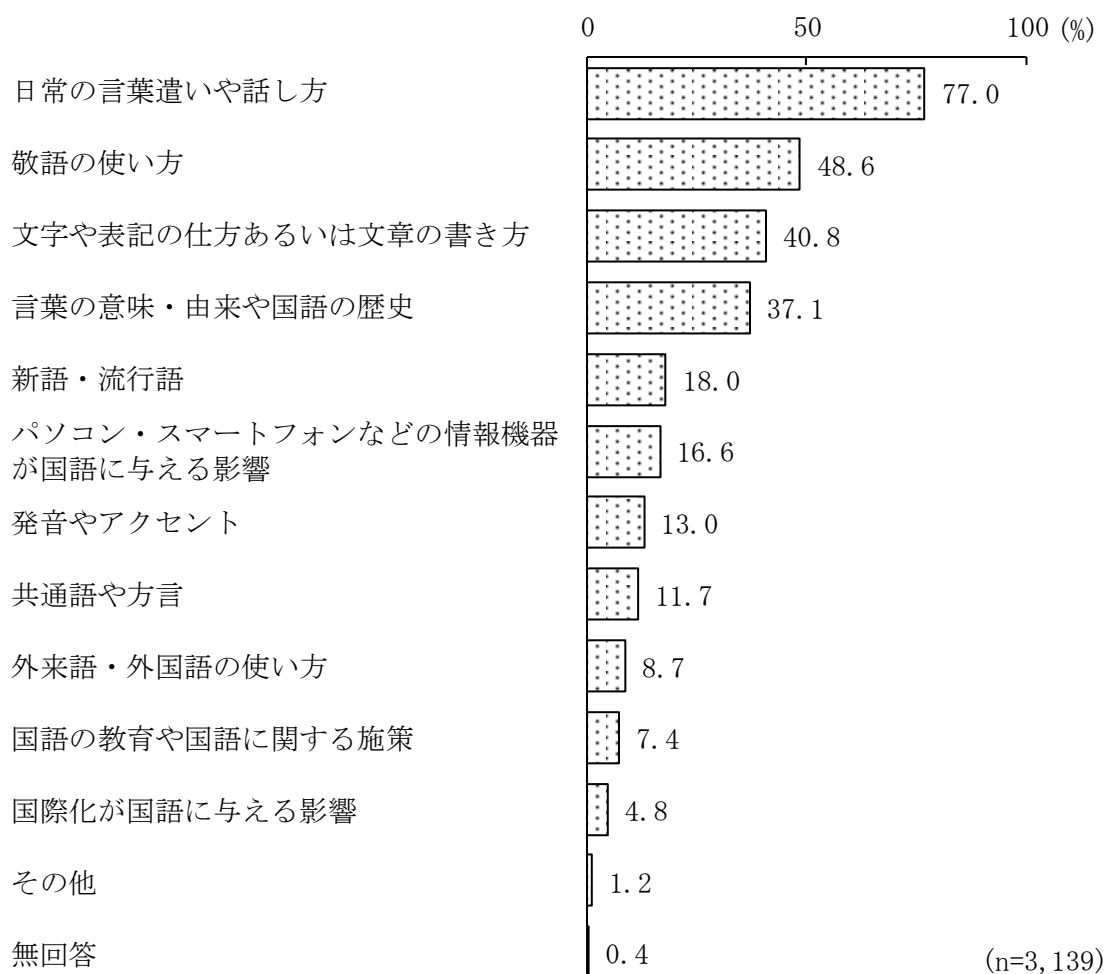
図1 国語への関心（性別、年齢別、性・年齢別）



関心がある点

(問1で「非常に関心がある」「ある程度関心がある」と答えた人に)

付問 では、国語のどのような点に関心がありますか。この中から三つまで選んでください。



(参考：過去の調査結果) 表2 関心がある点

	n	日常の言葉遣いや話し方	敬語の使い方	文字や表記の仕方あるいは文章の書き方	言葉の意味・由来や国語の歴史	新語・流行語	パソコン・スマートフォンなどの情報機器が国語に与える影響 *2	発音やアクセント	共通語や方言	外来語・外国語の使い方	国語の教育や国語に関する施策	国際化が国語に与える影響	その他	無回答	(%)
令和7(2025)	3,139	77.0	48.6	40.8	37.1	18.0	16.6	13.0	11.7	8.7	7.4	4.8	1.2	0.4	
令和5(2023)	2,879	80.7	48.9	42.4	38.3	17.6	14.0	13.2	10.7	9.0	6.2	3.4	0.9	0.3	
令和3(2021)	2,929	79.4	48.8	38.4	35.7	20.0	15.5	13.5	10.6	11.1	8.4	4.5	1.1	0.1	
平成30(2018) *1	1,498	73.7	62.1	27.3	29.0	18.3	12.8	16.5	12.1	11.1	8.5	6.2	0.1		0.4
平成29(2017) *1	1,542	71.6	61.2	26.0	30.5	17.6	11.3	16.8	12.5	9.5	8.0	5.4	0.5		0.4
平成12(2000) *1	1,604	75.5	56.5	23.4	23.5	18.1	15.1	19.5	11.2	10.9	8.3	5.4	-		0.4
平成4(1992) *1	1,665	77.4	58.5	27.9	25.2	17.4	8.3	15.6	7.9	10.7	10.0	5.9	0.1		1.0

*1 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和7(2025)年度調査(郵送法)とは調査方法が異なるため、参考値として示している。

表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

*2 平成4(1992)年度調査は「ワープロなどの情報機器が国語に与える影響」、平成12(2000)年度、29(2017)年度、30(2018)年度調査は「パソコン・ワープロなどの情報機器が国語に与える影響」

国語に「非常に関心がある」「ある程度関心がある」と答えた人（全体の 83.1%）に、どのような点に関心があるかを尋ねた（選択肢の中から三つまで回答）。【5 ページ参照】

「日常の言葉遣いや話し方」が 77.0%で最も高く、以下、「敬語の使い方」（48.6%）、「文字や表記の仕方あるいは文章の書き方」（40.8%）、「言葉の意味・由来や国語の歴史」（37.1%）、「新語・流行語」（18.0%）、「パソコン・スマートフォンなどの情報機器が国語に与える影響」（16.6%）、「発音やアクセント」（13.0%）、「共通語や方言」（11.7%）、「外来語・外国語の使い方」（8.7%）、「国語の教育や国語に関する施策」（7.4%）、「国際化が国語に与える影響」（4.8%）となっている。

過去の調査結果（令和 3（2021）、令和 5（2023）年度）と比較すると、「日常の言葉遣いや話し方」が令和 5（2023）年度）から 4 ポイントと減少している。

【以下、次ページ、表 3 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「日常の言葉遣いや話し方」（男性 72.9%、女性 80.3%）、「敬語の使い方」（男性 44.3%、女性 52.2%）は、女性の方が高く、「言葉の意味・由来や国語の歴史」（男性 42.4%、女性 32.8%）、「パソコン・スマートフォンなどの情報機器が国語に与える影響」（男性 18.9%、女性 14.7%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「敬語の使い方」は、20～40 代で他の年代より高く 5 割台半ばから 5 割台後半となっている。「文字や表記の仕方あるいは文章の書き方」は、40 代で他の年代より高く 45.5%、「言葉の意味・由来や国語の歴史」は、50 代で他の年代より高く 43.0%となっている。「新語・流行語」「共通語や方言」は、16～19 歳で他の年代より高く約 3 割となっている。

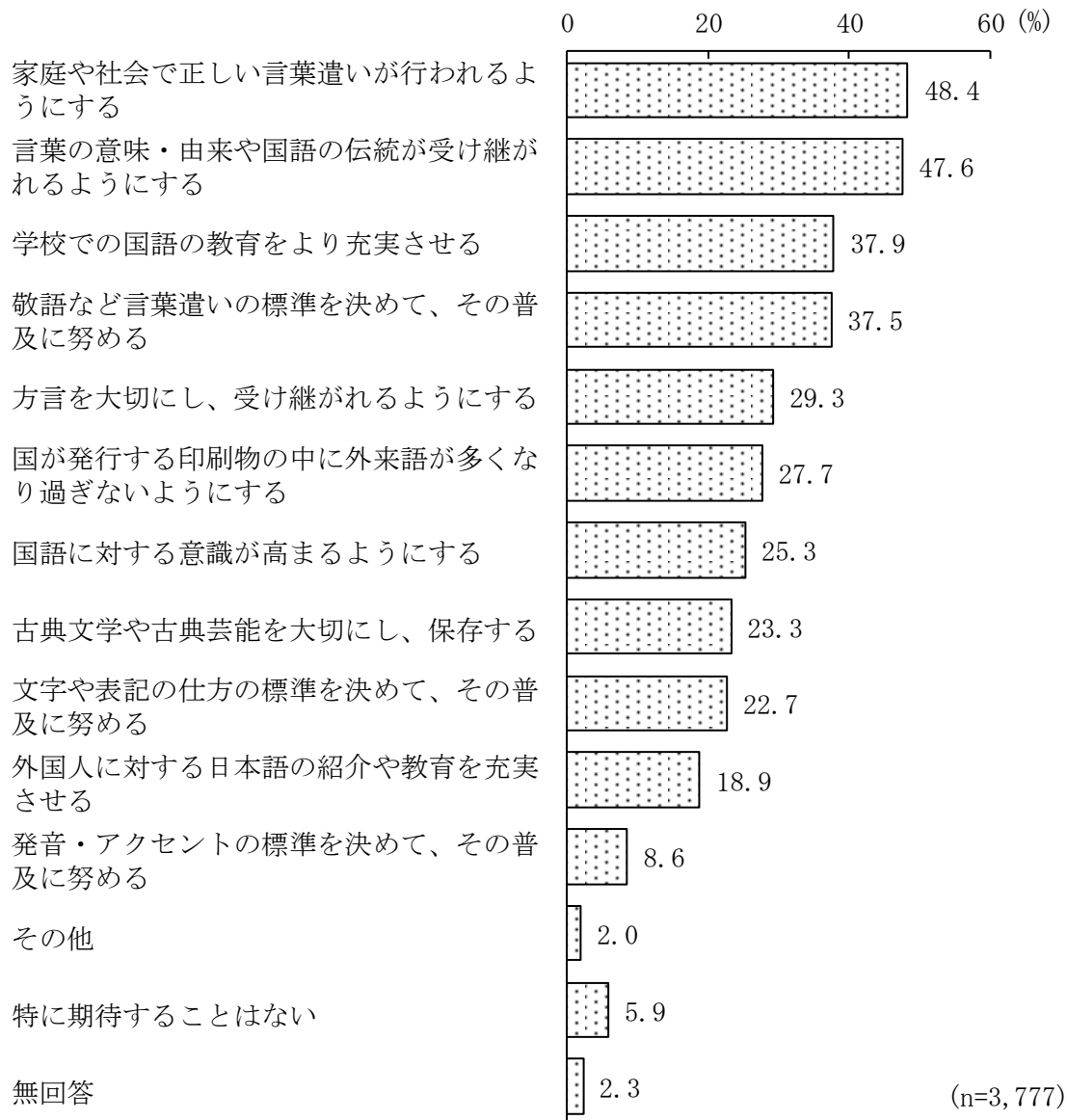
性・年齢別に見ると、「日常の言葉遣いや話し方」は、女性の 60 代で他の年代より高く 85.8%となっている。「敬語の使い方」は、女性の 20～40 代で他の年代より高く約 6 割となっている。「文字や表記の仕方あるいは文章の書き方」は、女性の 20～40 代で他の年代より高く 4 割台後半となっている。「言葉の意味・由来や国語の歴史」は、男性の 50～60 代で他の年代より高く共に 45.7%となっている。

表3 関心がある点（性別、年齢別、性・年齢別）

		n	日常の言葉遣い や話し方	敬語の使い方	文字や表記の仕方 あるいは文章の書き方	言葉の意味・由来や 国語の歴史	新語・流行語	パソコン・スマートフォン などの情報機器が 国語に与える影響	発音やアクセント	共通語や方言	外来語・外国語の 使い方	国語の教育や 国語に関する施策	国際化が国語に 与える影響
総数		3,139	77.0	48.6	40.8	37.1	18.0	16.6	13.0	11.7	8.7	7.4	4.8
《属性との分析》													
〔性別〕													
男性	16～19歳	1,410	72.9	44.3	40.1	42.4	17.7	18.9	12.8	11.6	9.6	8.2	5.6
	20～29歳	1,729	80.3	52.2	41.4	32.8	18.3	14.7	13.1	11.7	7.9	6.8	4.2
女性	16～19歳	85	56.5	43.5	28.2	36.5	30.6	11.8	16.5	29.4	8.2	2.4	4.7
	20～29歳	236	76.3	57.2	42.4	30.9	10.2	14.8	12.7	16.1	7.2	7.2	4.2
	30～39歳	348	80.7	54.0	41.7	35.3	14.1	15.8	10.9	11.8	8.6	6.0	3.2
	40～49歳	505	78.8	54.5	45.5	31.9	15.6	15.0	13.3	12.5	7.3	7.7	4.0
	50～59歳	581	74.9	50.8	42.7	43.0	16.7	15.7	13.8	11.2	6.0	5.7	3.3
	60～69歳	521	78.5	43.2	40.3	37.8	17.9	14.8	14.8	11.1	10.6	9.0	6.5
	70歳以上	863	77.2	43.1	37.4	38.2	22.8	20.6	11.7	8.9	10.7	8.6	6.3
〔性・年齢〕													
男性	16～19歳	26	53.8	46.2	19.2	30.8	42.3	23.1	23.1	26.9	7.7	7.7	3.8
	20～29歳	101	67.3	52.5	36.6	35.6	9.9	16.8	15.8	8.9	9.9	10.9	8.9
	30～39歳	166	79.5	48.8	33.7	41.6	15.1	20.5	10.8	12.7	7.2	7.2	4.8
	40～49歳	223	74.9	46.2	42.6	41.3	16.1	18.8	12.1	13.0	8.5	7.2	5.4
	50～59歳	276	72.8	47.5	43.5	45.7	15.9	17.0	10.9	12.0	8.3	6.2	3.3
	60～69歳	232	69.4	37.1	41.4	45.7	19.4	15.5	15.9	12.9	12.5	7.3	6.9
	70歳以上	386	73.8	40.9	40.4	41.7	20.2	22.0	11.9	9.1	10.6	10.4	6.2
女性	16～19歳	59	57.6	42.4	32.2	39.0	25.4	6.8	13.6	30.5	8.5	-	5.1
	20～29歳	135	83.0	60.7	46.7	27.4	10.4	13.3	10.4	21.5	5.2	4.4	0.7
	30～39歳	182	81.9	58.8	48.9	29.7	13.2	11.5	11.0	11.0	9.9	4.9	1.6
	40～49歳	282	81.9	61.0	47.9	24.5	15.2	12.1	14.2	12.1	6.4	8.2	2.8
	50～59歳	305	76.7	53.8	42.0	40.7	17.4	14.4	16.4	10.5	3.9	5.2	3.3
	60～69歳	289	85.8	48.1	39.4	31.5	16.6	14.2	13.8	9.7	9.0	10.4	6.2
	70歳以上	477	79.9	44.9	35.0	35.4	24.9	19.5	11.5	8.8	10.7	7.1	6.3

2. 国語に関して国に期待すること

問2 あなたは、国語に関して、国に期待することがありますか。この中から幾つでも選んでください。



(参考：過去の調査結果) 表4 国語に関して国に期待すること

	n	家庭や社会で正しい言葉遣いが行われるようにする	言葉の意味・由来や国語の伝統が受け継がれるようにする	学校での国語の教育をより充実させる	敬語など言葉遣いの標準を決めて、その普及に努める	方言を大切にし、受け継がれるようにする	国が発行する印刷物の中に外来語が多くなり過ぎないようにする	国語に対する意識が高まるようにする	古典文学や古典芸能を大切にし、保存する	文字や表記の仕方の標準を決めて、その普及に努める	外国人に対する日本語の紹介や教育を充実させる	発音・アクセントの標準を決めて、その普及に努める	その他	特に期待することはない	無回答	(%) 分からない
令和7(2025)	3,777	48.4	47.6	37.9	37.5	29.3	27.7	25.3	23.3	22.7	18.9	8.6	2.0	5.9	2.3	
平成30(2018)*	1,960	39.5	33.3	35.3	30.0	24.5	23.5	25.9	18.0	13.6	15.5	8.0	0.8	12.6		1.4
平成22(2010)*	2,104	38.8	31.9	36.8	23.9	22.1	24.3	28.0	18.6	9.9	11.3	6.3	0.7	15.7		1.7
平成11(1999)*	2,196	42.6	29.8	36.6	24.5	22.3	25.2	23.6	20.5	9.6	12.3	10.5	1.0	15.2		2.4

* 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和7(2025)年度調査(郵送法)とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

国語に関して、国に期待することを尋ねた（選択肢の中から幾つでも回答）。【8 ページ参照】

「家庭や社会で正しい言葉遣いが行われるようにする」が 48.4%で最も高く、次いで「言葉の意味・由来や国語の伝統が受け継がれるようにする」が 47.6%となっている。以下、「学校での国語の教育をより充実させる」(37.9%)、「敬語など言葉遣いの標準を決めて、その普及に努める」(37.5%)、「方言を大切にし、受け継がれるようにする」(29.3%)、「国が発行する印刷物の中に外来語が多くなり過ぎないようにする」(27.7%)、「国語に対する意識が高まるようにする」(25.3%)、「古典文学や古典芸能を大切にし、保存する」(23.3%)、「文字や表記の仕方の標準を決めて、その普及に努める」(22.7%)、「外国人に対する日本語の紹介や教育を充実させる」(18.9%)、「発音・アクセントの標準を決めて、その普及に努める」(8.6%)となっている。一方、「特に期待することはない」と答えた人は 5.9%となっている。

【以下、次ページ、表 5 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「家庭や社会で正しい言葉遣いが行われるようにする」(男性 45.2%、女性 51.1%)、「学校での国語の教育をより充実させる」(男性 34.2%、女性 41.2%)、「古典文学や古典芸能を大切にし、保存する」(男性 20.1%、女性 26.1%)は女性の方が、「文字や表記の仕方の標準を決めて、その普及に努める」(男性 25.7%、女性 20.1%)は男性の方が、それぞれ 5 ポイント以上高くなっている。

年齢別に見ると、「家庭や社会で正しい言葉遣いが行われるようにする」は 70 歳以上で、「言葉の意味・由来や国語の伝統が受け継がれるようにする」は 50～60 代で、それぞれ他の年代より高く 5 割台となっている。「学校での国語の教育をより充実させる」「敬語など言葉遣いの標準を決めて、その普及に努める」「国が発行する印刷物の中に外来語が多くなり過ぎないようにする」は、70 歳以上で他の年代より高く 4 割台となっている。

性・年齢別に見ると、「家庭や社会で正しい言葉遣いが行われるようにする」は女性の 70 歳以上で、「言葉の意味・由来や国語の伝統が受け継がれるようにする」は男女の 60 代で、それぞれ他の年代より高く 5 割台後半となっている。「学校での国語の教育をより充実させる」は女性の 40 代と 60 代で、「敬語など言葉遣いの標準を決めて、その普及に努める」は男性の 70 歳以上で、それぞれ他の年代より高く 4 割台半ばとなっている。「方言を大切にし、受け継がれるようにする」は、男性の 60 代と女性の 16～19 歳で他の年代より高く約 4 割となっている。「国が発行する印刷物の中に外来語が多くなり過ぎないようにする」は、男女とも年代が高いほど割合が高くなる傾向が見られ、男女の 70 歳以上で 4 割台となっている。「国語に対する意識が高まるようにする」は女性の 60 代以上で、「古典文学や古典芸能を大切にし、保存する」は女性の 50 代で、「文字や表記の仕方の標準を決めて、その普及に努める」は男性の 70 歳以上で、それぞれ他の年代より高く 3 割台前半となっている。

《意識・行動との分析》

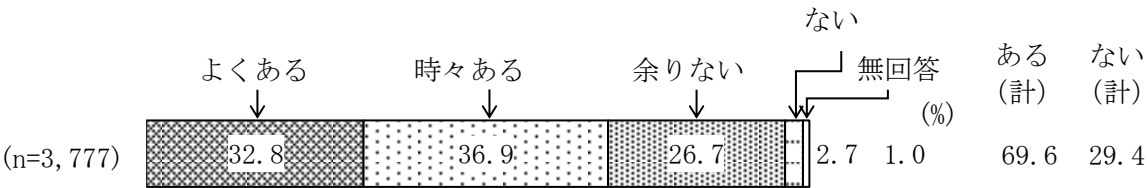
国語への関心別に見ると、全ての具体的な項目は、国語への「関心がある（計）」と答えた人の方が「関心がない（計）」と答えた人より高くなっている。

表5 国語に関して国に期待すること（性別・年齢別、性・年齢別、国語への関心別）

	n	家庭や社会で正しい言葉遣いが行われるようにする	言葉の意味・由来や国語の伝統が受け継がれるようにする	学校での国語の教育をより充実させる	敬語など言葉遣いの標準を決めて、その普及に努める	方言を大切にし、受け継がれるようにする	国が発行する印刷物の中に外来語が多くなり過ぎないようにする	国語に対する意識が高まるようにする	古典文学や古典芸能を大切にし、保存する	文字や表記の仕方の標準を決めて、その普及に努める	外国人に対する日本語の紹介や教育を充実させる	発音・アクセントの標準を決めて、その普及に努める	(%) 特に期待することはない
総数	3,777	48.4	47.6	37.9	37.5	29.3	27.7	25.3	23.3	22.7	18.9	8.6	5.9
《属性との分析》													
〔性別〕													
男性	1,767	45.2	46.9	34.2	38.5	31.0	26.4	24.1	20.1	25.7	20.4	10.0	7.1
女性	2,010	51.1	48.2	41.2	36.6	27.8	28.8	26.4	26.1	20.1	17.6	7.4	4.7
〔年齢〕													
16～19歳	112	30.4	33.9	25.0	25.9	35.7	13.4	14.3	18.8	12.5	13.4	3.6	15.2
20～29歳	301	44.2	36.2	31.9	36.9	28.2	14.6	15.6	20.3	21.6	21.6	6.6	10.6
30～39歳	416	46.2	36.8	35.1	38.2	27.9	16.3	21.2	20.4	20.9	16.6	5.3	8.7
40～49歳	596	44.5	44.3	39.4	34.9	26.8	14.4	28.0	23.2	22.3	19.3	9.4	6.4
50～59歳	675	45.2	53.0	36.1	35.3	31.0	21.9	22.7	26.5	20.4	19.6	9.6	6.2
60～69歳	619	49.9	56.5	39.3	38.6	32.5	33.4	26.2	23.7	24.4	20.5	9.0	2.9
70歳以上	1,058	55.7	49.5	41.6	40.8	27.9	45.2	30.6	23.4	25.6	18.1	9.6	3.6
〔性別・年齢〕													
男性・16～19歳	43	34.9	39.5	18.6	23.3	27.9	16.3	16.3	18.6	25.6	18.6	9.3	16.3
20～29歳	138	34.8	30.4	31.2	34.1	20.3	15.9	15.2	16.7	20.3	21.7	6.5	16.7
30～39歳	200	43.0	34.5	30.0	37.5	29.5	16.0	24.0	17.0	23.5	18.5	7.0	10.0
40～49歳	276	41.3	44.2	33.7	35.1	26.1	13.0	27.2	19.6	22.1	22.1	10.1	8.0
50～59歳	328	42.7	53.7	32.3	36.3	32.9	18.9	22.3	21.0	23.8	22.3	10.1	8.2
60～69歳	294	45.6	55.1	32.0	39.8	38.1	34.0	21.4	22.1	26.5	21.8	9.9	3.4
70歳以上	488	53.7	49.2	41.0	44.3	32.0	42.6	28.5	20.9	30.9	18.0	12.3	3.5
女性・16～19歳													
20～29歳	69	27.5	30.4	29.0	27.5	40.6	11.6	13.0	18.8	4.3	10.1	—	14.5
30～39歳	163	52.1	41.1	32.5	39.3	35.0	13.5	16.0	23.3	22.7	21.5	6.7	5.5
40～49歳	216	49.1	38.9	39.8	38.9	26.4	16.7	18.5	23.6	18.5	14.8	3.7	7.4
50～59歳	320	47.2	44.4	44.4	34.7	27.5	15.6	28.8	26.3	22.5	16.9	8.8	5.0
60～69歳	347	47.6	52.4	39.8	34.3	29.1	24.8	23.1	31.7	17.3	17.0	9.2	4.3
70歳以上	325	53.8	57.8	45.8	37.5	27.4	32.9	30.5	25.2	22.5	19.4	8.3	2.5
《意識・行動との分析》	570	57.4	49.8	42.1	37.9	24.4	47.4	32.5	25.6	21.1	18.1	7.4	3.7
〔国語への関心〕													
関心がある（計）	3,139	51.7	51.0	40.3	40.6	29.9	29.4	27.8	25.1	24.6	19.8	9.1	3.5
関心がない（計）	595	33.3	31.4	27.4	22.9	27.7	19.8	13.6	14.8	14.1	15.0	6.4	18.5

3. 日常生活において、文字を手書きする頻度

問3 あなたには、日常生活において、文字を手書きする機会がありますか。それとも、ありませんか。
この中から選んでください。



(参考：過去の調査結果) 表6 日常生活において、文字を手書きする頻度

	n	よくある	時々ある	余りない	ない	無回答	分からない	ある (計)	ない (計)
令和7(2025)	3,777	32.8	36.9	26.7	2.7	1.0		69.6	29.4
平成26(2014)*	1,942	38.2	34.4	20.9	6.4		0.1	72.7	27.3

* 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和7(2025)年度調査(郵送法)とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

日常生活において、文字を手書きする機会があるかを尋ねた。

「よくある」が32.8%、「時々ある」が36.9%で、これらを合わせた「ある(計)」は69.6%となっている。一方、「ない」が2.7%、「余りない」が26.7%で、これらを合わせた「ない(計)」は29.4%となっている。

【以下、次ページ、図2参照】

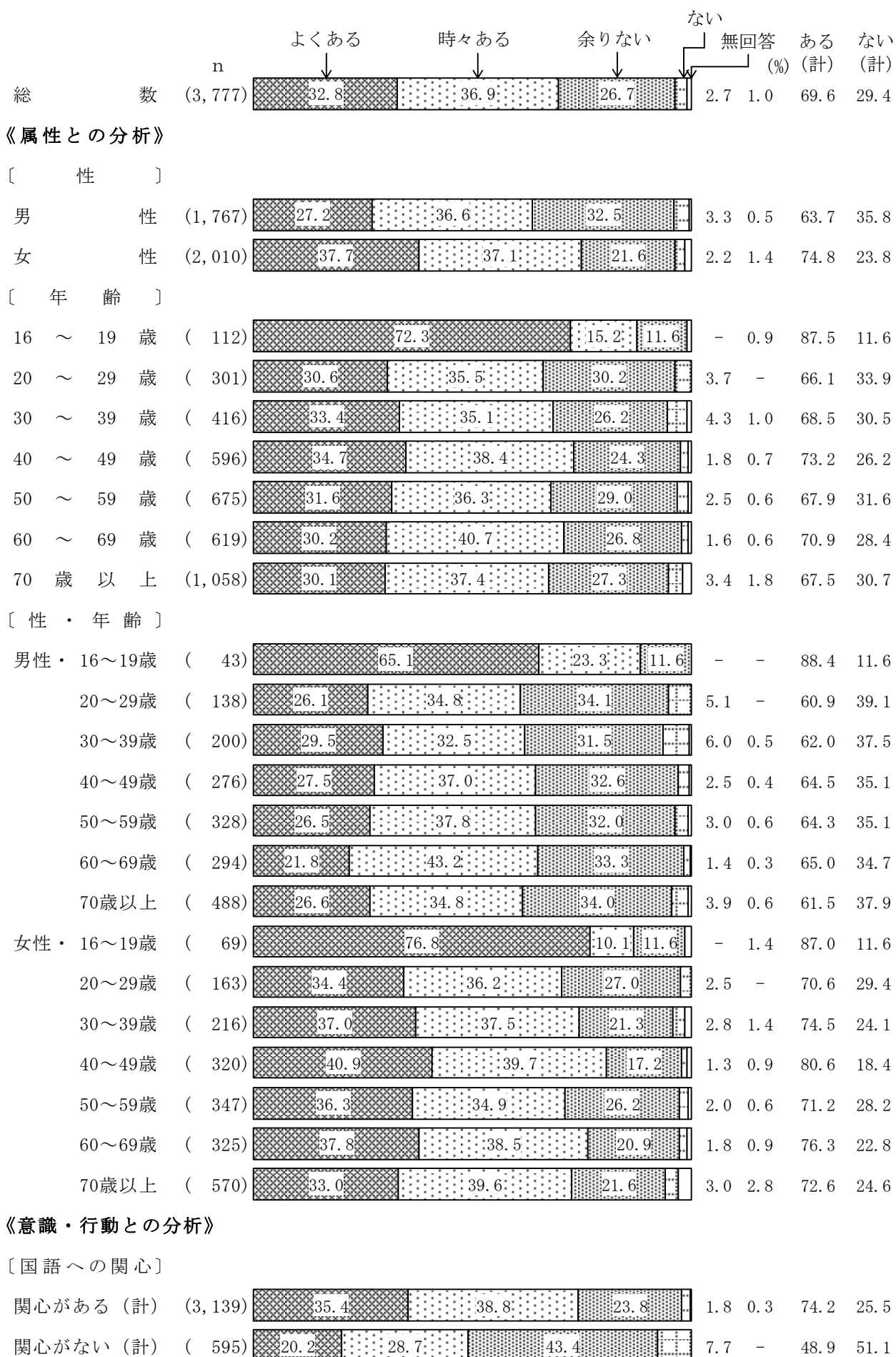
《属性との分析》

性別に見ると、「ある(計)」(男性63.7%、女性74.8%)は、女性の方が11ポイント高くなっている。
年齢別に見ると、「ある(計)」は、16～19歳で最も高く87.5%、次いで40代で73.2%となっている。
性・年齢別に見ると、「ある(計)」は、男女の16～19歳と女性の40代で他の年代より高く8割台となっている。

《意識・行動との分析》

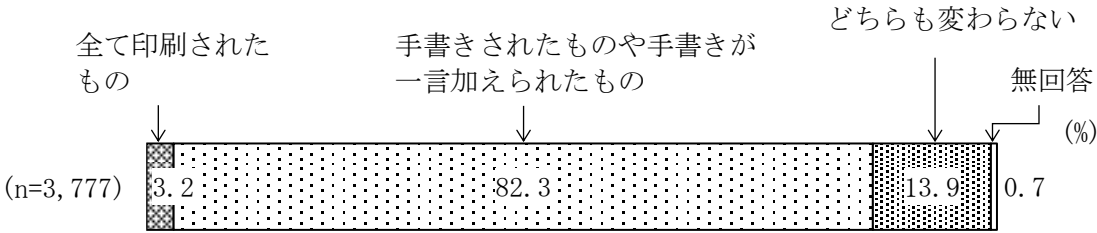
国語への関心別に見ると、「ある(計)」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(74.2%)の方が「関心がない(計)」と答えた人(48.9%)より高くなっている。

図2 日常生活において、文字を手書きする頻度（性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別）



4. 印刷されたものと手書きが加えられたものに対する感じ方

問 4 年賀状や挨拶状などの手紙やはがきは、印刷されたものが多くなっていますが、あなたは、文字の部分が全て印刷されたものと文字の部分が手書きされたものや手書きが一言加えられたものとは、どちらが良いと思いますか。(※1)



(参考：過去の調査結果) 表 7 印刷されたものと手書きが加えられたものに対する感じ方 (%)

	n	全て印刷されたもの	手書きされたものや手書きが一言加えられたもの	どちらも変わらない	無回答	分からない
令和 7 (2025)	3,777	3.2	82.3	13.9	0.7	
平成26(2014)※2	1,942	5.0	87.6	6.6		0.8

※1 平成 26(2014)年度は、「年賀状や挨拶状などは、印刷されたものが増えていますが、(以降は令和 7 (2025)年度と同様)」

※2 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025)年度調査(郵送法)とは調査方法が異なるため、参考値として示している。

年賀状や挨拶状などの手紙やはがきは、文字の部分が全て印刷されたものと文字の部分が手書きされたものや手書きが一言加えられたものとは、どちらが良いと思うかを尋ねた。

「手書きされたものや手書きが一言加えられたもの」が 82.3%で最も高く、「全て印刷されたもの」が 3.2%、「どちらも変わらない」が 13.9%となっている。

【以下、次ページ、図 3 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「手書きされたものや手書きが一言加えられたもの」(男性 76.9%、女性 87.0%)は、女性の方が高く、「どちらも変わらない」(男性 18.6%、女性 9.8%)は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「手書きされたものや手書きが一言加えられたもの」は、60 代以上で他の年代より高く 8 割台後半となっている。「どちらも変わらない」は、20～30 代で他の年代より高く 2 割台前半となっている。

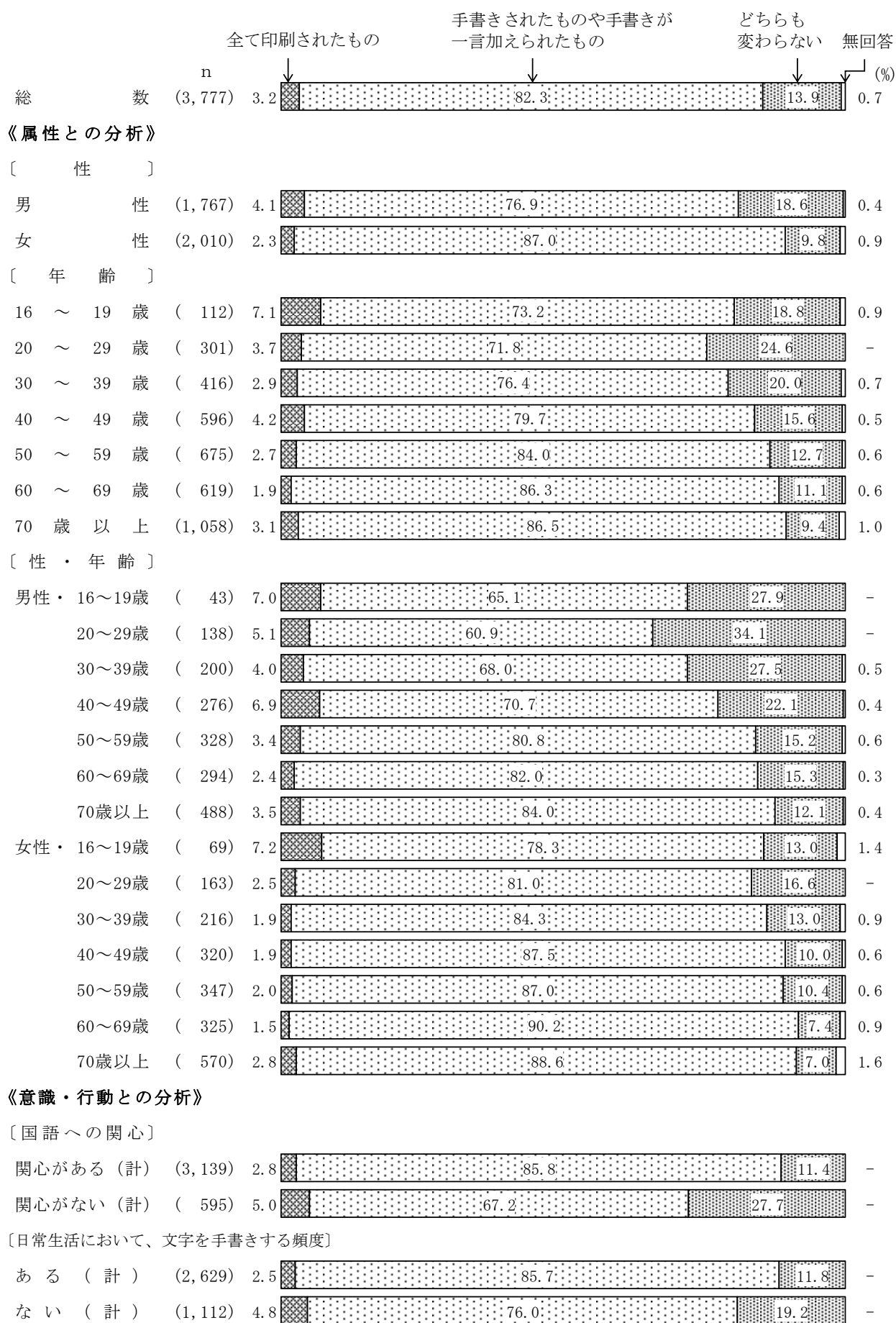
性・年齢別に見ると、「手書きされたものや手書きが一言加えられたもの」は、女性の 40 代以上で他の年代より高く 8 割台後半から約 9 割となっている。「どちらも変わらない」は、男性の 40 代以下で他の年代より高く 2～3 割台となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「手書きされたものや手書きが一言加えられたもの」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(85.8%)の方が「関心がない(計)」と答えた人(67.2%)より高くなっている。「どちらも変わらない」は、国語への「関心がない(計)」と答えた人(27.7%)の方が「関心がある(計)」と答えた人(11.4%)より高くなっている。

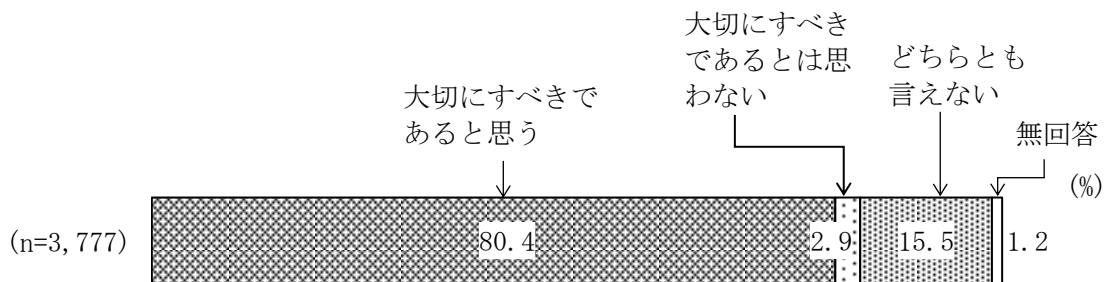
日常生活において、文字を手書きする頻度別に見ると、「手書きされたものや手書きが一言加えられたもの」は、文字を手書きすることが「ある(計)」と答えた人(85.7%)の方が「ない(計)」と答えた人(76.0%)より高くなっている。「どちらも変わらない」は、文字を手書きすることが「ない(計)」と答えた人(19.2%)の方が「ある(計)」と答えた人(11.8%)より高くなっている。

図3 印刷されたものと手書きが加えられたものに対する感じ方（性別、年齢別、性・年齢別、
国語への関心別、日常生活において、文字を手書きする頻度別）



5. 文字を手書きする習慣についての意識

問 5 文字を手書きする習慣は、これからの時代においても大切にすべきだと思いますか、それともそうは思いませんか。この中から選んでください。



(参考：過去の調査結果) 表 8 文字を手書きする習慣についての意識

	n	大切にすべきであると思う	大切にすべきであるとは思わない	どちらとも言えない	無回答	分からない (%)
令和 7 (2025)	3,777	80.4	2.9	15.5	1.2	
平成26(2014) *	1,942	91.5	1.6	6.4		0.5

* 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025)年度調査(郵送法)とは調査方法が異なるため、参考値として示している。

表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

文字を手書きする習慣は、これからの時代においても大切にすべきであると思うかを尋ねた。

「大切にすべきであると思う」が 80.4%で、「大切にすべきであるとは思わない」(2.9%)を 78 ポイント上回っている。「どちらとも言えない」が 15.5%となっている。

【以下、次ページ、図 4 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「大切にすべきであると思う」(男性 75.2%、女性 84.9%)は、女性の方が高くなっている。「大切にすべきであるとは思わない」(男性 4.5%、女性 1.6%)、「どちらとも言えない」(男性 19.4%、女性 12.0%)は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「大切にすべきであると思う」は、20～40代で7割台後半、16～19歳と50代以上で8割台前半となっている。

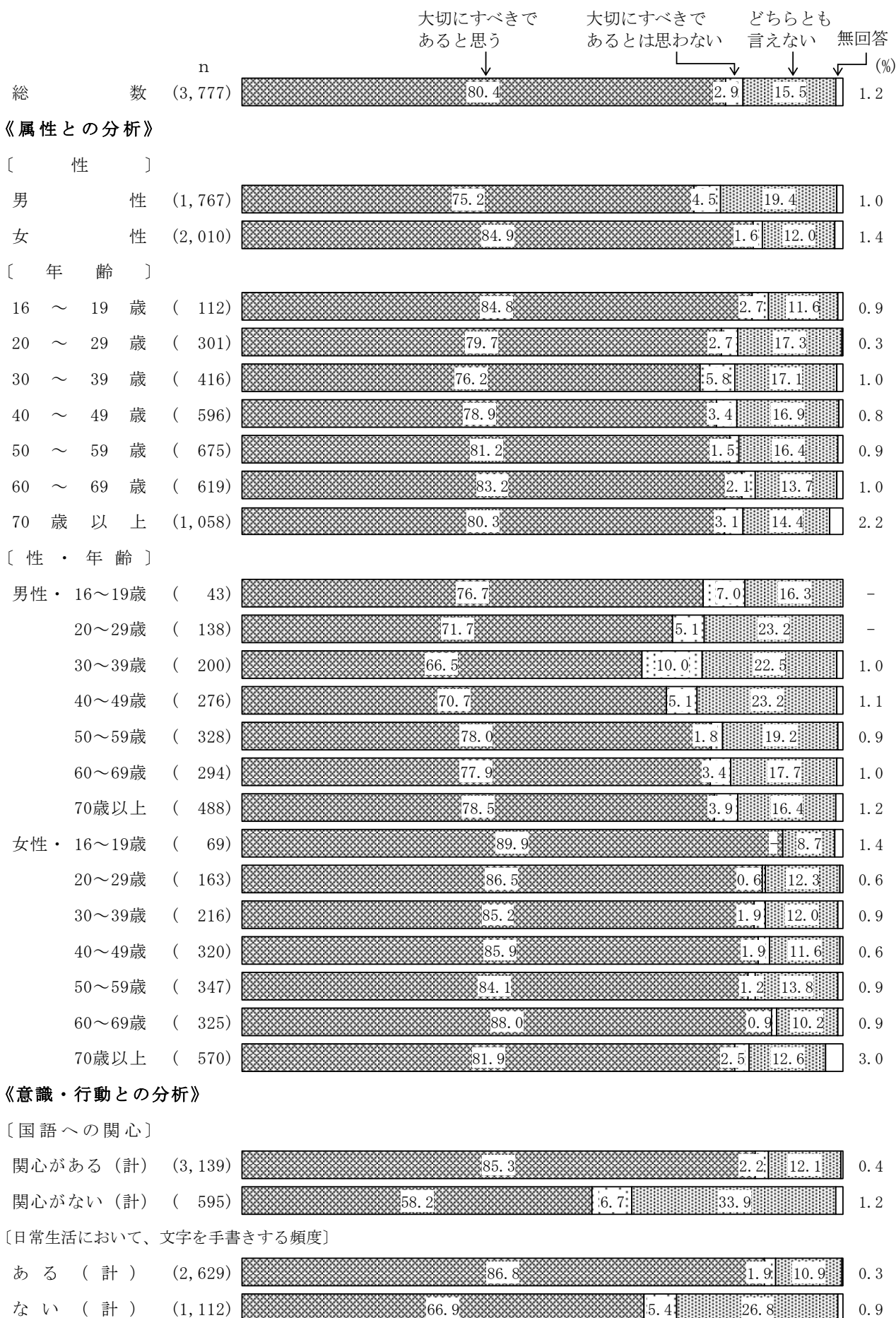
性・年齢別に見ると、「大切にすべきであると思う」は、女性の16～19歳と60代で他の年代より高く9割弱となっている。「大切にすべきであるとは思わない」は、男性の30代で他の年代より高く10.0%、「どちらとも言えない」は、男性の20～40代で他の年代より高く2割台前半となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「大切にすべきであると思う」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(85.3%)の方が「関心がない(計)」と答えた人(58.2%)より高くなっている。「大切にすべきであるとは思わない」「どちらとも言えない」は、国語への「関心がない(計)」と答えた人の方が「関心がある(計)」と答えた人より高くなっている。

日常生活において、文字を手書きする頻度別に見ると、「大切にすべきであると思う」は、文字を手書きすることが「ある(計)」と答えた人(86.8%)の方が「ない(計)」と答えた人(66.9%)より高くなっている。「大切にすべきであるとは思わない」「どちらとも言えない」は、文字を手書きすることが「ない(計)」と答えた人の方が「ある(計)」と答えた人より高くなっている。

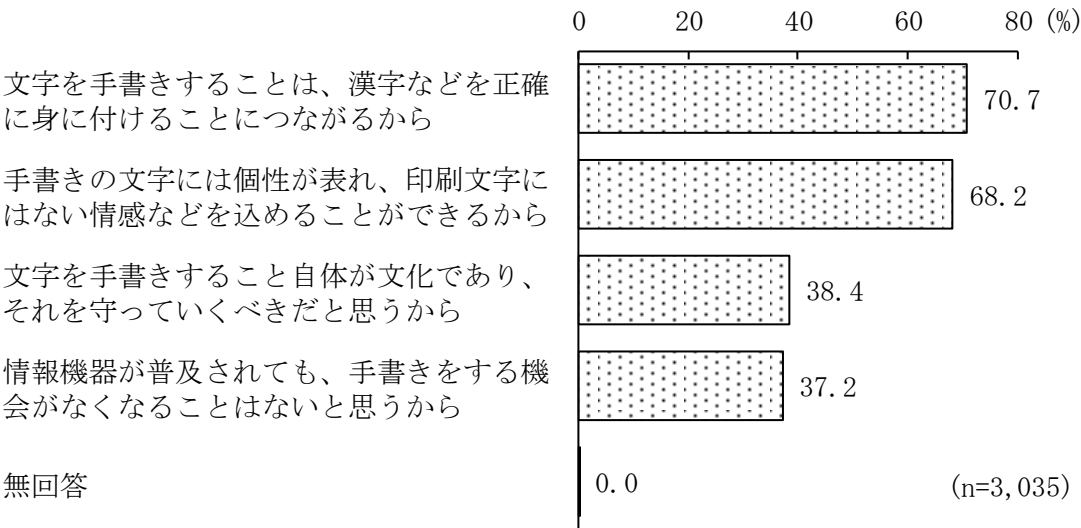
図4 文字を手書きする習慣についての意識（性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別、日常生活において、文字を手書きする頻度別）



大切にすべきであると思う理由

(問 5 で「大切にすべきであると思う」と答えた人に)

付問 1 文字を手書きする習慣を大切にすべきであると思うのはなぜですか。この中から幾つでも選んでください。



(参考：過去の調査結果) 表 9 大切にすべきであると思う理由

	n	文字を手書きすることは、漢字などを正確に身に付けることにつながるから	手書きの文字には個性が表れ、印刷文字にはない情感などを込めることができるから	文字を手書きすること自体が文化であり、それを守っていくべきだと思うから	情報機器が普及されても、手書きをする機会がなくなることはないと思うから	無回答	分からない
令和 7 (2025)	3,035	70.7	68.2	38.4	37.2	0.0	
平成26(2014) *	1,776	63.3	60.7	45.2	27.2		0.4

* 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025)年度調査(郵送法)とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

文字を手書きする習慣をこれからの時代においても「大切にすべきであると思う」と答えた人(全体の 80.4%)に、その理由を尋ねた(選択肢の中から幾つでも回答)。

「文字を手書きすることは、漢字などを正確に身に付けることにつながるから」が 70.7%で最も高く、次いで「手書きの文字には個性が表れ、印刷文字にはない情感などを込めることができるから」が 68.2%となっている。以下、「文字を手書きすること自体が文化であり、それを守っていくべきだと思うから」(38.4%)、「情報機器が普及されても、手書きをする機会がなくなることはないと思うから」(37.2%)となっている。

【以下、次ページ、表 10 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「文字を手書きすることは、漢字などを正確に身に付けることにつながるから」(男性 67.7%、女性 73.1%)、「手書きの文字には個性が表れ、印刷文字にはない情感などを込めることができるから」(男性 64.8%、女性 70.9%)は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「文字を手書きすることは、漢字などを正確に身に付けることにつながるから」は、16～19 歳(51.6%)から 70 歳以上(79.3%)に掛けて、年代が上がるほど高くなる傾向がある。「文字を手書きすること自体が文化であり、それを守っていくべきだと思うから」は、60 代以上で他の年代よ

り高く 4 割台半ばとなっている。

性・年齢別に見ると、「文字を手書きすることは、漢字などを正確に身に付けることにつながるから」は、男性の 70 歳以上と女性の 60 代以上で他の年代より高く 7 割台後半から 8 割台前半となっている。「文字を手書きすること自体が文化であり、それを守っていくべきだと思うから」は、男女の 60 代以上で他の年代より高く 4 割台半ばとなっている。「情報機器が普及されても、手書きをする機会がなくなることはないと思うから」は、男性の 40 代と女性の 60 代以上で他の年代より高く 4 割台となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、全ての具体的な項目は、国語への「関心がある（計）」と答えた人の方が「関心がない（計）」と答えた人より高くなっている。

日常生活において、文字を手書きする頻度別に見ると、全ての具体的な項目は、文字を手書きすることが「ある（計）」と答えた人の方が「ない（計）」と答えた人より高くなっている。

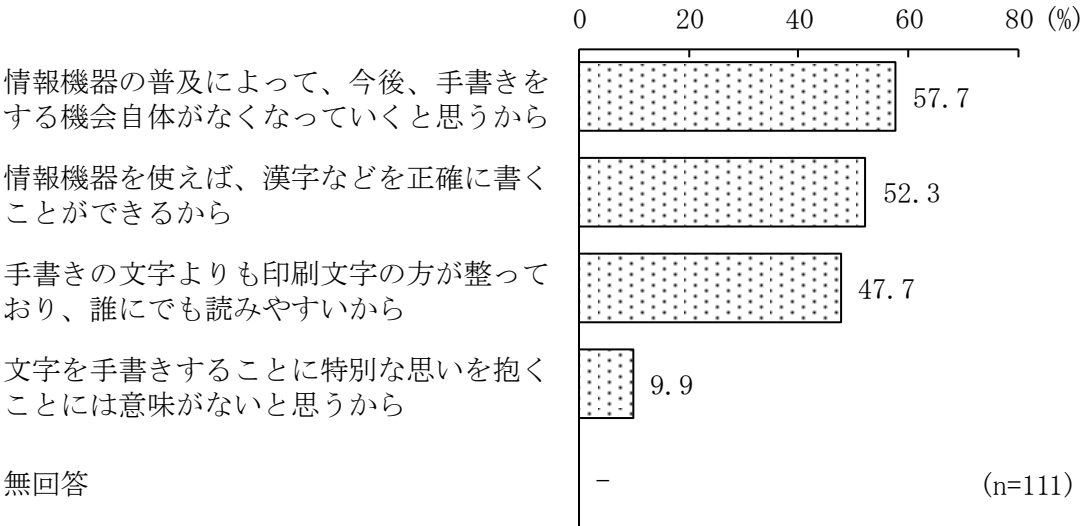
表 10 大切にすべきであると思う理由（性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別、日常生活において、文字を手書きする頻度別）

	n	文字を手書きすることは、漢字などを正確に身に付けることにつながるから	手書きの文字には個性が表れ、印刷文字にはない情感などを込めることができるから	文字を手書きすること自体が文化であり、それを守っていくべきだと思うから	情報機器が普及されても、手書きをする機会がなくなることはないと思うから
総 数	3,035	70.7	68.2	38.4	37.2
《 属 性 と の 分 析 》					
〔 性 〕					
男 性	1,328	67.7	64.8	39.5	36.2
女 性	1,707	73.1	70.9	37.4	38.0
〔 年 齢 〕					
16 ～ 19 歳	95	51.6	72.6	29.5	23.2
20 ～ 29 歳	240	59.2	67.9	27.1	36.3
30 ～ 39 歳	317	67.2	69.7	27.4	36.6
40 ～ 49 歳	470	67.7	67.7	34.9	37.7
50 ～ 59 歳	548	67.5	69.3	38.9	35.2
60 ～ 69 歳	515	74.0	68.0	45.0	39.8
70 歳 以 上	850	79.3	67.1	44.1	38.8
〔 性 ・ 年 齢 〕					
男 性 ・ 16 ～ 19 歳	33	51.5	72.7	36.4	30.3
20 ～ 29 歳	99	48.5	58.6	27.3	37.4
30 ～ 39 歳	133	65.4	65.4	30.1	37.6
40 ～ 49 歳	195	63.6	61.0	33.3	43.6
50 ～ 59 歳	256	67.2	64.5	41.8	34.8
60 ～ 69 歳	229	69.9	66.8	45.4	34.1
70 歳 以 上	383	76.0	66.6	44.4	34.5
女 性 ・ 16 ～ 19 歳	62	51.6	72.6	25.8	19.4
20 ～ 29 歳	141	66.7	74.5	27.0	35.5
30 ～ 39 歳	184	68.5	72.8	25.5	35.9
40 ～ 49 歳	275	70.5	72.4	36.0	33.5
50 ～ 59 歳	292	67.8	73.6	36.3	35.6
60 ～ 69 歳	286	77.3	68.9	44.8	44.4
70 歳 以 上	467	82.0	67.5	43.9	42.4
《意識・行動との分析》					
〔 国 語 へ の 関 心 〕					
関心がある（計）	2,677	71.3	69.0	39.6	37.6
関心がない（計）	346	65.9	62.7	28.6	33.8
〔日常生活において、文字を手書きする頻度〕					
あ る （ 計 ）	2,282	72.3	69.5	39.7	39.4
な い （ 計 ）	744	65.9	64.4	34.0	30.5

大切にすべきであると思わない理由

(問 5 で「大切にすべきであると思わない」と答えた人に)

付問 2 文字を手書きする習慣を大切にすべきであると思わないのはなぜですか。この中から幾つでも選んでください。



(参考：過去の調査結果) 表 11 大切にすべきであると思わない理由

	n	情報機器の普及によって、今後、手書きをする機会自体がなくなっていくと思うから	情報機器を使えば、漢字などを正確に書くことができるから	手書きの文字よりも印刷文字の方が整っており、誰にでも読みやすいから	文字を手書きすることに特別な思いを抱くことには意味がないと思うから	無回答	分からない
令和 7 (2025)	111	57.7	52.3	47.7	9.9	-	
平成26 (2014) *	32	46.9	6.3	50.0	12.5		3.1

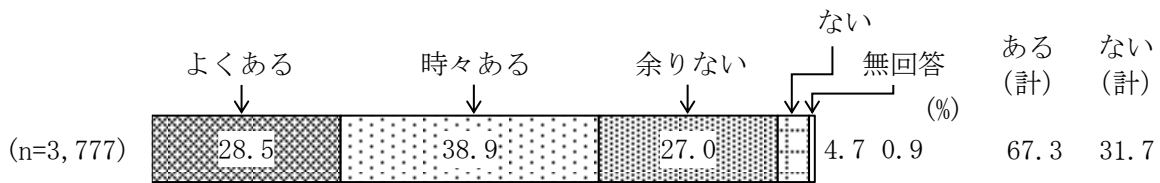
* 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025) 年度調査（郵送法）とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

文字を手書きする習慣をこれからの時代においても「大切にすべきであると思わない」と答えた人（全体の 2.9%）に、その理由を尋ねた（選択肢の中から幾つでも回答）。

「情報機器の普及によって、今後、手書きをする機会自体がなくなっていくと思うから」が 57.7%で最も高く、以下、「情報機器を使えば、漢字などを正確に書くことができるから」（52.3%）、「手書きの文字よりも印刷文字の方が整っており、誰にでも読みやすいから」（47.7%）、「文字を手書きすることに特別な思いを抱くことには意味がないと思うから」（9.9%）となっている。

6. 日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする頻度

問 6 あなたには、日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする機会がありますか。それとも、ありませんか。この中から選んでください。



日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする機会があるかを尋ねた。

「よくある」(28.5%)と「時々ある」(38.9%)を合わせた「ある(計)」は67.3%となっている。一方、「ない」(4.7%)と「余りない」(27.0%)を合わせた「ない(計)」は31.7%となっている。

【以下、次ページ、図5参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「ある(計)」(男性63.2%、女性70.9%)は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「ある(計)」は、16～19歳と70歳以上で他の年代より高く7割台後半となっている。

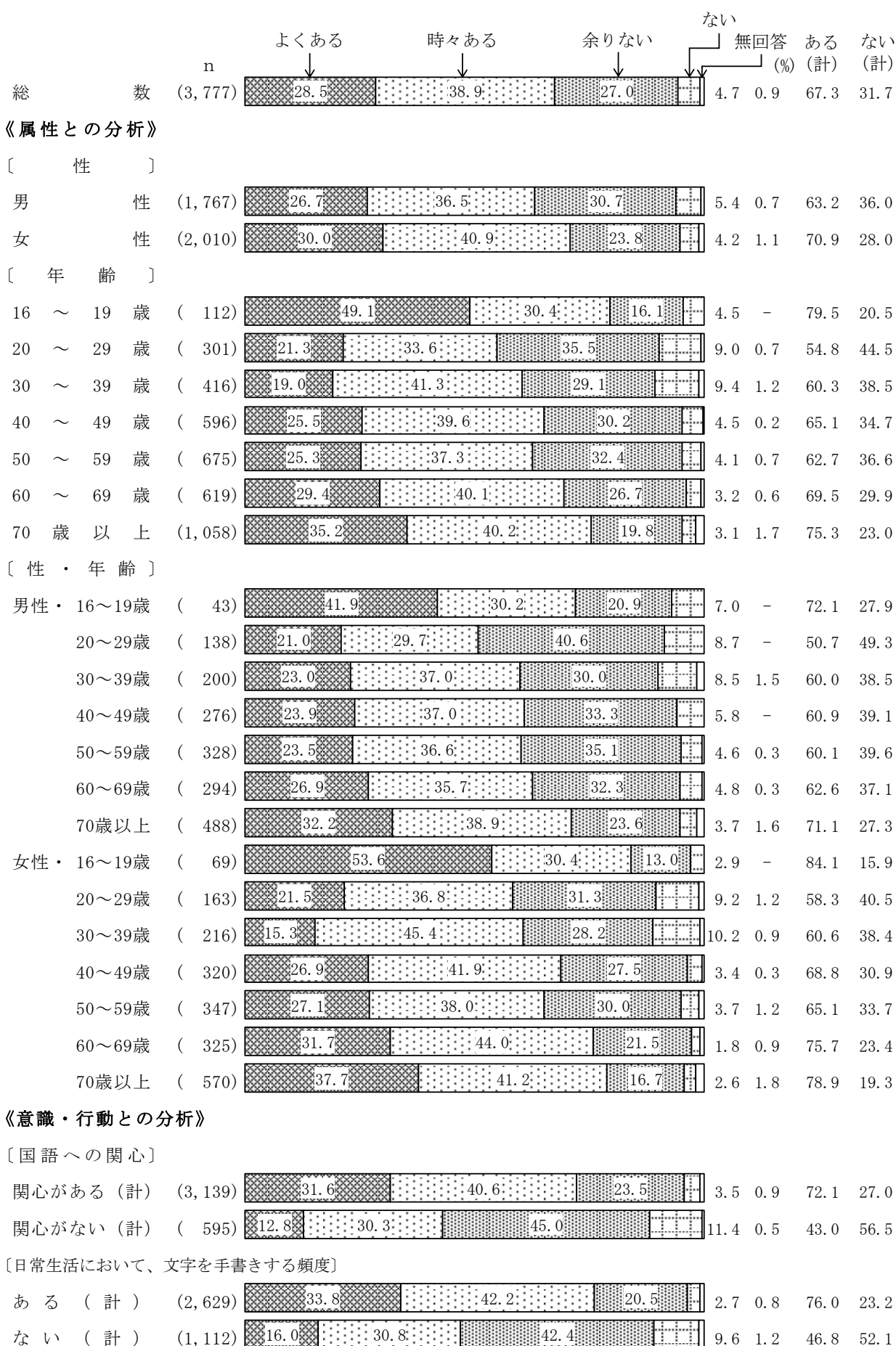
性・年齢別に見ると、「ある(計)」は、女性の16～19歳、60代以上で他の年代より高く7割台後半から8割台前半となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「ある(計)」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(72.1%)の方が「関心がない(計)」と答えた人(43.0%)より高くなっている。

日常生活において、文字を手書きする頻度別に見ると、「ある(計)」は、文字を手書きすることが「ある(計)」と答えた人(76.0%)の方が「ない(計)」と答えた人(46.8%)より高くなっている。

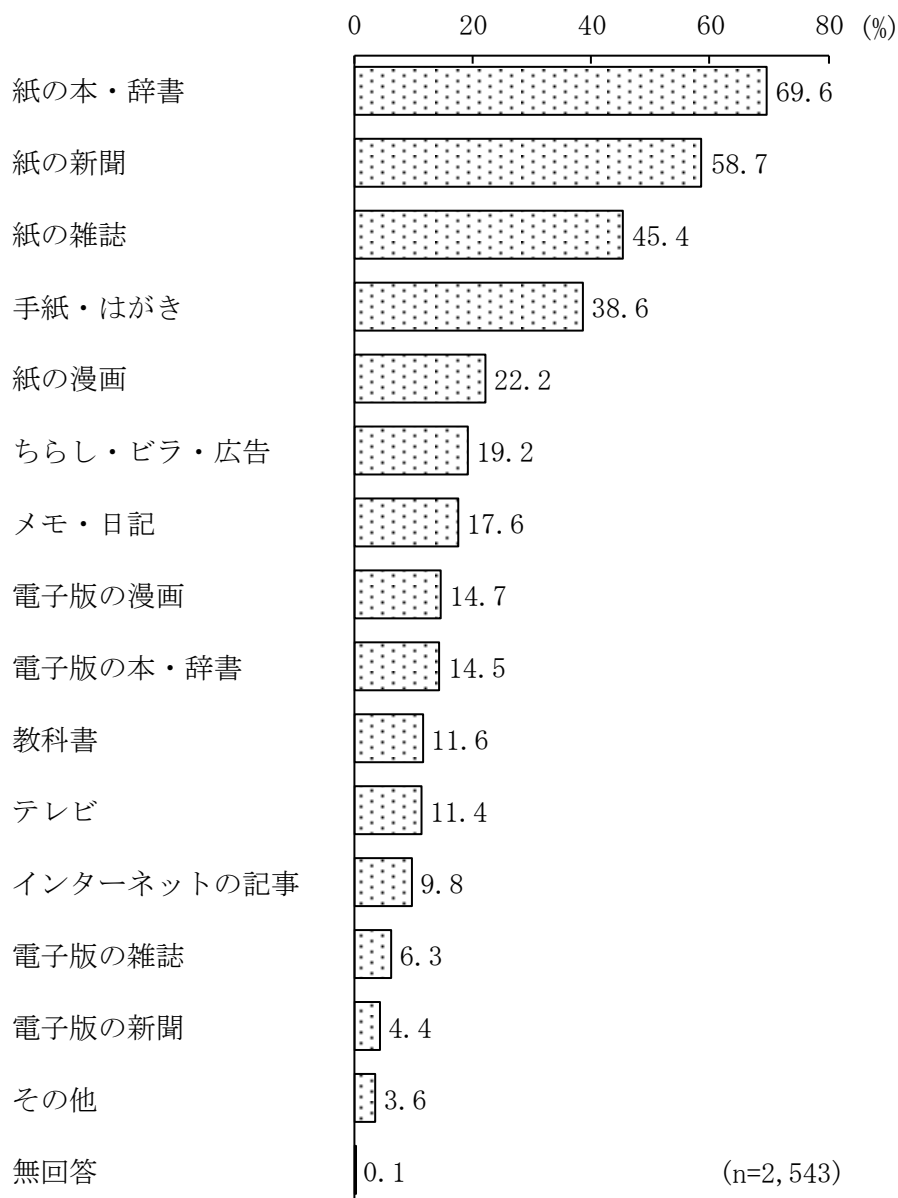
図5 日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする頻度（性別、年齢別、性・年齢別、
国語への関心別、日常生活において、文字を手書きする頻度別）



縦書きで文字を読んだり書いたりするところ

(問6で「よくある」「時々ある」と答えた人に)

付問 では、主にどのようなところで、縦書きで文字を読んだり書いたりする機会がありますか。
この中から幾つでも選んでください。



日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする機会が「よくある」「時々ある」と答えた人（全体の67.3%）に、主にどのようなところで、縦書きで文字を読んだり書いたりする機会があるかを尋ねた（選択肢の中から幾つでも回答）。

「紙の本・辞書」が69.6%で最も高く、以下、「紙の新聞」(58.7%)、「紙の雑誌」(45.4%)、「手紙・はがき」(38.6%)、「紙の漫画」(22.2%)、「ちらし・ビラ・広告」(19.2%)、「メモ・日記」(17.6%)、「電子版の漫画」(14.7%)、「電子版の本・辞書」(14.5%)、「教科書」(11.6%)、「テレビ」(11.4%)、「インターネットの記事」(9.8%)、「電子版の雑誌」(6.3%)、「電子版の新聞」(4.4%)となっている。

【以下、次ページ、表 12 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「紙の本・辞書」（男性 67.4%、女性 71.3%）、「手紙・はがき」（男性 32.9%、女性 43.1%）、「ちらし・ビラ・広告」（男性 16.6%、女性 21.2%）、「メモ・日記」（男性 13.9%、女性 20.5%）、は、女性の方が高く、「インターネットの記事」（男性 12.9%、女性 7.3%）、「電子版の新聞」（男性 6.8%、女性 2.5%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「紙の新聞」は、16～19 歳（14.6%）から 70 歳以上（81.6%）に掛けて、年代が上がるに従って高くなっている。「紙の雑誌」「手紙・はがき」は、年代が上がるほど高くなる傾向があり、「紙の雑誌」は 60 代以上で、「手紙・はがき」は 70 歳以上で、それぞれ他の年代より高く 5 割台となっている。「紙の漫画」は、40 代以下で他の年代より高く 3～4 割台となっている。「ちらし・ビラ・広告」「メモ・日記」は、いずれも年代が上がるほど高くなる傾向があり、70 歳以上で約 3 割となっている。「電子版の漫画」は、40 代以下で他の年代より高く 2～4 割台、「電子版の本・辞書」は、20～40 代で他の年代より高く 2～3 割台となっている。「教科書」は、16～19 歳で他の年代より高く 71.9%となっている。

性・年齢別に見ると、「紙の本・辞書」は、女性の 20～30 代、60 代で他の年代より高く 7 割台後半となっている。「紙の新聞」は、男女とも年代が上がるに従って高くなり、男女の 70 歳以上で 8 割台前半となっている。「紙の雑誌」「手紙・はがき」は、男女とも年代が上がるほど高くなる傾向がある。「紙の漫画」は、男性の 40 代以下と女性の 20～40 代で他の年代より高く 3 割台半ばから 4 割台半ばとなっている。「ちらし・ビラ・広告」は女性の 60 代以上で、「メモ・日記」は男女の 70 歳以上で、それぞれ他の年代より高く 2 割台半ばから 3 割台半ばとなっている。「電子版の漫画」は男性の 20～40 代と女性の 40 代以下で、「電子版の本・辞書」は男性の 20～40 代と女性の 20～30 代で、それぞれ他の年代より高く 2 割台後半から 4 割台前半となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「紙の本・辞書」「紙の雑誌」「手紙・はがき」は、国語への「関心がある（計）」と答えた人の方が「関心がない（計）」と答えた人より高くなっている。

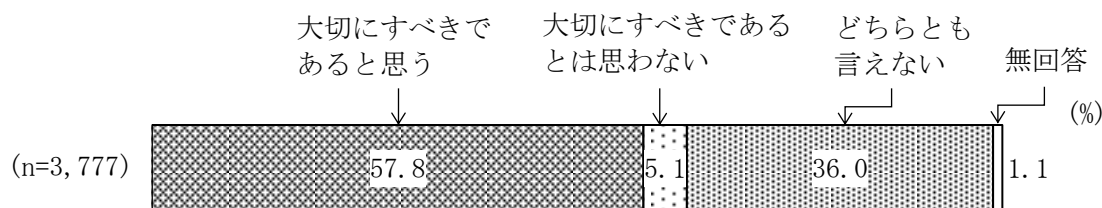
日常生活において、文字を手書きする頻度別に見ると、「紙の本・辞書」「紙の雑誌」「手紙・はがき」「メモ・日記」「教科書」は、文字を手書きすることが「ある（計）」と答えた人の方が「ない（計）」と答えた人より高くなっている。

表12 縦書きで文字を読んだり書いたりするところ（性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別、日常生活において、文字を手書きする頻度別）

	n	紙の本・辞書	紙の新聞	紙の雑誌	手紙・はがき	紙の漫画	ちらし・ビラ・広告	メモ・日記	電子版の漫画	電子版の本・辞書	教科書	テレビ	インターネットの记事	電子版の雑誌	電子版の新聞
総数	2,543	69.6	58.7	45.4	38.6	22.2	19.2	17.6	14.7	14.5	11.6	11.4	9.8	6.3	4.4
《属性との分析》															
〔性別〕															
男性	1,117	67.4	59.8	44.1	32.9	22.9	16.6	13.9	14.5	15.8	11.4	10.4	12.9	7.3	6.8
女性	1,426	71.3	57.9	46.4	43.1	21.6	21.2	20.5	14.9	13.5	11.8	12.2	7.3	5.6	2.5
〔年齢〕															
16～19歳	89	62.9	14.6	15.7	9.0	33.7	9.0	9.0	27.0	12.4	71.9	14.6	19.1	3.4	2.2
20～29歳	165	73.9	20.0	24.2	21.2	44.8	12.1	7.3	33.9	31.5	18.2	9.7	17.0	7.3	4.2
30～39歳	251	69.3	31.1	36.3	19.5	40.2	15.5	8.8	40.2	33.5	10.8	12.4	12.0	13.9	6.0
40～49歳	388	68.0	45.1	39.4	28.1	36.9	13.4	10.6	29.4	22.2	13.1	9.3	11.9	10.8	6.7
50～59歳	423	71.6	57.9	46.3	33.1	25.5	14.2	10.2	13.7	16.5	6.9	6.9	8.7	9.0	6.6
60～69歳	430	73.7	69.8	55.3	41.6	12.6	20.5	16.0	4.4	8.8	5.8	9.1	7.4	4.2	3.7
70歳以上	797	67.0	81.6	52.9	58.0	6.8	27.6	31.6	0.3	3.5	8.7	15.8	7.3	1.6	2.3
〔性・年齢〕															
男性・16～19歳	31	64.5	16.1	6.5	3.2	38.7	16.1	-	22.6	6.5	83.9	19.4	29.0	-	-
20～29歳	70	67.1	24.3	24.3	11.4	44.3	8.6	1.4	31.4	32.9	14.3	10.0	21.4	7.1	7.1
30～39歳	120	62.5	26.7	32.5	12.5	40.8	13.3	5.0	36.7	35.0	12.5	12.5	15.8	14.2	8.3
40～49歳	168	66.1	50.6	39.9	25.0	38.7	14.9	10.1	33.3	28.0	11.3	10.1	14.3	10.7	9.5
50～59歳	197	72.1	60.9	45.7	30.5	23.9	14.2	9.1	10.7	16.2	7.1	6.6	12.2	11.2	11.2
60～69歳	184	71.7	71.2	51.6	33.7	15.2	14.1	12.0	6.0	8.7	3.8	7.6	7.6	6.0	4.9
70歳以上	347	65.1	80.1	52.7	51.6	6.9	22.8	26.2	0.3	4.3	10.4	12.7	11.2	2.3	4.0
女性・16～19歳	58	62.1	13.8	20.7	12.1	31.0	5.2	13.8	29.3	15.5	65.5	12.1	13.8	5.2	3.4
20～29歳	95	78.9	16.8	24.2	28.4	45.3	14.7	11.6	35.8	30.5	21.1	9.5	13.7	7.4	2.1
30～39歳	131	75.6	35.1	39.7	26.0	39.7	17.6	12.2	43.5	32.1	9.2	12.2	8.4	13.7	3.8
40～49歳	220	69.5	40.9	39.1	30.5	35.5	12.3	10.9	26.4	17.7	14.5	8.6	10.0	10.9	4.5
50～59歳	226	71.2	55.3	46.9	35.4	27.0	14.2	11.1	16.4	16.8	6.6	7.1	5.8	7.1	2.7
60～69歳	246	75.2	68.7	58.1	47.6	10.6	25.2	19.1	3.3	8.9	7.3	10.2	7.3	2.8	2.8
70歳以上	450	68.4	82.7	53.1	62.9	6.7	31.3	35.8	0.2	2.9	7.3	18.2	4.2	1.1	0.9
《意識・行動との分析》															
〔国語への関心〕															
関心がある（計）	2,264	72.2	58.9	46.7	40.0	22.7	18.7	17.8	14.8	15.1	11.7	10.9	9.8	6.6	4.7
関心がない（計）	256	49.2	55.9	34.4	26.6	19.1	21.9	13.7	13.7	10.9	11.3	15.2	10.2	4.3	2.3
〔日常生活において文字を手書きする頻度〕															
ある（計）	1,998	72.0	59.2	47.2	42.5	22.4	19.5	19.8	13.8	13.8	13.4	11.7	9.9	6.2	4.3
ない（計）	520	61.0	56.3	38.3	23.3	22.1	17.9	8.8	18.3	18.1	4.8	10.4	9.8	6.9	5.0

7. 縦書きで文字を読んだり書いたりする習慣についての意識

問 7 縦書きで文字を読んだり書いたりする習慣は、これからの時代においても大切にすべきであると思いますか、それともそうは思いませんか。この中から選んでください。



縦書きで文字を読んだり書いたりする習慣は、これからの時代においても大切にすべきであると思うかを尋ねた。

「大切にすべきであると思う」が 57.8%で、「大切にすべきであるとは思わない」(5.1%)を 53 ポイント上回っている。「どちらとも言えない」が 36.0%となっている。

【以下、次ページ、図 6 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「大切にすべきであると思う」(男性 53.4%、女性 61.7%)は、女性の方が高くなっている。「大切にすべきであるとは思わない」(男性 7.1%、女性 3.4%)、「どちらとも言えない」(男性 38.6%、女性 33.6%)は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「大切にすべきであると思う」は、16～19 歳で他の年代より高く 74.1%となっている。

性・年齢別に見ると、「大切にすべきであると思う」は、女性の 16～19 歳で他の年代より高く 78.3%となっている。「大切にすべきであるとは思わない」は、男性の 20～30 代で他の年代より高く 1 割台前半となっている。「どちらとも言えない」は男性の 40 代で他の年代より高く 43.5%となっている。

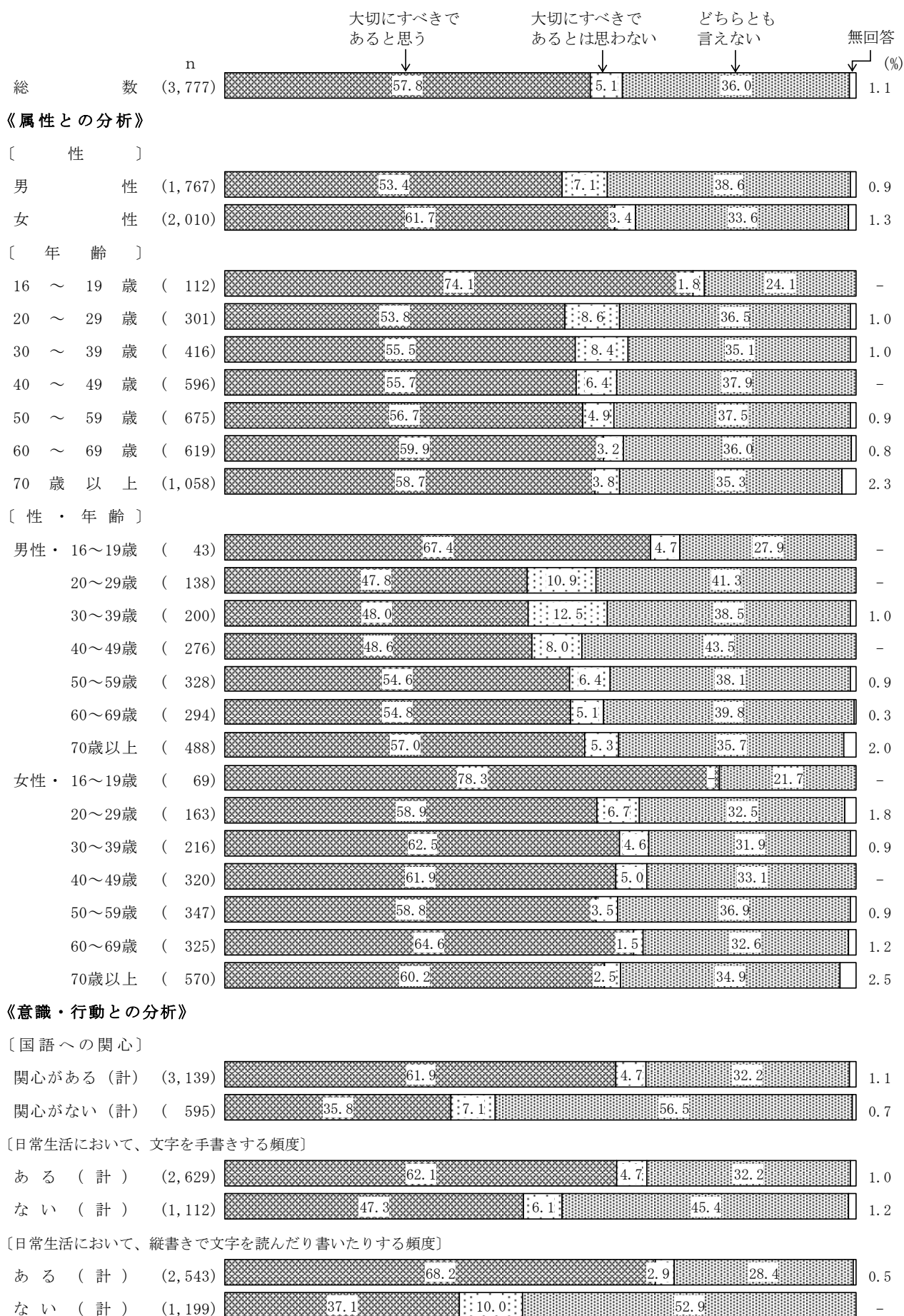
《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「大切にすべきであると思う」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(61.9%)の方が「関心がない(計)」と答えた人(35.8%)より高くなっている。

日常生活において、文字を手書きする頻度別に見ると、「大切にすべきであると思う」は、文字を手書きすることが「ある(計)」と答えた人(62.1%)の方が「ない(計)」と答えた人(47.3%)より高くなっている。「どちらとも言えない」は、文字を手書きすることが「ない(計)」と答えた人(45.4%)の方が「ある(計)」と答えた人(32.2%)より高くなっている。

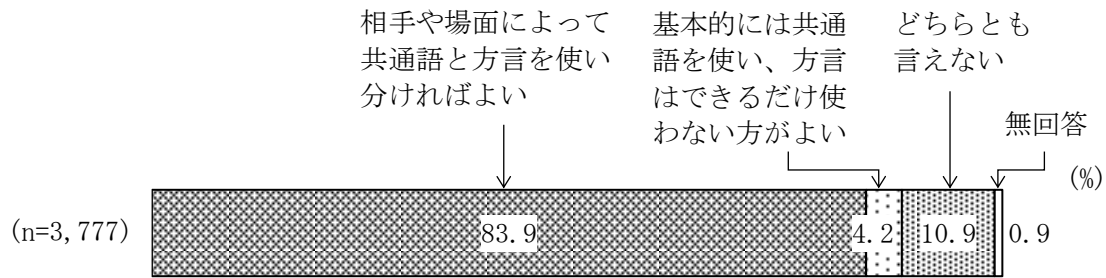
日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする頻度別に見ると、「大切にすべきであると思う」は、縦書きで文字を読んだり書いたりすることが「ある(計)」と答えた人(68.2%)の方が「ない(計)」と答えた人(37.1%)より高くなっている。「大切にすべきであるとは思わない」「どちらとも言えない」は、文字を手書きすることが「ない(計)」と答えた人の方が「ある(計)」と答えた人より高くなっている。

図6 縦書きで文字を読んだり書いたりする習慣についての意識
(性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別、日常生活において、文字を手書きする頻度別、日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする頻度別)



8. 共通語と方言についての考え方

問 8 共通語と方言について、あなたのお考えはどちらに近いですか。



(参考：過去の調査結果) 表 13 共通語と方言についての考え方

	n	相手や場面によ って共通語と 方言を使い分け ればよい	基本的には共通 語を使い、方言 はできるだけ使 わない方がよい	どちらとも言え ない	無回答	分からない
令和 7 (2025)	3,777	83.9	4.2	10.9	0.9	
平成22(2010) *	2,104	79.2	13.6	6.3		0.9
平成12(2000) *	2,192	78.9	12.2	6.9		2.0
平成 7 (1995) *	2,212	75.1	17.9	5.7		1.2

* 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025)年度調査(郵送法)とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

共通語と方言についての考えを尋ねた。

「相手や場面によって共通語と方言を使い分ければよい」が 83.9%、「基本的には共通語を使い、方言はできるだけ使わない方がよい」が 4.2%となっている。「どちらとも言えない」が 10.9%となっている。

【以下、次ページ、図 7 参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「相手や場面によって共通語と方言を使い分ければよい」は、全ての地域ブロックで 8 割を超え、中でも九州で 87.6%と高くなっている。

性別に見ると、「相手や場面によって共通語と方言を使い分ければよい」(男性 81.9%、女性 85.7%)は、女性の方が高くなっている。

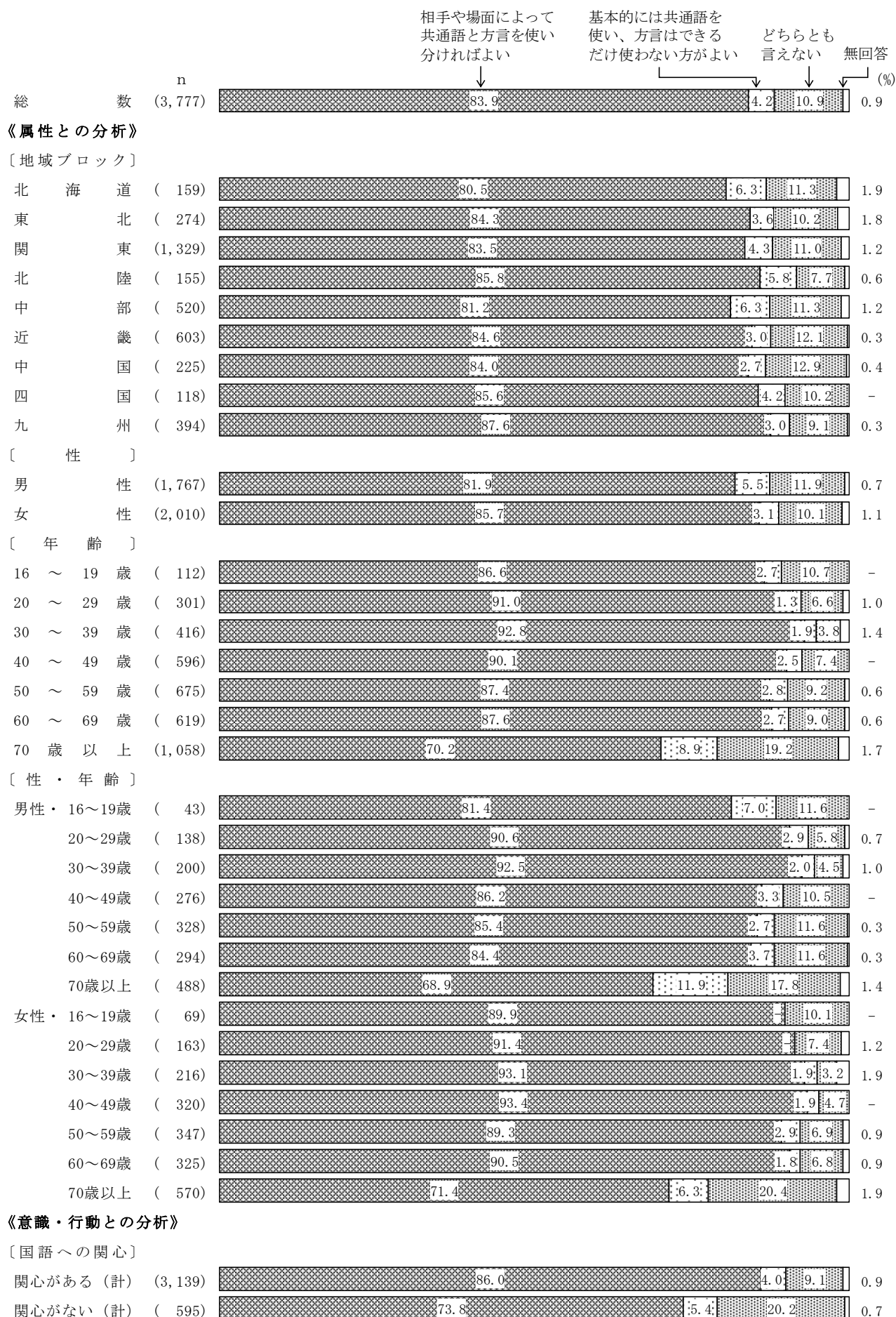
年齢別に見ると、「相手や場面によって共通語と方言を使い分ければよい」は、20～40 代で他の年代より高く 9 割台前半となっている。「基本的には共通語を使い、方言はできるだけ使わない方がよい」「どちらとも言えない」は、70 歳以上で他の年代より高くなっている。

性・年齢別に見ると、「相手や場面によって共通語と方言を使い分ければよい」は、男性の 20～30 代と女性の 60 代以下で他の年代より高く 9 割弱から 9 割台前半となっている。「基本的には共通語を使い、方言はできるだけ使わない方がよい」は、男性の 70 歳以上で他の年代より高く 11.9%となっている。「どちらとも言えない」は、男女の 70 歳以上で他の年代より高く約 2 割となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「相手や場面によって共通語と方言を使い分ければよい」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(86.0%)の方が「関心がない(計)」と答えた人(73.8%)より高くなっている。「どちらとも言えない」は、「関心がない(計)」(20.2%)と答えた人の方が「関心がある(計)」(9.1%)と答えた人より高くなっている。

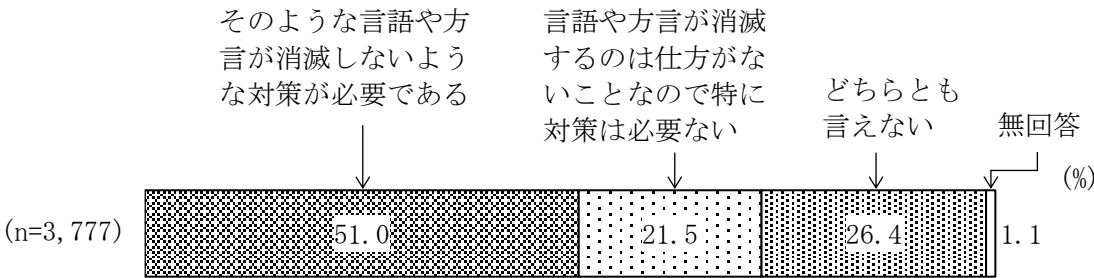
図7 共通語と方言についての考え方（地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別）



9. 日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方

問9 先住民族の言語をはじめ、海外でも国内でも言語や方言が消滅の危機にあると言われています。現在、言語の多様性を維持することを重視する考え方が国連等で示されるようになってきています。

国内で消滅の危機にある言語や方言について、あなたはどのように考えますか。この中からあなたの考え方に最も近いものを一つ選んでください。



(参考：過去の調査結果) 表 14 日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方

	n	そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である	言語や方言が消滅するのは仕方がないことなので特に対策は必要ない	どちらとも言えない	無回答	分からない
令和 7 (2025)	3, 777	51. 0	21. 5	26. 4	1. 1	
平成22(2010) *	2, 104	49. 6	17. 8	29. 5		3. 2

* 平成 22(2010)年度調査でも、ほぼ同内容の問いを尋ねている。参考のため、表 14 を示した。
 * 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025)年度調査(郵送法)とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
 表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

国内で消滅の危機にある言語や方言について、どのように考えるかを尋ねた。

「そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である」が 51.0%で、「言語や方言が消滅するのは仕方がないことなので特に対策は必要ない」(21.5%)を 30 ポイント上回っている。「どちらとも言えない」が 26.4%となっている。

【以下、31 ページ、図 8 参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である」は、北陸(42.6%)と中部(44.8%)を除く地域では5割台となっている。

性別に見ると、「言語や方言が消滅するのは仕方がないことなので特に対策は必要ない」(男性 24.6%、女性 18.8%)は、男性の方が高く、「どちらとも言えない」(男性 23.3%、女性 29.1%)は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である」は、16～19 歳と 60 代で他の年代より高く約 6 割となっている。「言語や方言が消滅するのは仕方がないことなので特に対策は必要ない」は、30～40 代で他の年代より高く 3 割弱となっている。

性・年齢別に見ると、「そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である」は、男性の 60

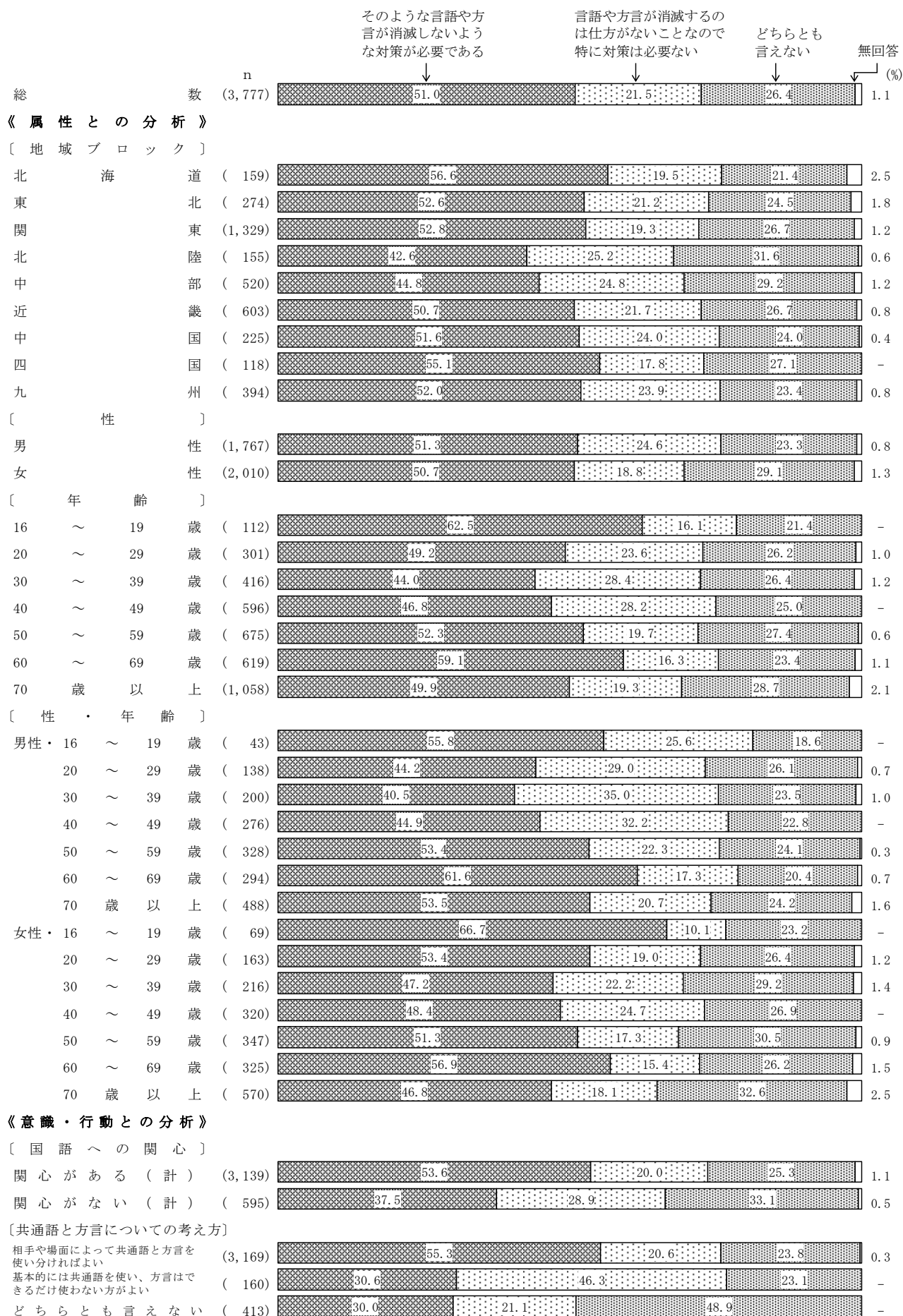
代と女性の 16～19 歳で他の年代より高く 6 割台となっている。「言語や方言が消滅するのは仕方がないことなので特に対策は必要ない」は、男性の 20～40 代で他の年代より高く 3 割弱から 3 割台半ばとなっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である」は、「関心がある（計）」と答えた人（53.6%）の方が「関心がない（計）」と答えた人（37.5%）より高くなっている。「言語や方言が消滅するのは仕方がないことなので特に対策は必要ない」「どちらとも言えない」は、「関心がない（計）」と答えた人の方が「関心がある（計）」と答えた人より高くなっている。

共通語と方言についての考え方別に見ると、「そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である」は、「相手や場面によって共通語と方言を使い分ければよい」と答えた人が他より高く 55.3% となっている。「言語や方言が消滅するのは仕方がないことなので特に対策は必要ない」は、「基本的には共通語を使い、方言はできるだけ使わない方がよい」と答えた人が他より高く 46.3% となっている。

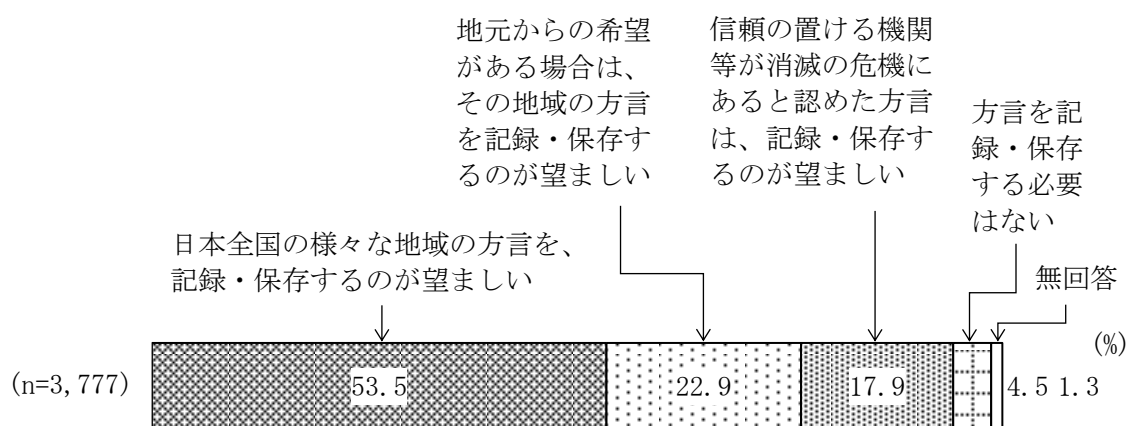
図8 日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方（地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別、共通語と方言についての考え方別）



10. 方言を記録し、保存する取組についての考え方

問 10 方言を記録し、保存しておくことにより、その方言を学びたいときなどにデータを活用することができます。

方言を記録し、保存する取組について、あなたはどのように考えますか。この中からあなたの考え方に最も近いものを一つ選んでください。



方言を記録し、保存する取組について、どのように考えるかを尋ねた。

「日本全国の様々な地域の方言を、記録・保存するのが望ましい」が 53.5%で最も高く、以下、「地元からの希望がある場合は、その地域の方言を記録・保存するのが望ましい」(22.9%)、「信頼の置ける機関等が消滅の危機にあると認めた方言は、記録・保存するのが望ましい」(17.9%)、「方言を記録・保存する必要はない」(4.5%)となっている。

【以下、34 ページ、図 9 参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「地元からの希望がある場合は、その地域の方言を記録・保存するのが望ましい」は、東北で他の地域より高く 27.7%となっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「日本全国の様々な地域の方言を、記録・保存するのが望ましい」は、50～60 代で他の年代より高く約 6 割となっている。「地元からの希望がある場合は、その地域の方言を記録・保存するのが望ましい」は、30 代以下で他の年代より高く 2 割台後半となっている。「信頼の置ける機関等が消滅の危機にあると認めた方言は、記録・保存するのが望ましい」は、70 歳以上で他の年代より高く 21.5%となっている。

性・年齢別に見ると、「日本全国の様々な地域の方言を、記録・保存するのが望ましい」は、男性の 50 代 (59.8%)、60 代 (65.3%) で他の年代より高くなっている。「地元からの希望がある場合は、その地域の方言を記録・保存するのが望ましい」は、男性の 16～19 歳、30 代で他の年代より高く 3 割台となっている。「信頼の置ける機関等が消滅の危機にあると認めた方言は、記録・保存するのが望ましい」は、女性の 70 歳以上で他の年代より高く 24.6%となっている。

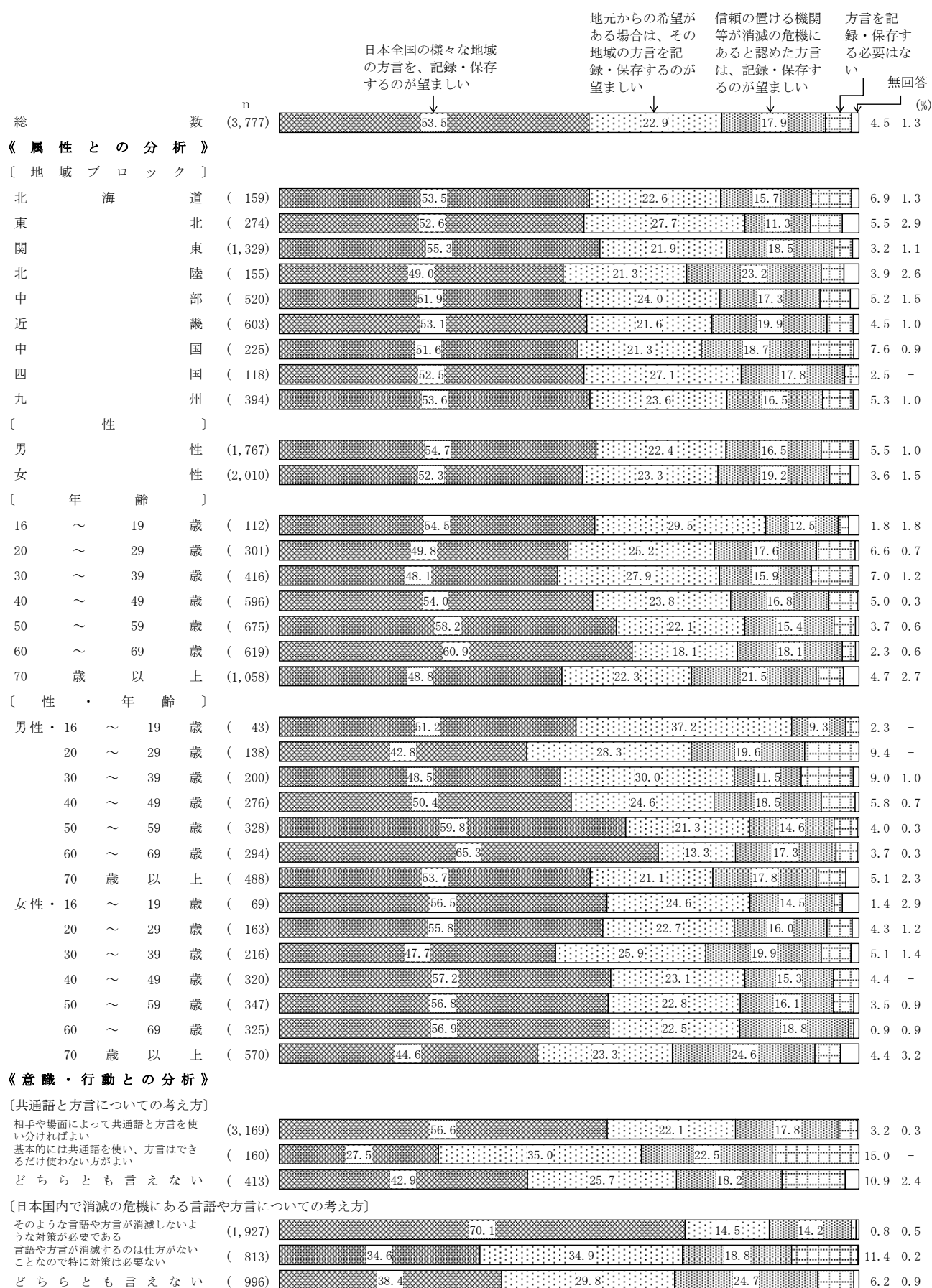
《意識・行動との分析》

共通語と方言についての考え方別に見ると、「日本全国の様々な地域の方言を、記録・保存するのが望ましい」は、「相手や場面によって共通語と方言を使い分ければよい」と答えた人が他より高く 56.6%となっている。「地元からの希望がある場合は、その地域の方言を記録・保存するのが望ましい」は、「基本的には共通語を使い、方言はできるだけ使わない方がよい」と答えた人が他より高く 35.0%となっている。「方言を記録・保存する必要はない」は、「基本的には共通語を使い、方言はできるだけ使わない

方がよい」と答えた人（15.0%）、「どちらとも言えない」と答えた人（10.9%）の方が「相手や場面によって共通語と方言を使い分ければよい」と答えた人（3.2%）より高くなっている。

日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方別に見ると、「日本全国の様々な地域の方言を、記録・保存するのが望ましい」は、「そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である」と答えた人が他より高く 70.1%となっている。「地元からの希望がある場合は、その地域の方言を記録・保存するのが望ましい」は、「言語や方言が消滅するのは仕方がないことなので特に対策は必要ない」と答えた人（34.9%）、「どちらとも言えない」と答えた人（29.8%）の方が「そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である」と答えた人（14.5%）より高くなっている。「方言を記録・保存する必要はない」は、「言語や方言が消滅するのは仕方がないことなので特に対策は必要ない」と答えた人（11.4%）、「どちらとも言えない」と答えた人（6.2%）の方が「そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である」と答えた人（0.8%）より高くなっている。

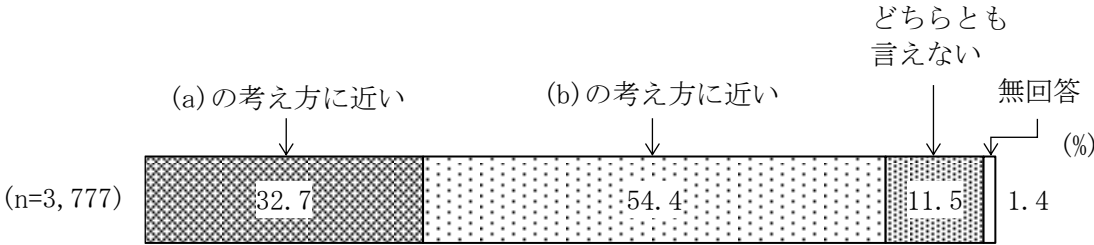
図9 方言を記録し、保存する取組についての考え方（地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別、共通語と方言についての考え方別、日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方別）



11. これからの敬語の在り方

問 11 あなたは、これからの時代の敬語はどうあるべきだと思いますか。あなたの考えが(a)と(b)のどちらに近いかをお答えください。

- (a) 新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ
(b) 敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ (*1)



(参考：過去の調査結果) 表 15 これからの敬語の在り方

	n	(a)の考え方 に近い	(b)の考え方 に近い	どちらも言 えない	無回答	分からない (%)
令和 7 (2025)	3,777	32.7	54.4	11.5	1.4	
平成27(2015) *2	1,959	26.1	64.1	9.1		0.7
平成16(2004) *2	2,179	33.6	53.6	11.0		1.8
平成 9 (1997) *2	2,190	41.4	46.9	10.2		1.4

- *1 平成 9 (1997) 年度調査は「(a) 敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ」
「(b) 敬語は美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ」
*2 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025) 年度調査（郵送法）とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

これからの時代の敬語の在り方について、「(a) 新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ」と「(b) 敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ」の二つの考え方のどちらに近いかを尋ねた。

「敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだという考え方に近い」が 54.4%、「新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだという考え方に近い」が 32.7%、「どちらも言えない」が 11.5%となっている。

【以下、37 ページ、図 10 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだという考え方に近い」（男性 35.3%、女性 30.4%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだという考え方に近い」は、50～60 代で他の年代より高く約 6 割となっている。「新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだという考え方に近い」は、20 代（43.9%）と 30 代（38.7%）で他の年代より高くなっている。

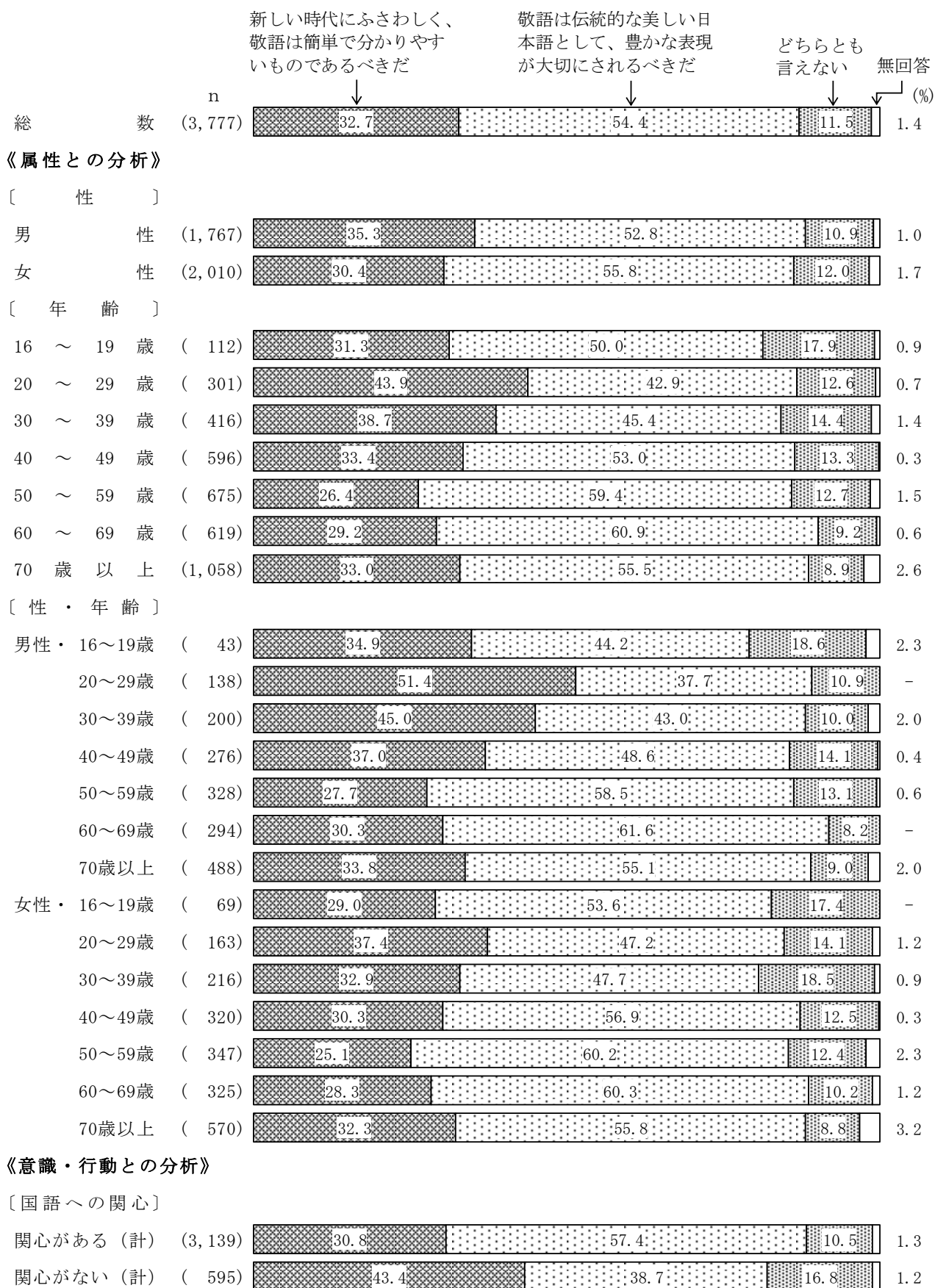
性・年齢別に見ると、「敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだという考え方に近い」は、男性の 60 代と女性の 50～60 代で他の年代より高く 6 割強となっている。「新し

い時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだという考え方に近い」は、男性の20代（51.4%）、30代（45.0%）で他の年代より高くなっている。

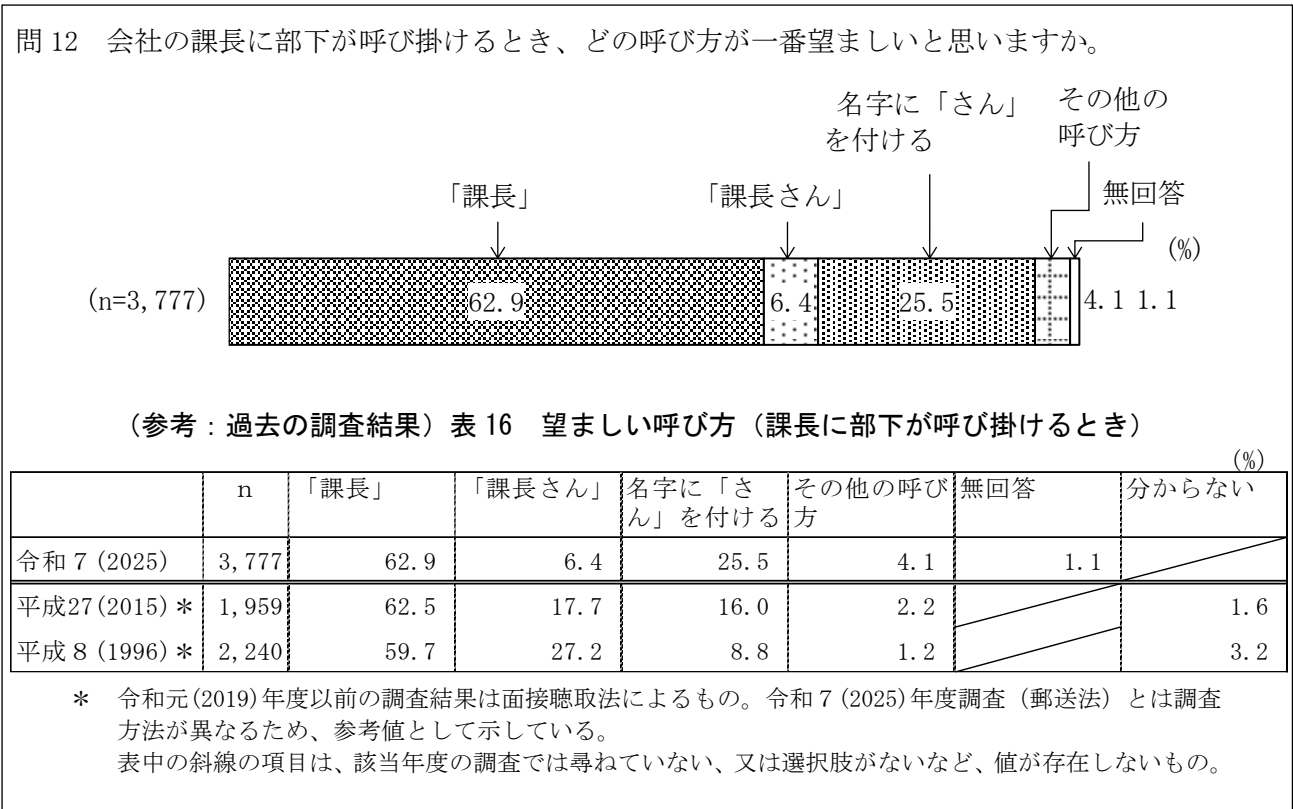
《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだという考え方に近い」は、国語への「関心がある（計）」と答えた人（57.4%）の方が「関心がない（計）」と答えた人（38.7%）より高くなっている。「新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだという考え方に近い」は、国語への「関心がない（計）」と答えた人（43.4%）の方が「関心がある（計）」と答えた人（30.8%）より高くなっている。

図 10 これからの敬語の在り方（性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別）



12. 望ましい呼び方（課長に部下が呼び掛けるとき）



会社の課長に部下が呼び掛けるとき、どの呼び方が一番望ましいと思うかを尋ねた。

「課長」が 62.9% で最も高く、「名字に「さん」を付ける」が 25.5%、「課長さん」が 6.4% となっている。

【以下、次ページ、図 11 参照】

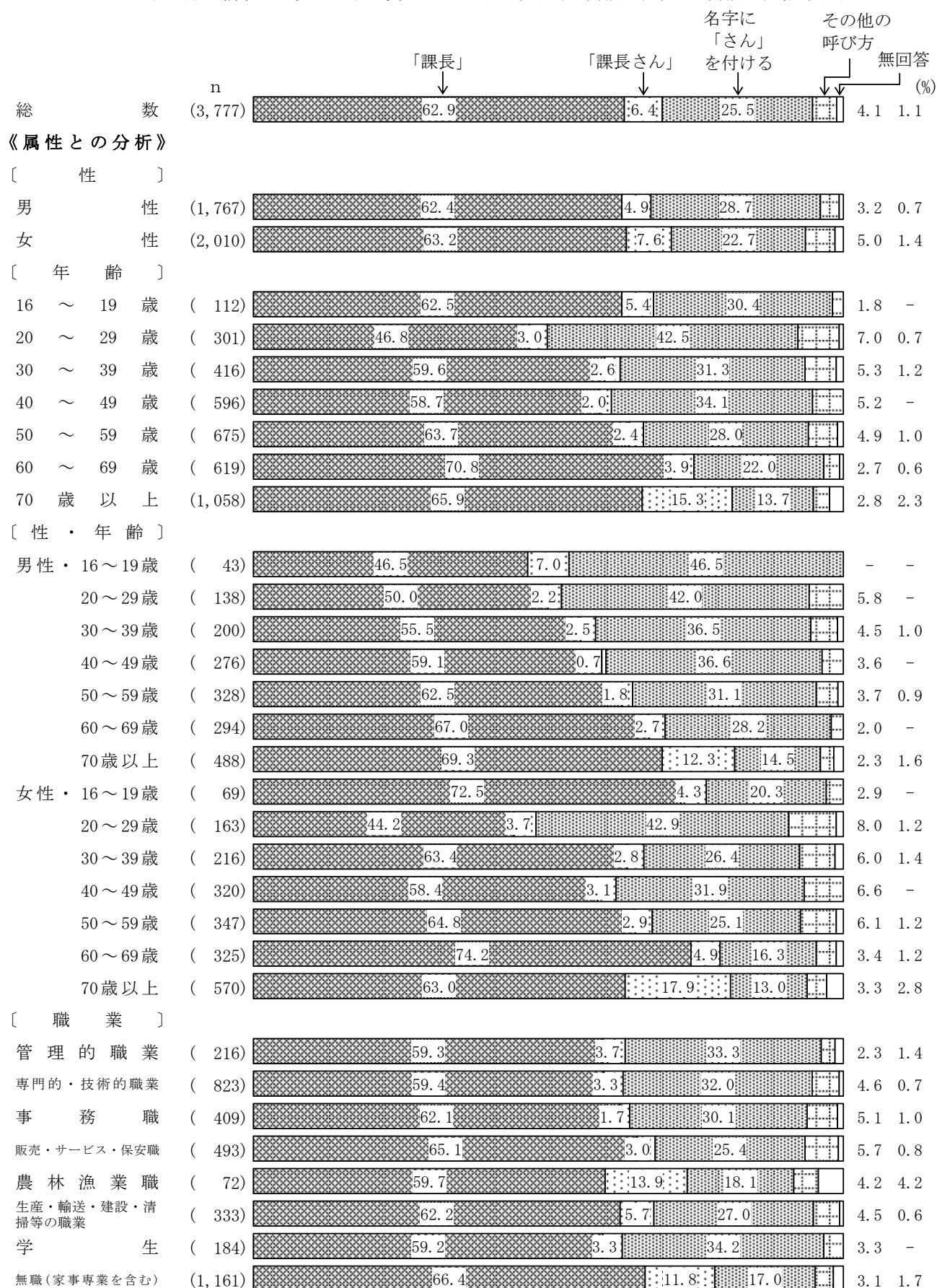
《属性との分析》

性別に見ると、「名字に「さん」を付ける」（男性 28.7%、女性 22.7%）は、男性の方が高く、「課長さん」（男性 4.9%、女性 7.6%）は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「課長」は、60 代で他の年代より高く 70.8% となっている。「名字に「さん」を付ける」は、40 代以下で他の年代より高く 3～4 割台となっている。「課長さん」は、70 歳以上で他の年代より高く 15.3% となっている。

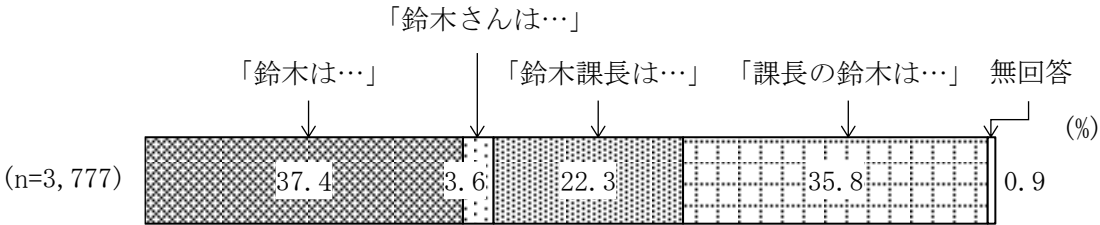
性・年齢別に見ると、「課長」は、男性では 16～19 歳（46.5%）から 70 歳以上（69.3%）に掛けて、年代が上がるに従って高くなっている。女性では 16～19 歳と 60 代で他の年代より高く 7 割台前半となっている。「名字に「さん」を付ける」は、男性の 50 代以下と女性の 20 代、40 代で他の年代より高く 3～4 割台となっている。「課長さん」は、男女の 70 歳以上で他の年代より高く 1 割台となっている。

図 11 望ましい呼び方（課長に部下が呼び掛けるとき）（性別、年齢別、性・年齢別、職業別）



13. 外部の人への言い方（会社の受付の人の場合）

問 13 会社の受付の人が外部の人に、自分の会社の鈴木課長のことを話す場合、「鈴木は…」と言うのと「鈴木さんは…」と言うのと「鈴木課長は…」と言うのと「課長の鈴木は…」と言うのとでは、どれが一番良いと思いますか。



（参考：過去の調査結果）表 17 外部の人への言い方（会社の受付の人の場合）

	n	「鈴木は…」	「鈴木さんは…」	「鈴木課長は…」	「課長の鈴木は…」	無回答	どれが良いとも言えない	分からない
令和 7 (2025)	3,777	37.4	3.6	22.3	35.8	0.9		
平成27 (2015) *	1,959	41.1	2.0	24.3	30.9		0.5	1.2
平成17 (2005) *	2,107	40.0	4.7	25.1	26.6		1.4	2.1

* 令和元 (2019) 年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025) 年度調査（郵送法）とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

会社の受付の人が外部の人に、自分の会社の鈴木課長のことを話す場合、どういう言い方をするのが良いと思うかを尋ねた。

「鈴木は…」が 37.4% と最も高く、次いで「課長の鈴木は…」が 35.8% となっている。以下、「鈴木課長は…」が 22.3%、「鈴木さんは…」が 3.6% となっている。

【以下、次ページ、図 12 参照】

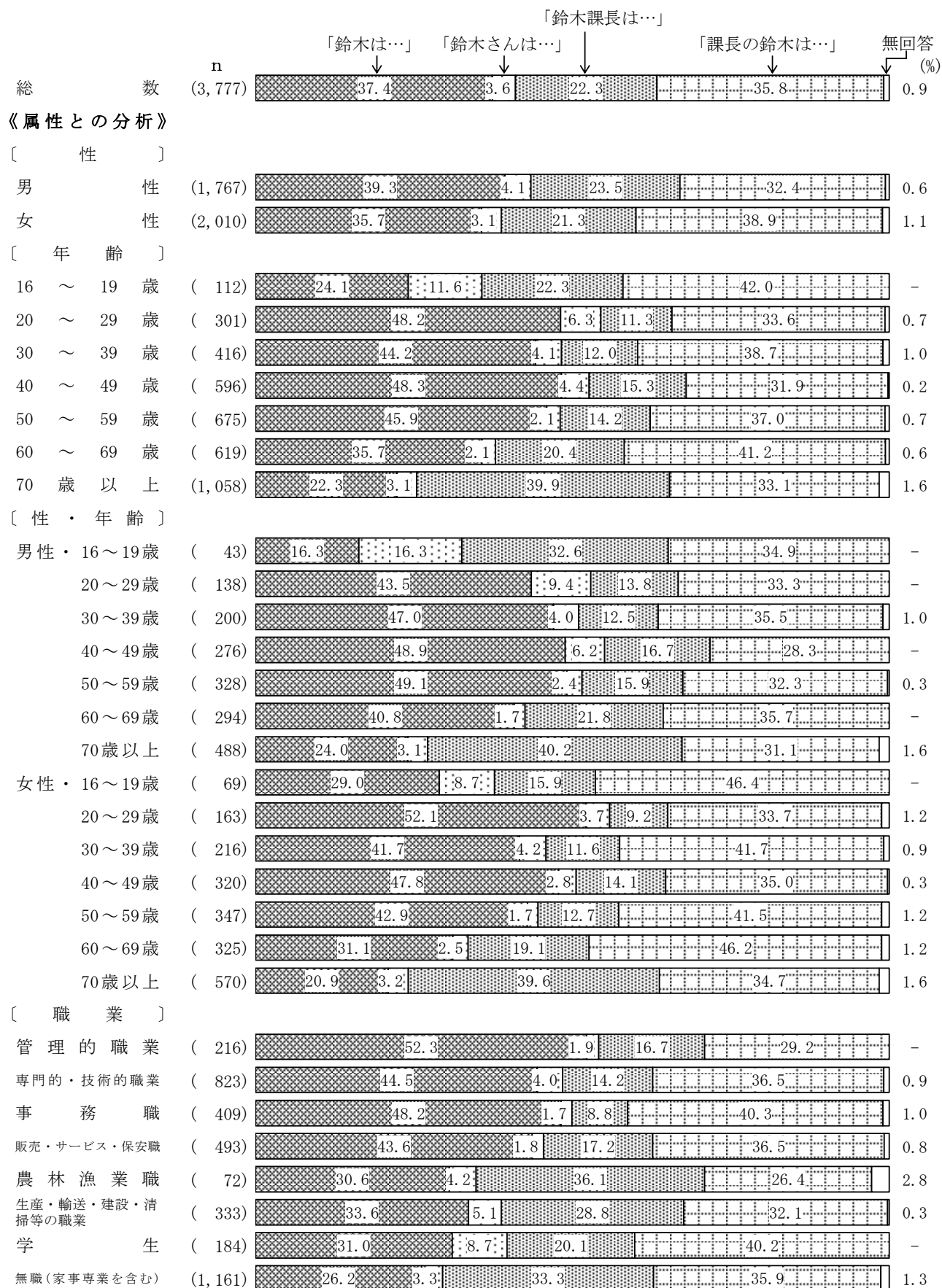
《属性との分析》

性別に見ると、「鈴木は…」(男性 39.3%、女性 35.7%) は、男性の方が高く、「課長の鈴木は…」(男性 32.4%、女性 38.9%) は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「鈴木は…」は 20～50 代で、「課長の鈴木は…」は 16～19 歳と 60 代で、それぞれ他の年代より高く 4 割台となっている。「鈴木課長は…」は、70 歳以上で他の年代より高く 39.9% となっている。「鈴木さんは…」は、16～19 歳で他の年代より高く 11.6% となっている。

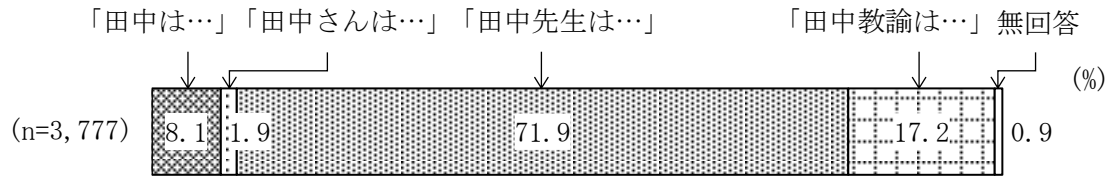
性・年齢別に見ると、「鈴木は…」は、男性の 30～50 代と女性の 20 代、40 代で他の年代より高く 4 割台後半から 5 割台前半となっている。「課長の鈴木は…」は、女性の 16～19 歳、30 代、50～60 代で他の年代より高く 4 割台となっている。「鈴木課長は…」は、男女の 70 歳以上で他の年代より高く約 4 割となっている。

図 12 外部の人への言い方（会社の受付の人の場合）（性別、年齢別、性・年齢別、職業別）



14. 外部の人への言い方（学校の先生の場合）

問 14 学校の先生が生徒の保護者に、同僚の田中先生のことを話す場合、「田中は…」と言うのと「田中さんは…」と言うのと「田中先生は…」と言うのと「田中教諭は…」と言うのとでは、どれが一番良いと思いますか。



（参考：過去の調査結果）表 18 外部の人への言い方（学校の先生の場合）

	n	「田中は…」	「田中さんは…」	「田中先生は…」	「田中教諭は…」	無回答	どれが良いとも言えな	分からない
令和 7 (2025)	3,777	8.1	1.9	71.9	17.2	0.9		
平成27 (2015) *	1,959	10.1	2.6	72.7	13.7		0.2	0.8
平成17 (2005) *	2,107	9.3	3.4	63.3	21.3		1.0	1.8

* 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025)年度調査（郵送法）とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

学校の先生が生徒の保護者に、同僚の田中先生のことを話す場合、どういう言い方をするのが良いと思うかを尋ねた。

「田中先生は…」が 71.9%と最も高く、以下、「田中教諭は…」が 17.2%、「田中は…」が 8.1%、「田中さんは…」が 1.9%となっている。

【以下、次ページ、図 13 参照】

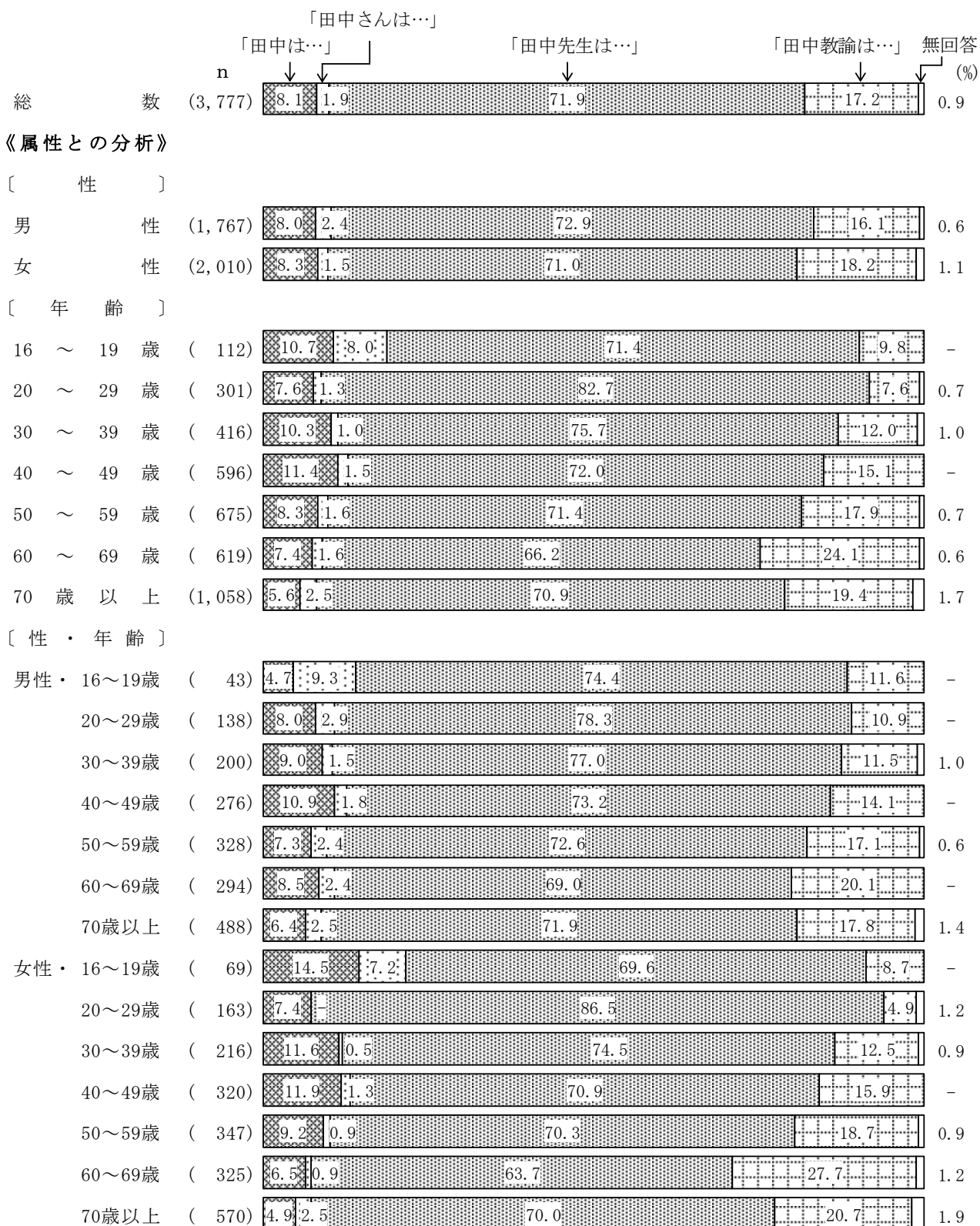
《属性との分析》

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「田中先生は…」は、20代で他の年代より高く 82.7%となっている。「田中教諭は…」は、60代で他の年代より高く 24.1%となっている。「田中さんは…」は、16～19歳で他の年代より高く 8.0%となっている。

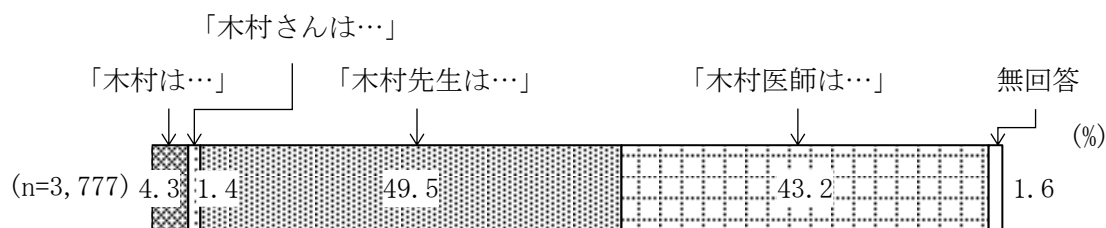
性・年齢別に見ると、「田中先生は…」は、女性の20代で他の年代より高く 86.5%となっている。「田中教諭は…」は、女性の60代で他の年代より高く 27.7%となっている。

図 13 外部の人への言い方（学校の先生の場合）（性別、年齢別、性・年齢別）



15. 外部の人への言い方（病院の医師の場合）

問 15 病院の医師が大人の患者に、同僚の木村医師のことを話す場合、「木村は…」と言うのと「木村さんは…」と言うのと「木村先生は…」と言うのと「木村医師は…」と言うのとでは、どれが一番良いと思いますか。



（参考：過去の調査結果）表 19 外部の人への言い方（病院の医師の場合）

	n	「木村は…」	「木村さんは…」	「木村先生は…」	「木村医師は…」	無回答	どれが良いとも言えな	分からない
令和 7 (2025)	3,777	4.3	1.4	49.5	43.2	1.6		
平成27 (2015) *	1,959	5.5	1.2	53.1	39.5		0.2	0.7
平成17 (2005) *	2,107	6.2	2.3	46.9	42.2		0.9	1.4

* 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025)年度調査（郵送法）とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

病院の医師が大人の患者に、同僚の木村医師のことを話す場合、どういう言い方をするのが良いと思うかを尋ねた。

「木村先生は…」が 49.5%と最も高く、次いで「木村医師は…」が 43.2%となっている。以下、「木村は…」が 4.3%、「木村さんは…」が 1.4%となっている。

【以下、次ページ、図 14 参照】

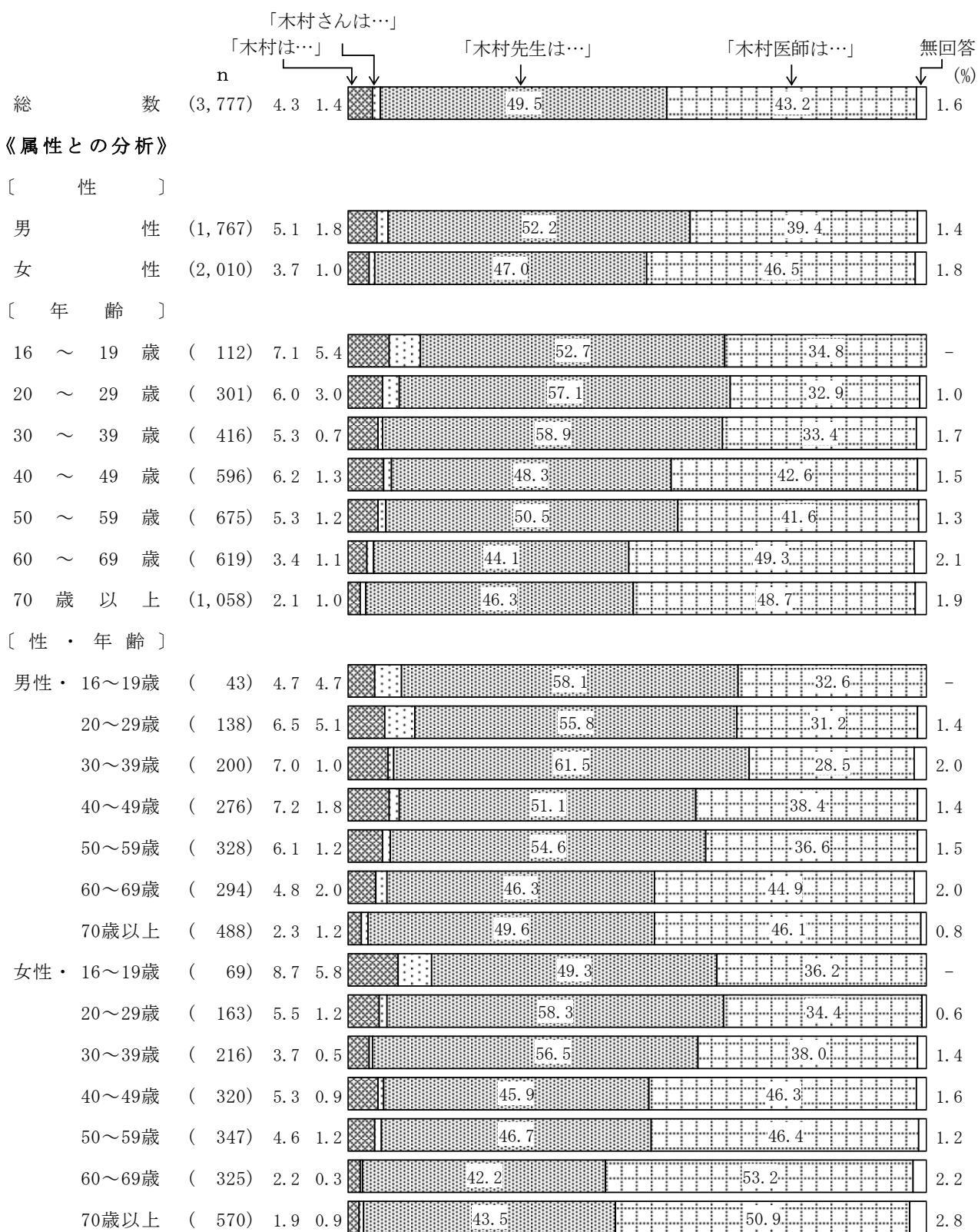
《属性との分析》

性別に見ると、「木村先生は…」(男性 52.2%、女性 47.0%)は、男性の方が高く、「木村医師は…」(男性 39.4%、女性 46.5%)は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「木村先生は…」は 20～30 代で他の年代より高く 5 割台後半となっている。「木村医師は…」は、60 代以上で他の年代より高く 5 割弱となっている。

性・年齢別に見ると、「木村先生は…」は、男性の 30 代以下と女性の 20～30 代で他の年代より高く 5 割台後半から 6 割強となっている。「木村医師は…」は、女性の 60 代以上で他の年代より高く 5 割台前半となっている。

図 14 外部の人への言い方（病院の医師の場合）（性別、年齢別、性・年齢別）

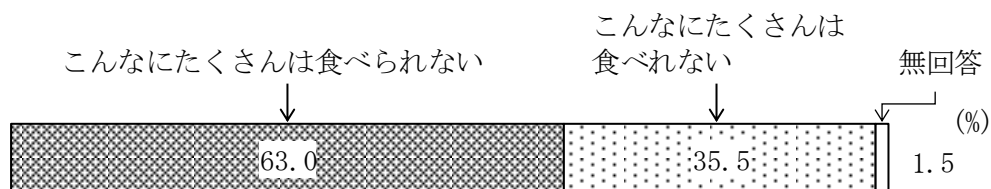


16. 二つの言い方（「れる／られる」「せる／させる」など）

問 16 次の（１）～（１３）それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。

(n=3,777)

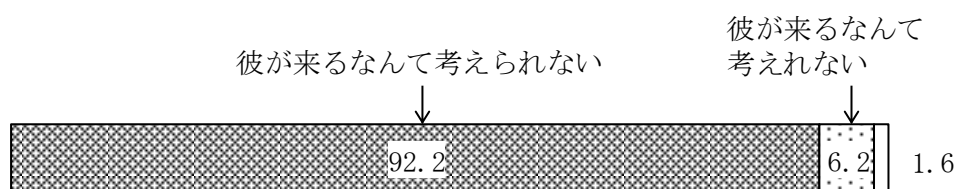
（１） こんなにたくさんは食べられない／こんなにたくさんは食べれない



（２） 朝５時に来られますか／朝５時に来れますか



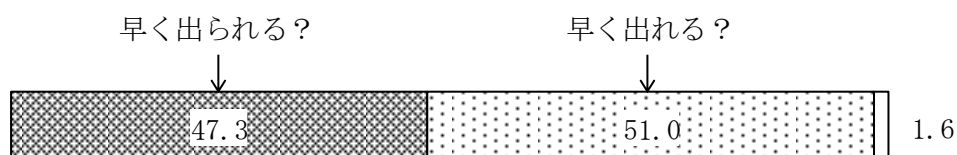
（３） 彼が来るなんて考えられない／彼が来るなんて考えれない



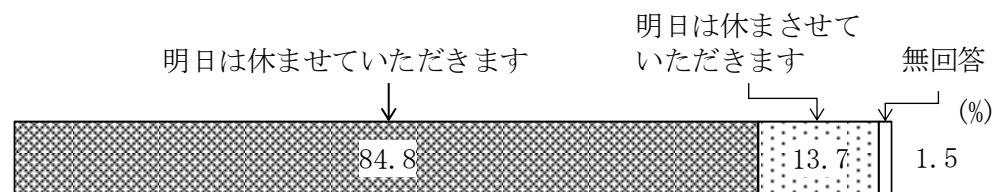
（４） 今年は初日の出が見られた／今年は初日の出が見れた



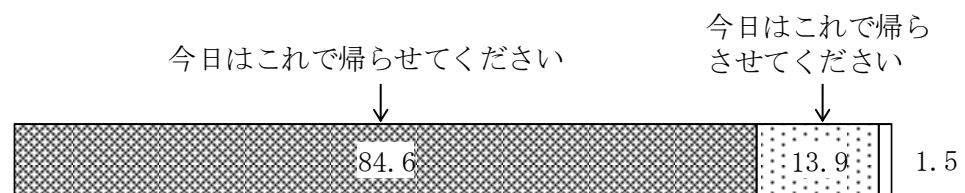
（５） 早く出られる？／早く出れる？



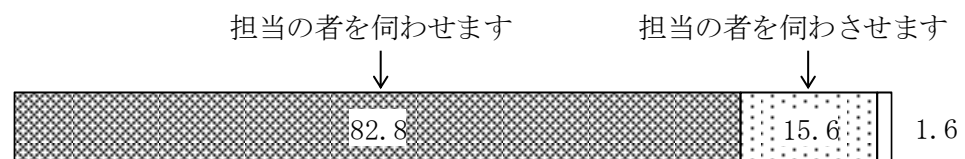
(6) 明日は休ませていただきます／明日は休まさせていただきます



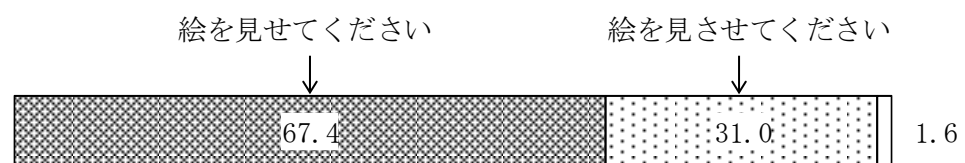
(7) 今日これで帰らせてください／今日はこれで帰らさせてください



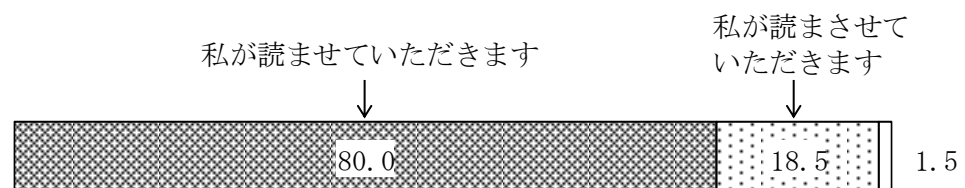
(8) 担当の者を伺わせます／担当の者を伺わさせます



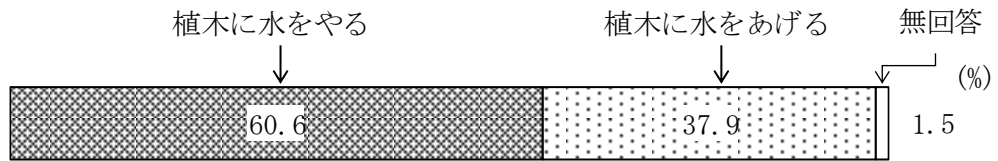
(9) 絵を見せてください／絵を見させてください



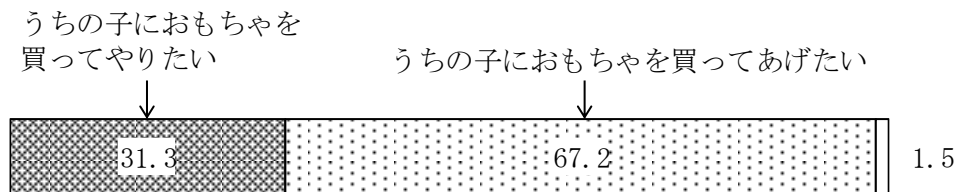
(10) 私が読ませていただきます／私が読まさせていただきます



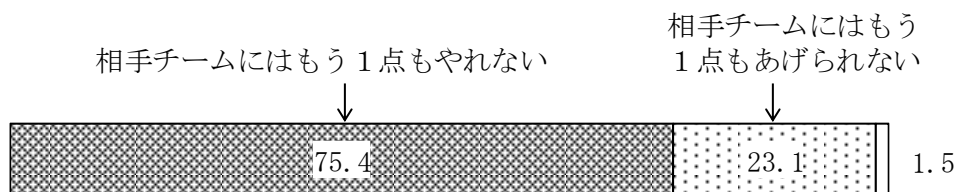
(11) 植木に水をやる／植木に水をあげる



(12) うちの子におもちゃを買ってやりたい／うちの子におもちゃを買ってあげたい



(13) 相手チームにはもう1点もやれない／相手チームにはもう1点もあげられない



(参考：過去の調査結果) 表 20 二つの言い方(「れる／られる」「せる／させる」など)

(%)											
	n	(1)					(2)				
		こんなにたくさんは食べられない	こんなにたくさんは食べれない	無回答	どちらも使う	分からない	朝5時に来られますか	朝5時に来れますか	無回答	どちらも使う	分からない
令和7(2025)	3,777	63.0	35.5	1.5			45.1	53.3	1.6		
令和2(2020)	3,794	65.2	33.4	1.4			46.4	52.2	1.4		
平成27(2015)*	1,959	60.8	32.0		6.8	0.4	45.4	44.1		9.8	0.7
平成22(2010)*	2,104	60.2	35.2		4.0	0.6	47.9	43.2		8.1	0.9
平成17(2005)*	2,107	66.7	26.6		6.1	0.5	52.7	35.4		10.6	1.4
平成12(2000)*	2,192	67.7	25.5		6.3	0.5	54.2	33.8		10.6	1.4
平成7(1995)*	2,212	67.3	27.2		5.0	0.5	58.8	33.8		6.3	1.1

	n	(3)					(4)				
		彼が来るなんて考えられない	彼が来るなんて考えれない	無回答	どちらも使う	分からない	今年は初日の出が見られた	今年は初日の出が見れた	無回答	どちらも使う	分からない
令和7(2025)	3,777	92.2	6.2	1.6			44.5	53.8	1.7		
令和2(2020)	3,794	93.8	4.9	1.3			46.2	52.5	1.3		
平成27(2015)*	1,959	88.6	7.8		2.9	0.8	44.6	48.4		6.5	0.4
平成22(2010)*	2,104	88.2	8.1		2.3	1.3	47.6	47.2		4.9	0.3
平成17(2005)*	2,107	89.3	5.7		3.0	1.9					
平成12(2000)*	2,192	88.7	5.9		4.1	1.4					
平成7(1995)*	2,212	88.8	6.7		3.1	1.4					

(%)											
	n	(5)					(6)				
		早く出れる？	早く出れる？	無回答	どちらも使う	分からない	明日は休ませていただきます	明日は休ませていただきます	無回答	どちらも使う	分からない
令和 7 (2025)	3,777	47.3	51.0	1.6			84.8	13.7	1.5		
令和 2 (2020)	3,794	50.5	48.1	1.4			85.4	13.3	1.3		
平成27 (2015) *	1,959	44.3	45.1		10.2	0.5	79.6	16.8		3.1	0.5
平成22 (2010) *	2,104	48.0	44.0		7.5	0.5	78.3	18.0		3.1	0.6

	n	(7)					(8)				
		今日はこれで帰らせてください	今日はこれで帰らせてください	無回答	どちらも使う	分からない	担当の者を伺わせます	担当の者を伺わせます	無回答	どちらも使う	分からない
令和 7 (2025)	3,777	84.6	13.9	1.5			82.8	15.6	1.6		
令和 2 (2020)	3,794	87.3	11.5	1.3			81.4	17.3	1.3		
平成27 (2015) *	1,959	80.3	16.9		2.1	0.7	75.5	20.7		2.9	0.8
平成22 (2010) *	2,104	79.9	17.1		2.5	0.5	71.2	24.3		3.2	1.4

	n	(9)					(10)				
		絵を見せてください	絵を見せてください	無回答	どちらも使う	分からない	私が読ませていただきます	私が読ませていただきます	無回答	どちらも使う	分からない
令和 7 (2025)	3,777	67.4	31.0	1.6			80.0	18.5	1.5		
令和 2 (2020)	3,794	69.9	28.8	1.3			79.7	19.0	1.3		
平成27 (2015) *	1,959	59.6	32.7		7.5	0.2	71.9	23.2		4.3	0.6
平成22 (2010) *	2,104	60.6	31.9		7.0	0.5	72.0	23.0		4.4	0.7

	n	(11)					(12)				
		植木に水をやる	植木に水をあげる	無回答	どちらも使う	分からない	うちの子におもちゃを買ってやりたい	うちの子におもちゃを買ってあげたい	無回答	どちらも使う	分からない
令和 7 (2025)	3,777	60.6	37.9	1.5			31.3	67.2	1.5		
令和 2 (2020)	3,794	63.5	35.1	1.4			34.5	64.2	1.3		
平成27 (2015) *	1,959	59.8	33.6		6.4	0.1	35.6	57.0		7.1	0.3
平成17 (2005) *	2,107	67.6	25.0		7.1	0.3	42.8	49.5		6.5	1.3
平成12 (2000) *	2,192	68.9	24.1		6.6	0.3	46.8	44.8		7.4	1.0
平成 7 (1995) *	2,212	75.3	20.2		4.2	0.3	58.5	35.8		4.3	1.3

	n	(13)				
		相手チームにはもう1点もやれない	相手チームにはもう1点もあげられない	無回答	どちらも使う	分からない
令和 7 (2025)	3,777	75.4	23.1	1.5		
令和 2 (2020)	3,794	76.6	22.2	1.3		
平成27 (2015) *	1,959	74.4	21.0		4.1	0.5
平成17 (2005) *	2,107	76.4	17.5		4.5	1.7
平成12 (2000) *	2,192	77.6	16.6		4.0	1.9
平成 7 (1995) *	2,212	79.5	16.1		3.2	1.2

* 令和元 (2019) 年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025) 年度調査（郵送法）とは調査方法が異なるため、参考値として示している。
 表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

いわゆる「れる／られる」「せる／させる」「やる／あげる」に関連して、同じ意味を表す言い方を二つずつ対比して挙げ、普通使う表現はどちらかを尋ねた。

以下、それぞれの言い方について、過去調査との比較、地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別に見ていく。

(1) こんなにたくさんは食べられない／こんなにたくさんは食べれない【46、48 ページ参照】

「こんなにたくさんは食べられない」が 63.0%で、「こんなにたくさんは食べれない」(35.5%)を 28 ポイント上回っている。

過去の調査結果(令和 2(2020)年度)と比較すると、「食べられない」は 2 ポイント減少し、「食べれない」は 2 ポイント増加している。

【以下、56 ページ、表 21 参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「食べられない」は、関東で他の地域より高く 72.6%となっている。「食べれない」は、北海道(43.4%)、中部(45.0%)、中国(48.4%)、四国(56.8%)、九州(42.6%)で他の地域より高く 4~5 割台となっている。

性別に見ると、「食べられない」(男性 61.1%、女性 64.7%)は、女性の方が高く、「食べれない」(男性 37.4%、女性 33.7%)は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「食べられない」は、16~19 歳(42.0%)から 70 歳以上(70.7%)に掛けて、年代が上がるに従って高くなっている。一方、「食べれない」は、70 歳以上(27.5%)から 16~19 歳(58.0%)に掛けて、年代が下がるに従って高くなっている。

性・年齢別に見ると、「食べられない」は、男女とも年代が上がるほど高くなる傾向があり、男性の 70 歳以上と女性の 60 代以上で 7 割強となっている。「食べれない」は、男女とも年代が下がるほど高くなる傾向があり、男性の 40 代以下と女性の 20 代以下で 4~6 割台となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「食べられない」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(64.6%)の方が「関心がない(計)」と答えた人(54.3%)より高くなっている。一方、「食べれない」は、国語への「関心がない(計)」と答えた人(43.7%)の方が「関心がある(計)」と答えた人(34.0%)より高くなっている。

(2) 朝 5 時に来られますか／朝 5 時に来れますか【46、48 ページ参照】

「朝 5 時に来られますか」が 45.1%で、「朝 5 時に来れますか」(53.3%)を 8 ポイント下回っている。

過去の調査結果(令和 2(2020)年度)と比較すると、余り変化は見られない。

【以下、56 ページ、表 21 参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「来られますか」は、関東(52.1%)と中国(55.6%)で他の地域より高く 5 割台となり、それぞれ「来れますか」を上回っている。「来れますか」は、北海道(60.4%)、東北(62.0%)、北陸(62.6%)、中部(64.2%)、四国(60.2%)で他の地域より高く 6 割台前半となっている。

性別に見ると、「来られますか」(男性 42.0%、女性 47.9%)は、女性の方が高く、「来れますか」(男性 56.4%、女性 50.6%)は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「来られますか」は、年代が上がるほど高くなる傾向があり、70 歳以上では 55.1%と「来れますか」(43.0%)を上回っている。「来れますか」は、年代が下がるほど高くなる傾向があり、20 代以下と 40 代で 6~7 割台となっている。

性・年齢別に見ると、「来られますか」は、男性の 70 歳以上と女性の 60 代以上で他の年代より高く 5 割台となり、「来れますか」を上回っている。「来れますか」は、男性の 20 代以下、40 代と女性の 20 代以下で他の年代より高く 6~7 割台となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「来られますか」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(46.7%)

の方が「関心がない（計）」と答えた人（36.6%）より高くなっている。一方、「来れますか」は、国語への「関心がない（計）」と答えた人（61.3%）の方が「関心がある（計）」と答えた人（51.9%）より高くなっている。

（3）彼が来るなんて考えられない／彼が来るなんて考えれない【46、48 ページ参照】

「彼が来るなんて考えられない」が 92.2%で、「彼が来るなんて考えれない」（6.2%）を 86 ポイント上回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、余り変化は見られない。

【以下、56 ページ、表 21 参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「考えられない」は、関東で他の地域より高く 96.0%となっている。「考えれない」は、中国（14.2%）と四国（21.2%）で他の地域より高くなっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「考えれない」は、16～19 歳で他の年代より高く 15.2%となっている。

性・年齢別に見ると、「考えれない」は、男女の 16～19 歳で他の年代より高く 1 割台半ばとなっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「考えられない」は、国語への「関心がある（計）」と答えた人（93.3%）の方が「関心がない（計）」と答えた人（86.6%）より高くなっている。一方、「考えれない」は、国語への「関心がない（計）」と答えた人（11.3%）の方が「関心がある（計）」と答えた人（5.3%）より高くなっている。

（4）今年は初日の出が見られた／今年は初日の出が見れた【46、48 ページ参照】

「今年は初日の出が見られた」が 44.5%で、「今年は初日の出が見れた」（53.8%）を 9 ポイント下回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、余り変化は見られない。

【以下、56 ページ、表 21 参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「見られた」は、関東で他の地域より高く 50.6%となり、「見れた」（47.9%）を上回っている。「見れた」は、中部（60.6%）と四国（70.3%）で他の地域より高くなっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「見られた」は、年代が上がるに従って高くなり、60 代（51.2%）と 70 歳以上（64.4%）では「見れた」を上回っている。一方、「見れた」は、年代が下がるに従って高くなり、50 代以下で 6～8 割台となっている。

性・年齢別に見ると、「見られた」は、男女とも年代が上がるほど高くなる傾向があり、男女の 60 代以上で 5～6 割台となっている。「見れた」は、男女とも年代が下がるほど高くなる傾向があり、男女の 50 代以下で 5 割台後半から 8 割台半ばとなっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「見られた」は、国語への「関心がある（計）」と答えた人（45.9%）の方が「関心がない（計）」と答えた人（37.1%）より高くなっている。一方、「見れた」は、国語への「関心がない（計）」と答えた人（60.7%）の方が「関心がある（計）」と答えた人（52.6%）より高くなっている。

（５）早く出られる？／早く出れる？【46、49 ページ参照】

「早く出られる？」が 47.3%で、「早く出れる？」（51.0%）を 4 ポイント下回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、「出られる」は 3 ポイント減少し、「出れる」は 3 ポイント増加している。

【以下、56 ページ、表 21 参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「出られる」は、関東で他の地域より高く 56.2%となり、「出れる」（42.2%）を上回っている。「出れる」は、北海道（61.0%）、中部（60.2%）、近畿（55.4%）、中国（58.7%）、四国（67.8%）で他の地域より高く 5 割台後半から 6 割台後半となっている。

性別に見ると、「出られる」（男性 45.3%、女性 49.1%）は、女性の方が高く、「出れる」（男性 53.0%、女性 49.3%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「出られる」は、16～19 歳（22.3%）から 70 歳以上（62.9%）に掛けて、年代が上がるに従って高くなっている。一方、「出れる」は、70 歳以上（35.2%）から 16～19 歳（77.7%）に掛けて、年代が下がるに従って高くなっている。

性・年齢別に見ると、「出られる」は、男女とも年代が上がるほど高くなる傾向があり、男性の 70 歳以上と女性の 60 代以上で 5～6 割台となっている。「出れる」は、男女とも年代が下がるに従って高くなり、男女の 30 代以下で 6～7 割台となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「出られる」は、国語への「関心がある（計）」と答えた人（49.0%）の方が「関心がない（計）」と答えた人（38.2%）より高くなっている。一方、「出れる」は、国語への「関心がない（計）」と答えた人（59.7%）の方が「関心がある（計）」と答えた人（49.5%）より高くなっている。

（６）明日は休ませていただきます／明日は休まさせていただきます【47、49 ページ参照】

「明日は休ませていただきます」が 84.8%で、「明日は休まさせていただきます」（13.7%）を 71 ポイント上回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、余り変化は見られない。

【以下、56 ページ、表 21 参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「休ませて」は全ての地域で 8 割台、「休まさせて」は全ての地域で 1 割台となっている。

性別に見ると、「休ませて」（男性 82.4%、女性 86.9%）は、女性の方が高く、「休まさせて」（男性 16.2%、女性 11.5%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「休まさせて」は、20 代で他の年代より高く 17.9%となっている。

性・年齢別に見ると、「休ませて」は、女性の 30 代、60 代で他の年代より高く 9 割弱となっている。「休まさせて」は、男性の 20 代、60 代で他の年代より高く約 2 割となっている。

（７）今日はこれで帰らせてください／今日はこれで帰らさせていただきます【47、49 ページ参照】

「今日はこれで帰らせてください」が 84.6%で、「今日はこれで帰らさせていただきます」（13.9%）を 71 ポイント上回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、「帰らせて」は 3 ポイント減少し、「帰らさせていただきます」は 2 ポイント増加している。

【以下、56 ページ、表 21 参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「帰らせて」は全ての地域で 8 割台、「帰らせて」は全ての地域で 1 割台となっている。

性別に見ると、「帰らせて」（男性 82.3%、女性 86.6%）は、女性の方が高く、「帰らせて」（男性 16.2%、女性 11.8%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「帰らせて」は、16～19 歳で 91.1%と最も高く、他の全ての年代で 8 割台となっている。

性・年齢別に見ると、「帰らせて」は、男性の 30 代、60 代で他の年代より高く 2 割弱となっている。

（8）担当の者を伺わせます／担当の者を伺わさせます【47、49 ページ参照】

「担当の者を伺わせます」が 82.8%で、「担当の者を伺わさせます」（15.6%）を 67 ポイント上回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、余り変化は見られない。

【以下、57 ページ、表 21（続き）参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「伺わせます」は、全ての地域で 7～8 割台となっている。

性別に見ると、「伺わせます」（男性 79.8%、女性 85.4%）は、女性の方が高く、「伺わさせます」（男性 18.7%、女性 13.0%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「伺わせます」は、20 代で他の年代より高く 87.0%となっている。「伺わさせます」は、16～19 歳と 70 歳以上で他の年代より高く約 2 割となっている。

性・年齢別に見ると、「伺わせます」は、女性の 20～30 代、50 代で他の年代より高く約 9 割となっている。「伺わさせます」は、男性の 16～19 歳、60 代以上と女性の 70 歳以上で他の年代より高く 2 割弱から 3 割台前半となっている。

（9）絵を見せてください／絵を見させてください【47、49 ページ参照】

「絵を見せてください」が 67.4%で、「絵を見させてください」（31.0%）を 36 ポイント上回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、「見せて」は 3 ポイント減少し、「見させて」は 2 ポイント増加している。

【以下、57 ページ、表 21（続き）参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「見せて」は、北海道（74.2%）、近畿（71.1%）、四国（72.0%）で他の地域より高く 7 割台前半となっている。「見させて」は、東北（37.2%）と中国（38.7%）で他の地域より高く 3 割台後半となっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「見せて」は、16～19 歳で他の年代より高く 81.3%となっている。「見させて」は、30 代と 50 代で他の年代より高く 3 割台半ばとなっている。

性・年齢別に見ると、「見せて」は、男女の 16～19 歳で他の年代より高く 8 割強となっている。「見させて」は、男性の 50 代で他の年代より高く 38.1%となっている。

（10）私が読ませてもらいます／私が読まさせていただきます【47、49 ページ参照】

「私が読ませてもらいます」が 80.0%で、「私が読まさせていただきます」（18.5%）を 62 ポイント上回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、余り変化は見られない。

【以下、57 ページ、表 21（続き）参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「読ませて」は、全ての地域で 7～8 割台となっている。「読まさせて」は、中国で他の地域より高く 25.3%となっている。

性別に見ると、「読ませて」（男性 78.4%、女性 81.3%）は、女性の方が高く、「読まさせて」（男性 20.1%、女性 17.1%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「読ませて」は、全ての年代で 7～8 割台となっている。

性・年齢別に見ると、「読ませて」は、男性の 16～19 歳を除く全ての年代で 7～8 割台となっている。

(11) 植木に水をやる／植木に水をあげる【48、49 ページ参照】

「植木に水をやる」が 60.6%で、「植木に水をあげる」（37.9%）を 23 ポイント上回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、「やる」は 3 ポイント減少し、「あげる」は 3 ポイント増加している。

【以下、57 ページ、表 21（続き）参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「やる」は、北陸（70.3%）と九州（67.3%）で他の地域より高くなっている。「あげる」は、関東で他の地域より高く 42.5%となっている。

性別に見ると、「やる」（男性 64.5%、女性 57.1%）は、男性の方が高く、「あげる」（男性 34.1%、女性 41.3%）は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「やる」は、70 歳以上で他の年代より高く 73.4%となっている。「あげる」は、20～50 代で他の年代より高く 4 割台となっている。

性・年齢別に見ると、「やる」は、男性の 60 代以上と女性の 70 歳以上で他の年代より高く 6 割台後半から 8 割強となっている。「あげる」は、男性の 40 代と女性の 20～50 代で他の年代より高く 4 割台後半から 5 割台前半となっている。

(12) うちの子におもちゃを買ってやりたい／うちの子におもちゃを買ってあげたい【48、49 ページ参照】

「うちの子におもちゃを買ってやりたい」が 31.3%で、「うちの子におもちゃを買ってあげたい」（67.2%）を 36 ポイント下回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、「やりたい」は 3 ポイント減少し、「あげたい」は 3 ポイント増加している。

【以下、57 ページ、表 21（続き）参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「やりたい」は、北陸（40.6%）、近畿（35.2%）、中国（40.4%）、四国（38.1%）、九州（39.3%）で他の地域より高く 3 割台後半から 4 割強となっている。「あげたい」は、関東で他の地域より高く 73.7%となっている。

性別に見ると、「やりたい」（男性 36.3%、女性 26.9%）は、男性の方が高く、「あげたい」（男性 62.2%、女性 71.5%）は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「やりたい」は、16～19 歳（6.3%）から 70 歳以上（56.9%）に掛けて、年代が上がるに従って高くなっている。一方、「あげたい」は、70 歳以上（41.3%）から 16～19 歳（93.8%）に掛けて、年代が下がるに従って高くなっている。

性・年齢別に見ると、「やりたい」は、男女の 70 歳以上で 5～6 割台となり、それぞれ「あげたい」を上回っている。「あげたい」は、男性の 40 代以下と女性の 50 代以下で他の年代より高く 7 割台後半から 9 割台半ばとなっている。

(13) 相手チームにはもう 1 点もやれない／相手チームにはもう 1 点もあげられない【48、49 ページ参照】

「相手チームにはもう 1 点もやれない」が 75.4%で、「相手チームにはもう 1 点もあげられない」(23.1%) を 52 ポイント上回っている。

過去の調査結果（令和 2（2020）年度）と比較すると、余り変化は見られない。

【以下、57 ページ、表 21（続き）参照】

《属性との分析》

地域ブロック別に見ると、「やれない」は、北陸で他の地域より高く 83.2%となっている。「あげられない」は、関東で他の地域より高く 26.5%となっている。

性別に見ると、「やれない」（男性 85.5%、女性 66.6%）は、男性の方が高く、「あげられない」（男性 13.1%、女性 31.9%）は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「やれない」は、16～19 歳（52.7%）から 70 歳以上（86.6%）に掛けて、年代が上がるに従って高くなっている。一方、「あげられない」は、70 歳以上（11.7%）から 16～19 歳（47.3%）に掛けて、年代が下がるに従って高くなっている。

性・年齢別に見ると、「やれない」は、男性の 40 代以上と女性の 70 歳以上で他の年代より高く 8 割を超えている。「あげられない」は、女性の 50 代以下で他の年代より高く 3～5 割台となっている。

表21 二つの言い方（「れる／られる」「せる／させる」など）（地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別）

(%)

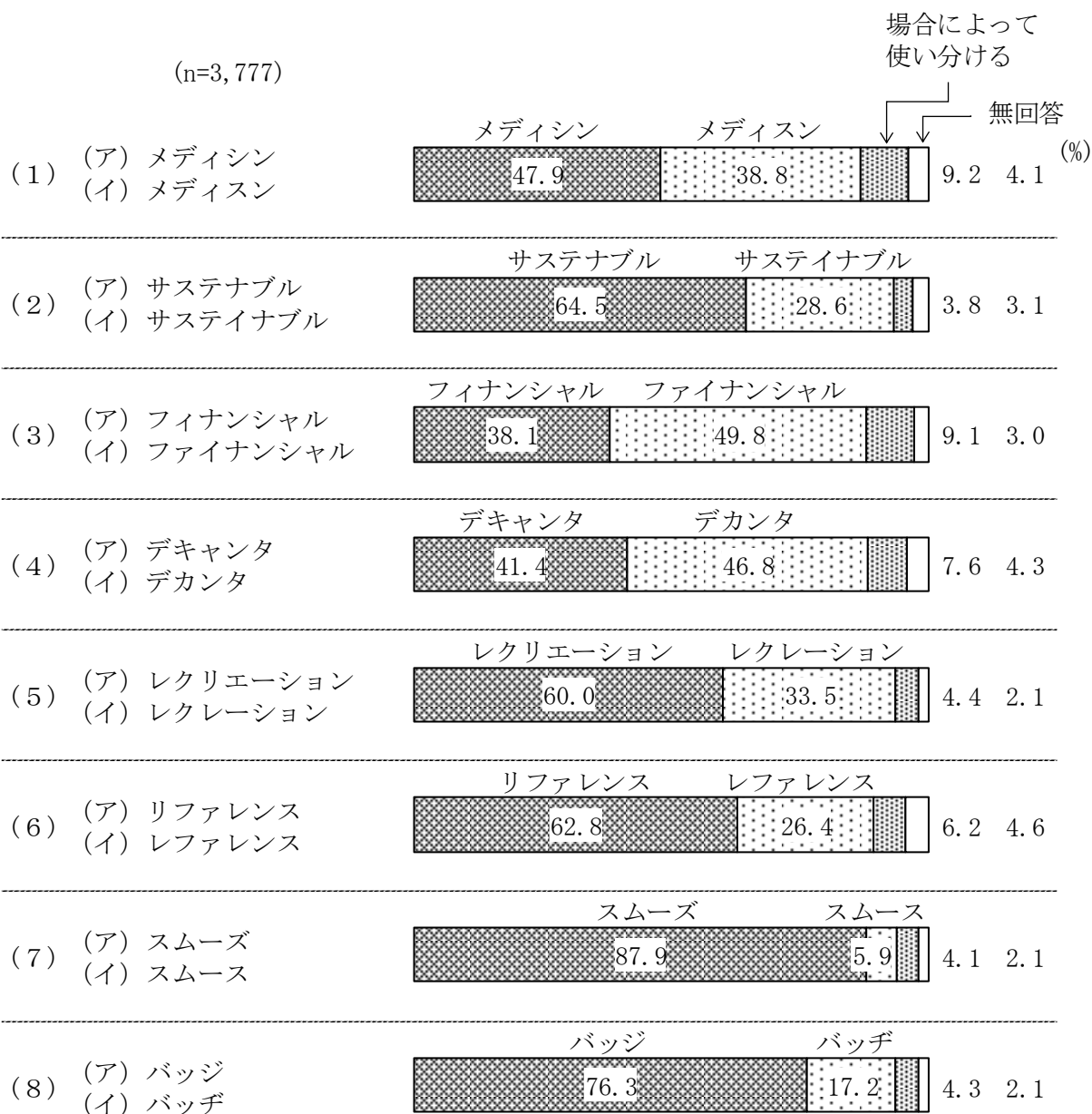
	n	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)		(6)		(7)	
		食べられない	食べれない	来られませんか	来れません	考えられない	考えれない	見られた	見れない	出られる	出れない	休ませてください	休ませない	帰らせてください	帰らせない
総数	3,777	63.0	35.5	45.1	53.3	92.2	6.2	44.5	53.8	47.3	51.0	84.8	13.7	84.6	13.9
《属性との分析》															
〔地域ブロック〕															
北海道	159	56.6	43.4	39.6	60.4	92.5	7.5	47.2	52.2	39.0	61.0	86.8	13.2	84.9	15.1
東北	274	58.8	38.7	35.4	62.0	93.1	4.7	40.9	56.9	49.3	48.5	85.0	12.8	83.2	14.6
関東	1,329	72.6	25.9	52.1	46.3	96.0	2.4	50.6	47.9	56.2	42.2	85.4	13.0	86.0	12.4
北陸	155	65.2	32.9	34.8	62.6	91.6	5.8	44.5	52.9	44.5	52.3	83.2	14.8	86.5	11.0
中部	520	53.3	45.0	34.0	64.2	88.3	9.8	37.5	60.6	37.9	60.2	84.2	14.0	83.8	14.4
畿内	603	67.0	31.7	45.4	53.4	92.2	6.6	43.4	55.4	43.3	55.4	84.7	14.1	84.9	13.9
中国	225	50.7	48.4	55.6	43.6	84.9	14.2	39.6	59.6	40.4	58.7	84.9	14.2	81.3	17.8
四国	118	42.4	56.8	39.0	60.2	78.0	21.2	28.8	70.3	31.4	67.8	84.7	14.4	82.2	16.9
九州	394	55.3	42.6	44.4	53.3	92.4	5.6	44.2	53.0	48.0	49.7	83.0	15.0	83.0	15.0
〔性別〕															
男性	1,767	61.1	37.4	42.0	56.4	92.2	6.3	43.3	55.0	45.3	53.0	82.4	16.2	82.3	16.2
女性	2,010	64.7	33.7	47.9	50.6	92.2	6.2	45.6	52.7	49.1	49.3	86.9	11.5	86.6	11.8
〔年齢〕															
16～19歳	112	42.0	58.0	26.8	73.2	84.8	15.2	18.8	81.3	22.3	77.7	84.8	15.2	91.1	8.9
20～29歳	301	49.5	49.5	36.5	62.5	90.0	9.0	22.3	76.7	26.6	72.1	81.1	17.9	87.4	11.6
30～39歳	416	56.0	42.3	40.6	57.9	89.7	8.9	31.0	67.3	34.1	64.4	86.1	12.3	82.7	15.9
40～49歳	596	61.4	37.4	36.6	62.2	93.0	5.9	34.9	63.9	42.6	56.0	85.7	13.1	85.6	13.3
50～59歳	675	62.5	36.0	44.6	53.8	93.6	5.0	38.4	60.0	45.9	52.6	84.9	13.8	84.4	14.2
60～69歳	619	67.0	31.0	47.3	50.6	92.9	5.0	51.2	46.7	50.2	47.5	84.3	13.7	84.3	13.6
70歳以上	1,058	70.7	27.5	55.1	43.0	92.8	5.2	64.4	33.6	62.9	35.2	85.0	13.2	83.6	14.6
〔性・年齢〕															
男性・16～19歳	43	37.2	62.8	25.6	74.4	86.0	14.0	25.6	74.4	25.6	74.4	83.7	16.3	93.0	7.0
男性・20～29歳	138	50.0	48.6	34.8	63.8	89.9	8.7	21.0	77.5	24.6	73.2	76.8	21.7	86.2	12.3
男性・30～39歳	200	53.0	45.0	41.5	56.5	89.5	8.5	28.0	69.5	31.5	66.5	82.0	16.0	79.0	19.0
男性・40～49歳	276	56.9	42.0	30.1	68.8	90.6	8.3	31.5	67.4	40.2	58.7	83.3	15.6	84.1	14.9
男性・50～59歳	328	61.0	37.2	40.5	57.3	94.2	4.3	38.1	59.8	44.8	53.4	83.2	15.2	82.6	15.9
男性・60～69歳	294	63.6	34.4	43.5	54.1	92.2	5.4	52.4	45.2	46.3	51.0	78.6	19.4	78.9	18.7
男性・70歳以上	488	70.7	28.3	52.5	46.3	94.1	4.9	62.1	36.7	61.3	37.7	85.2	13.7	82.4	16.6
女性・16～19歳	69	44.9	55.1	27.5	72.5	84.1	15.9	14.5	85.5	20.3	79.7	85.5	14.5	89.9	10.1
女性・20～29歳	163	49.1	50.3	38.0	61.3	90.2	9.2	23.3	76.1	28.2	71.2	84.7	14.7	88.3	11.0
女性・30～39歳	216	58.8	41.2	39.8	59.3	89.8	9.3	33.8	65.3	36.6	62.5	89.8	8.8	86.1	13.0
女性・40～49歳	320	65.3	33.4	42.2	56.6	95.0	3.8	37.8	60.9	44.7	53.8	87.8	10.9	86.9	11.9
女性・50～59歳	347	64.0	34.9	48.4	50.4	93.1	5.8	38.6	60.2	47.0	51.9	86.5	12.4	86.2	12.7
女性・60～69歳	325	70.2	28.0	50.8	47.4	93.5	4.6	50.2	48.0	53.8	44.3	89.5	8.6	89.2	8.9
女性・70歳以上	570	70.7	26.8	57.4	40.2	91.8	5.4	66.3	30.9	64.4	33.0	84.7	12.8	84.6	12.8
《意識・行動との分析》															
〔国語への関心〕															
関心がある（計）	3,139	64.6	34.0	46.7	51.9	93.3	5.3	45.9	52.6	49.0	49.5	85.2	13.4	84.7	14.0
関心がない（計）	595	54.3	43.7	36.6	61.3	86.6	11.3	37.1	60.7	38.2	59.7	82.5	15.5	84.4	13.6

表21 (続き) 二つの言い方（「れる／られる」「せる／させる」など）（地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別）
(%)

	n	(8)		(9)		(10)		(11)		(12)		(13)	
		伺わせます	伺わせまします	見せて	見させて	読ませて	読ませせて	やる	あげる	やりたい	あげたい	やれない	あげられない
総数	3,777	82.8	15.6	67.4	31.0	80.0	18.5	60.6	37.9	31.3	67.2	75.4	23.1
《属性との分析》													
〔地域ブロック〕													
北海道	159	83.6	16.4	74.2	25.8	81.1	18.9	61.0	39.0	33.3	66.7	78.6	21.4
東北	274	86.1	11.3	60.2	37.2	79.6	18.2	59.9	38.0	27.4	70.4	76.6	21.2
関東	1,329	84.3	14.2	67.6	30.8	79.7	18.7	55.9	42.5	24.8	73.7	72.0	26.5
北陸	155	77.4	20.6	67.7	30.3	83.9	13.5	70.3	27.7	40.6	57.4	83.2	14.8
中部	520	83.3	14.8	68.8	29.0	80.6	17.7	60.6	37.9	30.8	67.7	76.9	21.5
近畿	603	80.9	17.9	71.1	27.7	81.8	17.1	63.5	35.3	35.2	63.5	76.5	22.4
中国	225	81.3	17.8	60.4	38.7	73.8	25.3	62.2	36.4	40.4	58.2	74.7	24.4
四国	118	83.9	15.3	72.0	27.1	78.8	20.3	61.0	38.1	38.1	61.0	79.7	19.5
九州	394	79.9	17.8	64.0	33.8	79.4	18.5	67.3	30.7	39.3	58.6	77.4	20.3
〔性別〕													
男性	1,767	79.8	18.7	66.6	31.9	78.4	20.1	64.5	34.1	36.3	62.2	85.5	13.1
女性	2,010	85.4	13.0	68.2	30.1	81.3	17.1	57.1	41.3	26.9	71.5	66.6	31.9
〔年齢〕													
16～19歳	112	78.6	21.4	81.3	18.8	75.0	25.0	62.5	37.5	6.3	93.8	52.7	47.3
20～29歳	301	87.0	12.0	67.1	31.9	81.4	17.6	50.5	48.5	9.6	89.4	59.5	39.5
30～39歳	416	86.1	12.3	63.2	35.1	81.5	17.1	50.7	47.6	12.7	85.8	65.1	33.4
40～49歳	596	85.4	13.3	65.6	33.1	80.4	18.5	51.3	47.5	18.0	80.9	66.1	32.6
50～59歳	675	84.9	13.8	64.1	34.4	79.9	18.8	55.1	43.6	24.9	73.8	77.5	21.2
60～69歳	619	82.1	16.0	68.5	29.4	80.8	17.1	64.6	33.3	35.1	62.8	81.9	16.2
70歳以上	1,058	78.4	19.8	70.2	27.9	78.8	19.3	73.4	24.9	56.9	41.3	86.6	11.7
〔性・年齢〕													
男性・16～19歳	43	67.4	32.6	81.4	18.6	67.4	32.6	55.8	44.2	7.0	93.0	72.1	27.9
20～29歳	138	81.2	17.4	64.5	34.1	80.4	18.1	54.3	44.2	15.9	82.6	73.2	25.4
30～39歳	200	82.0	15.5	61.5	36.5	78.5	19.5	54.5	43.5	16.5	81.5	76.0	22.0
40～49歳	276	83.3	15.6	64.9	34.1	77.9	21.0	53.6	45.3	21.7	77.2	80.4	18.5
50～59歳	328	80.5	18.0	60.1	38.1	79.0	19.5	57.6	40.9	29.3	69.2	87.5	11.0
60～69歳	294	77.2	20.7	65.6	32.3	77.6	20.1	69.4	28.6	43.2	54.4	89.5	8.5
70歳以上	488	78.7	20.1	74.0	25.0	79.3	19.7	80.1	18.9	61.7	37.3	93.2	5.7
女性・16～19歳	69	85.5	14.5	81.2	18.8	79.7	20.3	66.7	33.3	5.8	94.2	40.6	59.4
20～29歳	163	92.0	7.4	69.3	30.1	82.2	17.2	47.2	52.1	4.3	95.1	47.9	51.5
30～39歳	216	89.8	9.3	64.8	33.8	84.3	14.8	47.2	51.4	9.3	89.8	55.1	44.0
40～49歳	320	87.2	11.3	66.3	32.2	82.5	16.3	49.4	49.4	14.7	84.1	53.8	44.7
50～59歳	347	89.0	9.8	68.0	30.8	80.7	18.2	52.7	46.1	20.7	78.1	68.0	30.8
60～69歳	325	86.5	11.7	71.1	26.8	83.7	14.5	60.3	37.5	27.7	70.5	75.1	23.1
70歳以上	570	78.1	19.5	67.0	30.4	78.4	18.9	67.7	30.0	52.8	44.7	80.9	16.8
《意識・行動との分析》													
〔国語への関心〕													
関心がある（計）	3,139	83.3	15.3	67.3	31.3	80.1	18.6	60.2	38.5	31.7	67.0	75.6	23.1
関心がない（計）	595	80.8	17.0	68.1	29.6	80.5	17.3	63.5	34.5	29.2	68.6	75.8	22.2

17. 外来語の表記

問 17 あなたは、次の（１）～（８）の言葉を書くとしたら、次のうちのどちらの書き方にしますか。
あなたのお考えに近いものをそれぞれ一つずつ選んでください。



八つの外来語について、（ア）と（イ）のどちらで表記するかを尋ねた。

以下、それぞれの場合について、性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別に見ていく。

（１）（ア）メディシン / （イ）メディスン

「メディシン」と答えた人が 47.9%、「メディスン」と答えた人が 38.8%となっている。「場合によって使い分ける」は 9.2%となっている。

【以下、62 ページ、表 22 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「メディシン」（男性 50.4%、女性 45.8%）は、男性の方が高く、「メディスン」（男

性 37.1%、女性 40.3%）は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「メディスン」は、30～40 代、60 代で他の年代より高く 4 割台前半となっている。

性・年齢別に見ると、「メディスン」は、女性の 40 代（50.9%）、60 代（46.2%）で他の年代より高くなっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「メディスン」は、国語への「関心がある（計）」と答えた人（40.2%）の方が「関心がない（計）」と答えた人（31.8%）より高くなっている。

（２）（ア）サステナブル ／（イ）サステイナブル【58 ページ参照】

「サステナブル」と答えた人が 64.5%、「サステイナブル」と答えた人が 28.6%となっている。「場合によって使い分ける」は 3.8%となっている。

【以下、62 ページ、表 22 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「サステナブル」（男性 66.7%、女性 62.7%）は、男性の方が高く、「サステイナブル」（男性 26.9%、女性 30.0%）は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「サステナブル」は、40 代以下で他の年代より高く 7 割台となっている。「サステイナブル」は、60 代以上で他の年代より高く 3 割台後半となっている。

性・年齢別に見ると、「サステナブル」は、男性の 20～50 代と女性の 30 代以下で他の年代より高く 7 割強から 8 割強となっている。「サステイナブル」は、男女の 60 代以上で他の年代より高く 3 割台半ばから 4 割強となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「サステイナブル」は、国語への「関心がある（計）」と答えた人（29.6%）の方が「関心がない（計）」と答えた人（23.5%）より高くなっている。

（３）（ア）フィナンシャル ／（イ）ファイナンシャル【58 ページ参照】

「フィナンシャル」と答えた人が 38.1%、「ファイナンシャル」と答えた人が 49.8%となっている。「場合によって使い分ける」は 9.1%となっている。

【以下、62 ページ、表 22 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「フィナンシャル」は、16～19 歳で他の年代より高く 60.7%となっている。「ファイナンシャル」は、30 代（58.9%）と 40 代（54.2%）で他の年代より高くなっている。

性・年齢別に見ると、「フィナンシャル」は、男性の 16～19 歳（67.4%）と女性の 16～19 歳（56.5%）で他の年代より高くなっている。「ファイナンシャル」は、女性の 30 代で他の年代より高く 62.5%となっている。「場合によって使い分ける」は、女性の 16～19 歳（17.4%）、40 代（14.4%）で他の年代より高くなっている。

（４）（ア）デキャンタ ／（イ）デカンタ【58 ページ参照】

「デキャンタ」と答えた人が 41.4%、「デカンタ」と答えた人が 46.8%となっている。「場合によって使い分ける」は 7.6%となっている。

【以下、62 ページ、表 22 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「デキャンタ」は、30～50 代で他の年代より高く 4 割台後半となっている。「デカン

タ」は、70 歳以上で他の年代より高く 52.6%となっている。「場合によって使い分ける」は、16～19 歳で他の年代より高く 20.5%となっている。

性・年齢別に見ると、「デキャンタ」は、男性の 30～50 代と女性の 40 代で他の年代より高く約 5 割となっている。「デカンタ」は、男性の 70 歳以上で他の年代より高く 56.8%となっている。「場合によって使い分ける」は、女性の 16～19 歳で他の年代より高く 24.6%となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「デキャンタ」は、国語への「関心がある（計）」と答えた人（42.8%）の方が「関心がない（計）」と答えた人（34.5%）より高くなっている。「デカンタ」は、国語への「関心がない（計）」と答えた人（50.6%）の方が「関心がある（計）」と答えた人（46.1%）より高くなっている。

（５）（ア）レクリエーション ／（イ）レクレーション【58 ページ参照】

「レクリエーション」と答えた人が 60.0%、「レクレーション」と答えた人が 33.5%となっている。「場合によって使い分ける」は 4.4%となっている。

【以下、62 ページ、表 22 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「レクレーション」（男性 35.2%、女性 31.9%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「レクリエーション」は、70 歳以上（41.6%）から 16～19 歳（87.5%）に掛けて年代が下がるに従って高くなっている。一方、「レクレーション」は、16～19 歳（9.8%）から 70 歳以上（51.2%）に掛けて年代が上がるに従って高くなっている。

性・年齢別に見ると、「レクリエーション」は、男女とも年代が下がるほど高くなり、男性の 30 代以下と女性の 40 代以下で 7 割を超えている。「レクレーション」は、男女とも年代が上がるほど高くなる傾向があり、男性の 60 代以上と女性の 70 歳以上で約 5 割となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「レクリエーション」は、国語への「関心がある（計）」と答えた人（61.8%）の方が「関心がない（計）」と答えた人（52.4%）より高くなっている。「レクレーション」は、国語への「関心がない（計）」と答えた人（39.8%）の方が「関心がある（計）」と答えた人（32.0%）より高くなっている。

（６）（ア）リファレンス ／（イ）レファレンス【58 ページ参照】

「リファレンス」と答えた人が 62.8%、「レファレンス」と答えた人が 26.4%となっている。「場合によって使い分ける」は 6.2%となっている。

【以下、62 ページ、表 22 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「リファレンス」（男性 67.6%、女性 58.6%）は、男性の方が高く、「レファレンス」（男性 23.3%、女性 29.2%）は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「リファレンス」は、20 代と 50 代で他の年代より高く 7 割台前半となっている。「レファレンス」は、70 歳以上で他の年代より高く 36.1%となっている。

性・年齢別に見ると、「リファレンス」は、男性の 50 代以下と女性の 20 代で他の年代より高く 7 割台となっている。「レファレンス」は、男女の 70 歳以上で他の年代より高く 3 割台となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「リファレンス」は、国語への「関心がある（計）」と答えた人（64.3%）の方が「関心がない（計）」と答えた人（55.5%）より高くなっている。「レファレンス」は、国語への「関心がない（計）」と答えた人（29.9%）の方が「関心がある（計）」と答えた人（25.8%）より高く

なっている。

(7) (ア) スムーズ / (イ) スムース【58 ページ参照】

「スムーズ」と答えた人が 87.9%、「スムース」と答えた人が 5.9%となっている。「場合によって使い分ける」は 4.1%となっている。

【以下、次ページ、表 22 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「スムーズ」(男性 85.6%、女性 89.9%) は、女性の方が高く、「スムース」(男性 8.0%、女性 4.1%) は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「スムーズ」は、30 代以下で他の年代より高く 9 割台となっている。「スムース」は、70 歳以上で他の年代より高く 10.7%となっている。

性・年齢別に見ると、「スムーズ」は、男性の 30 代以下と女性の 60 代以下で他の年代より高く 9 割を超えている。「スムース」は、男性の 70 歳以上で他の年代より高く 14.1%となっている。

(8) (ア) バッジ / (イ) バッチ【58 ページ参照】

「バッジ」と答えた人が 76.3%、「バッチ」と答えた人が 17.2%となっている。「場合によって使い分ける」は 4.3%となっている。

【以下、次ページ、表 22 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「バッジ」は、20～30 代で他の年代より高く 8 割台前半となっている。「バッチ」は、70 歳以上で他の年代より高く 25.3%となっている。

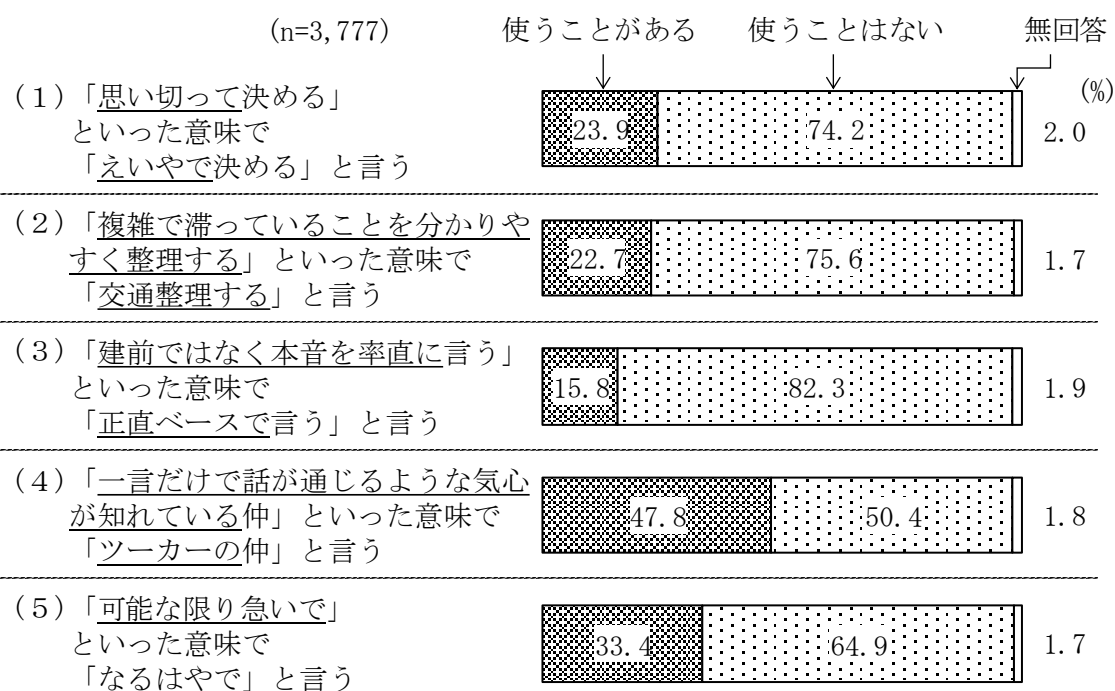
性・年齢別に見ると、「バッジ」は、男性の 30 代以下で他の年代より高く 8 割台半ばとなっている。「バッチ」は、女性の 70 歳以上で他の年代より高く 28.1%となっている。

表 22 外来語の表記（性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別）

(%)													
	n	(1)			(2)			(3)			(4)		
		メディスン	メディシン	場合によって使い分ける	サステナブル	サステイナブル	場合によって使い分ける	フィナンシャル	ファイナシナル	場合によって使い分ける	デキャンタ	デカンタ	場合によって使い分ける
総 数	3,777	47.9	38.8	9.2	64.5	28.6	3.8	38.1	49.8	9.1	41.4	46.8	7.6
《属性との分析》													
〔性〕													
男 性	1,767	50.4	37.1	9.1	66.7	26.9	3.6	39.7	49.1	8.8	41.8	48.0	6.5
女 性	2,010	45.8	40.3	9.2	62.7	30.0	3.9	36.8	50.4	9.3	40.9	45.7	8.6
〔年 齢〕													
16 ～ 19 歳	112	51.8	35.7	11.6	71.4	23.2	4.5	60.7	25.9	12.5	33.0	44.6	20.5
20 ～ 29 歳	301	50.8	39.9	7.3	76.1	20.6	2.0	43.2	45.5	9.6	40.5	47.2	11.0
30 ～ 39 歳	416	46.9	43.3	7.9	79.3	15.9	3.4	29.1	58.9	10.6	45.9	42.3	9.9
40 ～ 49 歳	596	43.0	43.8	11.1	71.3	22.1	4.9	30.9	54.2	13.1	49.3	40.4	8.6
50 ～ 59 歳	675	48.7	37.6	10.4	68.7	25.6	3.3	39.7	48.6	9.5	46.7	44.0	6.5
60 ～ 69 歳	619	47.5	43.9	6.8	59.9	35.9	3.4	38.4	52.5	7.9	42.3	49.4	5.8
70 歳 以 上	1,058	49.7	31.9	9.5	50.9	37.7	4.3	40.7	46.7	6.1	32.2	52.6	5.5
〔性・年 齢〕													
男 性 ・ 16～19歳	43	60.5	30.2	9.3	67.4	27.9	4.7	67.4	27.9	4.7	37.2	46.5	14.0
20～29歳	138	49.3	39.9	8.7	74.6	21.7	2.2	44.2	43.5	10.9	44.2	45.7	8.7
30～39歳	200	50.5	42.0	6.0	78.5	17.5	2.5	32.5	55.0	11.0	48.0	43.5	7.0
40～49歳	276	48.6	35.5	14.5	73.6	18.8	6.2	34.8	52.2	11.6	50.7	39.1	8.3
50～59歳	328	49.7	38.1	8.8	70.1	23.2	4.0	40.5	47.6	9.5	47.9	43.3	5.8
60～69歳	294	49.7	41.5	7.1	61.2	35.4	2.4	37.4	53.7	8.2	41.2	51.7	5.4
70歳以上	488	51.6	32.4	8.8	56.6	34.2	3.3	42.4	46.5	6.1	30.3	56.8	4.9
女 性 ・ 16～19歳	69	46.4	39.1	13.0	73.9	20.3	4.3	56.5	24.6	17.4	30.4	43.5	24.6
20～29歳	163	52.1	39.9	6.1	77.3	19.6	1.8	42.3	47.2	8.6	37.4	48.5	12.9
30～39歳	216	43.5	44.4	9.7	80.1	14.4	4.2	25.9	62.5	10.2	44.0	41.2	12.5
40～49歳	320	38.1	50.9	8.1	69.4	25.0	3.8	27.5	55.9	14.4	48.1	41.6	8.8
50～59歳	347	47.8	37.2	11.8	67.4	28.0	2.6	38.9	49.6	9.5	45.5	44.7	7.2
60～69歳	325	45.5	46.2	6.5	58.8	36.3	4.3	39.4	51.4	7.7	43.4	47.4	6.2
70歳以上	570	48.1	31.6	10.0	46.1	40.7	5.1	39.3	46.8	6.1	33.9	48.9	6.0
《意識・行動との分析》													
〔国語への関心〕													
関心がある（計）	3,139	47.9	40.2	8.4	64.4	29.6	3.4	38.0	50.1	9.3	42.8	46.1	7.5
関心がない（計）	595	48.7	31.8	13.3	66.2	23.5	5.5	38.7	48.7	8.1	34.5	50.6	8.4
(%)													
	n	(5)			(6)			(7)			(8)		
		レクリエーション	レクレーション	場合によって使い分ける	リファレンス	レファレンス	場合によって使い分ける	スムーズ	スムース	場合によって使い分ける	バッジ	パッチ	場合によって使い分ける
総 数	3,777	60.0	33.5	4.4	62.8	26.4	6.2	87.9	5.9	4.1	76.3	17.2	4.3
《属性との分析》													
〔性〕													
男 性	1,767	58.5	35.2	4.1	67.6	23.3	5.3	85.6	8.0	4.2	77.3	16.1	4.4
女 性	2,010	61.3	31.9	4.6	58.6	29.2	7.0	89.9	4.1	3.9	75.5	18.3	4.3
〔年 齢〕													
16 ～ 19 歳	112	87.5	9.8	2.7	66.1	23.2	8.9	97.3	—	2.7	78.6	16.1	5.4
20 ～ 29 歳	301	82.7	12.3	3.7	72.8	19.3	6.6	93.0	2.7	3.0	82.4	11.0	5.3
30 ～ 39 歳	416	73.8	20.4	4.1	67.1	22.1	7.7	91.8	1.4	5.3	81.5	12.5	4.6
40 ～ 49 歳	596	70.6	21.8	6.4	68.3	21.8	7.9	87.9	4.2	6.7	78.9	13.1	6.7
50 ～ 59 歳	675	63.0	29.5	5.3	70.4	20.6	6.2	88.9	4.7	4.1	77.5	15.0	5.0
60 ～ 69 歳	619	52.8	42.0	4.5	65.1	27.6	4.8	89.3	6.3	3.7	79.0	16.3	4.0
70 歳 以 上	1,058	41.6	51.2	3.0	48.6	36.1	5.0	82.4	10.7	2.6	68.6	25.3	2.3
〔性・年 齢〕													
男 性 ・ 16～19歳	43	83.7	11.6	4.7	74.4	18.6	4.7	93.0	—	7.0	83.7	9.3	7.0
20～29歳	138	83.3	13.0	2.2	73.9	19.6	5.1	92.8	4.3	1.4	83.3	10.9	4.3
30～39歳	200	73.5	19.5	5.5	74.0	16.5	5.5	91.5	1.5	5.5	83.5	11.5	3.5
40～49歳	276	69.9	24.3	4.3	73.6	16.7	8.3	84.8	6.5	7.2	78.6	13.8	6.2
50～59歳	328	59.8	32.3	5.5	75.0	16.2	5.5	86.9	6.7	4.0	78.0	14.3	4.6
60～69歳	294	47.3	48.0	4.1	66.7	27.9	4.1	86.7	7.8	4.8	77.2	16.7	5.4
70歳以上	488	42.6	50.4	2.9	54.7	33.4	4.1	79.5	14.1	2.3	71.3	22.1	2.7
女 性 ・ 16～19歳	69	89.9	8.7	1.4	60.9	26.1	11.6	100.0	—	—	75.4	20.3	4.3
20～29歳	163	82.2	11.7	4.9	71.8	19.0	8.0	93.3	1.2	4.3	81.6	11.0	6.1
30～39歳	216	74.1	21.3	2.8	60.6	27.3	9.7	92.1	1.4	5.1	79.6	13.4	5.6
40～49歳	320	71.3	19.7	8.1	63.8	26.3	7.5	90.6	2.2	6.3	79.1	12.5	7.2
50～59歳	347	66.0	26.8	5.2	66.0	24.8	6.9	90.8	2.9	4.3	76.9	15.6	5.5
60～69歳	325	57.8	36.6	4.9	63.7	27.4	5.5	91.7	4.9	2.8	80.6	16.0	2.8
70歳以上	570	40.7	51.9	3.2	43.3	38.4	5.8	84.9	7.7	3.0	66.3	28.1	1.9
《意識・行動との分析》													
〔国語への関心〕													
関心がある（計）	3,139	61.8	32.0	4.4	64.3	25.8	5.9	88.3	5.9	4.0	76.6	17.2	4.4
関心がない（計）	595	52.4	39.8	4.5	55.5	29.9	7.7	86.2	6.1	4.4	75.3	17.8	3.9

18. 使うことがある言葉か

問 18 あなたは、ここに挙げた（１）～（５）の下線部分の言い方を使うことがありますか。それとも、ありませんか。



五つの言い方について、使うことがあるかを尋ねた。

以下、それぞれの場合について、性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別に見ていく。

(1) 「思い切って決める」といった意味で「えいやで決める」と言う

「使うことはない」が74.2%で、「使うことがある」(23.9%)を50ポイント上回っている。

【以下、65 ページ、表 23 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「使うことがある」(男性 31.7%、女性 17.0%)は、男性の方が高く、「使うことはない」(男性 66.4%、女性 81.0%)は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「使うことがある」は、年代が上がるほど高くなる傾向があり、70 歳以上で 29.7%となっている。一方、「使うことはない」は、年代が下がるほど高くなる傾向があり、20 代で 87.4%、16～19 歳で 95.5%となっている。

性・年齢別に見ると、「使うことがある」は、男性の 30 代以上で他の年代より高く 3 割台となっている。「使うことはない」は、男性の 20 代以下と女性 60 代以下で他の年代より高く 8 割を超えている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「使うことがある」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(24.6%)の方が「関心がない(計)」と答えた人(19.8%)より高くなっている。一方、「使うことはない」は、国語への「関心がない(計)」と答えた人(78.0%)の方が「関心がある(計)」と答えた人(73.6%)より高くなっている。

(2) 「複雑で滞っていることを分かりやすく整理する」といった意味で「交通整理する」と言う

【63 ページ参照】

「使うことはない」が 75.6%で、「使うことがある」(22.7%)を 53 ポイント上回っている。

【以下、次ページ、表 23 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「使うことがある」(男性 31.5%、女性 14.9%)は、男性の方が高く、「使うことはない」(男性 66.5%、女性 83.6%)は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「使うことがある」は、50 代で他の年代より高く 27.0%となっている。「使うことはない」は、20 代以下で他の年代より高く 8 割台後半となっている。

性・年齢別に見ると、「使うことがある」は、男性の 40 代以上で他の年代より高く 3 割台となっている。「使うことはない」は、男性の 20 代以下と女性の全ての年代で他の年代より高く 8 割台となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「使うことがある」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(24.0%)の方が「関心がない(計)」と答えた人(16.0%)より高くなっている。一方、「使うことはない」は、国語への「関心がない(計)」と答えた人(81.7%)の方が「関心がある(計)」と答えた人(74.4%)より高くなっている。

(3) 「建前ではなく本音を率直に言う」といった意味で「正直ベースで言う」と言う【63 ページ参照】

「使うことはない」が 82.3%で、「使うことがある」(15.8%)を 67 ポイント上回っている。

【以下、次ページ、表 23 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「使うことがある」(男性 21.7%、女性 10.5%)は、男性の方が高く、「使うことはない」(男性 76.2%、女性 87.8%)は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「使うことがある」は、30 代で他の年代より高く 22.1%となっている。「使うことはない」は、16～19 歳で他の年代より高く 91.1%となっている。

性・年齢別に見ると、「使うことがある」は、男性の 30～50 代で他の年代より高く 2 割台半ばとなっている。「使うことはない」は、男女の 16～19 歳と女性の 60 代で他の年代より高く 9 割台前半となっている。

(4) 「一言だけで話が通じるような気心が知れている仲」といった意味で「ツーカーの仲」と言う

【63 ページ参照】

「使うことはない」が 50.4%で、「使うことがある」(47.8%)を 3 ポイント上回っている。

【以下、次ページ、表 23 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「使うことがある」は、16～19 歳(3.6%)から 70 歳以上(66.8%)に掛けて、年代が上がるに従って高くなり、60 代以上で 6 割台後半となっている。「使うことはない」は、70 歳以上(30.3%)から 16～19 歳(96.4%)に掛けて、年代が下がるに従って高くなっている。

性・年齢別に見ると、「使うことがある」は、男女とも年代が上がるほど高くなる傾向があり、男女の 60 代以上で 6 割台となっている。一方、「使うことはない」は、男女とも年代が下がるほど高くなる傾向があり、男女の 40 代以下で 5 割台後半から 9 割台後半となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「使うことがある」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(49.3%)

の方が「関心がない（計）」と答えた人（40.0%）より高くなっている。一方、「使うことはない」は、国語への「関心がない（計）」と答えた人（57.5%）の方が「関心がある（計）」と答えた人（49.2%）より高くなっている。

（５）「可能な限り急いで」といった意味で「なるはやで」と言う【63 ページ参照】

「使うことはない」が 64.9%で、「使うことがある」（33.4%）を 32 ポイント上回っている。

【以下、表 23 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「使うことがある」は、70 歳以上（7.2%）から 20 代以下の 7 割台に掛けて、年代が下がるに従って高くなっている。「使うことはない」は、20 代以下の 2 割台から 70 歳以上（90.0%）に掛けて、年代が上がるに従って高くなっている。

性・年齢別に見ると、「使うことがある」は、男女とも年代が下がるほど高くなる傾向があり、男性の 40 代以下と、女性の 30 代以下で 5～8 割台となっている。「使うことはない」は、男女の 60 代以上で他の年代より高く 8～9 割台となっている。

表 23 使うことがある言葉か（性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別）

(%)

	n	(1) えいやで決める		(2) 交通整理する		(3) 正直ベースで言う		(4) ツーカーの仲		(5) なるはやで	
		使うことがある	使うことはない	使うことがある	使うことはない	使うことがある	使うことはない	使うことがある	使うことはない	使うことがある	使うことはない
総 数	3,777	23.9	74.2	22.7	75.6	15.8	82.3	47.8	50.4	33.4	64.9

《属性との分析》

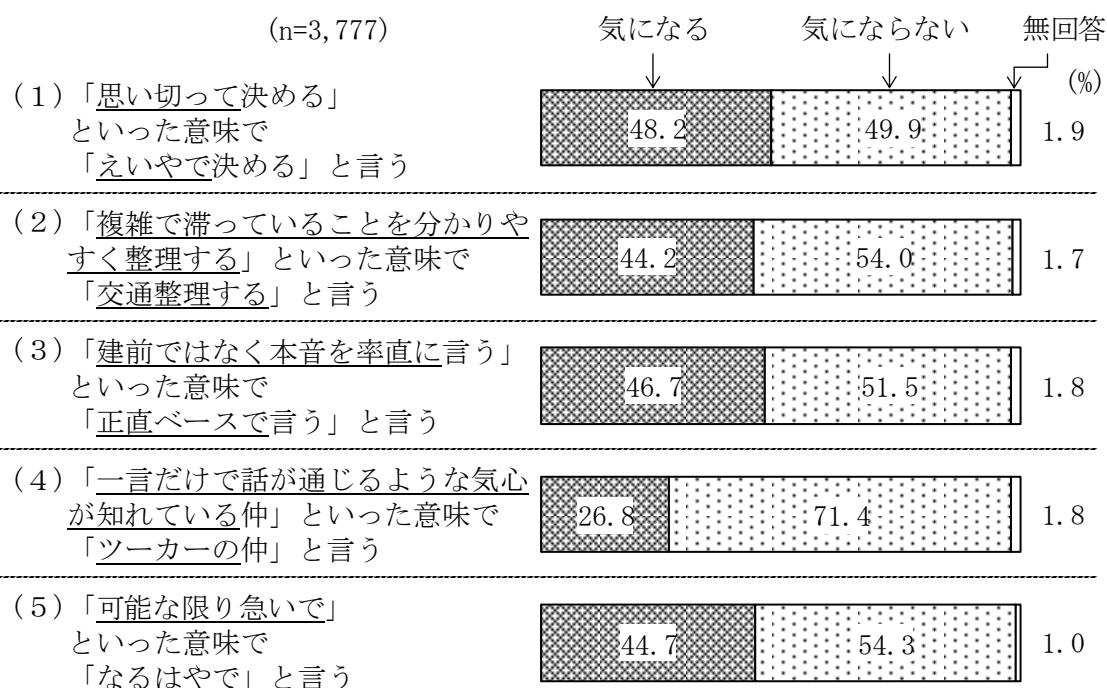
〔 性 〕											
男 性	1,767	31.7	66.4	31.5	66.5	21.7	76.2	48.6	49.2	34.7	63.3
女 性	2,010	17.0	81.0	14.9	83.6	10.5	87.8	47.2	51.3	32.3	66.3
〔 年 齢 〕											
16 ～ 19 歳	112	4.5	95.5	13.4	86.6	8.9	91.1	3.6	96.4	74.1	25.9
20 ～ 29 歳	301	11.3	87.4	10.6	88.0	15.0	83.7	7.0	91.7	76.4	22.3
30 ～ 39 歳	416	20.9	77.6	19.2	79.1	22.1	76.4	16.8	81.5	58.9	39.7
40 ～ 49 歳	596	23.3	75.3	24.0	74.8	16.1	82.6	38.9	59.6	47.7	51.2
50 ～ 59 歳	675	25.2	72.7	27.0	71.0	16.9	81.0	53.9	44.0	35.1	62.8
60 ～ 69 歳	619	24.6	74.8	24.4	74.8	12.1	87.2	66.1	33.3	17.3	82.1
70 歳 以 上	1,058	29.7	66.7	23.9	73.3	15.4	81.2	66.8	30.3	7.2	90.0
〔 性 ・ 年 齢 〕											
男 性 ・ 16～19歳	43	4.7	95.3	11.6	88.4	9.3	90.7	4.7	95.3	62.8	37.2
20～29歳	138	13.0	85.5	9.4	89.1	19.6	79.0	6.5	92.0	76.8	21.7
30～39歳	200	30.0	68.5	22.5	75.5	26.5	72.0	20.5	77.5	63.5	35.0
40～49歳	276	32.6	65.6	34.1	64.5	24.3	74.3	38.8	59.1	50.0	48.6
50～59歳	328	33.5	64.0	37.5	60.1	24.7	72.9	54.3	43.3	39.9	57.6
60～69歳	294	34.7	64.6	35.0	63.9	20.4	78.9	63.3	36.1	16.0	83.3
70歳以上	488	36.5	60.7	35.5	61.5	18.9	77.5	68.6	27.9	7.6	88.9
女 性 ・ 16～19歳	69	4.3	95.7	14.5	85.5	8.7	91.3	2.9	97.1	81.2	18.8
20～29歳	163	9.8	89.0	11.7	87.1	11.0	87.7	7.4	91.4	76.1	22.7
30～39歳	216	12.5	86.1	16.2	82.4	18.1	80.6	13.4	85.2	54.6	44.0
40～49歳	320	15.3	83.8	15.3	83.8	9.1	89.7	39.1	60.0	45.6	53.4
50～59歳	347	17.3	81.0	17.0	81.3	9.5	88.8	53.6	44.7	30.5	67.7
60～69歳	325	15.4	84.0	14.8	84.6	4.6	94.8	68.6	30.8	18.5	80.9
70歳以上	570	23.9	71.9	14.0	83.5	12.5	84.4	65.3	32.5	6.8	90.9

《意識・行動との分析》

〔 国 語 へ の 関 心 〕											
関心がある（計）	3,139	24.6	73.6	24.0	74.4	16.1	82.2	49.3	49.2	33.7	64.7
関心がない（計）	595	19.8	78.0	16.0	81.7	13.8	84.0	40.0	57.5	31.9	65.9

19. 気になる言葉か

問 19 それでは、ここに挙げた（１）～（５）の下線部分の言い方をほかの人が使うのが気になりますか。それとも、気になりませんか。



五つの言い方について、ほかの人が使うのが気になるかを尋ねた。

以下、それぞれの場合について、性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別に見ていく。

(1) 「思い切って決める」といった意味で「えいやで決める」と言う

「気になる」が 48.2%、「気にならない」が 49.9%となっている。

【以下、68 ページ、表 24 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「気になる」（男性 45.0%、女性 51.1%）は、女性の方が高く、「気にならない」（男性 53.0%、女性 47.2%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「気になる」は、16～19 歳で 67.9%と最も高く、次いで 20 代で 58.1%となっている。「気にならない」は、50～60 代で他の年代より高く 5 割台後半となっている。

性・年齢別に見ると、「気になる」は、男女の 20 代以下で他の年代より高く 5 割台後半から 6 割台後半となっている。「気にならない」は、男性の 50～60 代で他の年代より高く約 6 割となっている。

(2) 「複雑で滞っていることを分かりやすく整理する」といった意味で「交通整理する」と言う

「気にならない」が 54.0%で、「気になる」（44.2%）を 10 ポイント上回っている。

【以下、68 ページ、表 24 参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「気になる」（男性 39.0%、女性 48.8%）は、女性の方が高く、「気にならない」（男性 59.0%、女性 49.7%）は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「気になる」は、20 代以下で他の年代より高く 5 割台となっている。「気にならない」は、50～60 代で他の年代より高く約 6 割となっている。

性・年齢別に見ると、「気になる」は、男性の16～19歳と女性の20代で他の年代より高く6割台前半となっている。「気にならない」は、男性の50～60代で他の年代より高く6割台後半となっている。

(3) 「建前ではなく本音を率直に言う」といった意味で「正直ベースで言う」と言う【66ページ参照】

「気にならない」が51.5%で、「気になる」(46.7%)を5ポイント上回っている。

【以下、68ページ、表24参照】

《属性との分析》

性別に見ると、「気になる」(男性43.9%、女性49.2%)は、女性の方が高く、「気にならない」(男性54.2%、女性49.1%)は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「気になる」は、70歳以上で他の年代より高く50.0%となっている。「気にならない」は、30代で他の年代より高く59.1%となっている。

性・年齢別に見ると、「気にならない」は、男性の20～30代、50代と女性の16～19歳、30代で他の年代より高く約6割となっている。

(4) 「一言だけで話が通じるような気心が知れている仲」といった意味で「ツーカーの仲」と言う

【66ページ参照】

「気にならない」が71.4%で、「気になる」(26.8%)を45ポイント上回っている。

【以下、68ページ、表24参照】

《属性との分析》

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「気になる」は、年代が下がるほど高くなる傾向があり、16～19歳で73.2%、20代で66.1%となっている。一方、「気にならない」は、年代が上がるほど高くなる傾向があり、50代以上で7割台後半から8割台後半となっている。

性・年齢別に見ると、「気になる」は、男女とも年代が下がるほど高くなる傾向があり、男女の16～19歳で7割台前半、男女の20代で6割台となっている。「気にならない」は、男女とも年代が上がるほど高くなる傾向があり、男女の50代以上で7割台後半から9割台前半となっている。

(5) 「可能な限り急いで」といった意味で「なるはやで」と言う【66ページ参照】

「気にならない」が54.3%で、「気になる」(44.7%)を10ポイント上回っている。

【以下、68ページ、表24参照】

《属性との分析》

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「気になる」は、年代が上がるほど高くなる傾向があり、60代で57.5%、70歳以上で71.7%となっている。一方、「気にならない」は、年代が下がるほど高くなる傾向があり、50代以下で6割を超え、20代以下では9割台前半となっている。

性・年齢別に見ると、「気になる」は、男女とも年代が上がるほど高くなる傾向があり、男女の60代以上では5割を超え、「気にならない」を上回っている。「気にならない」は、男女とも年代が下がるほど高くなる傾向があり、男女の50代以下で6割を超えている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「気になる」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(45.5%)の方が「関心がない(計)」と答えた人(40.3%)より高くなっている。一方、「気にならない」は、国語への「関心がない(計)」と答えた人(58.3%)の方が「関心がある(計)」と答えた人(53.6%)より高くなっている。

表 24 気になる言葉か（性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別）

(%)

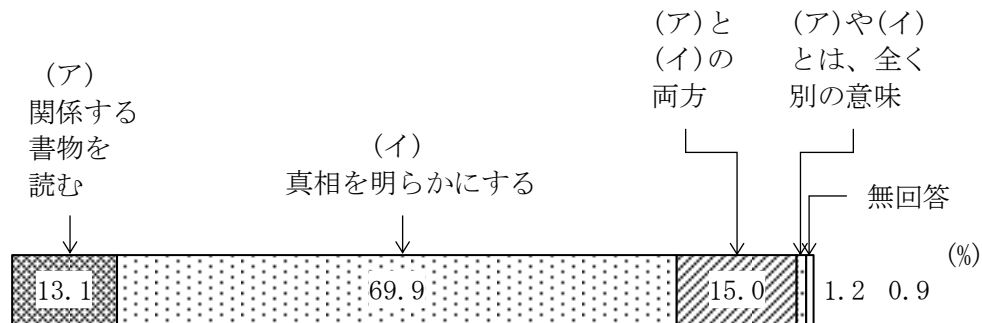
	n	(1) えいやで決める		(2) 交通整理する		(3) 正直ベースで言う		(4) ツーカーの仲		(5) なるはやで	
		気になる	気にならない	気になる	気にならない	気になる	気にならない	気になる	気にならない	気になる	気にならない
総 数	3,777	48.2	49.9	44.2	54.0	46.7	51.5	26.8	71.4	44.7	54.3
《 属 性 と の 分 析 》											
〔 性 別 〕											
男 性	1,767	45.0	53.0	39.0	59.0	43.9	54.2	26.9	71.1	45.8	53.7
女 性	2,010	51.1	47.2	48.8	49.7	49.2	49.1	26.8	71.6	43.7	54.9
〔 年 齢 別 〕											
16 ～ 19 歳	112	67.9	32.1	53.6	46.4	46.4	53.6	73.2	26.8	8.0	92.0
20 ～ 29 歳	301	58.1	40.5	56.8	41.9	43.5	55.1	66.1	32.6	7.6	92.4
30 ～ 39 歳	416	49.5	49.0	47.6	51.0	39.4	59.1	46.4	52.2	22.4	77.6
40 ～ 49 歳	596	46.6	52.2	43.6	55.0	48.7	50.2	29.0	69.8	31.5	68.1
50 ～ 59 歳	675	41.0	56.9	37.5	60.4	44.1	53.8	16.1	81.8	38.5	61.2
60 ～ 69 歳	619	43.8	55.3	39.9	59.5	48.5	50.9	11.1	88.2	57.5	41.8
70 歳 以 上	1,058	50.9	45.8	45.5	51.7	50.0	46.8	17.9	79.1	71.7	25.4
〔 性 ・ 年 齢 別 〕											
男 性 ・ 16～19歳	43	69.8	30.2	62.8	37.2	58.1	41.9	74.4	25.6	14.0	86.0
20～29歳	138	56.5	42.0	51.4	47.1	37.7	60.9	61.6	37.0	5.8	94.2
30～39歳	200	46.5	52.0	44.0	54.5	38.5	60.0	44.5	54.0	23.5	76.5
40～49歳	276	43.1	55.4	43.8	54.3	46.0	52.5	29.3	69.2	30.1	69.2
50～59歳	328	37.5	60.1	31.1	66.5	38.1	59.5	15.5	82.0	38.1	61.9
60～69歳	294	40.8	58.2	33.7	65.6	43.5	55.8	17.0	82.3	58.8	41.2
70歳以上	488	47.5	49.2	37.3	59.6	49.4	47.5	18.0	78.7	75.2	23.2
女 性 ・ 16～19歳	69	66.7	33.3	47.8	52.2	39.1	60.9	72.5	27.5	4.3	95.7
20～29歳	163	59.5	39.3	61.3	37.4	48.5	50.3	69.9	28.8	9.2	90.8
30～39歳	216	52.3	46.3	50.9	47.7	40.3	58.3	48.1	50.5	21.3	78.7
40～49歳	320	49.7	49.4	43.4	55.6	50.9	48.1	28.8	70.3	32.8	67.2
50～59歳	347	44.4	53.9	43.5	54.8	49.9	48.4	16.7	81.6	38.9	60.5
60～69歳	325	46.5	52.6	45.5	53.8	52.9	46.5	5.8	93.5	56.3	42.5
70歳以上	570	53.9	43.0	52.5	44.9	50.5	46.1	17.7	79.5	68.8	27.4
《 意 識 ・ 行 動 と の 分 析 》											
〔 国 語 へ の 関 心 〕											
関心がある（計）	3,139	48.5	49.8	44.0	54.3	47.3	51.1	26.7	71.6	45.5	53.6
関心がない（計）	595	47.1	50.8	44.7	53.3	44.0	53.6	28.4	69.6	40.3	58.3

20. 慣用句等の意味

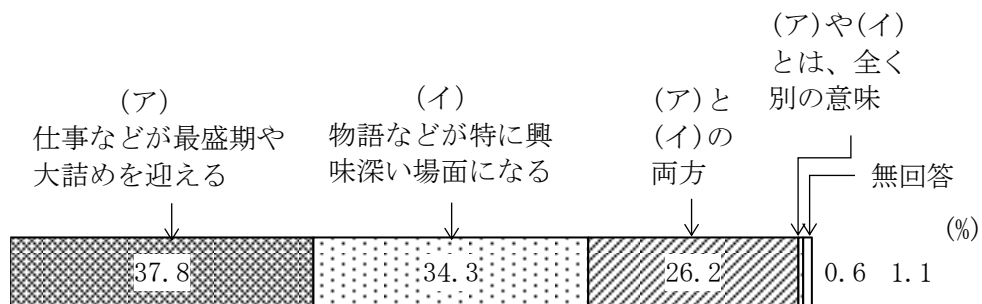
問 20 あなたは、ここに挙げた（１）～（５）の言葉の意味は、それぞれ（ア）と（イ）のどちらだと思いますか。

(n=3, 777)

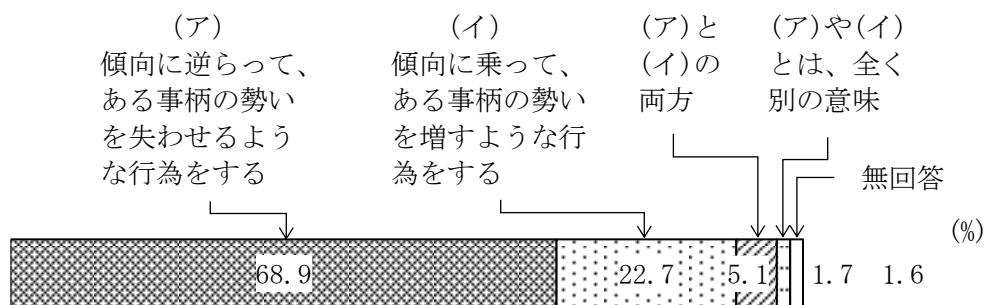
（１） ひもとく 例：古代史をひもとく



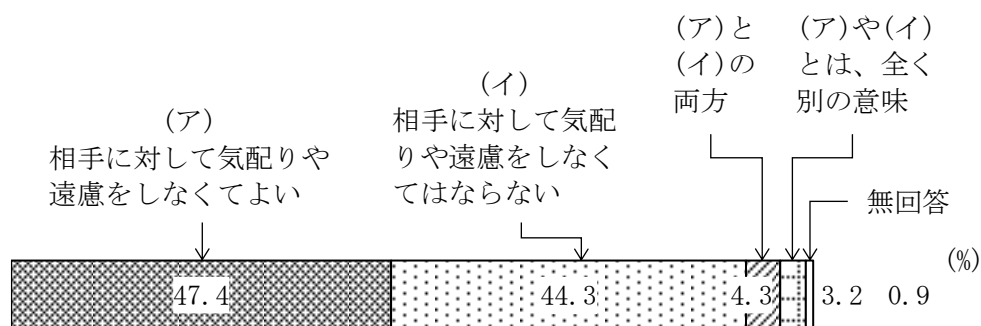
（２） 佳境に入る



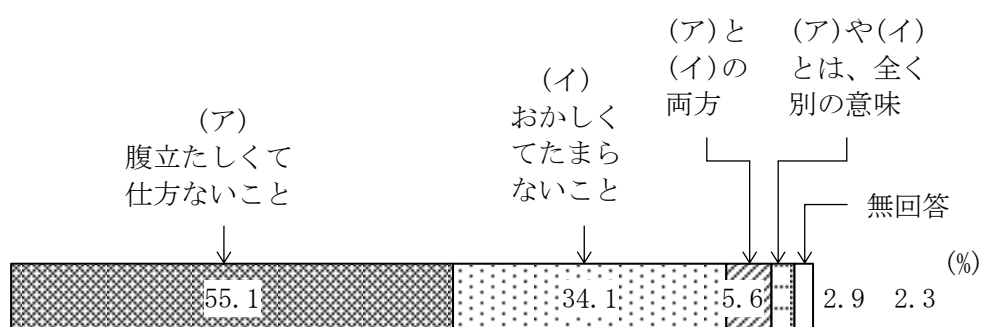
（３） 流れに棹さす 例：その発言は流れに棹さすものだ



(4) 気が置けない 例：その人は気が置けない人ですね



(5) 嘖飯もの 例：彼の発言は嘖飯ものだ



(参考：過去の調査結果) 表 25 慣用句等の意味

								(%)
(3) 流れに棹さず	n	(ア) 傾向に逆らって、ある事柄の勢いを失わせるような行為をする	(イ) 傾向に乗って、ある事柄の勢いを増すような行為をする	(ア) と (イ) の両方	(ア) や (イ) とは、全く別の意味	無回答	分からない	
令和 7 (2025)	3,777	68.9	22.7	5.1	1.7	1.6		
平成24(2012) *	2,153	59.4	23.4	1.6	1.4		14.2	
平成18(2006) *	1,943	62.2	17.5	1.5	0.3		18.5	
平成14(2002) *	2,200	63.6	12.4	1.1	1.5		21.4	
(4) 気が置けない	n	(ア) 相手に対して気配りや遠慮をしなくてよい	(イ) 相手に対して気配りや遠慮をしなくてはならない	(ア) と (イ) の両方	(ア) や (イ) とは、全く別の意味	無回答	分からない	
令和 7 (2025)	3,777	47.4	44.3	4.3	3.2	0.9		
平成24(2012) *	2,153	42.7	47.6	1.2	4.7		3.8	
平成18(2006) *	1,943	42.4	48.2	1.4	1.4		6.7	
平成14(2002) *	2,200	44.6	40.1	2.2	6.3		6.9	
(5) 嘖飯もの	n	(ア) 腹立たしくて仕方ないこと	(イ) おかしくてたまらないこと	(ア) と (イ) の両方	(ア) や (イ) とは、全く別の意味	無回答	分からない	
令和 7 (2025)	3,777	55.1	34.1	5.6	2.9	2.3		
平成24(2012) *	2,153	49.0	19.7	1.1	2.8		27.4	

* 令和元(2019)年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和 7 (2025)年度調査(郵送法)とは調査方法が異なるため、参考値として示している。

表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

五つの言葉を挙げて、どちらの意味だと思うかを尋ねた。

(1)は(ア)の「関係する書物を読む」、(2)は(イ)の「物語などが特に興味深い場面になる」、(3)は(イ)の「傾向に乗って、ある事柄の勢いを増すような行為をする」、(4)は(ア)の「相手に対して気配りや遠慮をしなくてよい」、(5)は(イ)の「おかしくてたまらないこと」が辞書等で本来の意味とされてきた。

以下、それぞれの言葉について、性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別に見ていく。

(1) ひもとく 【図 15 参照】

辞書等で本来の意味とされてきた「関係する書物を読む」が 13.1%で、「真相を明らかにする」(69.9%)を 57 ポイント下回っている。また、「両方」は 15.0%となっている。

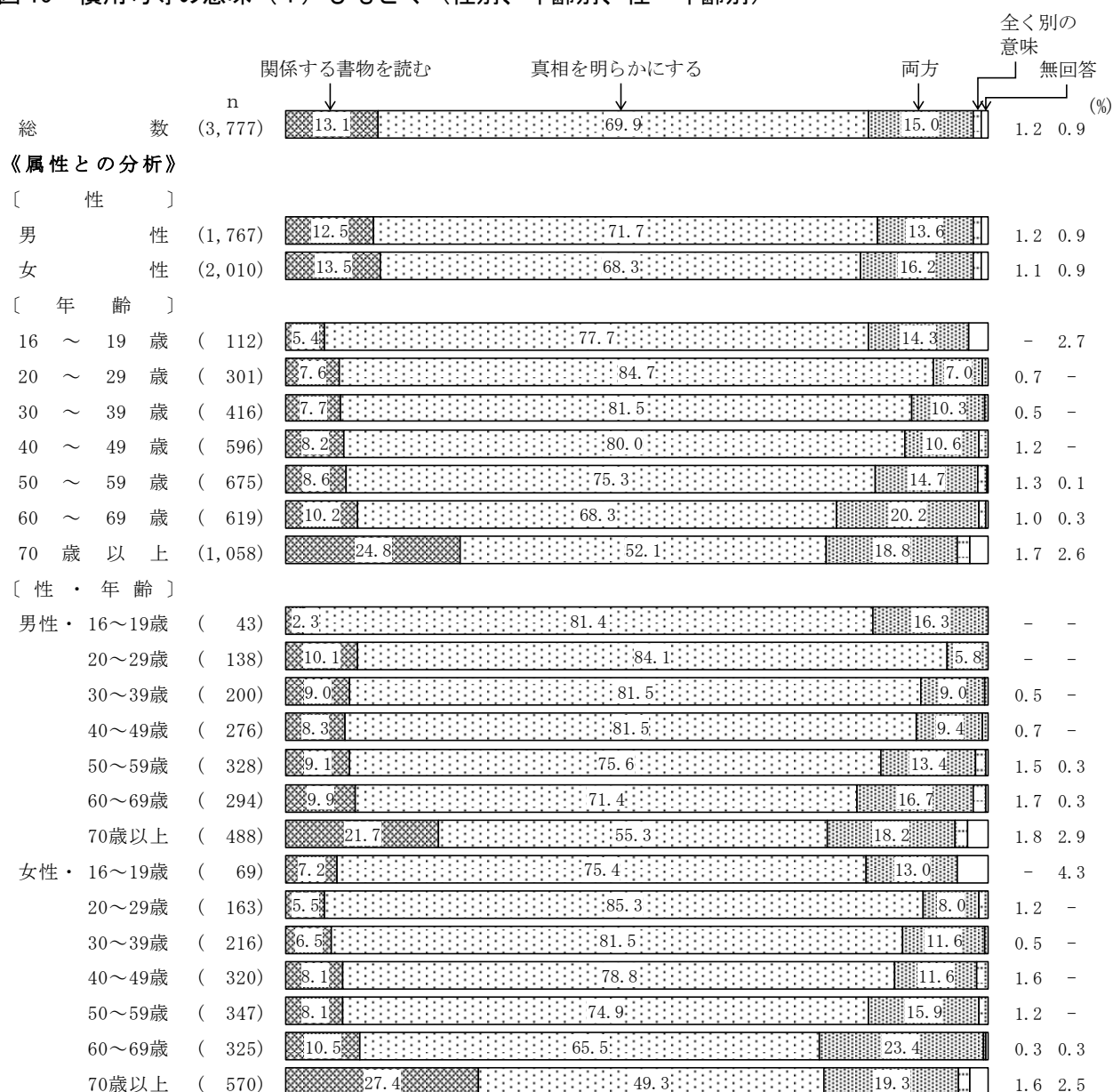
《属性との分析》

性別に見ると、「真相を明らかにする」(男性 71.7%、女性 68.3%)は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「関係する書物を読む」は、70 歳以上で他の年代より高く 24.8%となっている。「真相を明らかにする」は、20～40 代で他の年代より高く 8 割台前半となっている。

性・年齢別に見ると、「関係する書物を読む」は、男女の 70 歳以上で他の年代より高く 2 割台となっている。「真相を明らかにする」は、男性の 40 代以下と女性の 20～30 代で他の年代より高く 8 割台となっている。

図 15 慣用句等の意味 (1) ひもとく (性別、年齢別、性・年齢別)



(2) 佳境に入る【図 16 参照】

辞書等で本来の意味とされてきた「物語などが特に興味深い場面になる」が 34.3%で、「仕事などが最盛期や大詰めを迎える」(37.8%)を4ポイント下回っている。また、「両方」は26.2%となっている。

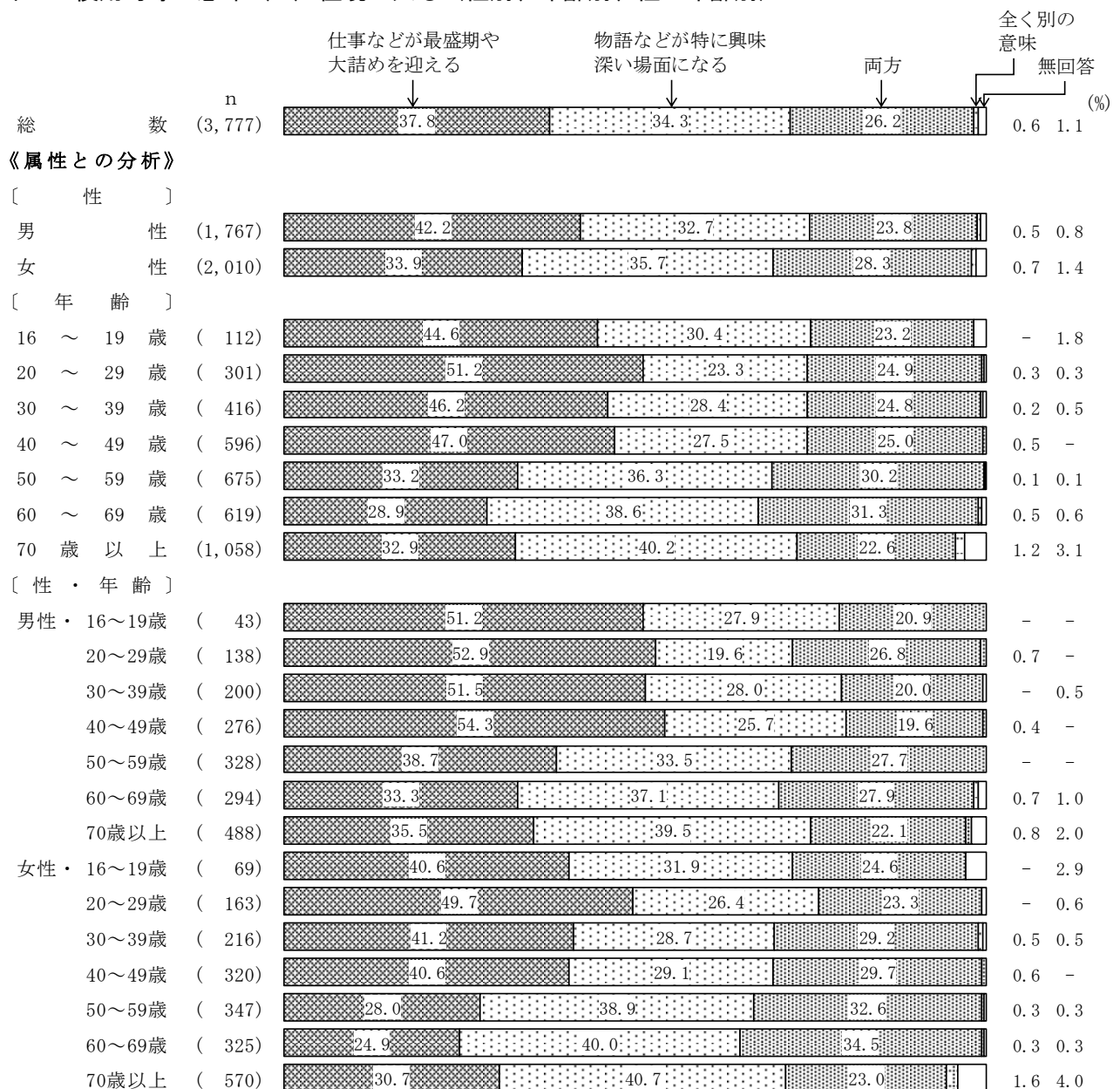
《属性との分析》

性別に見ると、「仕事などが最盛期や大詰めを迎える」(男性 42.2%、女性 33.9%)は、男性の方が高くなっている。「両方」(男性 23.8%、女性 28.3%)は、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「物語などが特に興味深い場面になる」は、60代以上で他の年代より高く約4割となっている。「仕事などが最盛期や大詰めを迎える」は、20～40代で他の年代より高く4割台後半から5割強となっている。

性・年齢別に見ると、「物語などが特に興味深い場面になる」は、男性の70歳以上と女性の50代以上で他の年代より高く約4割となっている。「仕事などが最盛期や大詰めを迎える」は、男性の40代以下と女性の20代で他の年代より高く5割弱から5割台前半となっている。

図 16 慣用句等の意味 (2) 佳境に入る (性別、年齢別、性・年齢別)



(3) 流れに棹さす 【図 17 参照】

辞書等で本来の意味とされてきた「傾向に乗って、ある事柄の勢いを増すような行為をする」が 22.7%で、「傾向に逆らって、ある事柄の勢いを失わせるような行為をする」(68.9%)を 46 ポイント下回っている。

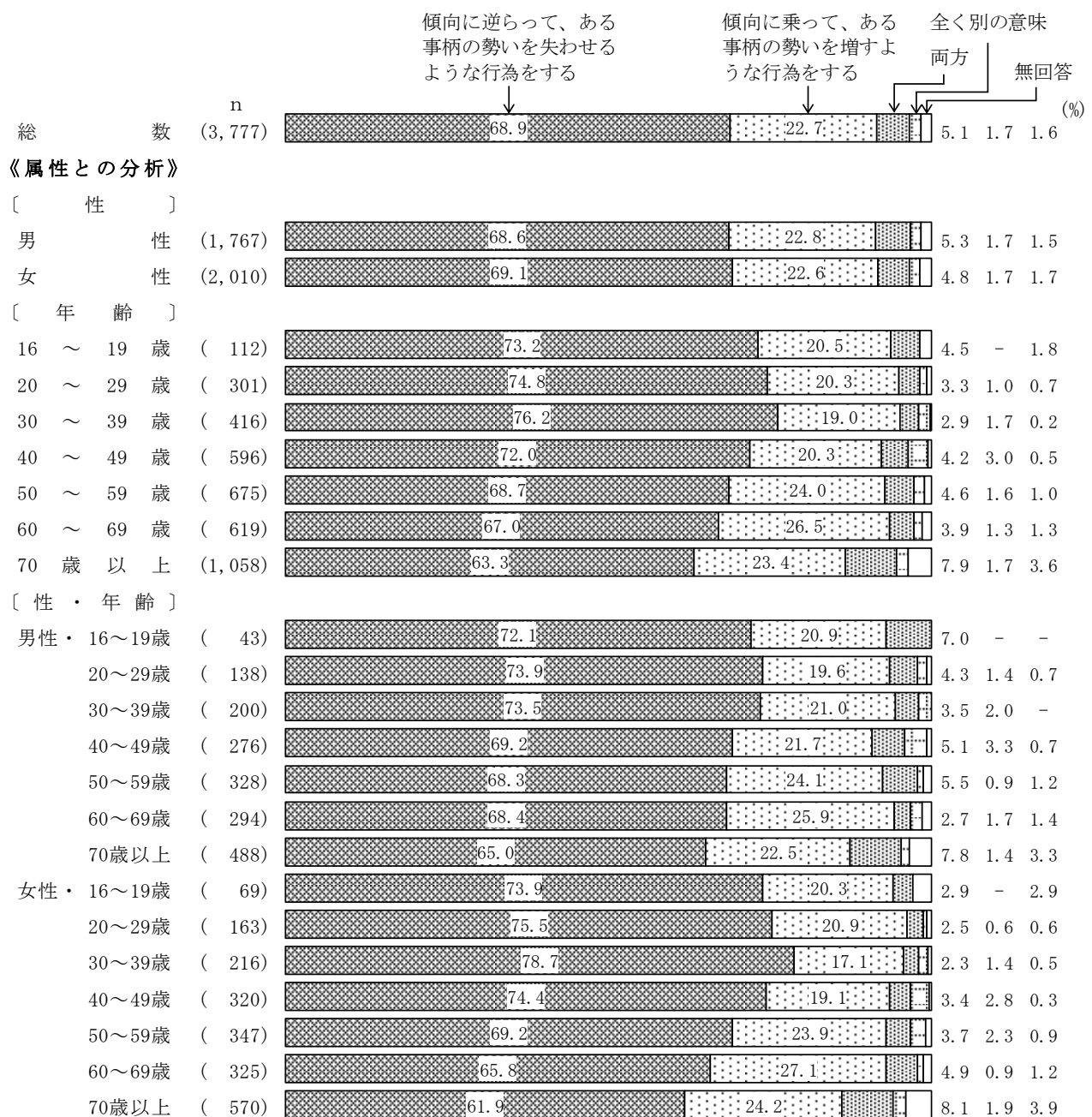
《属性との分析》

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「傾向に乗って、ある事柄の勢いを増すような行為をする」は、60代で他の年代より高く 26.5%となっている。「傾向に逆らって、ある事柄の勢いを失わせるような行為をする」は、20～30代で他の年代より高く 7割台半ばとなっている。

性・年齢別に見ると、「傾向に乗って、ある事柄の勢いを増すような行為をする」は、女性の60代で他の年代より高く 27.1%となっている。「傾向に逆らって、ある事柄の勢いを失わせるような行為をする」は、女性の30代で他の年代より高く 78.7%となっている。

図 17 慣用句等の意味 (3) 流れに棹さす (性別、年齢別、性・年齢別)



(4) 気が置けない 【図 18 参照】

辞書等で本来の意味とされてきた「相手に対して気配りや遠慮をしなくてよい」が 47.4%で、「相手に対して気配りや遠慮をしなくてはならない」(44.3%)を3ポイント上回っている。

《属性との分析》

性別に見ると、「相手に対して気配りや遠慮をしなくてよい」(男性 44.0%、女性 50.4%)は、女性の方が高く、「相手に対して気配りや遠慮をしなくてはならない」(男性 48.6%、女性 40.4%)は、男性の方が高くなっている。

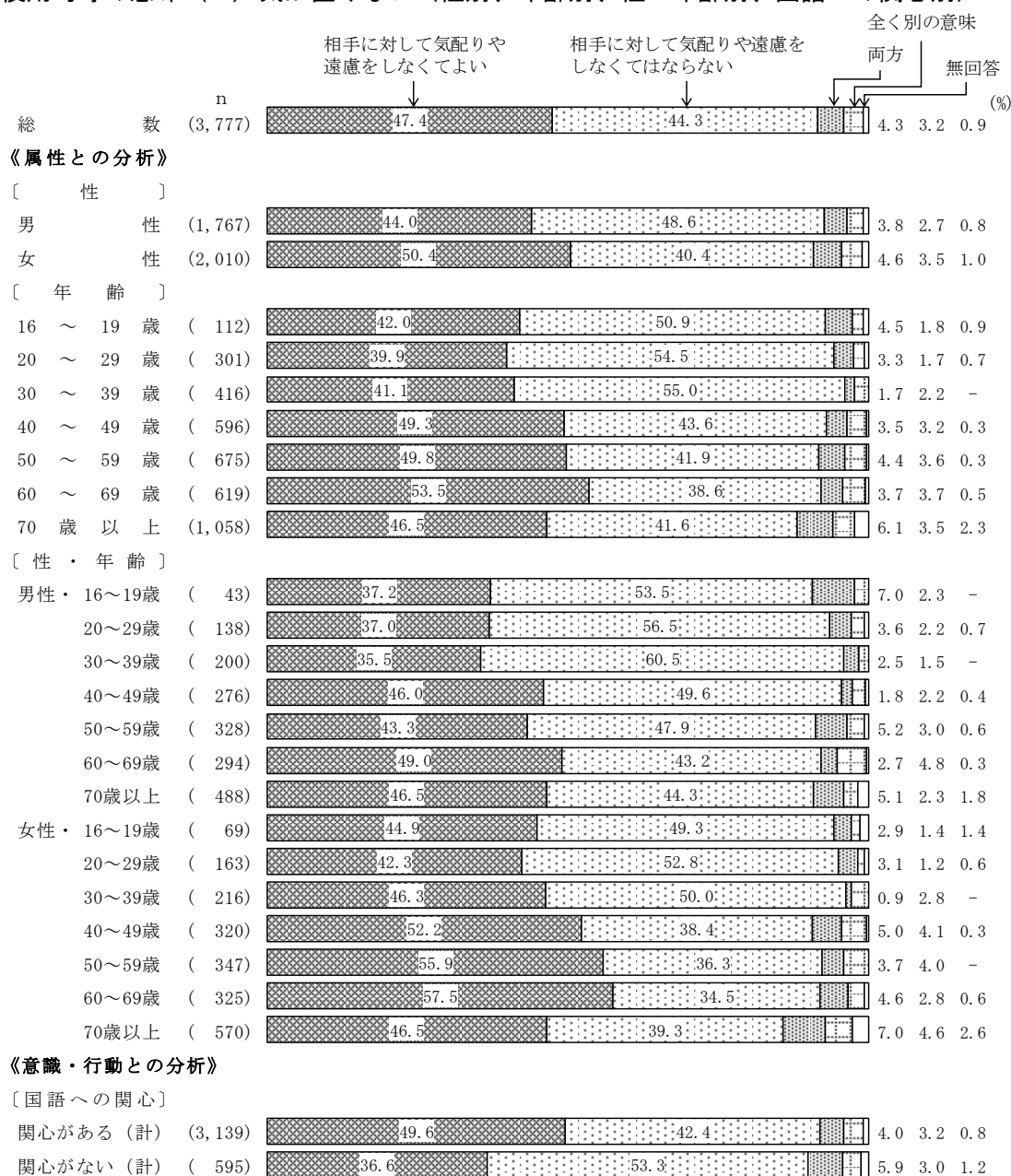
年齢別に見ると、「相手に対して気配りや遠慮をしなくてよい」は、60代で他の年代より高く 53.5%となっている。「相手に対して気配りや遠慮をしなくてはならない」は、20～30代で他の年代より高く 5割台半ばとなっている。

性・年齢別に見ると、「相手に対して気配りや遠慮をしなくてよい」は、女性の 50～60代で他の年代より高く 5割台後半となっている。「相手に対して気配りや遠慮をしなくてはならない」は、男性の 30代で 60.5%、男性の 20代で 56.5%と他の年代より高くなっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「相手に対して気配りや遠慮をしなくてよい」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(49.6%)の方が高く、「相手に対して気配りや遠慮をしなくてはならない」は、国語への「関心がない(計)」と答えた人(53.3%)の方が高くなっている。

図 18 慣用句等の意味 (4) 気が置けない (性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別)



(5) 噴飯もの 【図 19 参照】

辞書等で本来の意味とされてきた「おかしくてたまらないこと」が 34.1%で、「腹立たしくて仕方ないこと」(55.1%)を 21 ポイント下回っている。

《属性との分析》

性別に見ると、「おかしくてたまらないこと」(男性 31.8%、女性 36.2%)は、女性の方が高く、「腹立たしくて仕方ないこと」(男性 57.2%、女性 53.2%)は、男性の方が高くなっている。

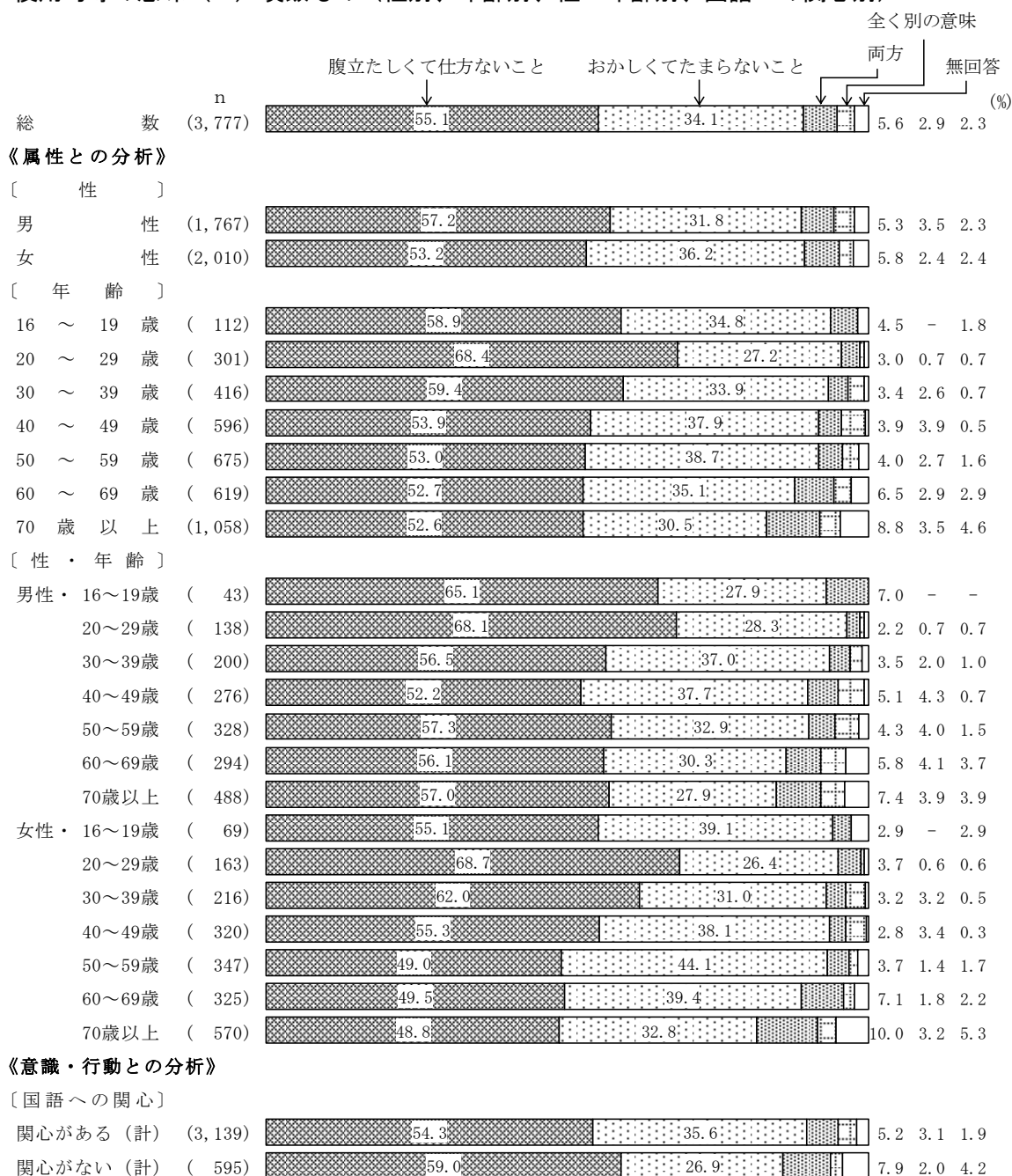
年齢別に見ると、「おかしくてたまらないこと」は、40～50 代で他の年代より高く 4 割弱となっている。「腹立たしくて仕方ないこと」は、20 代で他の年代より高く 68.4%となっている。

性・年齢別に見ると、「おかしくてたまらないこと」は、女性の 50 代で他の年代より高く 44.1%となっている。「腹立たしくて仕方ないこと」は、男性の 20 代以下と女性の 20～30 代で他の年代より高く 6 割台となっている。

《意識・行動との分析》

国語への関心別に見ると、「おかしくてたまらないこと」は、国語への「関心がある(計)」と答えた人(35.6%)の方が高く、「腹立たしくて仕方ないこと」は、国語への「関心がない(計)」と答えた人(59.0%)の方が高くなっている。

図 19 慣用句等の意味 (5) 噴飯もの (性別、年齢別、性・年齢別、国語への関心別)



Ⅲ 調 査 票

(付：単純集計結果)

国語に関する世論調査

【 御記入に当たってのお願い 】

- 正確な調査結果のため、ほかの方ではなく、封筒の宛名の御本人が記入してください。
- 御記入は、当てはまる答えの数字を○で囲んでください。
○をつける数は、「一つだけ」のものと、「^{いく}幾つでも」などがあります。

回答の仕方（例）

1	②	3	4
非常に 関心がある	ある程度 関心がある	^{あま} 余り 関心がない	^{まった} 全く 関心がない

- 「その他」に当てはまる場合は、その数字を○で囲み、（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- この調査票は、質問にお答えの上、同封の返信用封筒に入れて、2月6日（金）までに^{とうかん}投函してください。
- 濃い鉛筆かボールペン（黒又は青）で記入してください。
- お名前を記入する必要はありません。なお、右上にある「番号」は、調査票が返送されたかどうかの確認や集計を匿名で行うためのものです。
- ⑩や⑪などの番号は、コンピュータで処理するためのものです。お気になさらずにお答えください。
- 調査結果に影響を及ぼすおそれがあるため、調査の内容を公開することのないようお願いいたします。

令和8年1月

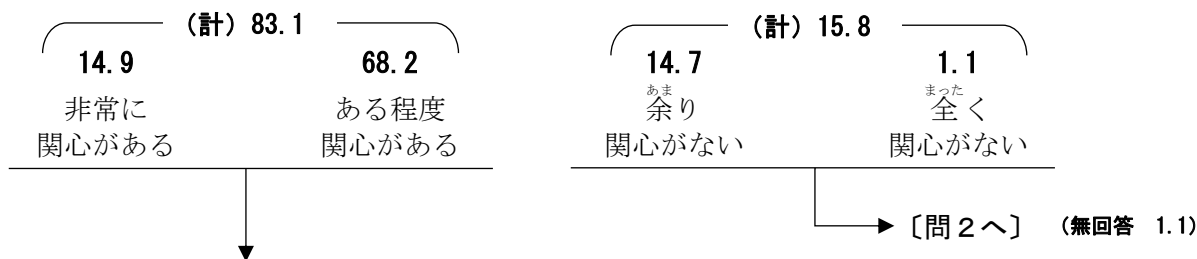
（調査主体）文化庁国語課

（調査委託機関）一般社団法人 中央調査社

質問は次のページから始まります

特に表示のないものは
n=3,777

問1 あなたは、日常の言葉遣い^{づか}や話し方、あるいは文章の書き方など、国語について、どの程度
関心がありますか。この中から一つ選んでください。（○は一つ）



【問1で「1 非常に関心がある」、「2 ある程度関心がある」と答えた方にお尋ねします】

付問 では、国語のどのような点に関心がありますか。この中から三つまで選んでください。

(n=3,139)

(○は三つまで)

- 37.1 言葉の意味・由来や国語の歴史
- 77.0 日常の言葉遣い^{づか}や話し方
- 13.0 発音やアクセント
- 40.8 文字や表記の仕方あるいは文章の書き方
- 48.6 敬語の使い方
- 18.0 新語・流行語
- 8.7 外来語・外国語の使い方
- 11.7 共通語や方言
- 16.6 パソコン・スマートフォンなどの情報機器が国語に与える影響
- 4.8 国際化が国語に与える影響
- 7.4 国語の教育や国語に関する施策
- 1.2 その他（具体的に：

) (無回答 0.4)

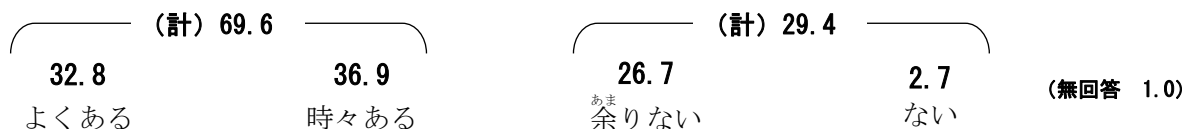
【全員にお尋ねします】

問2 あなたは、国語に関して、国に期待することがありますか。この中から幾つ^{いく}でも選んでください。
い。（○は幾つ^{いく}でも）

- 37.5 敬語など言葉遣いの標準を決めて、その普及に努める
- 8.6 発音・アクセントの標準を決めて、その普及に努める
- 22.7 文字や表記の仕方の標準を決めて、その普及に努める
- 25.3 国語に対する意識が高まるようにする
- 47.6 言葉の意味・由来や国語の伝統が受け継がれるようにする
- 27.7 国が発行する印刷物の中に外来語が多くなり過ぎないようにする
- 23.3 古典文学や古典芸能を大切にし、保存する
- 29.3 方言を大切にし、受け継がれるようにする
- 37.9 学校での国語の教育をより充実させる
- 48.4 家庭や社会で正しい言葉遣いが行われるようにする
- 18.9 外国人に対する日本語の紹介や教育を充実させる
- 2.0 その他（具体的に：
- 5.9 特に期待することはない

) (無回答 2.3)

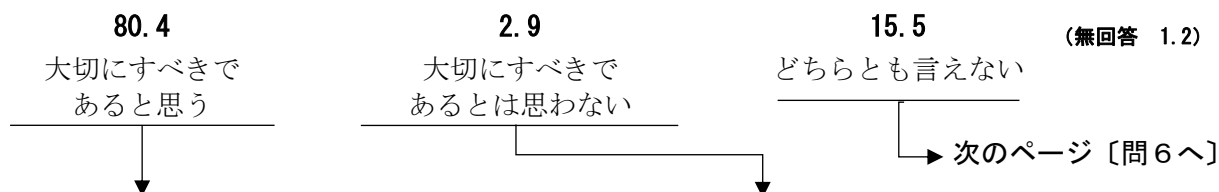
問3 あなたには、日常生活において、文字を手書きする機会がありますか。それとも、ありませんか。
この中から選んでください。(○は一つ)



問4 年賀状や挨拶状などの手紙やはがきは、印刷されたものが多くなっていますが、あなたは、文字の部分が全て印刷されたものと文字の部分が手書きされたものや手書きが一言加えられたものとは、どちらが良いと思いますか。(○は一つ)

- | | |
|-----------------------------|-----------|
| 3.2 全て印刷されたもの | (無回答 0.7) |
| 82.3 手書きされたものや手書きが一言加えられたもの | |
| 13.9 どちらも変わらない | |

問5 文字を手書きする習慣は、これからの時代においても大切にすべきであると思いますか、それともそうは思いませんか。この中から選んでください。(○は一つ)



【問5で「1 大切にすべきであると思う」と答えた方にお尋ねします】

付問1 文字を手書きする習慣を大切にすべきであると思うのはなぜですか。この中から幾つでも選んでください。(○は幾つでも)

(n=3,035)

- 70.7 文字を手書きすることは、漢字などを正確に身に付けることにつながるから
- 38.4 文字を手書きすること自体が文化であり、それを守っていくべきだと思うから
- 68.2 手書きの文字には個性が表れ、印刷文字にはない情感などを込めることができるから
- 37.2 情報機器が普及されても、手書きをする機会がなくなることはないと思うから

(無回答 0.0)

【問5で「2 大切にすべきであるとは思わない」と答えた方にお尋ねします】

付問2 文字を手書きする習慣を大切にすべきであるとは思わないのはなぜですか。この中から幾つでも選んでください。(○は幾つでも)

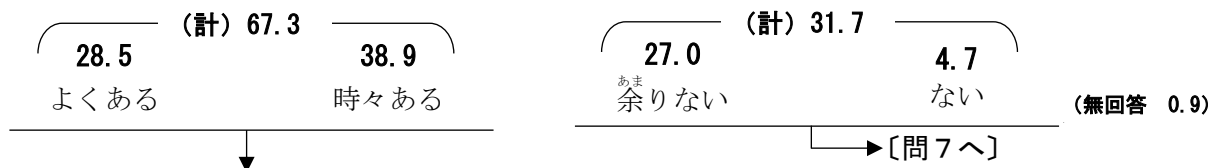
(n=111)

- 52.3 情報機器を使えば、漢字などを正確に書くことができるから
- 9.9 文字を手書きすることに特別な思いを抱くことには意味がないと思うから
- 47.7 手書きの文字よりも印刷文字の方が整っており、誰にでも読みやすいから
- 57.7 情報機器の普及によって、今後、手書きをする機会自体がなくなっていくと思うから

(無回答 -)

【全員にお尋ねします】

問6 あなたには、日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする機会がありますか。それとも、ありませんか。この中から選んでください。（○は一つ）



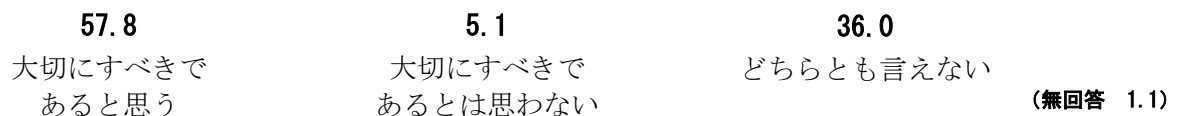
【問6で「1 よくある」、「2 時々ある」と答えた方にお尋ねします】

付問 では、主にどのようなところで、縦書きで文字を読んだり書いたりする機会がありますか。この中から幾つでも選んでください。（○は幾つでも） (n=2,543)

- 69.6 紙の本・辞書
- 45.4 紙の雑誌
- 58.7 紙の新聞
- 22.2 紙の漫画
- 14.5 電子版の本・辞書
- 6.3 電子版の雑誌
- 4.4 電子版の新聞
- 14.7 電子版の漫画
- 11.6 教科書
- 11.4 テレビ
- 9.8 インターネットの記事
- 19.2 ちらし・ビラ・広告
- 38.6 手紙・はがき
- 17.6 メモ・日記
- 3.6 その他（具体的に：) (無回答 0.1)

【全員にお尋ねします】

問7 縦書きで文字を読んだり書いたりする習慣は、これからの時代においても大切にすべきであると思いますか、それともそうは思いませんか。この中から選んでください。（○は一つ）



問8 共通語と方言について、あなたのお考えはどちらに近いですか。（○は一つ）

- 83.9 相手や場面によって共通語と方言を使い分ければよい
- 4.2 基本的には共通語を使い、方言はできるだけ使わない方がよい
- 10.9 どちらとも言えない (無回答 0.9)

問9 先住民族の言語をはじめ、海外でも国内でも言語や方言が消滅の危機にあると言われている。現在、言語の多様性を維持することを重視する考え方が国連等で示されるようになってきています。

国内で消滅の危機にある言語や方言について、あなたはどのように考えますか。この中からあなたの考え方に最も近いものを一つ選んでください。（○は一つ）

- 51.0 そのような言語や方言が消滅しないような対策が必要である
- 21.5 言語や方言が消滅するのは仕方がないことなので特に対策は必要ない
- 26.4 どちらとも言えない (無回答 1.1)

問 10 方言を記録し、保存しておくことにより、その方言を学びたいときなどにデータを活用することができます。

方言を記録し、保存する取組について、あなたはどのように考えますか。この中からあなたの考え方に最も近いものを一つ選んでください。（○は一つ）

53.5 日本全国の様々な地域の方言を、記録・保存するのが望ましい

22.9 地元からの希望がある場合は、その地域の方言を記録・保存するのが望ましい

17.9 信頼の置ける機関等が消滅の危機にあると認めた方言は、記録・保存するのが望ましい

4.5 方言を記録・保存する必要はない

（無回答 1.3）

問 11 あなたは、これからの時代の敬語はどうあるべきだと思いますか。あなたの考えが(a)と(b)のどちらに近いかを教えてください。（○は一つ）

(a) 新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ

(b) 敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ

32.7

54.4

11.5

(a) の考え方に近い

(b) の考え方に近い

どちらとも言えない

（無回答 1.4）

問 12 会社の課長に部下が呼び掛けるとき、どの呼び方が一番望ましいと思いますか。（○は一つ）

62.9 「課長」

6.4 「課長さん」

25.5 名字に「さん」を付ける

4.1 その他の呼び方（具体的に：

）

（無回答 1.1）

問 13 会社の受付の人が外部の人に、自分の会社の鈴木課長のことを話す場合、「鈴木は…」と言うのと「鈴木さんは…」と言うのと「鈴木課長は…」と言うのと「課長の鈴木は…」と言うのとでは、どれが一番良いと思いますか。（○は一つ）

37.4 「鈴木は…」

3.6 「鈴木さんは…」

22.3 「鈴木課長は…」

35.8 「課長の鈴木は…」

（無回答 0.9）

問 14 学校の先生が生徒の保護者に、同僚の田中先生のことを話す場合、「田中は…」と言うのと「田中さんは…」と言うのと「田中先生は…」と言うのと「田中教諭は…」と言うのとでは、どれが一番良いと思いますか。（○は一つ）

8.1 「田中は…」

1.9 「田中さんは…」

71.9 「田中先生は…」

17.2 「田中教諭は…」

（無回答 0.9）

問 15 病院の医師が大人の患者に、同僚の木村医師のことを話す場合、「木村は…」と言うのと「木村さんは…」と言うのと「木村先生は…」と言うのと「木村医師は…」と言うのとでは、どれが一番良いと思いますか。（○は一つ）

4.3 「木村は…」

1.4 「木村さんは…」

49.5 「木村先生は…」

43.2 「木村医師は…」

（無回答 1.6）

問 16 次の（１）～（１３）それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。（○はそれぞれ一つずつ）

- （１）（ア）こんなにたくさんは食べられない
（イ）こんなにたくさんは食べれない

63.0 （ア）の言い方を使う

35.5 （イ）の言い方を使う

（無回答 1.5）

- （２）（ア）朝５時に来られますか
（イ）朝５時に来れますか

45.1 （ア）の言い方を使う

53.3 （イ）の言い方を使う

（無回答 1.6）

- （３）（ア）彼が来るなんて考えられない
（イ）彼が来るなんて考えれない

92.2 （ア）の言い方を使う

6.2 （イ）の言い方を使う

（無回答 1.6）

- （４）（ア）今年は初日の出が見られた
（イ）今年は初日の出が見れた

44.5 （ア）の言い方を使う

53.8 （イ）の言い方を使う

（無回答 1.7）

- （５）（ア）早く出られる？
（イ）早く出れる？

47.3 （ア）の言い方を使う

51.0 （イ）の言い方を使う

（無回答 1.6）

- （６）（ア）明日は休ませていただきます
（イ）明日は休まさせていただきます

84.8 （ア）の言い方を使う

13.7 （イ）の言い方を使う

（無回答 1.5）

- (7) (ア) 今日はこれで帰らせてください
(イ) 今日はこれで帰らさせてください

84.6 (ア) の言い方を使う

13.9 (イ) の言い方を使う

(無回答 1.5)

- (8) (ア) 担当の者を伺^{うかが}わせます
(イ) 担当の者を伺^{うかが}させます

82.8 (ア) の言い方を使う

15.6 (イ) の言い方を使う

(無回答 1.6)

- (9) (ア) 絵を見せてください
(イ) 絵を見させてください

67.4 (ア) の言い方を使う

31.0 (イ) の言い方を使う

(無回答 1.6)

- (10) (ア) 私が読ませていただきます
(イ) 私が読まさせていただきます

80.0 (ア) の言い方を使う

18.5 (イ) の言い方を使う

(無回答 1.5)

- (11) (ア) 植木に水をやる
(イ) 植木に水をあげる

60.6 (ア) の言い方を使う

37.9 (イ) の言い方を使う

(無回答 1.5)

- (12) (ア) うちの子におもちゃを買ってやりたい
(イ) うちの子におもちゃを買ってあげたい

31.3 (ア) の言い方を使う

67.2 (イ) の言い方を使う

(無回答 1.5)

- (13) (ア) 相手チームにはもう1点もやれない
(イ) 相手チームにはもう1点もあげられない

75.4 (ア) の言い方を使う

23.1 (イ) の言い方を使う

(無回答 1.5)

問 17 あなたは、次の（１）～（８）の言葉を書くとしたら、次のうちのどちらの書き方にしますか。
 あなたのお考えに近いものをそれぞれ一つずつ選んでください。（○はそれぞれ一つずつ）
 ※ この調査で尋ねているのは、どちらが正しいかではありません。あなたが思う方^{ほう}をそのまま答えて
 ください。

（１） （ア）メディシン / （イ）メディスン

47.9

アを使う

38.8

イを使う

9.2

場合によって使い分ける

（無回答 4.1）

（２） （ア）サステナブル / （イ）サステイナブル

64.5

アを使う

28.6

イを使う

3.8

場合によって使い分ける

（無回答 3.1）

（３） （ア）フィナンシャル / （イ）ファイナンシャル

38.1

アを使う

49.8

イを使う

9.1

場合によって使い分ける

（無回答 3.0）

（４） （ア）デキャンタ / （イ）デカンタ

41.4

アを使う

46.8

イを使う

7.6

場合によって使い分ける

（無回答 4.3）

（５） （ア）レクリエーション / （イ）レクレーション

60.0

アを使う

33.5

イを使う

4.4

場合によって使い分ける

（無回答 2.1）

（６） （ア）リファレンス / （イ）レファレンス

62.8

アを使う

26.4

イを使う

6.2

場合によって使い分ける

（無回答 4.6）

（７） （ア）スムーズ / （イ）スムース

87.9

アを使う

5.9

イを使う

4.1

場合によって使い分ける

（無回答 2.1）

（８） （ア）バッジ / （イ）バッヂ

76.3

アを使う

17.2

イを使う

4.3

場合によって使い分ける

（無回答 2.1）

問 18 あなたは、ここに挙げた（１）～（５）の下線部分の言い方を使うことがありますか。それとも、ありませんか。（○はそれぞれ一つずつ）

- （１）「思い切って決める」といった意味で「えいやで決める」と言う

23.9

74.2

使うことがある

使うことはない

（無回答 2.0）

- （２）「複雑で滞^{とどこお}っていることを分かりやすく整理する」といった意味で「交通整理する」と言う

22.7

75.6

使うことがある

使うことはない

（無回答 1.7）

- （３）「建前ではなく本音を率直^{そつちよく}に言う」といった意味で「正直ベースで言う」と言う

15.8

82.3

使うことがある

使うことはない

（無回答 1.9）

- （４）「一言だけで話が通じるような気心が知れている仲」といった意味で「ツーカーの仲」と言う

47.8

50.4

使うことがある

使うことはない

（無回答 1.8）

- （５）「可能な限り急いで」といった意味で「なるはやで」と言う

33.4

64.9

使うことがある

使うことはない

（無回答 1.7）

問 19 それでは、ここに挙げた（１）～（５）の下線部分の言い方をほかの人が使うのが気になりますか。それとも、気になりませんか。（○はそれぞれ一つずつ）

- （１）「思い切って決める」といった意味で「えいやで決める」と言う

48.2

49.9

気になる

気にならない

（無回答 1.9）

- （２）「複雑で滞^{とどこお}っていることを分かりやすく整理する」といった意味で「交通整理する」と言う

44.2

54.0

気になる

気にならない

（無回答 1.7）

- （３）「建前ではなく本音を率直^{そつちよく}に言う」といった意味で「正直ベースで言う」と言う

46.7

51.5

気になる

気にならない

（無回答 1.8）

- （４）「一言だけで話が通じるような気心が知れている仲」といった意味で「ツーカーの仲」と言う

26.8

71.4

気になる

気にならない

（無回答 1.8）

(5) 「可能な限り急いで」といった意味で「なるはやで」と言う

44.7

気になる

54.3

気にならない

(無回答 1.0)

問 20 あなたは、ここに挙げた (1) ～ (5) の言葉の意味は、それぞれ (ア) と (イ) のどちらだ
と思いますか。(○はそれぞれ一つずつ)

※ この調査で尋ねているのは、どちらが正しいかではありません。あなたが思う方をそのまま^{ほう}答えて
ください。

(1) ひもとく 例：古代史をひもとく

13.1 (ア) 関係する書物を読む

69.9 (イ) 真相を明らかにする

15.0 (ア) と (イ) の両方

1.2 (ア) や (イ) とは、^{まった}全く別の意味 (具体的に：)

(無回答 0.9)

(2) ^{かきよう}佳境に入る

37.8 (ア) 仕事などが最盛期や大詰めを迎える

34.3 (イ) 物語などが特に興味深い場面になる

26.2 (ア) と (イ) の両方

0.6 (ア) や (イ) とは、^{まった}全く別の意味 (具体的に：)

(無回答 1.1)

(3) 流れに^{さお}棹さす 例：その発言は流れに棹さすものだ

68.9 (ア) 傾向に逆らって、ある事柄の勢いを失わせるような行為をする

22.7 (イ) 傾向に乗って、ある事柄の勢いを増すような行為をする

5.1 (ア) と (イ) の両方

1.7 (ア) や (イ) とは、^{まった}全く別の意味 (具体的に：)

(無回答 1.6)

(4) 気が置けない 例：その人は気が置けない人ですね

47.4 (ア) 相手に対して気配りや遠慮をしなくてよい

44.3 (イ) 相手に対して気配りや遠慮をしなくてはならない

4.3 (ア) と (イ) の両方

3.2 (ア) や (イ) とは、^{まった}全く別の意味 (具体的に：)

(無回答 0.9)

(5) ^{ふんぼん}噴飯もの 例：彼の発言は噴飯ものだ

55.1 (ア) 腹立たしくて仕方ないこと

34.1 (イ) おかしくてたまらないこと

5.6 (ア) と (イ) の両方

2.9 (ア) や (イ) とは、^{まった}全く別の意味 (具体的に：)

(無回答 2.3)

＜御回答を統計的に分析するために、あなた御自身のことをお尋ねします。＞

F 1 差し支えなければ、あなたの性別をお答えください。

46.8
男 性

53.2
女 性

F 2 あなたのお年は満でお幾つですか。

--	--	--

歳

(右詰めで記入)

3.0 16～19 歳
8.0 20～29 歳
11.0 30～39 歳
15.8 40～49 歳
17.9 50～59 歳
16.4 60～69 歳
28.0 70 歳以上

F 3 あなたのお仕事の内容は次のどれに当たりますか。パート、内職、在宅ワーク、派遣社員なども含め、主なものを一つ選んでください。(○は一つ)

- 5.7** 管理的職業
21.8 専門的・技術的職業
10.8 事務職
13.1 販売・サービス・保安職
1.9 農林漁業職
8.8 生産・輸送・建設・清掃等の職業
4.9 学生
30.7 無職(家事専業を含む)
1.8 その他(具体的に：

)

(無回答 0.5)

F 4 あなたが生まれてから 15 歳くらいまでの間に、最も長く住んでいたのはどの都道府県ですか。この中から一つ選んでください。(○は一つ)

【北海道】	【関 東】	【中 部】	【中 国】	【九 州】
4.8 北海道	2.1 茨城県	0.8 山梨県	0.5 鳥取県	3.7 福岡県
【東 北】	2.0 栃木県	2.1 長野県	1.2 島根県	1.1 佐賀県
1.7 青森県	1.6 群馬県	1.6 岐阜県	1.4 岡山県	1.4 長崎県
1.6 岩手県	4.0 埼玉県	2.9 静岡県	2.6 広島県	1.5 熊本県
2.5 宮城県	3.8 千葉県	5.0 愛知県	1.0 山口県	1.3 大分県
1.2 秋田県	8.7 東京都	1.8 三重県	【四 国】	0.8 宮崎県
1.2 山形県	5.0 神奈川県	【近 畿】	0.7 徳島県	1.4 鹿児島県
1.7 福島県	【北 陸】	1.2 滋賀県	1.2 香川県	0.9 沖縄県
	2.2 新潟県	1.9 京都府	1.2 愛媛県	【その他】
	1.0 富山県	6.0 大阪府	0.8 高知県	0.1 外 国
	1.0 石川県	4.6 兵庫県		- 覚えていない
	0.9 福井県	1.1 奈良県		・ 分からない
		0.8 和歌山県		

(無回答 0.3)

F 5 あなたは、この^{たび}度の「国語に関する世論調査」への協力を依頼される前から、「国語に関する世論調査」を知っていましたか。この中から一つ選んでください。（○は一つ）

6.5 知っていた

3.8 調査を実施している中で心当たりがあった

89.0 知らなかった

（無回答 0.8）

御協力ありがとうございました

この調査について御意見がありましたら、御自由にお書きください。

御記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、2月6日（金）までに御^{とうかん}投函ください。

IV 標本抽出方法

標 本 抽 出 方 法

母 集 団 : 全国の市区町村に居住する満 16 歳以上の日本国籍を有する者
(従来の報告書から示し方を変更したが、母集団の設計に変更はない。)

標 本 数 : 6,000 人

地 点 数 : 350 地点

抽 出 方 法 : 層化 2 段無作為抽出法

〔層 化〕

1. 全国の市町村を、都道府県を単位として次の 9 地区に分類した。

(地区)

北 海 道 地 区＝北海道	(1 道)
東 北 地 区＝青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	(6 県)
関 東 地 区＝茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県	(1 都 6 県)
北 陸 地 区＝新潟県、富山県、石川県、福井県	(4 県)
中 部 地 区＝山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県	(6 県)
近 畿 地 区＝滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県	(2 府 4 県)
中 国 地 区＝鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県	(5 県)
四 国 地 区＝徳島県、香川県、愛媛県、高知県	(4 県)
九 州 地 区＝福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	(8 県)

2. 各地区においては、更に都市規模によって次のように分類した。

- ・大 都 市 (東京都区部、政令指定都市)
- ・人口 20 万人以上の市
- ・人口 10 万人以上の市
- ・人口 10 万人未満の市
- ・町 村

(注) ここでいう市とは、令和 7 年 4 月 1 日現在市制施行の地域である。

3. 各地区・都市規模の層別に、更に令和 2 年国勢調査時の調査区特性の分類基準により、次のように層化した。

層化の場合、原則として大分類番号による層化を行うが、割当て標本数が 1 調査地点当たり概ね 10 に満たない場合には、近似的な特性を組み合わせ、層化分類基準に従って層化した。

したがって、層化分類の組み合わせは地区・都市規模・標本数によって異なるため、原則となる表を記載して細部の組み合わせについては省略した。

(層 化 分 類 基 準 表)

層 化 基 準		令和 2 年国勢調査・調査区	
層 番号	区 分	分類 番号	分 類 基 準
1	準世帯を含む地区 給与住宅地区	0 4	後置番号 4（社会施設、大きな病院のある区域）、8（概ね50人以上の単身者が居住している寄宿舍・寮などのある区域）の調査区及び後置番号が 4 と 8 以外で換算世帯数中に占める給与住宅に住む一般世帯数の比が0.5以上の調査区又は15歳以上人口に占める15歳以上準世帯人員の比が0.5以上の調査区
2	住 宅 地 区 〔 第 2 次産業 就 業 者 〕	1 6 1 4 2 1 2 2	建設業の雇用者の比が0.1以上の調査区 製造業の雇用者の比が0.3以上の調査区 製造業の雇用者の比が0.2以上0.3未満の調査区 製造業の雇用者の比が0.1以上0.2未満の調査区
3	住 宅 地 区 〔 第 3 次産業 就 業 者 〕	1 2 1 3 1 5 2 0 1 9 1 8 2 4 1 7 2 3	公務の就業者の比が0.1以上の調査区 金融業、保険業又は不動産業、物品賃貸業の雇用者の比が0.1以上の調査区 医療、福祉の雇用者の比が0.2以上の調査区 医療、福祉の雇用者の比が0.1以上0.2未満の調査区 電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業又は運輸業、郵便業の雇用者の比が0.1以上の調査区 学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、複合サービス事業又はサービス業の雇用者の比が0.2以上の調査区 学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、複合サービス事業又はサービス業の雇用者の比が0.1以上0.2未満の調査区 卸売業、小売業又は宿泊業、飲食サービス業の雇用者の比が0.2以上の調査区 卸売業、小売業又は宿泊業、飲食サービス業の雇用者の比が0.1以上0.2未満の調査区
4	商 工 業 地 区	0 7 0 8 0 9	建設業又は製造業の業主の比が0.1以上の調査区 卸売業、小売業又は宿泊業、飲食サービス業の業主の比が0.1以上の調査区 情報通信業、運輸業、郵便業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業又はサービス業の業主の比が0.1以上の調査区
5	漁 業 地 区	0 5 0 6	漁業の就業者の比が0.2以上の調査区 漁業の就業者の比が0.1以上0.2未満の調査区
6	農 林 業 地 区	1 0 1 1	農業又は林業の就業者の比が0.3以上の調査区 農業又は林業の就業者の比が0.1以上0.3未満の調査区
7	そ の 他 の 地 区	0 3 9 9	後置番号が 4 又は 8 以外で、換算世帯数が16以下の調査区 いずれにも属さない調査区
*	右 の 調 査 区 は 使 用 し な い	0 1 0 2	後置番号が 5（刑務所・拘置所等のある区域）、6（自衛隊区域）、7（駐留軍区域）、9（水面調査区）の調査区 後置番号が 4 又は 8 以外で、人口が 0 の調査区

(注) 層化分類基準には、令和 2 年国勢調査・調査区特性分類を使用した。
調査区の特性は大分類で25分類されているが、二つ以上の分類基準に該当する調査区については、分類番号の小さい方を優先し分類してある。
なお、詳細については「令和 2 年国勢調査調査区関係資料利用の手引」参照のこと。

〔標本数の配分及び調査地点数の決定〕

地区・都市規模別各層における推定母集団の大きさ（令和 7 年 1 月 1 日現在の 16 歳以上人口）により、6,000 の標本数を比例配分し、各調査地点の標本数が 10～19 になるように調査地点を決めた。

〔抽 出〕

1. 第 1 次抽出単位となる調査地点として、令和 2 年国勢調査時に設定された調査区を使用した。

2. 調査地点（調査区）の抽出は、調査地点が 2 地点以上割り当てられた層については、

$$\text{抽出間隔} = \frac{\text{層における令和 2 年国勢調査時の人口数}}{\text{層で算出された調査地点数}}$$

を算出し、等間隔抽出法によって該当人数番目の者が含まれる調査区を抽出した。また、層内での調査地点数が 1 地点の場合には、乱数表により無作為に抽出した。

3. 抽出に際しての各層内における市区町村の配列順序は、令和 2 年国勢調査時の市区町村コードに従った。

4. 調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内（町・丁目・番地等を指定）で標本となる対象者ができるように、

$$\text{抽出間隔} = \frac{\text{調査地点の人口数}}{\text{調査地点抽出標本数}}$$

を算出し、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。

〔結 果〕

以上の抽出作業の結果得られた地区別標本数・調査地点数は次のとおりである。

（注）（ ）内は地点数

都市規模 地区名	大 都 市	人口 20 万人 以上の市	人口 10 万人 以上の市	人口 10 万人 未満の市	町 村	計
北 海 道	98(6)	28(2)	41(3)	43(3)	43(3)	253(17)
東 北	52(3)	107(6)	43(3)	137(8)	72(4)	411(24)
関 東	859(50)	498(28)	364(21)	280(16)	88(5)	2089(120)
北 陸	38(2)	66(4)	27(2)	94(5)	19(1)	244(14)
中 部	179(10)	175(10)	174(10)	231(13)	79(5)	838(48)
近 畿	306(19)	293(17)	128(8)	193(11)	53(3)	973(58)
中 国	89(5)	56(3)	99(6)	70(4)	26(2)	340(20)
四 国		72(4)	23(2)	55(3)	28(2)	178(11)
九 州	155(9)	141(8)	91(5)	195(11)	92(5)	674(38)
計	1776(104)	1436(82)	990(60)	1298(74)	500(30)	6000(350)

V 集計表

集 計 表 目 次

問 1. 国語への関心	93
問 2. 国語に関して国に期待すること	96
問 3. 日常生活において、文字を手書きする頻度	98
問 4. 印刷されたものと手書きが加えられたものに対する感じ方	99
問 5. 文字を手書きする習慣についての意識	100
問 6. 日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする頻度	103
問 7. 縦書きで文字を読んだり書いたりする習慣についての意識	106
問 8. 共通語と方言についての考え方	107
問 9. 日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方	108
問 10. 方言を記録し、保存する取組についての考え方	109
問 11. これからの敬語の在り方	110
問 12. 望ましい呼び方（課長に部下が呼び掛けるとき）	111
問 13. 外部の人への言い方（会社の受付の人の場合）	112
問 14. 外部の人への言い方（学校の先生の場合）	113
問 15. 外部の人への言い方（病院の医師の場合）	114
問 16. 二つの言い方（「れる／られる」「せる／させる」など）	115
問 17. 外来語の表記	128
問 18. 使うことがある言葉か	136
問 19. 気になる言葉か	141
問 20. 慣用句等の意味	146

問1 あなたは、日常の言葉遣いや話し方、あるいは文章の書き方など、国語について、どの程度関心がありますか。
この中から一つ選んでください。

	総 数	非常に関心 がある	ある程度関 心がある	余り関心が ない	全く関心が ない	無回答	関心がある (計)	関心がない (計)
総 数	3777	14.9	68.2	14.7	1.1	1.1	83.1	15.8
【地域ブロック】								
北 海 道	159	16.4	66.0	16.4	0.6	0.6	82.4	17.0
東 北	274	14.6	67.2	17.5	0.4	0.4	81.8	17.9
関 東	1329	17.1	68.1	12.9	1.0	0.9	85.2	13.9
北 陸	155	11.6	63.9	20.6	1.3	2.6	75.5	21.9
中 部	520	12.5	70.8	14.6	1.2	1.0	83.3	15.8
近 畿	603	15.6	65.8	14.9	1.5	2.2	81.4	16.4
中 国	225	11.1	68.9	17.8	1.3	0.9	80.0	19.1
四 国	118	11.0	72.9	14.4	1.7	-	83.9	16.1
九 州	394	13.7	70.6	13.7	0.8	1.3	84.3	14.5
【都市規模】								
大都市	1109	16.1	68.5	14.1	0.8	0.5	84.6	14.9
東京都区部	273	19.4	67.8	11.7	1.1	-	87.2	12.8
政令指定都市	836	15.0	68.8	14.8	0.7	0.7	83.7	15.6
中都市(人口10万以上)	1552	15.9	67.7	13.9	1.2	1.4	83.5	15.1
小都市(人口10万未満)	788	12.7	67.4	17.6	1.3	1.0	80.1	18.9
町 村	328	11.6	72.0	13.4	0.9	2.1	83.5	14.3
【性 別】								
男 性	1767	14.9	64.9	17.9	1.6	0.7	79.8	19.5
女 性	2010	14.9	71.1	11.8	0.6	1.5	86.0	12.4
【年 齢】								
16～19歳	112	13.4	62.5	20.5	2.7	0.9	75.9	23.2
20～29歳	301	18.6	59.8	19.6	1.7	0.3	78.4	21.3
30～39歳	416	17.5	66.1	14.2	1.0	1.2	83.7	15.1
40～49歳	596	15.8	69.0	13.4	1.2	0.7	84.7	14.6
50～59歳	675	18.2	67.9	12.6	0.7	0.6	86.1	13.3
60～69歳	619	14.4	69.8	14.2	0.6	1.0	84.2	14.9
70歳以上	1058	10.6	71.0	15.2	1.1	2.1	81.6	16.4
60歳以上(計)	1677	12.0	70.5	14.8	1.0	1.7	82.5	15.8
【性・年 齢】								
男性・16～19歳	43	9.3	51.2	34.9	4.7	-	60.5	39.5
20～29歳	138	18.1	55.1	24.6	2.2	-	73.2	26.8
30～39歳	200	20.0	63.0	15.0	1.5	0.5	83.0	16.5
40～49歳	276	15.2	65.6	17.0	1.4	0.7	80.8	18.5
50～59歳	328	17.1	67.1	14.0	1.2	0.6	84.1	15.2
60～69歳	294	13.3	65.6	19.0	1.4	0.7	78.9	20.4
70歳以上	488	11.7	67.4	18.2	1.6	1.0	79.1	19.9
60歳以上(計)	782	12.3	66.8	18.5	1.5	0.9	79.0	20.1
女性・16～19歳	69	15.9	69.6	11.6	1.4	1.4	85.5	13.0
20～29歳	163	19.0	63.8	15.3	1.2	0.6	82.8	16.6
30～39歳	216	15.3	69.0	13.4	0.5	1.9	84.3	13.9
40～49歳	320	16.3	71.9	10.3	0.9	0.6	88.1	11.3
50～59歳	347	19.3	68.6	11.2	0.3	0.6	87.9	11.5
60～69歳	325	15.4	73.5	9.8	-	1.2	88.9	9.8
70歳以上	570	9.6	74.0	12.6	0.7	3.0	83.7	13.3
60歳以上(計)	895	11.7	73.9	11.6	0.4	2.3	85.6	12.1
【職 業】								
有職(計)	2415	16.1	68.0	14.3	0.7	0.9	84.1	15.0
管理的職業	216	22.2	62.5	13.0	0.9	1.4	84.7	13.9
専門的・技術的職業	823	19.4	67.0	12.3	0.5	0.9	86.4	12.8
事務職	409	16.4	74.3	8.1	0.2	1.0	90.7	8.3
販売・サービス・保安職	493	15.2	67.5	15.8	0.6	0.8	82.8	16.4
農林漁業職	72	5.6	73.6	19.4	1.4	-	79.2	20.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	6.9	67.6	23.1	1.2	1.2	74.5	24.3
その他	69	15.9	59.4	20.3	4.3	-	75.4	24.6
無職(計)	1345	12.9	69.1	15.1	1.6	1.3	81.9	16.7
学 生	184	16.8	62.0	18.5	2.2	0.5	78.8	20.7
無職(家事専業を含む)	1161	12.2	70.2	14.6	1.6	1.5	82.4	16.1
【日常生活において、文字を手書きする頻度】								
よくある	1237	24.1	65.7	9.0	0.7	0.5	89.8	9.7
時々ある	1392	12.6	74.9	11.5	0.8	0.3	87.4	12.3
余りない	1009	7.9	66.0	24.4	1.2	0.5	73.9	25.6
ない	103	6.8	46.6	36.9	7.8	1.9	53.4	44.7
ある(計)	2629	18.0	70.6	10.3	0.8	0.4	88.6	11.1
ない(計)	1112	7.8	64.2	25.5	1.8	0.6	72.0	27.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】								
消滅しないような対策が必要である	1927	17.3	70.0	11.1	0.5	1.1	87.3	11.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	14.4	63.0	19.6	1.6	1.5	77.4	21.2
どちらとも言えない	996	10.6	69.1	18.1	1.7	0.5	79.7	19.8
【これからの敬語の在り方】								
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ								
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ								
(a)の考え方に近い	1235	10.8	67.6	19.8	1.1	0.7	78.4	20.9
(b)の考え方に近い	2055	18.2	69.4	10.6	0.6	1.1	87.7	11.2
どちらとも言えない	434	11.8	64.1	19.8	3.2	1.2	75.8	23.0

(問1で「非常に関心がある」、「ある程度関心がある」と答えた人に)
問1付問 では、国語のどのような点に関心がありますか。この中から三つまで選んでください。

	該当者	言葉の意味・由来や国語の歴史	日常の言葉や話し方	発音やアクセント	文字や表記の仕方あるいは文章の書き方	敬語の使い方	新語・流行語	外来語・外国語の使い方	共通語や方言	パソコン・スマートフォンなどの情報機器が国語に与える影響	国際化が国語に与える影響
総 数	3139	37.1	77.0	13.0	40.8	48.6	18.0	8.7	11.7	16.6	4.8
【地域ブロック】											
北海道	131	37.4	75.6	17.6	48.9	44.3	22.1	6.9	7.6	18.3	6.1
東北	224	36.2	77.7	11.6	34.8	44.2	25.0	8.9	12.5	13.8	4.5
関東	1132	38.2	76.1	14.2	41.5	47.0	17.2	9.2	10.1	17.2	4.7
北陸	117	38.5	76.9	13.7	43.6	40.2	26.5	6.8	9.4	19.7	6.8
中部	433	31.2	78.3	14.3	41.3	51.7	16.6	8.1	12.2	18.5	5.5
近畿	491	38.5	80.9	9.0	39.5	51.5	15.1	10.2	12.2	16.1	4.1
中国	180	33.3	75.6	10.0	40.0	59.4	13.3	7.2	14.4	15.6	5.6
四国	99	32.3	75.8	15.2	43.4	43.4	23.2	7.1	9.1	14.1	6.1
九州	332	42.8	74.1	12.7	38.9	49.4	18.4	8.1	16.9	14.5	3.9
【都市規模】											
大都市	938	36.2	76.8	14.6	41.4	49.1	17.6	9.1	12.6	17.0	5.0
東京都区部	238	37.4	78.6	14.7	43.3	50.4	16.4	10.9	10.9	14.7	4.6
政令指定都市	700	35.9	76.1	14.6	40.7	48.7	18.0	8.4	13.1	17.7	5.1
中都市(人口10万以上)	1296	36.6	78.0	12.6	41.0	48.5	16.0	8.8	10.3	16.3	5.1
小都市(人口10万未満)	631	38.5	74.6	12.4	39.1	49.3	19.7	9.4	12.8	17.3	5.1
町村	274	39.4	78.5	10.6	41.6	46.0	24.8	5.5	12.4	15.7	2.6
【性 別】											
男性	1410	42.4	72.9	12.8	40.1	44.3	17.7	9.6	11.6	18.9	5.6
女性	1729	32.8	80.3	13.1	41.4	52.2	18.3	7.9	11.7	14.7	4.2
【年 齢】											
16～19歳	85	36.5	56.5	16.5	28.2	43.5	30.6	8.2	29.4	11.8	4.7
20～29歳	236	30.9	76.3	12.7	42.4	57.2	10.2	7.2	16.1	14.8	4.2
30～39歳	348	35.3	80.7	10.9	41.7	54.0	14.1	8.6	11.8	15.8	3.2
40～49歳	505	31.9	78.8	13.3	45.5	54.5	15.6	7.3	12.5	15.0	4.0
50～59歳	581	43.0	74.9	13.8	42.7	50.8	16.7	6.0	11.2	15.7	3.3
60～69歳	521	37.8	78.5	14.8	40.3	43.2	17.9	10.6	11.1	14.8	6.5
70歳以上	863	38.2	77.2	11.7	37.4	43.1	22.8	10.7	8.9	20.6	6.3
60歳以上(計)	1384	38.1	77.7	12.9	38.5	43.1	21.0	10.6	9.8	18.4	6.4
【性・年 齢】											
男性・16～19歳	26	30.8	53.8	23.1	19.2	46.2	42.3	7.7	26.9	23.1	3.8
20～29歳	101	35.6	67.3	15.8	36.6	52.5	9.9	9.9	8.9	16.8	8.9
30～39歳	166	41.6	79.5	10.8	33.7	48.8	15.1	7.2	12.7	20.5	4.8
40～49歳	223	41.3	74.9	12.1	42.6	46.2	16.1	8.5	13.0	18.8	5.4
50～59歳	276	45.7	72.8	10.9	43.5	47.5	15.9	8.3	12.0	17.0	3.3
60～69歳	232	45.7	69.4	15.9	41.4	37.1	19.4	12.5	12.9	15.5	6.9
70歳以上	386	41.7	73.8	11.9	40.4	40.9	20.2	10.6	9.1	22.0	6.2
60歳以上(計)	618	43.2	72.2	13.4	40.8	39.5	19.9	11.3	10.5	19.6	6.5
女性・16～19歳	59	39.0	57.6	13.6	32.2	42.4	25.4	8.5	30.5	6.8	5.1
20～29歳	135	27.4	83.0	10.4	46.7	60.7	10.4	5.2	21.5	13.3	0.7
30～39歳	182	29.7	81.9	11.0	48.9	58.8	13.2	9.9	11.0	11.5	1.6
40～49歳	282	24.5	81.9	14.2	47.9	61.0	15.2	6.4	12.1	12.1	2.8
50～59歳	305	40.7	76.7	16.4	42.0	53.8	17.4	3.9	10.5	14.4	3.3
60～69歳	289	31.5	85.8	13.8	39.4	48.1	16.6	9.0	9.7	14.2	6.2
70歳以上	477	35.4	79.9	11.5	35.0	44.9	24.9	10.7	8.8	19.5	6.3
60歳以上(計)	766	33.9	82.1	12.4	36.7	46.1	21.8	10.1	9.1	17.5	6.3
【職 業】											
有職(計)	2030	37.5	78.0	12.3	42.5	51.3	16.5	7.9	11.3	16.1	4.2
管理的職業	183	37.2	76.0	7.7	49.7	53.6	14.2	8.7	8.7	20.2	3.8
専門的・技術的職業	711	38.3	75.9	12.2	45.4	48.8	16.0	7.3	10.5	17.0	5.1
事務職	371	32.9	80.3	13.2	42.9	57.1	18.9	8.9	10.0	13.7	3.0
販売・サービス・保安職	408	37.0	82.4	10.5	41.4	52.7	13.7	8.1	12.3	14.2	4.7
農林漁業職	57	35.1	68.4	10.5	42.1	36.8	28.1	10.5	10.5	19.3	3.5
生産・輸送・建設・清掃等の職業	248	42.7	77.0	16.1	32.3	49.2	19.0	6.5	16.1	14.9	4.0
その他	52	42.3	78.8	21.2	30.8	51.9	9.6	7.7	9.6	21.2	1.9
無職(計)	1102	36.6	75.0	14.2	37.8	43.6	20.9	10.2	12.4	17.6	6.0
学 生	145	34.5	62.8	13.8	33.1	47.6	20.0	9.0	26.2	16.6	4.8
無職(家事専業を含む)	957	36.9	76.9	14.2	38.6	42.9	21.0	10.3	10.3	17.8	6.2
【国語への関心】											
非常に関心がある	562	47.9	76.5	12.8	46.8	44.3	10.7	7.8	8.4	16.9	6.6
ある程度関心がある	2577	34.8	77.1	13.0	39.5	49.6	19.6	8.9	12.4	16.6	4.5
余り関心がない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全く関心がない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
関心がある(計)	3139	37.1	77.0	13.0	40.8	48.6	18.0	8.7	11.7	16.6	4.8
関心がない(計)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【日常生活において、文字を手書きする頻度】											
よくある	1111	39.2	77.1	13.5	46.0	46.9	17.6	7.7	10.4	15.3	5.0
時々ある	1217	36.8	77.4	12.8	38.8	52.1	16.0	9.6	13.1	16.0	5.2
余りない	746	34.3	76.4	12.2	36.7	46.2	21.3	9.1	11.3	19.7	4.4
ない	55	40.0	72.7	16.4	36.4	45.5	20.0	1.8	14.5	16.4	1.8
ある(計)	2328	37.9	77.3	13.1	42.2	49.6	16.8	8.7	11.8	15.7	5.1
ない(計)	801	34.7	76.2	12.5	36.7	46.2	21.2	8.6	11.5	19.5	4.2
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】											
消滅しないような対策が必要である	1682	40.1	74.9	13.4	39.4	47.7	17.7	9.6	12.5	18.0	5.8
仕方がないことなので特に対策は必要ない	629	33.1	79.8	12.6	41.3	50.9	20.0	9.1	10.7	14.6	3.5
どちらとも言えない	794	34.4	79.6	12.5	42.9	49.6	16.6	6.5	10.6	15.1	3.9
【これからの敬語の在り方】											
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ											
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ											
(a)の考え方に近い	968	35.3	76.2	12.9	41.3	43.7	21.6	8.6	12.4	19.3	4.0
(b)の考え方に近い	1802	38.0	78.3	12.7	38.9	52.6	16.3	8.8	10.8	15.9	5.7
どちらとも言えない	329	39.2	72.6	14.6	48.9	42.2	17.0	8.5	14.0	13.1	3.0

国語の教育 や国語に関 する施策	その他	無回答
------------------------	-----	-----

7.4	1.2	0.4
5.3	0.8	-
8.9	0.9	0.9
6.8	1.9	0.4
10.3	-	-
5.8	1.2	-
7.3	0.8	0.2
8.3	2.2	-
8.1	-	2.0
9.9	0.3	0.3
7.6	1.2	0.3
8.0	1.7	0.4
7.4	1.0	0.3
7.8	1.5	0.3
6.3	1.1	0.6
7.7	0.4	-
8.2	1.7	0.3
6.8	0.8	0.4
2.4	-	-
7.2	-	-
6.0	1.4	0.3
7.7	1.6	-
5.7	0.9	0.7
9.0	1.5	0.4
8.6	1.4	0.5
8.7	1.4	0.4
7.7	-	-
10.9	-	-
7.2	2.4	-
7.2	1.3	-
6.2	1.4	0.7
7.3	2.2	0.4
10.4	2.1	0.3
9.2	2.1	0.3
-	-	-
4.4	-	-
4.9	0.5	0.5
8.2	1.8	-
5.2	0.3	0.7
10.4	1.0	0.3
7.1	0.8	0.6
8.4	0.9	0.5
7.3	1.2	0.3
6.0	1.1	-
9.0	2.0	0.6
5.7	0.3	0.3
6.6	0.5	0.5
10.5	3.5	-
6.0	1.2	-
7.7	-	-
7.6	1.3	0.4
4.8	-	-
8.0	1.5	0.4
14.6	2.1	0.2
5.9	1.0	0.4
-	-	-
-	-	-
7.4	1.2	0.4
-	-	-
8.8	1.2	0.5
6.4	0.8	0.2
7.1	1.5	0.4
1.8	7.3	-
7.6	1.0	0.3
6.7	1.9	0.4
8.3	1.1	0.2
6.4	1.0	0.3
6.5	1.5	0.6
5.4	1.0	0.1
8.8	1.3	0.5
6.4	0.9	0.3

問2 あなたは、国語に関して、国に期待することがありますか。この中から幾つでも選んでください。

	総 数	敬語など言葉遣いの標準を決めて、その普及に努める	発音・アクセントの標準を決めて、その普及に努める	文字や表記の仕方の標準を決めて、その普及に努める	国語に対する意識が高まるようにする	言葉の意味・由来や国語の伝統が受け継がれるようにする	国が発行する印刷物の中に外来語が多くなり過ぎないようにする	古典文学や古典芸能を大切にし、保存する	方言を大切に受け継がれるようにする	学校での国語の教育をより充実させる	家庭や社会で正しい言葉遣いが行われるようにする
総 数	3777	37.5	8.6	22.7	25.3	47.6	27.7	23.3	29.3	37.9	48.4
【地域ブロック】											
北海道	159	31.4	8.2	23.9	21.4	48.4	28.9	22.0	27.7	33.3	47.2
東北	274	40.1	9.5	22.6	26.6	42.7	31.0	20.4	34.3	35.8	48.2
関東	1329	38.3	10.5	23.9	25.0	49.4	27.7	25.7	26.3	39.7	48.8
北陸	155	36.8	11.0	27.1	25.2	43.9	35.5	19.4	26.5	36.1	45.2
中部	520	36.2	9.2	22.7	24.6	46.5	26.9	21.9	28.5	33.5	48.5
近畿	603	33.5	4.8	20.9	26.2	46.1	26.5	24.4	29.2	37.0	44.8
中国	225	39.6	8.4	17.8	24.0	45.3	28.0	25.3	35.1	39.6	52.0
四国	118	43.2	7.6	26.3	23.7	57.6	24.6	18.6	33.9	41.5	48.3
九州	394	40.6	6.1	21.3	28.2	47.5	25.4	19.5	34.0	41.1	52.3
【都市規模】											
大都市	1109	37.3	8.8	24.2	24.1	48.2	25.2	24.8	28.0	39.9	48.6
東京都区部	273	38.8	14.7	24.9	24.2	49.8	24.9	26.7	24.9	40.3	49.8
政令指定都市	836	36.8	6.9	23.9	24.0	47.7	25.4	24.2	29.1	39.8	48.2
中都市(人口10万以上)	1552	38.0	9.0	23.5	25.6	47.0	27.6	24.1	28.5	38.0	49.5
小都市(人口10万未満)	788	36.2	7.9	19.8	25.6	47.3	31.1	20.9	31.1	35.4	45.9
町村	328	39.0	7.6	21.3	27.4	48.5	28.0	19.8	32.6	36.9	47.9
【性 別】											
男性	1767	38.5	10.0	25.7	24.1	46.9	26.4	20.1	31.0	34.2	45.2
女性	2010	36.6	7.4	20.1	26.4	48.2	28.8	26.1	27.8	41.2	51.1
【年 齢】											
16～19歳	112	25.9	3.6	12.5	14.3	33.9	13.4	18.8	35.7	25.0	30.4
20～29歳	301	36.9	6.6	21.6	15.6	36.2	14.6	20.3	28.2	31.9	44.2
30～39歳	416	38.2	5.3	20.9	21.2	36.8	16.3	20.4	27.9	35.1	46.2
40～49歳	596	34.9	9.4	22.3	28.0	44.3	14.4	23.2	26.8	39.4	44.5
50～59歳	675	35.3	9.6	20.4	22.7	53.0	21.9	26.5	31.0	36.1	45.2
60～69歳	619	38.6	9.0	24.4	26.2	56.5	33.4	23.7	32.5	39.3	49.9
70歳以上	1058	40.8	9.6	25.6	30.6	49.5	45.2	23.4	27.9	41.6	55.7
60歳以上(計)	1677	40.0	9.4	25.2	29.0	52.1	40.8	23.6	29.6	40.7	53.5
【性・年 齢】											
男性・16～19歳	43	23.3	9.3	25.6	16.3	39.5	16.3	18.6	27.9	18.6	34.9
20～29歳	138	34.1	6.5	20.3	15.2	30.4	15.9	16.7	20.3	31.2	34.8
30～39歳	200	37.5	7.0	23.5	24.0	34.5	16.0	17.0	29.5	30.0	43.0
40～49歳	276	35.1	10.1	22.1	27.2	44.2	13.0	19.6	26.1	33.7	41.3
50～59歳	328	36.3	10.1	23.8	22.3	53.7	18.9	21.0	32.9	32.3	42.7
60～69歳	294	39.8	9.9	26.5	21.4	55.1	34.0	22.1	38.1	32.0	45.6
70歳以上	488	44.3	12.3	30.9	28.5	49.2	42.6	20.9	32.0	41.0	53.7
60歳以上(計)	782	42.6	11.4	29.3	25.8	51.4	39.4	21.4	34.3	37.6	50.6
女性・16～19歳	69	27.5	-	4.3	13.0	30.4	11.6	18.8	40.6	29.0	27.5
20～29歳	163	39.3	6.7	22.7	16.0	41.1	13.5	23.3	35.0	32.5	52.1
30～39歳	216	38.9	3.7	18.5	18.5	38.9	16.7	23.6	26.4	39.8	49.1
40～49歳	320	34.7	8.8	22.5	28.8	44.4	15.6	26.3	27.5	44.4	47.2
50～59歳	347	34.3	9.2	17.3	23.1	52.4	24.8	31.7	29.1	39.8	47.6
60～69歳	325	37.5	8.3	22.5	30.5	57.8	32.9	25.2	27.4	45.8	53.8
70歳以上	570	37.9	7.4	21.1	32.5	49.8	47.4	25.6	24.4	42.1	57.4
60歳以上(計)	895	37.8	7.7	21.6	31.7	52.7	42.1	25.5	25.5	43.5	56.1
【職 業】											
有職(計)	2415	37.8	8.6	22.8	24.7	47.7	22.0	22.9	29.7	37.6	47.7
管理的職業	216	43.1	11.1	29.6	27.8	50.5	21.3	18.5	27.8	36.1	52.8
専門的・技術的職業	823	37.3	8.9	23.0	23.7	48.4	21.3	23.9	28.7	39.1	47.8
事務職	409	39.4	7.1	23.5	25.9	46.2	20.8	23.7	26.2	39.9	47.9
販売・サービス・保安職	493	36.3	7.5	21.1	25.4	46.0	19.5	24.3	28.0	35.9	47.7
農林漁業職	72	27.8	9.7	22.2	22.2	43.1	41.7	20.8	26.4	40.3	38.9
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	38.4	9.9	22.2	23.7	49.8	27.0	22.2	41.1	35.7	44.7
その他	69	36.2	7.2	11.6	21.7	46.4	13.0	15.9	30.4	27.5	55.1
無職(計)	1345	37.1	8.6	22.9	26.5	47.6	37.9	23.9	28.4	38.6	49.6
学 生	184	31.0	4.9	15.8	17.4	37.0	16.8	20.7	34.8	28.3	36.4
無職(家事専業を含む)	1161	38.1	9.2	24.0	27.9	49.3	41.3	24.5	27.4	40.2	51.7
【国語への関心】											
非常に関心がある	562	44.0	12.1	28.3	38.3	61.2	30.2	35.8	32.4	51.4	55.0
ある程度関心がある	2577	39.9	8.5	23.8	25.5	48.8	29.3	22.8	29.3	37.9	51.0
余り関心がない	555	24.0	6.5	14.8	14.2	33.0	20.2	15.5	27.7	28.6	34.4
全く関心がない	40	7.5	5.0	5.0	5.0	10.0	15.0	5.0	27.5	10.0	17.5
関心がある(計)	3139	40.6	9.1	24.6	27.8	51.0	29.4	25.1	29.9	40.3	51.7
関心がない(計)	595	22.9	6.4	14.1	13.6	31.4	19.8	14.8	27.7	27.4	33.3
【日常生活において、文字を手書きする頻度】											
よくある	1237	41.3	9.4	24.1	30.0	52.4	29.1	29.0	31.6	42.7	53.5
時々ある	1392	37.9	8.8	23.2	25.6	48.3	29.2	22.8	29.8	38.6	50.1
余りない	1009	34.5	7.7	21.4	21.2	43.4	24.6	18.4	27.6	32.9	42.3
ない	103	24.3	6.8	17.5	14.6	32.0	26.2	12.6	18.4	30.1	35.9
ある(計)	2629	39.5	9.1	23.6	27.7	50.2	29.1	25.8	30.7	40.5	51.7
ない(計)	1112	33.5	7.6	21.0	20.6	42.4	24.7	17.9	26.7	32.6	41.7
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】											
消滅しないような対策が必要である	1927	41.1	10.1	24.9	27.8	56.5	30.9	29.6	42.4	41.1	49.7
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	33.1	7.0	21.3	22.6	32.7	22.6	13.2	13.7	32.8	47.1
どちらとも言えない	996	33.8	6.6	19.6	22.8	42.7	25.4	19.0	17.1	36.2	47.1
【これからの敬語の在り方】											
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ											
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ											
(a)の考え方に近い	1235	34.3	8.2	24.0	21.9	39.5	24.4	16.3	24.4	33.5	44.0
(b)の考え方に近い	2055	42.2	9.4	22.4	28.6	53.9	30.7	27.6	32.4	41.7	53.1
どちらとも言えない	434	24.9	5.8	20.5	20.0	41.0	22.8	23.0	29.7	34.3	40.6

外国人に対する日本語の紹介や教育を充実させる	その他	特に期待することはない	無回答
18.9	2.0	5.9	2.3
17.6	1.3	7.5	2.5
16.1	2.2	6.9	2.2
22.6	2.9	6.1	1.9
13.5	1.3	4.5	1.9
17.1	1.5	5.6	2.1
16.7	2.3	5.6	3.3
15.1	0.4	4.9	1.3
18.6	1.7	3.4	1.7
18.8	0.8	6.1	2.8
21.6	2.8	6.6	1.4
24.9	2.9	5.9	0.4
20.5	2.8	6.8	1.8
18.3	1.9	5.7	2.6
16.2	1.5	6.0	2.2
19.2	0.9	4.0	3.7
20.4	2.3	7.1	1.8
17.6	1.8	4.7	2.6
13.4	-	15.2	2.7
21.6	1.0	10.6	2.3
16.6	2.2	8.7	2.2
19.3	2.2	6.4	2.2
19.6	3.1	6.2	1.5
20.5	1.8	2.9	1.8
18.1	1.8	3.6	3.0
19.0	1.8	3.3	2.6
18.6	-	16.3	-
21.7	2.2	16.7	0.7
18.5	3.0	10.0	2.0
22.1	0.7	8.0	2.2
22.3	3.4	8.2	1.5
21.8	2.0	3.4	2.4
18.0	2.5	3.5	1.8
19.4	2.3	3.5	2.0
10.1	-	14.5	4.3
21.5	-	5.5	3.7
14.8	1.4	7.4	2.3
16.9	3.4	5.0	2.2
17.0	2.9	4.3	1.4
19.4	1.5	2.5	1.2
18.1	1.2	3.7	4.0
18.5	1.3	3.2	3.0
19.8	2.2	6.4	2.1
22.7	3.2	2.8	1.9
20.0	2.7	6.4	2.2
19.6	1.5	5.1	1.5
17.2	2.6	7.3	3.0
13.9	-	5.6	2.8
22.2	0.6	7.8	1.5
20.3	2.9	11.6	1.4
17.5	1.8	4.8	2.4
19.0	0.5	12.0	3.3
17.2	2.0	3.7	2.2
23.5	5.0	2.1	0.9
19.0	1.6	3.8	1.4
15.9	1.4	16.4	1.6
2.5	-	47.5	5.0
19.8	2.2	3.5	1.3
15.0	1.3	18.5	1.8
19.9	2.9	4.9	1.5
19.4	1.5	5.0	1.4
17.4	1.5	7.7	1.6
20.4	3.9	12.6	5.8
19.6	2.2	4.9	1.4
17.7	1.7	8.2	2.0
22.5	2.0	2.5	1.9
15.3	2.3	9.5	3.4
14.8	1.8	9.4	1.6
18.8	2.0	7.6	1.5
19.2	2.0	3.8	2.5
18.2	2.1	10.8	2.3

問3 あなたには、日常生活において、文字を書きする機会がありますか。それとも、ありませんか。この中から選んでください。

	総 数	よくある	時々ある	余りない	な い	無回答	ある（計）	ない（計）
総 数	3777	32.8	36.9	26.7	2.7	1.0	69.6	29.4
【地域ブロック】								
北 海 道	159	33.3	37.1	27.7	1.3	0.6	70.4	28.9
東 北 道	274	34.3	34.3	28.8	2.2	0.4	68.6	31.0
関 東 圏	1329	33.0	34.6	28.3	3.2	1.0	67.6	31.5
北 海 道	155	34.8	36.8	25.8	1.3	1.3	71.6	27.1
中 部 圏	520	29.2	38.7	27.3	4.0	0.8	67.9	31.3
近 畿 圏	603	34.3	36.3	25.4	2.8	1.2	70.6	28.2
中 国 圏	225	33.8	42.2	21.3	1.8	0.9	76.0	23.1
四 国 圏	118	30.5	33.9	35.6	-	-	64.4	35.6
九 州 圏	394	32.2	42.4	21.6	2.3	1.5	74.6	23.9
【都市規模】								
大都市	1109	32.0	39.3	25.5	2.8	0.4	71.3	28.3
東京都区部	273	24.9	39.2	32.6	2.9	0.4	64.1	35.5
政令指定都市	836	34.3	39.4	23.2	2.8	0.4	73.7	26.0
中都市（人口10万以上）	1552	34.5	34.6	26.7	3.0	1.2	69.1	29.7
小都市（人口10万未満）	788	30.3	39.0	27.0	2.7	1.0	69.3	29.7
町 村	328	32.6	34.1	29.9	1.5	1.8	66.8	31.4
【性 別】								
男 性	1767	27.2	36.6	32.5	3.3	0.5	63.7	35.8
女 性	2010	37.7	37.1	21.6	2.2	1.4	74.8	23.8
【年 齢】								
16～19歳	112	72.3	15.2	11.6	-	0.9	87.5	11.6
20～29歳	301	30.6	35.5	30.2	3.7	-	66.1	33.9
30～39歳	416	33.4	35.1	26.2	4.3	1.0	68.5	30.5
40～49歳	596	34.7	38.4	24.3	1.8	0.7	73.2	26.2
50～59歳	675	31.6	36.3	29.0	2.5	0.6	67.9	31.6
60～69歳	619	30.2	40.7	26.8	1.6	0.6	70.9	28.4
70歳以上	1058	30.1	37.4	27.3	3.4	1.8	67.5	30.7
60歳以上（計）	1677	30.1	38.6	27.1	2.7	1.4	68.8	29.9
【性・年 齢】								
男性・16～19歳	43	65.1	23.3	11.6	-	-	88.4	11.6
20～29歳	138	26.1	34.8	34.1	5.1	-	60.9	39.1
30～39歳	200	29.5	32.5	31.5	6.0	0.5	62.0	37.5
40～49歳	276	27.5	37.0	32.6	2.5	0.4	64.5	35.1
50～59歳	328	26.5	37.8	32.0	3.0	0.6	64.3	35.1
60～69歳	294	21.8	43.2	33.3	1.4	0.3	65.0	34.7
70歳以上	488	26.6	34.8	34.0	3.9	0.6	61.5	37.9
60歳以上（計）	782	24.8	38.0	33.8	2.9	0.5	62.8	36.7
女性・16～19歳	69	76.8	10.1	11.6	-	1.4	87.0	11.6
20～29歳	163	34.4	36.2	27.0	2.5	-	70.6	29.4
30～39歳	216	37.0	37.5	21.3	2.8	1.4	74.5	24.1
40～49歳	320	40.9	39.7	17.2	1.3	0.9	80.6	18.4
50～59歳	347	36.3	34.9	26.2	2.0	0.6	71.2	28.2
60～69歳	325	37.8	38.5	20.9	1.8	0.9	76.3	22.8
70歳以上	570	33.0	39.6	21.6	3.0	2.8	72.6	24.6
60歳以上（計）	895	34.7	39.2	21.3	2.6	2.1	74.0	23.9
【職 業】								
有職（計）	2415	33.6	37.5	25.8	2.4	0.7	71.1	28.2
管理的職業	216	30.1	40.3	26.9	1.9	0.9	70.4	28.7
専門的・技術的職業	823	36.6	36.6	23.1	3.0	0.7	73.1	26.1
事 務 職	409	39.1	37.4	22.0	0.7	0.7	76.5	22.7
販売・サービス・保安職	493	33.1	38.3	26.4	1.2	1.0	71.4	27.6
農林漁業職	72	27.8	33.3	27.8	9.7	1.4	61.1	37.5
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	25.2	35.7	36.3	2.4	0.3	61.0	38.7
そ の 他	69	26.1	46.4	21.7	5.8	-	72.5	27.5
無職（計）	1345	31.4	35.5	28.6	3.3	1.3	66.9	31.8
学 生	184	61.4	25.0	13.0	-	0.5	86.4	13.0
無職（家事専業を含む）	1161	26.6	37.2	31.0	3.8	1.4	63.8	34.8
【国語への関心】								
非常に関心がある	562	53.0	31.1	14.2	1.2	0.4	84.2	15.5
ある程度関心がある	2577	31.5	40.4	25.8	1.9	0.3	72.0	27.7
余り関心がない	555	20.0	28.8	44.3	6.8	-	48.8	51.2
全く関心がない	40	22.5	27.5	30.0	20.0	-	50.0	50.0
関心がある（計）	3139	35.4	38.8	23.8	1.8	0.3	74.2	25.5
関心がない（計）	595	20.2	28.7	43.4	7.7	-	48.9	51.1
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】								
消滅しないような対策が必要である	1927	36.6	36.1	24.4	2.0	0.8	72.8	26.5
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	29.4	35.8	29.6	3.3	1.8	65.2	33.0
どちらとも言えない	996	28.3	39.1	28.6	3.6	0.4	67.4	32.2
【これからの敬語の在り方】								
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ								
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ								
(a)の考え方に近い	1235	28.3	36.7	31.0	3.6	0.5	64.9	34.6
(b)の考え方に近い	2055	36.5	36.8	23.7	1.7	1.3	73.3	25.5
どちらとも言えない	434	29.3	37.3	28.1	4.8	0.5	66.6	32.9

問4 年賀状や挨拶状などの手紙やはがきは、印刷されたものが多くなっていますが、あなたは、文字の部分が全て印刷されたものと文字の部分が手書きされたものや手書きが一言加えられたものとは、どちらが良いと思いますか。

	総 数	全て印刷されたもの	手書きされたものや手書きが一言加えられたもの	どちらも変わらない	無回答
総 数	3777	3.2	82.3	13.9	0.7
【地域ブロック】					
北 海 道	159	3.8	81.1	15.1	-
東 北 道	274	4.7	78.8	16.1	0.4
関 東 圏	1329	2.7	82.2	14.4	0.7
北 陸 道	155	5.2	81.9	12.3	0.6
中 部 圏	520	3.7	80.0	15.8	0.6
近 畿 圏	603	3.6	82.6	12.6	1.2
中 国 圏	225	1.8	79.6	17.8	0.9
四 国 圏	118	1.7	89.0	9.3	-
九 州 圏	394	2.3	87.3	9.6	0.8
【都市規模】					
大都市	1109	2.5	82.4	14.8	0.3
東京都区部	273	1.8	82.1	16.1	-
政令指定都市	836	2.8	82.5	14.4	0.4
中都市(人口10万以上)	1552	3.5	81.5	14.2	0.8
小都市(人口10万未満)	788	3.3	82.7	13.2	0.8
町 村	328	3.4	84.1	11.0	1.5
【性 別】					
男 性	1767	4.1	76.9	18.6	0.4
女 性	2010	2.3	87.0	9.8	0.9
【年 齢】					
16～19歳	112	7.1	73.2	18.8	0.9
20～29歳	301	3.7	71.8	24.6	-
30～39歳	416	2.9	76.4	20.0	0.7
40～49歳	596	4.2	79.7	15.6	0.5
50～59歳	675	2.7	84.0	12.7	0.6
60～69歳	619	1.9	86.3	11.1	0.6
70歳以上	1058	3.1	86.5	9.4	1.0
60歳以上(計)	1677	2.7	86.4	10.0	0.9
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	7.0	65.1	27.9	-
20～29歳	138	5.1	60.9	34.1	-
30～39歳	200	4.0	68.0	27.5	0.5
40～49歳	276	6.9	70.7	22.1	0.4
50～59歳	328	3.4	80.8	15.2	0.6
60～69歳	294	2.4	82.0	15.3	0.3
70歳以上	488	3.5	84.0	12.1	0.4
60歳以上(計)	782	3.1	83.2	13.3	0.4
女性・16～19歳	69	7.2	78.3	13.0	1.4
20～29歳	163	2.5	81.0	16.6	-
30～39歳	216	1.9	84.3	13.0	0.9
40～49歳	320	1.9	87.5	10.0	0.6
50～59歳	347	2.0	87.0	10.4	0.6
60～69歳	325	1.5	90.2	7.4	0.9
70歳以上	570	2.8	88.6	7.0	1.6
60歳以上(計)	895	2.3	89.2	7.2	1.3
【職 業】					
有職(計)	2415	2.9	81.9	14.5	0.6
管理的職業	216	2.3	81.9	14.8	0.9
専門的・技術的職業	823	2.4	81.0	15.9	0.6
事 務 職	409	3.2	82.2	13.9	0.7
販売・サービス・保安職	493	2.6	86.0	10.5	0.8
農林漁業職	72	4.2	77.8	18.1	-
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	4.5	78.4	16.8	0.3
そ の 他	69	2.9	82.6	14.5	-
無職(計)	1345	3.6	82.9	12.8	0.7
学 生	184	5.4	73.4	20.7	0.5
無職(家事専業を含む)	1161	3.3	84.4	11.5	0.8
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	3.0	85.1	11.9	-
ある程度関心がある	2577	2.8	86.0	11.3	-
余り関心がない	555	5.0	69.2	25.8	-
全く関心がない	40	5.0	40.0	55.0	-
関心がある(計)	3139	2.8	85.8	11.4	-
関心がない(計)	595	5.0	67.2	27.7	-
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	3.0	86.5	10.5	-
時々ある	1392	2.0	85.0	13.0	-
余りない	1009	4.8	77.6	17.6	-
ない	103	4.9	60.2	35.0	-
ある(計)	2629	2.5	85.7	11.8	-
ない(計)	1112	4.8	76.0	19.2	-
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	2.8	87.3	9.3	0.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	3.6	75.3	19.9	1.2
どちらも言えない	996	3.6	77.9	18.2	0.3
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	4.7	77.5	17.5	0.3
(b)の考え方に近い	2055	2.4	87.3	9.3	0.9
どちらも言えない	434	2.3	72.4	24.9	0.5

問5 文字を手書きする習慣は、これからの時代においても大切にすべきだと思いますか、それともそうは思いませんか。
この中から選んでください。

	総 数	大切にすべ きであると思 う	大切にすべ きであると思 われない	どちらとも 言えない	無回答
総 数	3777	80.4	2.9	15.5	1.2
【地域ブロック】					
北 海 道	159	76.7	3.1	20.1	-
東 北 道	274	78.1	3.3	17.5	1.1
関 東 圏	1329	81.0	2.3	15.5	1.2
北 陸 道	155	78.1	3.9	16.8	1.3
中 部 圏	520	77.9	3.8	16.9	1.3
近 畿 圏	603	80.8	4.3	13.4	1.5
中 国 圏	225	79.6	2.7	16.4	1.3
四 国 圏	118	84.7	1.7	13.6	-
九 州 圏	394	84.0	1.5	12.9	1.5
【都市規模】					
大都市	1109	80.6	3.2	15.6	0.5
東京都区部	273	78.8	1.8	19.0	0.4
政令指定都市	836	81.2	3.7	14.5	0.6
中都市(人口10万以上)	1552	81.3	2.8	14.7	1.3
小都市(人口10万未満)	788	77.9	3.4	16.9	1.8
町 村	328	81.1	1.5	15.5	1.8
【性 別】					
男 性	1767	75.2	4.5	19.4	1.0
女 性	2010	84.9	1.6	12.0	1.4
【年 齢】					
16～19歳	112	84.8	2.7	11.6	0.9
20～29歳	301	79.7	2.7	17.3	0.3
30～39歳	416	76.2	5.8	17.1	1.0
40～49歳	596	78.9	3.4	16.9	0.8
50～59歳	675	81.2	1.5	16.4	0.9
60～69歳	619	83.2	2.1	13.7	1.0
70歳以上	1058	80.3	3.1	14.4	2.2
60歳以上(計)	1677	81.4	2.7	14.1	1.7
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	76.7	7.0	16.3	-
20～29歳	138	71.7	5.1	23.2	-
30～39歳	200	66.5	10.0	22.5	1.0
40～49歳	276	70.7	5.1	23.2	1.1
50～59歳	328	78.0	1.8	19.2	0.9
60～69歳	294	77.9	3.4	17.7	1.0
70歳以上	488	78.5	3.9	16.4	1.2
60歳以上(計)	782	78.3	3.7	16.9	1.2
女性・16～19歳	69	89.9	-	8.7	1.4
20～29歳	163	86.5	0.6	12.3	0.6
30～39歳	216	85.2	1.9	12.0	0.9
40～49歳	320	85.9	1.9	11.6	0.6
50～59歳	347	84.1	1.2	13.8	0.9
60～69歳	325	88.0	0.9	10.2	0.9
70歳以上	570	81.9	2.5	12.6	3.0
60歳以上(計)	895	84.1	1.9	11.7	2.2
【職 業】					
有職(計)	2415	79.9	3.1	16.0	1.0
管理的職業	216	77.3	5.1	16.7	0.9
専門的・技術的職業	823	78.6	3.0	17.4	1.0
事務職	409	80.9	3.2	15.2	0.7
販売・サービス・保安職	493	85.4	1.0	12.6	1.0
農林漁業職	72	73.6	2.8	20.8	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	75.7	4.8	18.3	1.2
その他	69	84.1	4.3	11.6	-
無職(計)	1345	81.3	2.7	14.4	1.6
学 生	184	84.8	1.6	12.5	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	80.8	2.8	14.7	1.6
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	88.6	2.0	9.1	0.4
ある程度関心がある	2577	84.6	2.3	12.8	0.4
余り関心がない	555	60.0	6.3	32.6	1.1
全く関心がない	40	32.5	12.5	52.5	2.5
関心がある(計)	3139	85.3	2.2	12.1	0.4
関心がない(計)	595	58.2	6.7	33.9	1.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	90.4	1.5	8.0	0.1
時々ある	1392	83.6	2.3	13.5	0.6
余りない	1009	68.8	4.6	25.7	1.0
ない	103	48.5	13.6	37.9	-
ある(計)	2629	86.8	1.9	10.9	0.3
ない(計)	1112	66.9	5.4	26.8	0.9
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	88.2	2.0	8.9	0.9
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	69.6	6.3	21.9	2.2
どちらとも言えない	996	73.9	1.9	23.3	0.9
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単に分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	73.5	5.6	20.1	0.8
(b)の考え方に近い	2055	86.8	1.5	10.4	1.3
どちらとも言えない	434	70.3	1.6	27.0	1.2

(問5で「大切にすべきであると思う」と答えた人に)

問5付問1 文字を手書きする習慣を大切にすべきであると思うのはなぜですか。この中から幾つでも選んでください。

	該当者	文字を手書きすること は、漢字などを正確に 身に付けることにつな がるから	文字を手書きすること は、自分が文化であり、そ れを守っていくべきだ と思うから	手書きの文字には個性 が表れ、印刷文字には ない情感が込められて いるから	情報機器が普及されて も、手書きをする機会 がなくなることはない と思うから	無回答
総 数	3035	70.7	38.4	68.2	37.2	0.0
【地域ブロック】						
北 海 道	122	63.1	29.5	63.1	39.3	-
東 北 道	214	72.0	34.6	73.8	36.4	-
関 東 圏	1076	68.7	39.8	68.5	37.5	-
北 陸 道	121	71.1	36.4	73.6	40.5	-
中 部 圏	405	72.8	38.8	67.4	40.2	-
近 畿 圏	487	74.9	38.8	62.4	35.1	-
中 国 圏	179	69.3	39.1	68.7	34.6	-
四 国 圏	100	68.0	45.0	77.0	28.0	-
九 州 圏	331	72.2	36.6	70.4	38.7	0.3
【都市規模】						
大都市	894	68.9	39.7	66.7	37.7	-
東京都区部	215	69.3	38.6	67.0	36.7	-
政令指定都市	679	68.8	40.1	66.6	38.0	-
中都市(人口10万以上)	1261	69.8	38.3	70.3	35.1	-
小都市(人口10万未満)	614	73.8	39.1	67.9	40.9	0.2
町 村	266	74.4	32.3	64.3	37.2	-
【性 別】						
男 性	1328	67.7	39.5	64.8	36.2	-
女 性	1707	73.1	37.4	70.9	38.0	0.1
【年 齢】						
16～19歳	95	51.6	29.5	72.6	23.2	-
20～29歳	240	59.2	27.1	67.9	36.3	-
30～39歳	317	67.2	27.4	69.7	36.6	-
40～49歳	470	67.7	34.9	67.7	37.7	-
50～59歳	548	67.5	38.9	69.3	35.2	0.2
60～69歳	515	74.0	45.0	68.0	39.8	-
70歳以上	850	79.3	44.1	67.1	38.8	-
60歳以上(計)	1365	77.3	44.5	67.4	39.2	-
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	33	51.5	36.4	72.7	30.3	-
男性・20～29歳	99	48.5	27.3	58.6	37.4	-
男性・30～39歳	133	65.4	30.1	65.4	37.6	-
男性・40～49歳	195	63.6	33.3	61.0	43.6	-
男性・50～59歳	256	67.2	41.8	64.5	34.8	-
男性・60～69歳	229	69.9	45.4	66.8	34.1	-
男性・70歳以上	383	76.0	44.4	66.6	34.5	-
男性・60歳以上(計)	612	73.7	44.8	66.7	34.3	-
女性・16～19歳	62	51.6	25.8	72.6	19.4	-
女性・20～29歳	141	66.7	27.0	74.5	35.5	-
女性・30～39歳	184	68.5	25.5	72.8	35.9	-
女性・40～49歳	275	70.5	36.0	72.4	33.5	-
女性・50～59歳	292	67.8	36.3	73.6	35.6	0.3
女性・60～69歳	286	77.3	44.8	68.9	44.4	-
女性・70歳以上	467	82.0	43.9	67.5	42.4	-
女性・60歳以上(計)	753	80.2	44.2	68.0	43.2	-
【職 業】						
有職(計)	1929	68.4	37.4	68.8	37.3	0.1
管理的職業	167	60.5	46.1	71.9	31.1	0.6
専門的・技術的職業	647	64.9	38.0	70.0	36.8	-
事務職	331	73.4	34.4	71.3	36.3	-
販売・サービス・保安職	421	69.6	33.5	68.9	39.2	-
農林漁業職	53	84.9	35.8	47.2	43.4	-
生産・輸送・建設・清掃等の職業	252	71.4	39.7	66.7	41.3	-
その他	58	65.5	41.4	62.1	31.0	-
無職(計)	1094	74.5	39.9	67.3	36.9	-
学 生	156	55.8	31.4	72.4	30.8	-
無職(家事専業を含む)	938	77.6	41.4	66.4	38.0	-
【国語への関心】						
非常に関心がある	498	71.3	49.6	71.9	39.6	0.2
ある程度関心がある	2179	71.4	37.3	68.3	37.2	-
余り関心がない	333	67.0	28.8	62.5	33.3	-
全く関心がない	13	38.5	23.1	69.2	46.2	-
関心がある(計)	2677	71.3	39.6	69.0	37.6	0.0
関心がない(計)	346	65.9	28.6	62.7	33.8	-
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1118	73.8	43.6	70.9	39.8	0.1
時々ある	1164	71.0	36.0	68.2	39.0	-
余りない	694	65.7	34.3	65.3	30.7	-
ない	50	68.0	30.0	52.0	28.0	-
ある(計)	2282	72.3	39.7	69.5	39.4	0.0
ない(計)	744	65.9	34.0	64.4	30.5	-
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1699	71.4	45.7	70.6	36.8	-
仕方がないことなので特に対策は必要ない	566	67.8	29.9	66.1	36.0	-
どちらとも言えない	736	71.1	27.7	64.1	38.7	0.1
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	908	67.5	30.6	66.4	38.4	-
(b)の考え方に近い	1783	72.6	44.5	69.3	35.3	-
どちらとも言えない	305	68.2	27.2	66.9	44.3	0.3

(問5で「大切にすべきであるとは思わない」と答えた人に)

問5付問2 文字を手書きする習慣を大切にすべきであるとは思わないのはなぜですか。この中から幾つでも選んでください。

	該当者	情報機器を使えば、漢字などを正確に書くことができるから	文字を手書きすることには特別な思いを抱くことがないから	手書きの文字よりも印刷文字の方が整っており、誰にでも読みやすいから	情報機器の普及によって、今後、手書きをする機会自体がなくなっていくから	無回答
総 数	111	52.3	9.9	47.7	57.7	-
【地域ブロック】						
北 海 道	5	-	20.0	60.0	40.0	-
東 北 道	9	44.4	-	55.6	55.6	-
関 東 圏	31	67.7	6.5	64.5	45.2	-
北 陸 道	6	50.0	16.7	66.7	33.3	-
中 部 道	20	55.0	5.0	50.0	65.0	-
近 畿 道	26	50.0	19.2	30.8	65.4	-
中 国 道	6	33.3	-	33.3	66.7	-
四 国 道	2	50.0	-	-	100.0	-
九 州 道	6	50.0	16.7	16.7	83.3	-
【都市規模】						
大都市	36	52.8	11.1	47.2	55.6	-
東京都区部	5	60.0	-	60.0	40.0	-
政令指定都市	31	51.6	12.9	45.2	58.1	-
中都市(人口10万以上)	43	60.5	9.3	46.5	55.8	-
小都市(人口10万未満)	27	33.3	11.1	48.1	66.7	-
町 村	5	80.0	-	60.0	40.0	-
【性 別】						
男 性	79	53.2	8.9	46.8	60.8	-
女 性	32	50.0	12.5	50.0	50.0	-
【年 齢】						
16～19歳	3	33.3	33.3	-	100.0	-
20～29歳	8	25.0	12.5	37.5	50.0	-
30～39歳	24	50.0	12.5	29.2	66.7	-
40～49歳	20	55.0	15.0	55.0	80.0	-
50～59歳	10	60.0	10.0	50.0	50.0	-
60～69歳	13	61.5	15.4	38.5	38.5	-
70歳以上	33	54.5	-	66.7	45.5	-
60歳以上(計)	46	56.5	4.3	58.7	43.5	-
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	3	33.3	33.3	-	100.0	-
20～29歳	7	28.6	14.3	42.9	42.9	-
30～39歳	20	55.0	10.0	30.0	70.0	-
40～49歳	14	50.0	14.3	71.4	78.6	-
50～59歳	6	50.0	-	33.3	50.0	-
60～69歳	10	80.0	10.0	30.0	50.0	-
70歳以上	19	52.6	-	68.4	47.4	-
60歳以上(計)	29	62.1	3.4	55.2	48.3	-
女性・16～19歳	-	-	-	-	-	-
20～29歳	1	-	-	-	100.0	-
30～39歳	4	25.0	25.0	25.0	50.0	-
40～49歳	6	66.7	16.7	16.7	83.3	-
50～59歳	4	75.0	25.0	75.0	50.0	-
60～69歳	3	-	33.3	66.7	-	-
70歳以上	14	57.1	-	64.3	42.9	-
60歳以上(計)	17	47.1	5.9	64.7	35.3	-
【職 業】						
有職(計)	75	57.3	10.7	40.0	62.7	-
管理的職業	11	36.4	27.3	45.5	36.4	-
専門的・技術的職業	25	64.0	12.0	52.0	68.0	-
事務 職	13	46.2	7.7	46.2	69.2	-
販売・サービス・保安職	5	60.0	-	20.0	60.0	-
農林漁業職	2	50.0	-	-	50.0	-
生産・輸送・建設・清掃等の職業	16	68.8	-	31.3	62.5	-
そ の 他	3	66.7	33.3	-	100.0	-
無職(計)	36	41.7	8.3	63.9	47.2	-
学 生	3	33.3	33.3	-	100.0	-
無職(家事専業を含む)	33	42.4	6.1	69.7	42.4	-
【国語への関心】						
非常に関心がある	11	27.3	9.1	45.5	63.6	-
ある程度関心がある	58	56.9	12.1	55.2	53.4	-
余り関心がない	35	51.4	2.9	40.0	60.0	-
全く関心がない	5	60.0	40.0	20.0	80.0	-
関心がある(計)	69	52.2	11.6	53.6	55.1	-
関心がない(計)	40	52.5	7.5	37.5	62.5	-
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	19	36.8	15.8	31.6	73.7	-
時々ある	32	50.0	12.5	59.4	53.1	-
余りない	46	60.9	6.5	50.0	54.3	-
ない	14	50.0	7.1	35.7	57.1	-
ある(計)	51	45.1	13.7	49.0	60.8	-
ない(計)	60	58.3	6.7	46.7	55.0	-
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	38	44.7	7.9	44.7	57.9	-
仕方がないことなので特に対策は必要ない	51	49.0	11.8	52.9	58.8	-
どちらとも言えない	19	78.9	10.5	42.1	47.4	-
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	69	53.6	11.6	47.8	55.1	-
(b)の考え方に近い	31	41.9	6.5	48.4	58.1	-
どちらとも言えない	7	85.7	14.3	57.1	71.4	-

問6 あなたには、日常生活において、縦書きで文字を読んだり書いたりする機会がありますか。それとも、ありませんか。
この中から選んでください。

	総 数	よくある	時々ある	余りない	な い	無回答	ある (計)	ない (計)
総 数	3777	28.5	38.9	27.0	4.7	0.9	67.3	31.7
【地域ブロック】								
北 海 道	159	28.9	37.7	28.9	3.1	1.3	66.7	32.1
東 北 道	274	27.7	38.3	27.4	4.7	1.8	66.1	32.1
関 東 圏	1329	30.4	37.5	26.6	4.4	1.0	67.9	31.1
北 陸 道	155	30.3	40.6	23.2	5.2	0.6	71.0	28.4
中 部 圏	520	27.9	37.3	27.7	5.8	1.3	65.2	33.5
近 畿 圏	603	28.0	39.6	27.2	4.6	0.5	67.7	31.8
中 国 圏	225	30.7	41.3	22.2	5.3	0.4	72.0	27.6
四 国 圏	118	26.3	33.9	33.1	6.8	-	60.2	39.8
九 州 圏	394	22.3	44.4	28.4	4.1	0.8	66.8	32.5
【都市規模】								
大都市	1109	28.1	39.3	27.4	4.5	0.6	67.4	31.9
東京都区部	273	33.7	37.0	24.9	3.7	0.7	70.7	28.6
政令指定都市	836	26.3	40.1	28.2	4.8	0.6	66.4	33.0
中都市(人口10万以上)	1552	29.4	38.2	26.5	4.8	1.1	67.6	31.3
小都市(人口10万未満)	788	27.2	39.1	27.2	5.7	0.9	66.2	32.9
町 村	328	28.4	39.9	27.4	3.0	1.2	68.3	30.5
【性 別】								
男 性	1767	26.7	36.5	30.7	5.4	0.7	63.2	36.0
女 性	2010	30.0	40.9	23.8	4.2	1.1	70.9	28.0
【年 齢】								
16～19歳	112	49.1	30.4	16.1	4.5	-	79.5	20.5
20～29歳	301	21.3	33.6	35.5	9.0	0.7	54.8	44.5
30～39歳	416	19.0	41.3	29.1	9.4	1.2	60.3	38.5
40～49歳	596	25.5	39.6	30.2	4.5	0.2	65.1	34.7
50～59歳	675	25.3	37.3	32.4	4.1	0.7	62.7	36.6
60～69歳	619	29.4	40.1	26.7	3.2	0.6	69.5	29.9
70歳以上	1058	35.2	40.2	19.8	3.1	1.7	75.3	23.0
60歳以上(計)	1677	33.0	40.1	22.4	3.2	1.3	73.2	25.5
【性・年 齢】								
男性・16～19歳	43	41.9	30.2	20.9	7.0	-	72.1	27.9
20～29歳	138	21.0	29.7	40.6	8.7	-	50.7	49.3
30～39歳	200	23.0	37.0	30.0	8.5	1.5	60.0	38.5
40～49歳	276	23.9	37.0	33.3	5.8	-	60.9	39.1
50～59歳	328	23.5	36.6	35.1	4.6	0.3	60.1	39.6
60～69歳	294	26.9	35.7	32.3	4.8	0.3	62.6	37.1
70歳以上	488	32.2	38.9	23.6	3.7	1.6	71.1	27.3
60歳以上(計)	782	30.2	37.7	26.9	4.1	1.2	67.9	30.9
女性・16～19歳	69	53.6	30.4	13.0	2.9	-	84.1	15.9
20～29歳	163	21.5	36.8	31.3	9.2	1.2	58.3	40.5
30～39歳	216	15.3	45.4	28.2	10.2	0.9	60.6	38.4
40～49歳	320	26.9	41.9	27.5	3.4	0.3	68.8	30.9
50～59歳	347	27.1	38.0	30.0	3.7	1.2	65.1	33.7
60～69歳	325	31.7	44.0	21.5	1.8	0.9	75.7	23.4
70歳以上	570	37.7	41.2	16.7	2.6	1.8	78.9	19.3
60歳以上(計)	895	35.5	42.2	18.4	2.3	1.5	77.8	20.8
【職 業】								
有職(計)	2415	25.0	39.4	29.7	5.1	0.7	64.4	34.9
管理的職業	216	29.6	34.7	31.0	4.6	-	64.4	35.6
専門的・技術的職業	823	25.5	39.9	29.4	4.5	0.7	65.4	33.9
事 務 職	409	31.1	39.4	25.4	2.9	1.2	70.4	28.4
販売・サービス・保安職	493	24.1	41.6	26.6	6.9	0.8	65.7	33.5
農林漁業職	72	23.6	44.4	25.0	4.2	2.8	68.1	29.2
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	14.7	36.6	40.8	7.5	0.3	51.4	48.3
そ の 他	69	24.6	42.0	29.0	4.3	-	66.7	33.3
無職(計)	1345	34.9	37.8	22.2	3.9	1.3	72.7	26.0
学 生	184	38.6	35.9	19.0	6.5	-	74.5	25.5
無職(家事専業を含む)	1161	34.4	38.1	22.7	3.4	1.5	72.4	26.1
【国語への関心】								
非常に関心がある	562	50.4	31.5	13.9	3.6	0.7	81.9	17.4
ある程度関心がある	2577	27.5	42.5	25.6	3.5	1.0	70.0	29.0
余り関心がない	555	13.0	30.8	45.4	10.3	0.5	43.8	55.7
全く関心がない	40	10.0	22.5	40.0	27.5	-	32.5	67.5
関心がある(計)	3139	31.6	40.6	23.5	3.5	0.9	72.1	27.0
関心がない(計)	595	12.8	30.3	45.0	11.4	0.5	43.0	56.5
【日常生活において、文字を手書きする頻度】								
よくある	1237	46.2	34.2	16.1	2.9	0.6	80.4	19.0
時々ある	1392	22.7	49.4	24.4	2.5	1.1	72.1	26.9
余りない	1009	16.5	31.3	43.5	7.5	1.2	47.8	51.0
ない	103	11.7	25.2	32.0	30.1	1.0	36.9	62.1
ある(計)	2629	33.8	42.2	20.5	2.7	0.8	76.0	23.2
ない(計)	1112	16.0	30.8	42.4	9.6	1.2	46.8	52.1
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】								
消滅しないような対策が必要である	1927	32.6	40.8	23.2	3.2	0.2	73.4	26.4
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	23.9	36.2	33.1	6.6	0.2	60.0	39.7
どちらとも言えない	996	25.2	38.3	30.3	6.2	-	63.5	36.5
【これからの敬語の在り方】								
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ								
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ								
(a)の考え方に近い	1235	24.9	36.9	31.3	6.7	0.2	61.9	38.0
(b)の考え方に近い	2055	31.6	40.2	24.8	3.2	0.2	71.9	27.9
どちらとも言えない	434	26.0	39.6	27.0	7.1	0.2	65.7	34.1

(問6で「よくある」、「時々ある」と答えた人に)
問6付問 では、主にどのようなところで、縦書きで文字を読んだり書いたりする機会がありますか。この中から幾つでも選んでください。

	談話者	紙の本・辞書	紙の雑誌	紙の新聞	紙の漫画	電子版の本・辞書	電子版の雑誌	電子版の新聞	電子版の漫画	教科書	テレビ
総 数	2543	69.6	45.4	58.7	22.2	14.5	6.3	4.4	14.7	11.6	11.4
【地域ブロック】											
北海道	106	73.6	60.4	65.1	17.0	10.4	9.4	2.8	15.1	11.3	18.9
東北	181	61.3	38.7	67.4	17.7	13.8	4.4	2.2	14.4	11.0	9.4
関東	903	73.1	45.0	53.3	21.9	19.4	7.6	4.9	16.1	12.2	10.9
北陸	110	70.0	44.5	70.9	21.8	10.0	3.6	4.5	8.2	13.6	9.1
中部	339	67.8	46.0	62.8	25.1	12.7	7.1	5.3	14.5	12.1	10.0
近畿	408	70.6	43.6	58.1	25.0	12.3	5.1	3.7	16.2	12.5	9.8
中国	162	66.7	45.1	61.7	22.2	11.7	4.9	1.9	13.0	11.7	11.7
四国	71	70.4	63.4	63.4	23.9	8.5	5.6	5.6	8.5	12.7	19.7
九州	263	63.9	43.0	56.7	19.8	11.0	4.9	6.1	13.7	6.8	14.4
【都市規模】											
大都市	748	72.3	43.3	51.9	21.7	18.2	8.4	5.5	17.4	9.4	11.5
東京都区部	193	79.8	46.1	46.6	20.7	28.0	9.3	5.2	16.1	7.3	6.2
政令指定都市	555	69.7	42.3	53.7	22.0	14.8	8.1	5.6	17.8	10.1	13.3
中都市(人口10万以上)	1049	71.0	45.8	57.7	23.7	14.0	6.4	4.0	14.7	12.1	10.6
小都市(人口10万未満)	522	63.4	47.3	66.7	21.6	10.9	3.3	2.7	11.1	13.4	12.8
町村	224	68.3	46.0	68.3	17.9	12.9	6.3	6.7	14.3	12.5	11.6
【性 別】											
男性	1117	67.4	44.1	59.8	22.9	15.8	7.3	6.8	14.5	11.4	10.4
女性	1426	71.3	46.4	57.9	21.6	13.5	5.6	2.5	14.9	11.8	12.2
【年 齢】											
16～19歳	89	62.9	15.7	14.6	33.7	12.4	3.4	2.2	27.0	71.9	14.6
20～29歳	165	73.9	24.2	20.0	44.8	31.5	7.3	4.2	33.9	18.2	9.7
30～39歳	251	69.3	36.3	31.1	40.2	33.5	13.9	6.0	40.2	10.8	12.4
40～49歳	388	68.0	39.4	45.1	36.9	22.2	10.8	6.7	29.4	13.1	9.3
50～59歳	423	71.6	46.3	57.9	25.5	16.5	9.0	6.6	13.7	6.9	6.9
60～69歳	430	73.7	55.3	69.8	12.6	8.8	4.2	3.7	4.4	5.8	9.1
70歳以上	797	67.0	52.9	81.6	6.8	3.5	1.6	2.3	0.3	8.7	15.8
60歳以上(計)	1227	69.4	53.8	77.4	8.8	5.4	2.5	2.8	1.7	7.7	13.4
【性・年 齢】											
男性・16～19歳	31	64.5	6.5	16.1	38.7	6.5	-	-	22.6	83.9	19.4
20～29歳	70	67.1	24.3	24.3	44.3	32.9	7.1	7.1	31.4	14.3	10.0
30～39歳	120	62.5	32.5	26.7	40.8	35.0	14.2	8.3	36.7	12.5	12.5
40～49歳	168	66.1	39.9	50.6	38.7	28.0	10.7	9.5	33.3	11.3	10.1
50～59歳	197	72.1	45.7	60.9	23.9	16.2	11.2	11.2	10.7	7.1	6.6
60～69歳	184	71.7	51.6	71.2	15.2	8.7	6.0	4.9	6.0	3.8	7.6
70歳以上	347	65.1	52.7	80.1	6.9	4.3	2.3	4.0	0.3	10.4	12.7
60歳以上(計)	531	67.4	52.4	77.0	9.8	5.8	3.6	4.3	2.3	8.1	10.9
女性・16～19歳	58	62.1	20.7	13.8	31.0	15.5	5.2	3.4	29.3	65.5	12.1
20～29歳	95	78.9	24.2	16.8	45.3	30.5	7.4	2.1	35.8	21.1	9.5
30～39歳	131	75.6	39.7	35.1	39.7	32.1	13.7	3.8	43.5	9.2	12.2
40～49歳	220	69.5	39.1	40.9	35.5	17.7	10.9	4.5	26.4	14.5	8.6
50～59歳	226	71.2	46.9	55.3	27.0	16.8	7.1	2.7	16.4	6.6	7.1
60～69歳	246	75.2	58.1	68.7	10.6	8.9	2.8	2.8	3.3	7.3	10.2
70歳以上	450	68.4	53.1	82.7	6.7	2.9	1.1	0.9	0.2	7.3	18.2
60歳以上(計)	696	70.8	54.9	77.7	8.0	5.0	1.7	1.6	1.3	7.3	15.4
【職 業】											
有職(計)	1555	69.6	44.4	53.1	26.2	18.6	8.9	5.5	19.2	9.3	9.1
管理的職業	139	68.3	41.7	60.4	17.3	20.9	8.6	12.9	8.6	11.5	8.6
専門的・技術的職業	538	74.7	45.9	53.2	30.9	21.4	10.4	5.4	21.7	14.5	7.4
事務職	288	77.1	43.1	47.9	24.7	24.7	10.8	3.5	19.1	5.9	9.7
販売・サービス・保安職	324	65.1	45.7	49.7	25.9	13.9	7.4	5.6	21.0	4.9	9.9
農林漁業職	49	49.0	44.9	85.7	12.2	4.1	2.0	8.2	4.1	6.1	10.2
生産・輸送・建設・清掃等の職業	171	59.6	43.3	53.8	28.1	11.7	5.3	3.5	21.6	5.3	11.1
その他	46	56.5	39.1	47.8	19.6	17.4	10.9	2.2	17.4	13.0	10.9
無職(計)	978	69.7	46.6	67.6	16.0	8.1	2.4	2.6	7.7	15.3	15.1
学 生	137	72.3	16.8	16.1	41.6	14.6	2.9	1.5	28.5	59.9	12.4
無職(家事専業を含む)	841	69.3	51.5	76.0	11.8	7.0	2.3	2.7	4.3	8.1	15.6
【国語への関心】											
非常に関心がある	460	85.2	46.7	56.3	27.8	22.6	7.8	6.1	17.6	16.5	9.3
ある程度関心がある	1804	68.8	46.7	59.6	21.5	13.1	6.3	4.3	14.1	10.4	11.3
余り関心がない	243	49.8	34.6	56.0	19.8	11.5	4.5	2.5	14.0	11.5	15.2
全く関心がない	13	38.5	30.8	53.8	7.7	-	-	-	7.7	7.7	15.4
関心がある(計)	2264	72.2	46.7	58.9	22.7	15.1	6.6	4.7	14.8	11.7	10.9
関心がない(計)	256	49.2	34.4	55.9	19.1	10.9	4.3	2.3	13.7	11.3	15.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】											
よくある	995	74.6	48.0	59.2	23.3	13.2	5.3	3.9	15.4	18.4	12.2
時々ある	1003	69.4	46.4	59.2	21.5	14.4	7.1	4.7	12.3	8.5	11.2
余りない	482	61.2	38.6	57.3	22.2	17.6	7.1	5.2	18.0	5.0	10.6
ない	38	57.9	34.2	44.7	21.1	23.7	5.3	2.6	21.1	2.6	7.9
ある(計)	1998	72.0	47.2	59.2	22.4	13.8	6.2	4.3	13.8	13.4	11.7
ない(計)	520	61.0	38.3	56.3	22.1	18.1	6.9	5.0	18.3	4.8	10.4
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】											
消滅しないような対策が必要である	1414	72.1	48.2	60.0	21.8	14.8	6.4	4.5	13.3	12.4	11.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	488	67.0	41.0	56.8	21.7	16.0	6.6	5.1	18.2	11.9	10.5
どちらとも言えない	632	66.0	42.4	57.3	23.4	12.8	6.2	3.8	15.2	9.7	11.7
【これからの敬語の在り方】											
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ											
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ											
(a)の考え方に近い	764	64.9	42.8	57.9	22.4	15.6	6.4	4.3	16.6	10.7	11.6
(b)の考え方に近い	1477	71.8	46.8	60.7	20.5	12.6	5.6	4.4	12.3	11.4	11.4
どちらとも言えない	285	71.9	44.6	50.9	29.8	21.8	10.5	4.6	22.5	15.4	10.9

インターネットの 記事	ちらし・ビ ラ・広告	手紙・はが き	メモ・日記	その他	無回答
----------------	---------------	------------	-------	-----	-----

9.8	19.2	38.6	17.6	3.6	0.1
9.4	19.8	45.3	18.9	1.9	-
5.5	21.5	37.6	19.3	1.7	0.6
10.0	17.1	39.0	15.9	4.4	0.1
10.0	23.6	40.0	21.8	1.8	-
8.8	18.3	33.0	15.6	3.8	-
10.3	19.9	39.7	15.9	3.7	-
9.3	20.4	37.7	19.8	3.7	-
9.9	26.8	31.0	23.9	2.8	-
12.5	19.8	43.0	21.7	3.4	-
10.0	17.9	39.0	15.0	4.0	0.1
6.2	11.9	33.2	14.5	6.7	-
11.4	20.0	41.1	15.1	3.1	0.2
9.3	18.7	37.8	17.3	3.6	-
10.3	21.1	40.2	19.7	2.7	0.2
9.4	21.0	37.5	22.8	4.5	-
12.9	16.6	32.9	13.9	3.6	-
7.3	21.2	43.1	20.5	3.6	0.1
19.1	9.0	9.0	9.0	6.7	1.1
17.0	12.1	21.2	7.3	4.2	-
12.0	15.5	19.5	8.8	3.6	-
11.9	13.4	28.1	10.6	4.4	-
8.7	14.2	33.1	10.2	4.5	-
7.4	20.5	41.6	16.0	2.8	-
7.3	27.6	58.0	31.6	2.8	0.1
7.3	25.1	52.2	26.2	2.8	0.1
29.0	16.1	3.2	-	3.2	-
21.4	8.6	11.4	1.4	5.7	-
15.8	13.3	12.5	5.0	3.3	-
14.3	14.9	25.0	10.1	2.4	-
12.2	14.2	30.5	9.1	4.6	-
7.6	14.1	33.7	12.0	2.2	-
11.2	22.8	51.6	26.2	4.0	-
10.0	19.8	45.4	21.3	3.4	-
13.8	5.2	12.1	13.8	8.6	1.7
13.7	14.7	28.4	11.6	3.2	-
8.4	17.6	26.0	12.2	3.8	-
10.0	12.3	30.5	10.9	5.9	-
5.8	14.2	35.4	11.1	4.4	-
7.3	25.2	47.6	19.1	3.3	-
4.2	31.3	62.9	35.8	1.8	0.2
5.3	29.2	57.5	29.9	2.3	0.1
10.2	15.1	32.5	12.5	4.0	-
15.1	12.9	33.8	10.1	4.3	-
6.9	14.5	31.4	11.5	5.2	-
8.7	12.5	29.9	9.0	3.1	-
13.0	16.0	33.3	13.9	3.4	-
4.1	16.3	40.8	24.5	2.0	-
15.8	18.7	34.5	15.8	1.8	-
10.9	23.9	37.0	17.4	8.7	-
9.0	25.5	48.3	25.5	3.1	0.2
16.8	10.2	13.9	8.0	6.6	-
7.7	27.9	53.9	28.3	2.5	0.2
11.1	17.2	42.6	20.0	5.2	-
9.4	19.1	39.3	17.3	3.4	0.1
10.3	20.6	26.7	14.0	2.9	-
7.7	46.2	23.1	7.7	-	-
9.8	18.7	40.0	17.8	3.8	0.1
10.2	21.9	26.6	13.7	2.7	-
11.7	21.1	43.2	22.5	5.2	-
8.1	17.8	41.8	17.0	2.9	0.1
9.8	17.8	24.9	9.3	2.1	0.2
10.5	18.4	2.6	2.6	2.6	-
9.9	19.5	42.5	19.8	4.1	0.1
9.8	17.9	23.3	8.8	2.1	0.2
10.5	19.8	41.1	18.7	3.2	0.1
9.8	19.1	32.8	15.6	3.9	-
7.9	17.7	37.0	16.3	4.4	0.2
8.9	18.8	33.6	14.3	3.3	0.1
10.6	19.6	41.8	20.4	3.7	0.1
7.7	18.2	34.7	12.3	3.9	-

問7 縦書きで文字を読んだり書いたりする習慣は、これからの時代においても大切にすべきだと思いますか、それともそうは思いませんか。この中から選んでください。

	総 数	大切にすべ きであると思 う	大切にすべ きであると思 われない	どちらとも 言えない	無回答
総 数	3777	57.8	5.1	36.0	1.1
【地域ブロック】					
北 海 道	159	55.3	5.0	37.7	1.9
東 北 道	274	57.3	5.5	35.0	2.2
関 東 圏	1329	58.0	5.0	35.4	1.5
北 陸 道	155	62.6	3.9	32.9	0.6
中 部 圏	520	56.0	6.3	36.5	1.2
近 畿 圏	603	57.0	6.1	36.3	0.5
中 国 圏	225	63.1	3.1	32.9	0.9
四 国 圏	118	57.6	7.6	34.7	-
九 州 圏	394	57.1	3.0	39.6	0.3
【都市規模】					
大都市	1109	56.5	5.0	37.6	0.9
東京都区部	273	58.2	4.4	36.3	1.1
政令指定都市	836	56.0	5.1	38.0	0.8
中都市(人口10万以上)	1552	58.2	5.8	34.7	1.3
小都市(人口10万未満)	788	59.0	4.6	35.4	1.0
町 村	328	57.3	4.0	37.5	1.2
【性 別】					
男 性	1767	53.4	7.1	38.6	0.9
女 性	2010	61.7	3.4	33.6	1.3
【年 齢】					
16～19歳	112	74.1	1.8	24.1	-
20～29歳	301	53.8	8.6	36.5	1.0
30～39歳	416	55.5	8.4	35.1	1.0
40～49歳	596	55.7	6.4	37.9	-
50～59歳	675	56.7	4.9	37.5	0.9
60～69歳	619	59.9	3.2	36.0	0.8
70歳以上	1058	58.7	3.8	35.3	2.3
60歳以上(計)	1677	59.2	3.6	35.5	1.7
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	67.4	4.7	27.9	-
20～29歳	138	47.8	10.9	41.3	-
30～39歳	200	48.0	12.5	38.5	1.0
40～49歳	276	48.6	8.0	43.5	-
50～59歳	328	54.6	6.4	38.1	0.9
60～69歳	294	54.8	5.1	39.8	0.3
70歳以上	488	57.0	5.3	35.7	2.0
60歳以上(計)	782	56.1	5.2	37.2	1.4
女性・16～19歳	69	78.3	-	21.7	-
20～29歳	163	58.9	6.7	32.5	1.8
30～39歳	216	62.5	4.6	31.9	0.9
40～49歳	320	61.9	5.0	33.1	-
50～59歳	347	58.8	3.5	36.9	0.9
60～69歳	325	64.6	1.5	32.6	1.2
70歳以上	570	60.2	2.5	34.9	2.5
60歳以上(計)	895	61.8	2.1	34.1	2.0
【職 業】					
有職(計)	2415	55.4	6.5	37.2	0.9
管理的職業	216	50.9	9.7	39.4	-
専門的・技術的職業	823	53.8	7.2	37.7	1.3
事 務 職	409	58.7	6.1	34.2	1.0
販売・サービス・保安職	493	59.2	5.1	34.9	0.8
農林漁業職	72	45.8	6.9	44.4	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	54.7	6.0	39.0	0.3
そ の 他	69	53.6	2.9	43.5	-
無職(計)	1345	62.2	2.8	33.5	1.5
学 生	184	67.9	3.8	28.3	-
無職(家事専業を含む)	1161	61.3	2.6	34.4	1.7
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	72.2	4.1	22.8	0.9
ある程度関心がある	2577	59.6	4.9	34.3	1.2
余り関心がない	555	36.8	6.7	56.0	0.5
全く関心がない	40	22.5	12.5	62.5	2.5
関心がある(計)	3139	61.9	4.7	32.2	1.1
関心がない(計)	595	35.8	7.1	56.5	0.7
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	66.8	4.2	28.4	0.6
時々ある	1392	58.0	5.1	35.6	1.4
余りない	1009	48.6	5.6	44.7	1.2
ない	103	35.0	11.7	52.4	1.0
ある(計)	2629	62.1	4.7	32.2	1.0
ない(計)	1112	47.3	6.1	45.4	1.2
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	72.1	3.7	23.9	0.3
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	42.8	10.8	46.1	0.2
どちらとも言えない	996	44.2	3.2	52.1	0.5
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	48.0	8.1	43.6	0.3
(b)の考え方に近い	2055	67.2	3.6	28.9	0.3
どちらとも言えない	434	45.4	4.4	49.8	0.5

問 8 共通語と方言について、あなたのお考えはどちらに近いですか。

	総 数	相手や場面 によって共 通語と方言 を使い分け ればよい	基本的には 共通語を使 い、方言は できるだけ 使わない方 がよい	どちらとも 言えない	無回答
総 数	3777	83.9	4.2	10.9	0.9
【地域ブロック】					
北 海 道	159	80.5	6.3	11.3	1.9
東 北 道	274	84.3	3.6	10.2	1.8
関 東 圏	1329	83.5	4.3	11.0	1.2
北 陸 道	155	85.8	5.8	7.7	0.6
中 部 圏	520	81.2	6.3	11.3	1.2
近 畿 圏	603	84.6	3.0	12.1	0.3
中 国 道	225	84.0	2.7	12.9	0.4
四 国 道	118	85.6	4.2	10.2	-
九 州 道	394	87.6	3.0	9.1	0.3
【都市規模】					
大都市	1109	84.0	4.6	10.5	0.9
東京都区部	273	80.6	5.9	12.1	1.5
政令指定都市	836	85.2	4.2	9.9	0.7
中都市(人口10万以上)	1552	85.1	4.1	9.9	1.0
小都市(人口10万未満)	788	83.0	3.7	12.4	0.9
町 村	328	80.2	4.9	14.0	0.9
【性 別】					
男 性	1767	81.9	5.5	11.9	0.7
女 性	2010	85.7	3.1	10.1	1.1
【年 齢】					
16～19歳	112	86.6	2.7	10.7	-
20～29歳	301	91.0	1.3	6.6	1.0
30～39歳	416	92.8	1.9	3.8	1.4
40～49歳	596	90.1	2.5	7.4	-
50～59歳	675	87.4	2.8	9.2	0.6
60～69歳	619	87.6	2.7	9.0	0.6
70歳以上	1058	70.2	8.9	19.2	1.7
60歳以上(計)	1677	76.6	6.6	15.4	1.3
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	81.4	7.0	11.6	-
20～29歳	138	90.6	2.9	5.8	0.7
30～39歳	200	92.5	2.0	4.5	1.0
40～49歳	276	86.2	3.3	10.5	-
50～59歳	328	85.4	2.7	11.6	0.3
60～69歳	294	84.4	3.7	11.6	0.3
70歳以上	488	68.9	11.9	17.8	1.4
60歳以上(計)	782	74.7	8.8	15.5	1.0
女性・16～19歳	69	89.9	-	10.1	-
20～29歳	163	91.4	-	7.4	1.2
30～39歳	216	93.1	1.9	3.2	1.9
40～49歳	320	93.4	1.9	4.7	-
50～59歳	347	89.3	2.9	6.9	0.9
60～69歳	325	90.5	1.8	6.8	0.9
70歳以上	570	71.4	6.3	20.4	1.9
60歳以上(計)	895	78.3	4.7	15.4	1.6
【職 業】					
有職(計)	2415	87.6	2.6	9.0	0.8
管理的職業	216	85.2	4.2	10.6	-
専門的・技術的職業	823	89.3	2.6	7.3	0.9
事 務 職	409	90.7	2.0	6.1	1.2
販売・サービス・保安職	493	89.2	2.6	7.3	0.8
農林漁業職	72	75.0	4.2	18.1	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	83.2	1.5	15.0	0.3
そ の 他	69	78.3	5.8	15.9	-
無職(計)	1345	77.5	7.1	14.1	1.2
学 生	184	90.8	1.6	7.1	0.5
無職(家事専業を含む)	1161	75.5	8.0	15.2	1.3
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	87.4	3.4	8.2	1.1
ある程度関心がある	2577	85.6	4.2	9.3	0.9
余り関心がない	555	75.0	5.4	18.9	0.7
全く関心がない	40	57.5	5.0	37.5	-
関心がある(計)	3139	86.0	4.0	9.1	0.9
関心がない(計)	595	73.8	5.4	20.2	0.7
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	87.9	3.1	8.3	0.7
時々ある	1392	83.2	4.6	11.2	1.0
余りない	1009	81.4	5.2	12.5	1.0
ない	103	72.8	4.9	21.4	1.0
ある(計)	2629	85.4	3.9	9.9	0.9
ない(計)	1112	80.6	5.1	13.3	1.0
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	90.9	2.5	6.4	0.1
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	80.2	9.1	10.7	-
どちらとも言えない	996	75.8	3.7	20.3	0.2
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	83.2	5.5	11.3	-
(b)の考え方に近い	2055	86.8	4.1	8.9	0.2
どちらとも言えない	434	77.9	1.6	20.3	0.2

問9 先住民族の言語をはじめ、海外でも国内でも言語や方言が消滅の危機にあると言われています。現在、言語の多様性を維持することを重視する考え方が国連等で示されるようになってきています。国内で消滅の危機にある言語や方言について、あなたはどのように考えますか。この中からあなたの考え方に最も近いもの一つを選んでください。

	総 数	そのような 言語や方言 が消滅しな いような対 策が必要で ある	言語や方言 が消滅する のは仕方 がないこと なので特 に必要 ない	どちらとも 言えない	無回答
総 数	3777	51.0	21.5	26.4	1.1
【地域ブロック】					
北 海 道	159	56.6	19.5	21.4	2.5
東 北 道	274	52.6	21.2	24.5	1.8
関 東 圏	1329	52.8	19.3	26.7	1.2
北 陸 道	155	42.6	25.2	31.6	0.6
中 部 道	520	44.8	24.8	29.2	1.2
近 畿 道	603	50.7	21.7	26.7	0.8
中 国 道	225	51.6	24.0	24.0	0.4
四 国 道	118	55.1	17.8	27.1	-
九 州 道	394	52.0	23.9	23.4	0.8
【都市規模】					
大都市	1109	52.0	21.4	25.8	0.8
東京都区部	273	53.1	19.4	26.4	1.1
政令指定都市	836	51.7	22.0	25.6	0.7
中都市(人口10万以上)	1552	51.5	21.3	26.1	1.1
小都市(人口10万未満)	788	49.0	23.1	26.8	1.1
町 村	328	50.3	19.2	28.7	1.8
【性 性】					
男 性	1767	51.3	24.6	23.3	0.8
女 性	2010	50.7	18.8	29.1	1.3
【年 齢】					
16～19歳	112	62.5	16.1	21.4	-
20～29歳	301	49.2	23.6	26.2	1.0
30～39歳	416	44.0	28.4	26.4	1.2
40～49歳	596	46.8	28.2	25.0	-
50～59歳	675	52.3	19.7	27.4	0.6
60～69歳	619	59.1	16.3	23.4	1.1
70歳以上	1058	49.9	19.3	28.7	2.1
60歳以上(計)	1677	53.3	18.2	26.8	1.7
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	55.8	25.6	18.6	-
20～29歳	138	44.2	29.0	26.1	0.7
30～39歳	200	40.5	35.0	23.5	1.0
40～49歳	276	44.9	32.2	22.8	-
50～59歳	328	53.4	22.3	24.1	0.3
60～69歳	294	61.6	17.3	20.4	0.7
70歳以上	488	53.5	20.7	24.2	1.6
60歳以上(計)	782	56.5	19.4	22.8	1.3
女性・16～19歳	69	66.7	10.1	23.2	-
20～29歳	163	53.4	19.0	26.4	1.2
30～39歳	216	47.2	22.2	29.2	1.4
40～49歳	320	48.4	24.7	26.9	-
50～59歳	347	51.3	17.3	30.5	0.9
60～69歳	325	56.9	15.4	26.2	1.5
70歳以上	570	46.8	18.1	32.6	2.5
60歳以上(計)	895	50.5	17.1	30.3	2.1
【職 業】					
有職(計)	2415	50.4	23.3	25.5	0.9
管理的職業	216	50.0	26.9	23.1	-
専門的・技術的職業	823	48.0	26.1	25.0	0.9
事 務 職	409	51.3	23.5	24.0	1.2
販売・サービス・保安職	493	50.3	21.7	26.8	1.2
農林漁業職	72	45.8	22.2	29.2	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	55.9	18.3	25.5	0.3
そ の 他	69	52.2	14.5	33.3	-
無職(計)	1345	52.1	18.4	28.0	1.5
学 生	184	60.3	17.4	22.3	-
無職(家事専業を含む)	1161	50.8	18.5	28.9	1.7
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	59.4	20.8	18.9	0.9
ある程度関心がある	2577	52.3	19.9	26.7	1.1
余り関心がない	555	38.4	28.6	32.4	0.5
全く関心がない	40	25.0	32.5	42.5	-
関心がある(計)	3139	53.6	20.0	25.3	1.1
関心がない(計)	595	37.5	28.9	33.1	0.5
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	57.1	19.3	22.8	0.8
時々ある	1392	50.0	20.9	27.9	1.1
余りない	1009	46.7	23.9	28.2	1.2
ない	103	37.9	26.2	35.0	1.0
ある(計)	2629	53.3	20.2	25.5	1.0
ない(計)	1112	45.9	24.1	28.9	1.2
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	42.2	30.3	27.2	0.3
(b)の考え方に近い	2055	58.7	17.5	23.4	0.3
どちらとも言えない	434	42.6	17.7	39.2	0.5

問10 方言を記録し、保存しておくことにより、その方言を学びたいときなどにデータを活用することができます。
方言を記録し、保存する取組について、あなたはどのように考えますか。この中からあなたの考え方に最も近いものを一つ選んでください。

	総 数	日本全国の 様々な地域 の方言を、 記録・保存 するのが望 ましい	地元からの 希望がある 場合は、そ の地域の方 言を記録・ 保存するの が望ましい	信頼の置け る機関等が 消滅の危機 にあると認 め、記録・ 保存するの が望ましい	方言を記 録・保存す る必要はな い	無回答
総 数	3777	53.5	22.9	17.9	4.5	1.3
【地域ブロック】						
北 海 道	159	53.5	22.6	15.7	6.9	1.3
東 北 道	274	52.6	27.7	11.3	5.5	2.9
関 東 圏	1329	55.3	21.9	18.5	3.2	1.1
北 陸 道	155	49.0	21.3	23.2	3.9	2.6
中 部 圏	520	51.9	24.0	17.3	5.2	1.5
近 畿 圏	603	53.1	21.6	19.9	4.5	1.0
中 国 圏	225	51.6	21.3	18.7	7.6	0.9
四 国 圏	118	52.5	27.1	17.8	2.5	-
九 州 圏	394	53.6	23.6	16.5	5.3	1.0
【都市規模】						
大都市	1109	53.8	22.6	18.4	4.3	0.8
東京都区部	273	55.3	22.7	17.9	3.3	0.7
政令指定都市	836	53.3	22.6	18.5	4.7	0.8
中都市(人口10万以上)	1552	53.3	23.5	17.5	4.2	1.6
小都市(人口10万未満)	788	51.3	22.8	19.2	5.3	1.4
町 村	328	58.2	21.0	15.2	4.6	0.9
【性 別】						
男 性	1767	54.7	22.4	16.5	5.5	1.0
女 性	2010	52.3	23.3	19.2	3.6	1.5
【年 齢】						
16～19歳	112	54.5	29.5	12.5	1.8	1.8
20～29歳	301	49.8	25.2	17.6	6.6	0.7
30～39歳	416	48.1	27.9	15.9	7.0	1.2
40～49歳	596	54.0	23.8	16.8	5.0	0.3
50～59歳	675	58.2	22.1	15.4	3.7	0.6
60～69歳	619	60.9	18.1	18.1	2.3	0.6
70歳以上	1058	48.8	22.3	21.5	4.7	2.7
60歳以上(計)	1677	53.2	20.8	20.2	3.8	2.0
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	43	51.2	37.2	9.3	2.3	-
20～29歳	138	42.8	28.3	19.6	9.4	-
30～39歳	200	48.5	30.0	11.5	9.0	1.0
40～49歳	276	50.4	24.6	18.5	5.8	0.7
50～59歳	328	59.8	21.3	14.6	4.0	0.3
60～69歳	294	65.3	13.3	17.3	3.7	0.3
70歳以上	488	53.7	21.1	17.8	5.1	2.3
60歳以上(計)	782	58.1	18.2	17.6	4.6	1.5
女性・16～19歳	69	56.5	24.6	14.5	1.4	2.9
20～29歳	163	55.8	22.7	16.0	4.3	1.2
30～39歳	216	47.7	25.9	19.9	5.1	1.4
40～49歳	320	57.2	23.1	15.3	4.4	-
50～59歳	347	56.8	22.8	16.1	3.5	0.9
60～69歳	325	56.9	22.5	18.8	0.9	0.9
70歳以上	570	44.6	23.3	24.6	4.4	3.2
60歳以上(計)	895	49.1	23.0	22.5	3.1	2.3
【職 業】						
有職(計)	2415	55.0	22.7	17.0	4.4	0.9
管理的職業	216	50.5	22.2	21.8	5.1	0.5
専門的・技術的職業	823	57.4	20.5	16.4	4.6	1.1
事 務 職	409	53.8	23.7	16.9	4.6	1.0
販売・サービス・保安職	493	55.0	24.7	16.0	3.7	0.6
農林漁業職	72	47.2	23.6	18.1	8.3	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	54.4	24.3	17.1	3.6	0.6
そ の 他	69	59.4	20.3	15.9	4.3	-
無職(計)	1345	50.7	23.3	19.5	4.6	1.9
学 生	184	54.9	26.6	13.0	4.3	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	50.0	22.8	20.5	4.7	2.0
【国語への関心】						
非常に関心がある	562	64.9	12.5	18.0	3.7	0.9
ある程度関心がある	2577	53.8	23.4	17.9	3.8	1.1
余り関心がない	555	41.4	31.2	18.2	7.9	1.3
全く関心がない	40	35.0	22.5	22.5	17.5	2.5
関心がある(計)	3139	55.8	21.5	17.9	3.8	1.1
関心がない(計)	595	41.0	30.6	18.5	8.6	1.3
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1237	59.5	20.8	15.3	3.6	0.8
時々ある	1392	51.4	22.9	19.8	4.7	1.2
余りない	1009	50.2	24.7	19.0	4.6	1.5
ない	103	37.9	30.1	15.5	13.6	2.9
ある(計)	2629	55.2	21.9	17.6	4.2	1.0
ない(計)	1112	49.1	25.2	18.7	5.4	1.6
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1927	70.1	14.5	14.2	0.8	0.5
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	34.6	34.9	18.8	11.4	0.2
どちらとも言えない	996	38.4	29.8	24.7	6.2	0.9
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	1235	45.3	28.6	20.2	5.6	0.3
(b)の考え方に近い	2055	59.5	20.3	16.8	3.1	0.3
どちらとも言えない	434	52.3	20.3	18.0	8.1	1.4

問11 あなたは、これからの時代の敬語はどうあるべきだと思いますか。あなたの考えが（a）と（b）のどちらに近いかをお答えください。
（a）新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ
（b）敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ

	総 数	（a）の考 え方に近い	（b）の考 え方に近い	どちらとも 言えない	無回答
総 数	3777	32.7	54.4	11.5	1.4
【地域ブロック】					
北 海 道	159	42.1	45.9	10.1	1.9
東 北 道	274	31.0	55.1	11.3	2.6
関 東 圏	1329	30.9	54.9	12.6	1.6
北 陸 道	155	38.1	52.9	7.1	1.9
中 部 圏	520	35.0	51.7	11.3	1.9
近 畿 圏	603	32.2	53.1	14.1	0.7
中 国 圏	225	31.1	57.8	10.2	0.9
四 国 圏	118	41.5	53.4	4.2	0.8
九 州 圏	394	30.2	60.2	9.1	0.5
【都市規模】					
大都市	1109	29.6	56.3	13.3	0.8
東京都区部	273	25.3	60.1	13.2	1.5
政令指定都市	836	31.0	55.0	13.4	0.6
中都市（人口10万以上）	1552	34.5	53.0	10.7	1.8
小都市（人口10万未満）	788	33.5	54.8	10.5	1.1
町 村	328	32.9	53.7	11.3	2.1
【性 別】					
男 性	1767	35.3	52.8	10.9	1.0
女 性	2010	30.4	55.8	12.0	1.7
【年 齢】					
16～19歳	112	31.3	50.0	17.9	0.9
20～29歳	301	43.9	42.9	12.6	0.7
30～39歳	416	38.7	45.4	14.4	1.4
40～49歳	596	33.4	53.0	13.3	0.3
50～59歳	675	26.4	59.4	12.7	1.5
60～69歳	619	29.2	60.9	9.2	0.6
70歳以上	1058	33.0	55.5	8.9	2.6
60歳以上（計）	1677	31.6	57.5	9.0	1.9
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	34.9	44.2	18.6	2.3
20～29歳	138	51.4	37.7	10.9	-
30～39歳	200	45.0	43.0	10.0	2.0
40～49歳	276	37.0	48.6	14.1	0.4
50～59歳	328	27.7	58.5	13.1	0.6
60～69歳	294	30.3	61.6	8.2	-
70歳以上	488	33.8	55.1	9.0	2.0
60歳以上（計）	782	32.5	57.5	8.7	1.3
女性・16～19歳	69	29.0	53.6	17.4	-
20～29歳	163	37.4	47.2	14.1	1.2
30～39歳	216	32.9	47.7	18.5	0.9
40～49歳	320	30.3	56.9	12.5	0.3
50～59歳	347	25.1	60.2	12.4	2.3
60～69歳	325	28.3	60.3	10.2	1.2
70歳以上	570	32.3	55.8	8.8	3.2
60歳以上（計）	895	30.8	57.4	9.3	2.5
【職 業】					
有職（計）	2415	32.8	54.6	11.5	1.2
管理的職業	216	30.6	60.6	7.9	0.9
専門的・技術的職業	823	33.2	52.9	12.9	1.1
事 務 職	409	31.8	55.0	11.2	2.0
販売・サービス・保安職	493	33.1	56.0	9.9	1.0
農林漁業職	72	31.9	55.6	9.7	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	32.7	53.8	12.9	0.6
そ の 他	69	40.6	46.4	13.0	-
無職（計）	1345	32.5	54.3	11.4	1.9
学 生	184	34.8	48.4	16.3	0.5
無職（家事専業を含む）	1161	32.1	55.2	10.6	2.1
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	23.7	66.7	9.1	0.5
ある程度関心がある	2577	32.4	55.4	10.8	1.4
余り関心がない	555	44.0	39.3	15.5	1.3
全く関心がない	40	35.0	30.0	35.0	-
関心がある（計）	3139	30.8	57.4	10.5	1.3
関心がない（計）	595	43.4	38.7	16.8	1.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	28.2	60.6	10.3	0.9
時々ある	1392	32.5	54.3	11.6	1.5
余りない	1009	38.0	48.4	12.1	1.6
ない	103	42.7	34.0	20.4	2.9
ある（計）	2629	30.5	57.3	11.0	1.2
ない（計）	1112	38.4	47.0	12.9	1.7
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	27.0	62.6	9.6	0.7
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	46.0	44.3	9.5	0.2
どちらとも言えない	996	33.7	48.3	17.1	0.9

問 1 2 会社の課長に部下が呼び掛けるとき、どの呼び方が一番望ましいと思いますか。

	総 数	「課長」	「課長さ ん」	名字に「さ ん」を付け る	その他の呼 び方	無回答
総 数	3777	62.9	6.4	25.5	4.1	1.1
【地域ブロック】						
北海道	159	69.8	3.1	23.9	1.9	1.3
東北	274	66.1	5.5	22.3	4.4	1.8
関東	1329	58.2	3.8	32.8	3.9	1.2
北陸	155	64.5	7.1	21.9	5.8	0.6
中部	520	59.6	9.6	24.6	4.4	1.7
近畿	603	63.5	8.0	22.9	5.0	0.7
中国	225	68.4	11.6	15.1	4.0	0.9
四国	118	70.3	8.5	18.6	2.5	-
九州	394	70.6	6.1	18.8	3.8	0.8
【都市規模】						
大都市	1109	60.5	4.2	29.8	4.5	1.0
東京都区部	273	52.4	1.8	39.2	5.5	1.1
政令指定都市	836	63.2	5.0	26.7	4.2	1.0
中都市（人口10万以上）	1552	62.2	6.5	26.5	3.6	1.2
小都市（人口10万未満）	788	66.1	7.7	19.9	4.9	1.3
町村	328	65.9	9.5	20.4	3.4	0.9
【性 別】						
男性	1767	62.4	4.9	28.7	3.2	0.7
女性	2010	63.2	7.6	22.7	5.0	1.4
【年 齢】						
16～19歳	112	62.5	5.4	30.4	1.8	-
20～29歳	301	46.8	3.0	42.5	7.0	0.7
30～39歳	416	59.6	2.6	31.3	5.3	1.2
40～49歳	596	58.7	2.0	34.1	5.2	-
50～59歳	675	63.7	2.4	28.0	4.9	1.0
60～69歳	619	70.8	3.9	22.0	2.7	0.6
70歳以上	1058	65.9	15.3	13.7	2.8	2.3
60歳以上（計）	1677	67.7	11.1	16.8	2.8	1.7
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	43	46.5	7.0	46.5	-	-
20～29歳	138	50.0	2.2	42.0	5.8	-
30～39歳	200	55.5	2.5	36.5	4.5	1.0
40～49歳	276	59.1	0.7	36.6	3.6	-
50～59歳	328	62.5	1.8	31.1	3.7	0.9
60～69歳	294	67.0	2.7	28.2	2.0	-
70歳以上	488	69.3	12.3	14.5	2.3	1.6
60歳以上（計）	782	68.4	8.7	19.7	2.2	1.0
女性・16～19歳	69	72.5	4.3	20.3	2.9	-
20～29歳	163	44.2	3.7	42.9	8.0	1.2
30～39歳	216	63.4	2.8	26.4	6.0	1.4
40～49歳	320	58.4	3.1	31.9	6.6	-
50～59歳	347	64.8	2.9	25.1	6.1	1.2
60～69歳	325	74.2	4.9	16.3	3.4	1.2
70歳以上	570	63.0	17.9	13.0	3.3	2.8
60歳以上（計）	895	67.0	13.2	14.2	3.4	2.2
【職 業】						
有職（計）	2415	61.4	3.8	29.2	4.7	0.9
管理的職業	216	59.3	3.7	33.3	2.3	1.4
専門的・技術的職業	823	59.4	3.3	32.0	4.6	0.7
事務職	409	62.1	1.7	30.1	5.1	1.0
販売・サービス・保安職	493	65.1	3.0	25.4	5.7	0.8
農林漁業職	72	59.7	13.9	18.1	4.2	4.2
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	62.2	5.7	27.0	4.5	0.6
その他	69	58.0	8.7	27.5	5.8	-
無職（計）	1345	65.4	10.6	19.3	3.1	1.5
学 生	184	59.2	3.3	34.2	3.3	-
無職（家事専業を含む）	1161	66.4	11.8	17.0	3.1	1.7
【国語への関心】						
非常に関心がある	562	62.1	5.7	26.2	4.6	1.4
ある程度関心がある	2577	63.2	6.0	25.4	4.4	1.0
余り関心がない	555	62.5	8.1	25.9	2.7	0.7
全く関心がない	40	57.5	12.5	30.0	-	-
関心がある（計）	3139	63.0	5.9	25.5	4.5	1.1
関心がない（計）	595	62.2	8.4	26.2	2.5	0.7
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1237	66.5	5.9	21.4	5.2	1.1
時々ある	1392	61.3	7.0	26.4	4.2	1.1
余りない	1009	61.7	5.6	28.6	3.1	1.0
ない	103	54.4	9.7	33.0	1.0	1.9
ある（計）	2629	63.7	6.5	24.0	4.7	1.1
ない（計）	1112	61.1	5.9	29.0	2.9	1.1
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1927	63.3	6.4	25.0	4.8	0.4
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	62.9	6.0	28.2	2.8	0.1
どちらとも言えない	996	63.6	6.5	25.4	4.0	0.5
【これからの敬語の在り方】						
（a）新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
（b）敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
（a）の考え方に近い	1235	60.7	6.2	29.5	3.4	0.2
（b）の考え方に近い	2055	66.4	6.2	22.4	4.5	0.5
どちらとも言えない	434	57.1	7.1	31.6	3.9	0.2

問 13 会社の受付の人が外部の人に、自分の会社の鈴木課長のことを話す場合、
「鈴木は…」と言うのと「鈴木さんは…」と言うのと「鈴木課長は…」と言うのと「課長の鈴木は…」と言うのとでは、どれが一番良いと思いますか。

	総 数	「鈴木は …」	「鈴木さん は…」	「鈴木課長 は…」	「課長の鈴木 は…」	無回答
総 数	3777	37.4	3.6	22.3	35.8	0.9
【地域ブロック】						
北 海 道	159	28.9	3.8	28.3	37.7	1.3
東 北 道	274	33.2	3.6	26.3	35.0	1.8
関 東 圏	1329	42.5	3.5	17.2	36.0	0.9
北 陸 道	155	31.0	5.2	27.1	36.1	0.6
中 部 圏	520	34.6	3.3	25.6	35.4	1.2
近 畿 圏	603	40.3	4.3	21.2	33.7	0.5
中 国 圏	225	38.2	2.7	24.0	34.7	0.4
四 国 圏	118	32.2	1.7	31.4	34.7	-
九 州 圏	394	28.9	3.6	26.6	40.1	0.8
【都市規模】						
大都市	1109	39.5	3.5	18.3	37.7	1.0
東京都区部	273	48.4	3.3	13.9	33.7	0.7
政令指定都市	836	36.6	3.6	19.7	39.0	1.1
中都市(人口10万以上)	1552	39.9	3.0	21.3	35.1	0.8
小都市(人口10万未満)	788	33.6	4.1	26.6	34.8	0.9
町 村	328	27.1	5.5	30.5	36.0	0.9
【性 別】						
男 性	1767	39.3	4.1	23.5	32.4	0.6
女 性	2010	35.7	3.1	21.3	38.9	1.1
【年 齢】						
16～19歳	112	24.1	11.6	22.3	42.0	-
20～29歳	301	48.2	6.3	11.3	33.6	0.7
30～39歳	416	44.2	4.1	12.0	38.7	1.0
40～49歳	596	48.3	4.4	15.3	31.9	0.2
50～59歳	675	45.9	2.1	14.2	37.0	0.7
60～69歳	619	35.7	2.1	20.4	41.2	0.6
70歳以上	1058	22.3	3.1	39.9	33.1	1.6
60歳以上(計)	1677	27.3	2.7	32.7	36.1	1.3
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	43	16.3	16.3	32.6	34.9	-
20～29歳	138	43.5	9.4	13.8	33.3	-
30～39歳	200	47.0	4.0	12.5	35.5	1.0
40～49歳	276	48.9	6.2	16.7	28.3	-
50～59歳	328	49.1	2.4	15.9	32.3	0.3
60～69歳	294	40.8	1.7	21.8	35.7	-
70歳以上	488	24.0	3.1	40.2	31.1	1.6
60歳以上(計)	782	30.3	2.6	33.2	32.9	1.0
女性・16～19歳	69	29.0	8.7	15.9	46.4	-
20～29歳	163	52.1	3.7	9.2	33.7	1.2
30～39歳	216	41.7	4.2	11.6	41.7	0.9
40～49歳	320	47.8	2.8	14.1	35.0	0.3
50～59歳	347	42.9	1.7	12.7	41.5	1.2
60～69歳	325	31.1	2.5	19.1	46.2	1.2
70歳以上	570	20.9	3.2	39.6	34.7	1.6
60歳以上(計)	895	24.6	2.9	32.2	38.9	1.5
【職 業】						
有職(計)	2415	43.2	3.3	17.3	35.5	0.7
管理的職業	216	52.3	1.9	16.7	29.2	-
専門的・技術的職業	823	44.5	4.0	14.2	36.5	0.9
事務職	409	48.2	1.7	8.8	40.3	1.0
販売・サービス・保安職	493	43.6	1.8	17.2	36.5	0.8
農林漁業職	72	30.6	4.2	36.1	26.4	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	33.6	5.1	28.8	32.1	0.3
そ の 他	69	27.5	8.7	30.4	33.3	-
無職(計)	1345	26.8	4.0	31.5	36.5	1.1
学 生	184	31.0	8.7	20.1	40.2	-
無職(家事専業を含む)	1161	26.2	3.3	33.3	35.9	1.3
【国語への関心】						
非常に関心がある	562	38.4	3.4	16.9	40.6	0.7
ある程度関心がある	2577	37.5	3.1	22.4	36.2	0.9
余り関心がない	555	37.3	5.2	26.8	30.1	0.5
全く関心がない	40	22.5	12.5	30.0	35.0	-
関心がある(計)	3139	37.7	3.1	21.4	37.0	0.8
関心がない(計)	595	36.3	5.7	27.1	30.4	0.5
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1237	35.9	3.3	22.3	38.0	0.5
時々ある	1392	37.2	3.2	22.2	36.3	1.1
余りない	1009	39.1	3.8	22.1	34.1	0.9
ない	103	39.8	9.7	26.2	23.3	1.0
ある(計)	2629	36.6	3.2	22.3	37.1	0.8
ない(計)	1112	39.2	4.3	22.5	33.1	0.9
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1927	39.1	4.0	20.4	36.3	0.2
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	39.0	3.3	22.1	35.4	0.1
どちらとも言えない	996	33.8	3.0	26.6	36.4	0.1
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	1235	38.1	4.9	24.7	32.3	-
(b)の考え方に近い	2055	36.9	2.7	21.8	38.4	0.2
どちらとも言えない	434	39.9	3.7	20.0	36.4	-

問14 学校の先生が生徒の保護者に、同僚の田中先生のことを話す場合、「田中は…」と言うのと「田中さんは…」と言うのと「田中先生は…」と言うのと「田中教諭は…」と言うのとでは、どれが一番良いと思いますか。

	総 数	「田中は …」	「田中さん は…」	「田中先生 は…」	「田中教諭 は…」	無回答
総 数	3777	8.1	1.9	71.9	17.2	0.9
【地域ブロック】						
北 海 道	159	5.0	1.3	76.7	15.7	1.3
東 北 道	274	5.8	1.1	74.8	16.1	2.2
関 東 圏	1329	8.4	1.8	69.0	19.9	0.9
北 海 道	155	9.0	5.2	63.2	21.9	0.6
中 部 圏	520	7.3	2.3	74.2	14.8	1.3
近 畿 圏	603	9.3	1.5	75.1	13.6	0.5
中 国 圏	225	10.7	1.3	69.3	18.2	0.4
四 国 圏	118	10.2	2.5	71.2	16.1	-
九 州 圏	394	6.9	2.3	74.6	16.0	0.3
【都市規模】						
大都市	1109	7.8	1.9	72.9	16.6	0.7
東京都区部	273	8.1	1.5	72.9	16.8	0.7
政令指定都市	836	7.8	2.0	73.0	16.5	0.7
中都市(人口10万以上)	1552	8.6	1.6	71.6	17.2	1.0
小都市(人口10万未満)	788	8.0	2.4	71.6	17.1	0.9
町 村	328	7.0	2.4	70.4	19.2	0.9
【性 別】						
男 性	1767	8.0	2.4	72.9	16.1	0.6
女 性	2010	8.3	1.5	71.0	18.2	1.1
【年 齢】						
16～19歳	112	10.7	8.0	71.4	9.8	-
20～29歳	301	7.6	1.3	82.7	7.6	0.7
30～39歳	416	10.3	1.0	75.7	12.0	1.0
40～49歳	596	11.4	1.5	72.0	15.1	-
50～59歳	675	8.3	1.6	71.4	17.9	0.7
60～69歳	619	7.4	1.6	66.2	24.1	0.6
70歳以上	1058	5.6	2.5	70.9	19.4	1.7
60歳以上(計)	1677	6.3	2.1	69.2	21.1	1.3
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	43	4.7	9.3	74.4	11.6	-
男性・20～29歳	138	8.0	2.9	78.3	10.9	-
男性・30～39歳	200	9.0	1.5	77.0	11.5	1.0
男性・40～49歳	276	10.9	1.8	73.2	14.1	-
男性・50～59歳	328	7.3	2.4	72.6	17.1	0.6
男性・60～69歳	294	8.5	2.4	69.0	20.1	-
男性・70歳以上	488	6.4	2.5	71.9	17.8	1.4
男性・60歳以上(計)	782	7.2	2.4	70.8	18.7	0.9
女性・16～19歳	69	14.5	7.2	69.6	8.7	-
女性・20～29歳	163	7.4	-	86.5	4.9	1.2
女性・30～39歳	216	11.6	0.5	74.5	12.5	0.9
女性・40～49歳	320	11.9	1.3	70.9	15.9	-
女性・50～59歳	347	9.2	0.9	70.3	18.7	0.9
女性・60～69歳	325	6.5	0.9	63.7	27.7	1.2
女性・70歳以上	570	4.9	2.5	70.0	20.7	1.9
女性・60歳以上(計)	895	5.5	1.9	67.7	23.2	1.7
【職 業】						
有職(計)	2415	8.9	1.4	72.5	16.4	0.7
管理的職業	216	7.9	3.7	70.4	18.1	-
専門的・技術的職業	823	10.7	1.2	71.9	15.4	0.7
事務職	409	9.8	0.7	69.7	18.8	1.0
販売・サービス・保安職	493	9.1	1.2	71.2	17.6	0.8
農林漁業職	72	5.6	1.4	80.6	9.7	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	4.2	1.5	79.6	14.4	0.3
その他	69	8.7	2.9	71.0	17.4	-
無職(計)	1345	6.8	2.8	70.7	18.6	1.2
学 生	184	7.1	4.9	77.7	10.3	-
無職(家事専業を含む)	1161	6.7	2.4	69.6	19.9	1.4
【国語への関心】						
非常に関心がある	562	8.7	1.6	71.4	17.8	0.5
ある程度関心がある	2577	8.1	1.9	70.6	18.6	0.9
余り関心がない	555	8.1	2.0	79.5	9.9	0.5
全く関心がない	40	7.5	7.5	72.5	12.5	-
関心がある(計)	3139	8.2	1.8	70.7	18.4	0.8
関心がない(計)	595	8.1	2.4	79.0	10.1	0.5
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1237	9.5	1.8	69.8	18.5	0.5
時々ある	1392	7.4	1.4	73.6	16.5	1.1
余りない	1009	8.0	2.0	72.7	16.4	0.9
ない	103	4.9	8.7	71.8	13.6	1.0
ある(計)	2629	8.4	1.6	71.8	17.4	0.8
ない(計)	1112	7.7	2.6	72.7	16.1	0.9
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1927	8.7	1.8	71.1	18.3	0.1
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	8.2	2.3	74.0	15.4	-
どちらとも言えない	996	7.3	1.8	73.8	16.8	0.3
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	1235	8.0	2.0	76.9	13.0	0.1
(b)の考え方に近い	2055	8.2	1.6	70.0	20.1	0.1
どちらとも言えない	434	8.3	3.2	71.7	16.8	-

問15 病院の医師が大人の患者に、同僚の木村医師のことを話す場合、「木村は…」と言うのと「木村さんは…」と言うのと「木村先生は…」と言うのと「木村医師は…」と言うのとでは、どれが一番良いと思いますか。

	総 数	「木村は …」	「木村さん は…」	「木村先生 は…」	「木村医師 は…」	無回答
総 数	3777	4.3	1.4	49.5	43.2	1.6
【地域ブロック】						
北 海 道	159	1.3	0.6	45.9	52.2	-
東 北 道	274	2.6	0.4	50.4	44.5	2.2
関 東 圏	1329	5.6	1.3	47.0	44.5	1.6
北 陸 道	155	3.9	2.6	47.1	44.5	1.9
中 部 圏	520	4.2	1.3	51.9	40.4	2.1
近 畿 圏	603	4.8	2.0	52.7	39.3	1.2
中 国 圏	225	4.4	1.3	49.3	43.6	1.3
四 国 圏	118	3.4	2.5	45.8	47.5	0.8
九 州 圏	394	2.5	1.0	52.3	41.9	2.3
【都市規模】						
大都市	1109	4.5	1.4	50.0	42.5	1.6
東京都区部	273	6.6	1.1	49.5	41.4	1.5
政令指定都市	836	3.8	1.4	50.2	42.8	1.7
中都市(人口10万以上)	1552	4.5	1.5	50.5	41.9	1.6
小都市(人口10万未満)	788	4.1	1.4	49.0	44.2	1.4
町 村	328	3.7	0.6	43.9	49.7	2.1
【性 別】						
男 性	1767	5.1	1.8	52.2	39.4	1.4
女 性	2010	3.7	1.0	47.0	46.5	1.8
【年 齢】						
16～19歳	112	7.1	5.4	52.7	34.8	-
20～29歳	301	6.0	3.0	57.1	32.9	1.0
30～39歳	416	5.3	0.7	58.9	33.4	1.7
40～49歳	596	6.2	1.3	48.3	42.6	1.5
50～59歳	675	5.3	1.2	50.5	41.6	1.3
60～69歳	619	3.4	1.1	44.1	49.3	2.1
70歳以上	1058	2.1	1.0	46.3	48.7	1.9
60歳以上(計)	1677	2.6	1.1	45.5	48.9	2.0
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	43	4.7	4.7	58.1	32.6	-
20～29歳	138	6.5	5.1	55.8	31.2	1.4
30～39歳	200	7.0	1.0	61.5	28.5	2.0
40～49歳	276	7.2	1.8	51.1	38.4	1.4
50～59歳	328	6.1	1.2	54.6	36.6	1.5
60～69歳	294	4.8	2.0	46.3	44.9	2.0
70歳以上	488	2.3	1.2	49.6	46.1	0.8
60歳以上(計)	782	3.2	1.5	48.3	45.7	1.3
女性・16～19歳	69	8.7	5.8	49.3	36.2	-
20～29歳	163	5.5	1.2	58.3	34.4	0.6
30～39歳	216	3.7	0.5	56.5	38.0	1.4
40～49歳	320	5.3	0.9	45.9	46.3	1.6
50～59歳	347	4.6	1.2	46.7	46.4	1.2
60～69歳	325	2.2	0.3	42.2	53.2	2.2
70歳以上	570	1.9	0.9	43.5	50.9	2.8
60歳以上(計)	895	2.0	0.7	43.0	51.7	2.6
【職 業】						
有職(計)	2415	4.9	1.3	49.4	42.8	1.7
管理的職業	216	7.4	1.4	51.9	37.0	2.3
専門的・技術的職業	823	6.2	1.0	50.8	40.6	1.5
事 務 職	409	4.4	1.5	43.5	48.7	2.0
販売・サービス・保安職	493	4.7	0.8	46.7	46.9	1.0
農林漁業職	72	1.4	-	54.2	41.7	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	2.4	2.1	54.1	39.6	1.8
そ の 他	69	2.9	4.3	50.7	39.1	2.9
無職(計)	1345	3.3	1.5	49.6	44.1	1.5
学 生	184	7.1	4.3	55.4	33.2	-
無職(家事専業を含む)	1161	2.8	1.0	48.7	45.8	1.7
【国語への関心】						
非常に関心がある	562	5.7	1.2	50.2	40.2	2.7
ある程度関心がある	2577	4.0	1.4	48.5	45.0	1.2
余り関心がない	555	4.3	0.9	53.5	38.9	2.3
全く関心がない	40	10.0	7.5	55.0	27.5	-
関心がある(計)	3139	4.3	1.3	48.8	44.1	1.5
関心がない(計)	595	4.7	1.3	53.6	38.2	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1237	5.0	1.3	47.0	44.8	1.9
時々ある	1392	3.8	1.3	50.5	43.0	1.4
余りない	1009	4.5	1.1	51.1	41.8	1.5
ない	103	2.9	6.8	52.4	36.9	1.0
ある(計)	2629	4.4	1.3	48.8	43.9	1.6
ない(計)	1112	4.3	1.6	51.3	41.4	1.4
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1927	4.3	1.6	47.6	44.7	1.8
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	4.9	0.9	54.1	39.6	0.5
どちらとも言えない	996	3.9	1.4	49.5	42.9	2.3
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	1235	4.0	1.6	54.2	38.9	1.3
(b)の考え方に近い	2055	4.2	1.0	46.3	46.6	1.8
どちらとも言えない	434	5.3	2.3	52.1	39.2	1.2

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。

- (1) (ア) こんなにたくさんは食べられない
(イ) こんなにたくさんは食べれない

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	63.0	35.5	1.5
【地域ブロック】				
北 海 道	159	56.6	43.4	-
東 北 道	274	58.8	38.7	2.6
関 東 圏	1329	72.6	25.9	1.5
北 陸 道	155	65.2	32.9	1.9
中 部 道	520	53.3	45.0	1.7
近 畿 道	603	67.0	31.7	1.3
中 国 道	225	50.7	48.4	0.9
四 国 道	118	42.4	56.8	0.8
九 州 道	394	55.3	42.6	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	66.1	32.5	1.4
東京都部	273	72.2	26.7	1.1
政令指定都市	836	64.1	34.3	1.6
中都市(人口10万以上)	1552	62.0	36.5	1.5
小都市(人口10万未満)	788	61.4	37.1	1.5
町 村	328	61.3	36.9	1.8
【性 別】				
男 性	1767	61.1	37.4	1.5
女 性	2010	64.7	33.7	1.6
【年 齢】				
16～19歳	112	42.0	58.0	-
20～29歳	301	49.5	49.5	1.0
30～39歳	416	56.0	42.3	1.7
40～49歳	596	61.4	37.4	1.2
50～59歳	675	62.5	36.0	1.5
60～69歳	619	67.0	31.0	1.9
70歳以上	1058	70.7	27.5	1.8
60歳以上(計)	1677	69.4	28.8	1.8
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	37.2	62.8	-
20～29歳	138	50.0	48.6	1.4
30～39歳	200	53.0	45.0	2.0
40～49歳	276	56.9	42.0	1.1
50～59歳	328	61.0	37.2	1.8
60～69歳	294	63.6	34.4	2.0
70歳以上	488	70.7	28.3	1.0
60歳以上(計)	782	68.0	30.6	1.4
女性・16～19歳	69	44.9	55.1	-
20～29歳	163	49.1	50.3	0.6
30～39歳	216	58.8	39.8	1.4
40～49歳	320	65.3	33.4	1.3
50～59歳	347	64.0	34.9	1.2
60～69歳	325	70.2	28.0	1.8
70歳以上	570	70.7	26.8	2.5
60歳以上(計)	895	70.5	27.3	2.2
【職 業】				
有職(計)	2415	60.8	37.5	1.7
管理的職業	216	63.0	34.3	2.8
専門的・技術的職業	823	60.1	38.3	1.6
事 務 職	409	64.5	33.7	1.7
販売・サービス・保安職	493	61.7	37.3	1.0
農林漁業職	72	76.4	20.8	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	51.7	46.2	2.1
そ の 他	69	60.9	36.2	2.9
無職(計)	1345	66.9	32.0	1.1
学 生	184	49.5	50.5	-
無職(家事専業を含む)	1161	69.7	29.0	1.3
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	69.6	27.6	2.8
ある程度関心がある	2577	63.5	35.4	1.1
余り関心がない	555	54.6	43.2	2.2
全く関心がない	40	50.0	50.0	-
関心がある(計)	3139	64.6	34.0	1.4
関心がない(計)	595	54.3	43.7	2.0
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	64.5	33.6	1.9
時々ある	1392	62.8	35.9	1.3
余りない	1009	61.7	37.0	1.3
ない	103	61.2	36.9	1.9
ある(計)	2629	63.6	34.8	1.6
ない(計)	1112	61.7	37.0	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	65.2	33.2	1.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	59.9	39.4	0.7
どちらとも言えない	996	61.1	36.7	2.1
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	57.2	41.5	1.4
(b)の考え方に近い	2055	66.1	32.2	1.7
どちらとも言えない	434	64.7	34.1	1.2

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (2) (ア) 朝5時に起られますか
 (イ) 朝5時に起れますか

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	45.1	53.3	1.6
【地域ブロック】				
北 海 道	159	39.6	60.4	-
東 北 道	274	35.4	62.0	2.6
関 東 圏	1329	52.1	46.3	1.6
北 陸 道	155	34.8	62.6	2.6
中 部 道	520	34.0	64.2	1.7
近 畿 道	603	45.4	53.4	1.2
中 国 道	225	55.6	43.6	0.9
四 国 道	118	39.0	60.2	0.8
九 州 道	394	44.4	53.3	2.3
【都市規模】				
大都市	1109	47.9	50.6	1.5
東京都区部	273	53.1	45.4	1.5
政令指定都市	836	46.2	52.3	1.6
中都市(人口10万以上)	1552	43.5	55.0	1.5
小都市(人口10万未満)	788	44.2	54.3	1.5
町 村	328	45.7	52.1	2.1
【性 別】				
男 性	1767	42.0	56.4	1.6
女 性	2010	47.9	50.6	1.5
【年 齢】				
16～19歳	112	26.8	73.2	-
20～29歳	301	36.5	62.5	1.0
30～39歳	416	40.6	57.9	1.4
40～49歳	596	36.6	62.2	1.2
50～59歳	675	44.6	53.8	1.6
60～69歳	619	47.3	50.6	2.1
70歳以上	1058	55.1	43.0	1.9
60歳以上(計)	1677	52.2	45.8	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	25.6	74.4	-
20～29歳	138	34.8	63.8	1.4
30～39歳	200	41.5	56.5	2.0
40～49歳	276	30.1	68.8	1.1
50～59歳	328	40.5	57.3	2.1
60～69歳	294	43.5	54.1	2.4
70歳以上	488	52.5	46.3	1.2
60歳以上(計)	782	49.1	49.2	1.7
女性・16～19歳	69	27.5	72.5	-
20～29歳	163	38.0	61.3	0.6
30～39歳	216	39.8	59.3	0.9
40～49歳	320	42.2	56.6	1.3
50～59歳	347	48.4	50.4	1.2
60～69歳	325	50.8	47.4	1.8
70歳以上	570	57.4	40.2	2.5
60歳以上(計)	895	55.0	42.8	2.2
【職 業】				
有職(計)	2415	41.4	56.8	1.7
管理的職業	216	40.7	56.5	2.8
専門的・技術的職業	823	40.6	57.8	1.6
事 務 職	409	42.5	55.7	1.7
販売・サービス・保安職	493	42.0	57.0	1.0
農林漁業職	72	51.4	45.8	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	38.4	59.8	1.8
そ の 他	69	47.8	47.8	4.3
無職(計)	1345	51.7	47.1	1.2
学 生	184	31.0	69.0	-
無職(家事専業を含む)	1161	55.0	43.7	1.4
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	47.7	49.5	2.8
ある程度関心がある	2577	46.5	52.4	1.1
余り関心がない	555	36.4	61.4	2.2
全く関心がない	40	40.0	60.0	-
関心がある(計)	3139	46.7	51.9	1.4
関心がない(計)	595	36.6	61.3	2.0
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	46.4	51.6	2.0
時々ある	1392	45.3	53.4	1.3
余りない	1009	43.5	55.2	1.3
ない	103	40.8	57.3	1.9
ある(計)	2629	45.8	52.6	1.6
ない(計)	1112	43.3	55.4	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	47.8	50.5	1.7
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	40.2	59.0	0.7
どちらとも言えない	996	43.6	54.3	2.1
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	37.7	60.8	1.5
(b)の考え方に近い	2055	49.5	48.8	1.7
どちらとも言えない	434	44.9	53.9	1.2

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (3) (ア) 彼が来るなんて考えられない
 (イ) 彼が来るなんて考えられない

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	92.2	6.2	1.6
【地域ブロック】				
北 海 道	159	92.5	7.5	-
東 北 道	274	93.1	4.7	2.2
関 東 圏	1329	96.0	2.4	1.6
北 陸 道	155	91.6	5.8	2.6
中 部 道	520	88.3	9.8	1.9
近 畿 道	603	92.2	6.6	1.2
中 国 道	225	84.9	14.2	0.9
四 国 道	118	78.0	21.2	0.8
九 州 道	394	92.4	5.6	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	93.3	5.2	1.4
東京都区部	273	96.3	2.6	1.1
政令指定都市	836	92.3	6.1	1.6
中都市(人口10万以上)	1552	92.2	6.3	1.5
小都市(人口10万未満)	788	91.2	7.2	1.5
町 村	328	90.5	7.3	2.1
【性 別】				
男 性	1767	92.2	6.3	1.5
女 性	2010	92.2	6.2	1.6
【年 齢】				
16～19歳	112	84.8	15.2	-
20～29歳	301	90.0	9.0	1.0
30～39歳	416	89.7	8.9	1.4
40～49歳	596	93.0	5.9	1.2
50～59歳	675	93.6	5.0	1.3
60～69歳	619	92.9	5.0	2.1
70歳以上	1058	92.8	5.2	2.0
60歳以上(計)	1677	92.8	5.1	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	86.0	14.0	-
20～29歳	138	89.9	8.7	1.4
30～39歳	200	89.5	8.5	2.0
40～49歳	276	90.6	8.3	1.1
50～59歳	328	94.2	4.3	1.5
60～69歳	294	92.2	5.4	2.4
70歳以上	488	94.1	4.9	1.0
60歳以上(計)	782	93.4	5.1	1.5
女性・16～19歳	69	84.1	15.9	-
20～29歳	163	90.2	9.2	0.6
30～39歳	216	89.8	9.3	0.9
40～49歳	320	95.0	3.8	1.3
50～59歳	347	93.1	5.8	1.2
60～69歳	325	93.5	4.6	1.8
70歳以上	570	91.8	5.4	2.8
60歳以上(計)	895	92.4	5.1	2.5
【職 業】				
有職(計)	2415	92.0	6.3	1.7
管理的職業	216	92.6	5.1	2.3
専門的・技術的職業	823	91.9	6.6	1.6
事 務 職	409	93.9	4.2	2.0
販売・サービス・保安職	493	92.7	6.3	1.0
農林漁業職	72	88.9	8.3	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	89.8	8.4	1.8
そ の 他	69	91.3	5.8	2.9
無職(計)	1345	92.6	6.2	1.2
学 生	184	87.0	13.0	-
無職(家事専業を含む)	1161	93.5	5.1	1.4
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	93.2	4.3	2.5
ある程度関心がある	2577	93.3	5.5	1.1
余り関心がない	555	87.2	10.5	2.3
全く関心がない	40	77.5	22.5	-
関心がある(計)	3139	93.3	5.3	1.4
関心がない(計)	595	86.6	11.3	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	92.5	5.7	1.9
時々ある	1392	92.5	6.2	1.4
余りない	1009	91.8	6.9	1.3
ない	103	89.3	8.7	1.9
ある(計)	2629	92.5	5.9	1.6
ない(計)	1112	91.5	7.1	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	92.6	5.7	1.7
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	91.5	7.9	0.6
どちらとも言えない	996	91.8	6.1	2.1
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	91.7	6.8	1.5
(b)の考え方に近い	2055	92.7	5.6	1.7
どちらとも言えない	434	91.9	6.9	1.2

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (4) (ア) 今年は初日の出が見られた
 (イ) 今年は初日の出が見れた

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	44.5	53.8	1.7
【地域ブロック】				
北 海 道	159	47.2	52.2	0.6
東 北 道	274	40.9	56.9	2.2
関 東 圏	1329	50.6	47.9	1.6
北 陸 道	155	44.5	52.9	2.6
中 部 道	520	37.5	60.6	1.9
近 畿 道	603	43.4	55.4	1.2
中 国 道	225	39.6	59.6	0.9
四 国 道	118	28.8	70.3	0.8
九 州 道	394	44.2	53.0	2.8
【都市規模】				
大都市	1109	45.1	53.3	1.6
東京都区部	273	50.2	48.7	1.1
政令指定都市	836	43.4	54.8	1.8
中都市(人口10万以上)	1552	43.3	55.1	1.6
小都市(人口10万未満)	788	44.8	53.7	1.5
町 村	328	47.9	49.7	2.4
【性 別】				
男 性	1767	43.3	55.0	1.7
女 性	2010	45.6	52.7	1.6
【年 齢】				
16～19歳	112	18.8	81.3	-
20～29歳	301	22.3	76.7	1.0
30～39歳	416	31.0	67.3	1.7
40～49歳	596	34.9	63.9	1.2
50～59歳	675	38.4	60.0	1.6
60～69歳	619	51.2	46.7	2.1
70歳以上	1058	64.4	33.6	2.1
60歳以上(計)	1677	59.5	38.4	2.1
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	25.6	74.4	-
20～29歳	138	21.0	77.5	1.4
30～39歳	200	28.0	69.5	2.5
40～49歳	276	31.5	67.4	1.1
50～59歳	328	38.1	59.8	2.1
60～69歳	294	52.4	45.2	2.4
70歳以上	488	62.1	36.7	1.2
60歳以上(計)	782	58.4	39.9	1.7
女性・16～19歳	69	14.5	85.5	-
20～29歳	163	23.3	76.1	0.6
30～39歳	216	33.8	65.3	0.9
40～49歳	320	37.8	60.9	1.3
50～59歳	347	38.6	60.2	1.2
60～69歳	325	50.2	48.0	1.8
70歳以上	570	66.3	30.9	2.8
60歳以上(計)	895	60.4	37.1	2.5
【職 業】				
有職(計)	2415	39.3	58.8	1.9
管理的職業	216	41.7	55.1	3.2
専門的・技術的職業	823	38.5	59.9	1.6
事 務 職	409	39.1	58.9	2.0
販売・サービス・保安職	493	38.5	60.2	1.2
農林漁業職	72	54.2	43.1	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	38.4	59.8	1.8
そ の 他	69	37.7	58.0	4.3
無職(計)	1345	53.8	45.0	1.2
学 生	184	23.4	76.6	-
無職(家事専業を含む)	1161	58.7	40.0	1.4
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	50.7	46.6	2.7
ある程度関心がある	2577	44.9	53.9	1.2
余り関心がない	555	36.9	60.7	2.3
全く関心がない	40	40.0	60.0	-
関心がある(計)	3139	45.9	52.6	1.5
関心がない(計)	595	37.1	60.7	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	45.7	52.3	2.0
時々ある	1392	47.1	51.4	1.6
余りない	1009	40.3	58.4	1.3
ない	103	35.9	63.1	1.0
ある(計)	2629	46.4	51.8	1.8
ない(計)	1112	39.9	58.8	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	46.7	51.5	1.8
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	40.5	58.8	0.7
どちらとも言えない	996	43.3	54.4	2.3
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	40.6	57.8	1.5
(b)の考え方に近い	2055	48.3	49.9	1.8
どちらとも言えない	434	37.6	61.5	0.9

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (5) (ア) 早く出られる？
 (イ) 早く出れる？

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	47.3	51.0	1.6
【地域ブロック】				
北 海 道	159	39.0	61.0	-
東 北 道	274	49.3	48.5	2.2
関 東 圏	1329	56.2	42.2	1.6
北 陸 道	155	44.5	52.3	3.2
中 部 道	520	37.9	60.2	1.9
近 畿 道	603	43.3	55.4	1.3
中 国 道	225	40.4	58.7	0.9
四 国 道	118	31.4	67.8	0.8
九 州 道	394	48.0	49.7	2.3
【都市規模】				
大都市	1109	48.8	49.6	1.6
東京都区部	273	55.3	43.6	1.1
政令指定都市	836	46.7	51.6	1.8
中都市(人口10万以上)	1552	46.8	51.5	1.7
小都市(人口10万未満)	788	47.0	51.5	1.5
町 村	328	46.0	52.1	1.8
【性 別】				
男 性	1767	45.3	53.0	1.6
女 性	2010	49.1	49.3	1.6
【年 齢】				
16～19歳	112	22.3	77.7	-
20～29歳	301	26.6	72.1	1.3
30～39歳	416	34.1	64.4	1.4
40～49歳	596	42.6	56.0	1.3
50～59歳	675	45.9	52.6	1.5
60～69歳	619	50.2	47.5	2.3
70歳以上	1058	62.9	35.2	1.9
60歳以上(計)	1677	58.3	39.7	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	25.6	74.4	-
20～29歳	138	24.6	73.2	2.2
30～39歳	200	31.5	66.5	2.0
40～49歳	276	40.2	58.7	1.1
50～59歳	328	44.8	53.4	1.8
60～69歳	294	46.3	51.0	2.7
70歳以上	488	61.3	37.7	1.0
60歳以上(計)	782	55.6	42.7	1.7
女性・16～19歳	69	20.3	79.7	-
20～29歳	163	28.2	71.2	0.6
30～39歳	216	36.6	62.5	0.9
40～49歳	320	44.7	53.8	1.6
50～59歳	347	47.0	51.9	1.2
60～69歳	325	53.8	44.3	1.8
70歳以上	570	64.4	33.0	2.6
60歳以上(計)	895	60.6	37.1	2.3
【職 業】				
有職(計)	2415	42.2	56.0	1.8
管理的職業	216	40.7	56.5	2.8
専門的・技術的職業	823	41.7	56.6	1.7
事 務 職	409	43.3	55.0	1.7
販売・サービス・保安職	493	40.6	58.4	1.0
農林漁業職	72	55.6	41.7	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	41.4	56.5	2.1
そ の 他	69	49.3	47.8	2.9
無職(計)	1345	56.4	42.4	1.3
学 生	184	28.8	71.2	-
無職(家事専業を含む)	1161	60.7	37.8	1.5
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	52.1	45.2	2.7
ある程度関心がある	2577	48.4	50.4	1.2
余り関心がない	555	38.4	59.3	2.3
全く関心がない	40	35.0	65.0	-
関心がある(計)	3139	49.0	49.5	1.5
関心がない(計)	595	38.2	59.7	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	50.2	47.8	2.0
時々ある	1392	47.8	50.8	1.4
余りない	1009	44.0	54.6	1.4
ない	103	36.9	62.1	1.0
ある(計)	2629	48.9	49.4	1.7
ない(計)	1112	43.3	55.3	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	49.6	48.7	1.7
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	41.6	57.7	0.7
どちらとも言えない	996	47.6	50.1	2.3
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	41.9	56.7	1.5
(b)の考え方に近い	2055	51.5	46.7	1.8
どちらとも言えない	434	42.9	56.0	1.2

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (6) (ア) 明日は休ませていただきます
 (イ) 明日は休ませさせていただきます

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	84.8	13.7	1.5
【地域ブロック】				
北 海 道	159	86.8	13.2	-
東 北 道	274	85.0	12.8	2.2
関 東 圏	1329	85.4	13.0	1.6
北 陸 道	155	83.2	14.8	1.9
中 部 道	520	84.2	14.0	1.7
近 畿 道	603	84.7	14.1	1.2
中 国 道	225	84.9	14.2	0.9
四 国 道	118	84.7	14.4	0.8
九 州 道	394	83.0	15.0	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	85.5	13.1	1.4
東京都区部	273	85.3	13.6	1.1
政令指定都市	836	85.5	12.9	1.6
中都市(人口10万以上)	1552	84.6	14.0	1.4
小都市(人口10万未満)	788	84.1	14.2	1.6
町 村	328	84.8	13.4	1.8
【性 別】				
男 性	1767	82.4	16.2	1.4
女 性	2010	86.9	11.5	1.6
【年 齢】				
16～19歳	112	84.8	15.2	-
20～29歳	301	81.1	17.9	1.0
30～39歳	416	86.1	12.3	1.7
40～49歳	596	85.7	13.1	1.2
50～59歳	675	84.9	13.8	1.3
60～69歳	619	84.3	13.7	1.9
70歳以上	1058	85.0	13.2	1.8
60歳以上(計)	1677	84.7	13.4	1.8
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	83.7	16.3	-
20～29歳	138	76.8	21.7	1.4
30～39歳	200	82.0	16.0	2.0
40～49歳	276	83.3	15.6	1.1
50～59歳	328	83.2	15.2	1.5
60～69歳	294	78.6	19.4	2.0
70歳以上	488	85.2	13.7	1.0
60歳以上(計)	782	82.7	15.9	1.4
女性・16～19歳	69	85.5	14.5	-
20～29歳	163	84.7	14.7	0.6
30～39歳	216	89.8	8.8	1.4
40～49歳	320	87.8	10.9	1.3
50～59歳	347	86.5	12.4	1.2
60～69歳	325	89.5	8.6	1.8
70歳以上	570	84.7	12.8	2.5
60歳以上(計)	895	86.5	11.3	2.2
【職 業】				
有職(計)	2415	84.8	13.5	1.7
管理的職業	216	81.0	16.7	2.3
専門的・技術的職業	823	84.9	13.4	1.7
事 務 職	409	88.8	9.5	1.7
販売・サービス・保安職	493	85.0	14.0	1.0
農林漁業職	72	84.7	12.5	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	82.6	15.6	1.8
そ の 他	69	79.7	17.4	2.9
無職(計)	1345	85.1	13.8	1.1
学 生	184	81.5	18.5	-
無職(家事専業を含む)	1161	85.7	13.0	1.3
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	86.5	11.0	2.5
ある程度関心がある	2577	84.9	13.9	1.1
余り関心がない	555	82.2	15.7	2.2
全く関心がない	40	87.5	12.5	-
関心がある(計)	3139	85.2	13.4	1.4
関心がない(計)	595	82.5	15.5	2.0
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	86.2	12.0	1.8
時々ある	1392	85.1	13.6	1.3
余りない	1009	83.3	15.3	1.4
ない	103	78.6	20.4	1.0
ある(計)	2629	85.6	12.9	1.5
ない(計)	1112	82.9	15.7	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	83.7	14.7	1.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	87.2	12.2	0.6
どちらとも言えない	996	84.7	13.2	2.1
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	86.6	12.1	1.4
(b)の考え方に近い	2055	83.6	14.7	1.7
どちらとも言えない	434	85.7	13.4	0.9

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (7) (ア) 今日はこれで疊らせてください
 (イ) 今日はこれで疊らさせてください

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	84.6	13.9	1.5
【地域ブロック】				
北 海 道	159	84.9	15.1	-
東 北 道	274	83.2	14.6	2.2
関 東 圏	1329	86.0	12.4	1.6
北 陸 道	155	86.5	11.0	2.6
中 部 道	520	83.8	14.4	1.7
近 畿 道	603	84.9	13.9	1.2
中 国 道	225	81.3	17.8	0.9
四 国 道	118	82.2	16.9	0.8
九 州 道	394	83.0	15.0	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	84.9	13.6	1.4
東京都区部	273	85.0	13.9	1.1
政令指定都市	836	84.9	13.5	1.6
中都市(人口10万以上)	1552	84.3	14.2	1.5
小都市(人口10万未満)	788	85.2	13.3	1.5
町 村	328	83.5	14.6	1.8
【性 別】				
男 性	1767	82.3	16.2	1.5
女 性	2010	86.6	11.8	1.6
【年 齢】				
16～19歳	112	91.1	8.9	-
20～29歳	301	87.4	11.6	1.0
30～39歳	416	82.7	15.9	1.4
40～49歳	596	85.6	13.3	1.2
50～59歳	675	84.4	14.2	1.3
60～69歳	619	84.3	13.6	2.1
70歳以上	1058	83.6	14.6	1.9
60歳以上(計)	1677	83.8	14.2	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	93.0	7.0	-
20～29歳	138	86.2	12.3	1.4
30～39歳	200	79.0	19.0	2.0
40～49歳	276	84.1	14.9	1.1
50～59歳	328	82.6	15.9	1.5
60～69歳	294	78.9	18.7	2.4
70歳以上	488	82.4	16.6	1.0
60歳以上(計)	782	81.1	17.4	1.5
女性・16～19歳	69	89.9	10.1	-
20～29歳	163	88.3	11.0	0.6
30～39歳	216	86.1	13.0	0.9
40～49歳	320	86.9	11.9	1.3
50～59歳	347	86.2	12.7	1.2
60～69歳	325	89.2	8.9	1.8
70歳以上	570	84.6	12.8	2.6
60歳以上(計)	895	86.3	11.4	2.3
【職 業】				
有職(計)	2415	84.2	14.1	1.7
管理的職業	216	80.1	17.6	2.3
専門的・技術的職業	823	83.5	14.9	1.6
事 務 職	409	89.5	8.8	1.7
販売・サービス・保安職	493	85.0	14.0	1.0
農林漁業職	72	83.3	13.9	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	81.1	17.1	1.8
そ の 他	69	85.5	11.6	2.9
無職(計)	1345	85.6	13.2	1.2
学 生	184	90.8	9.2	-
無職(家事専業を含む)	1161	84.8	13.9	1.4
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	83.8	13.7	2.5
ある程度関心がある	2577	84.9	14.0	1.1
余り関心がない	555	84.5	13.3	2.2
全く関心がない	40	82.5	17.5	-
関心がある(計)	3139	84.7	14.0	1.4
関心がない(計)	595	84.4	13.6	2.0
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	85.8	12.4	1.9
時々ある	1392	84.6	14.2	1.3
余りない	1009	83.5	15.2	1.3
ない	103	80.6	17.5	1.9
ある(計)	2629	85.1	13.3	1.6
ない(計)	1112	83.3	15.4	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	84.0	14.4	1.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	85.2	14.1	0.6
どちらとも言えない	996	85.3	12.4	2.2
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	87.0	11.5	1.5
(b)の考え方に近い	2055	82.8	15.5	1.7
どちらとも言えない	434	86.4	12.4	1.2

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (8) (ア) 担当の者を伺わせます
 (イ) 担当の者を伺わさず

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	82.8	15.6	1.6
【地域ブロック】				
北 海 道	159	83.6	16.4	-
東 北 道	274	86.1	11.3	2.6
関 東 圏	1329	84.3	14.2	1.5
北 陸 道	155	77.4	20.6	1.9
中 部 道	520	83.3	14.8	1.9
近 畿 道	603	80.9	17.9	1.2
中 国 道	225	81.3	17.8	0.9
四 国 道	118	83.9	15.3	0.8
九 州 道	394	79.9	17.8	2.3
【都市規模】				
大都市	1109	83.6	15.0	1.4
東京都区部	273	84.6	14.3	1.1
政令指定都市	836	83.3	15.2	1.6
中都市(人口10万以上)	1552	83.6	14.9	1.5
小都市(人口10万未満)	788	81.1	17.1	1.8
町 村	328	80.5	17.7	1.8
【性 別】				
男 性	1767	79.8	18.7	1.5
女 性	2010	85.4	13.0	1.6
【年 齢】				
16～19歳	112	78.6	21.4	-
20～29歳	301	87.0	12.0	1.0
30～39歳	416	86.1	12.3	1.7
40～49歳	596	85.4	13.3	1.3
50～59歳	675	84.9	13.8	1.3
60～69歳	619	82.1	16.0	1.9
70歳以上	1058	78.4	19.8	1.9
60歳以上(計)	1677	79.7	18.4	1.9
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	67.4	32.6	-
20～29歳	138	81.2	17.4	1.4
30～39歳	200	82.0	15.5	2.5
40～49歳	276	83.3	15.6	1.1
50～59歳	328	80.5	18.0	1.5
60～69歳	294	77.2	20.7	2.0
70歳以上	488	78.7	20.1	1.2
60歳以上(計)	782	78.1	20.3	1.5
女性・16～19歳	69	85.5	14.5	-
20～29歳	163	92.0	7.4	0.6
30～39歳	216	89.8	9.3	0.9
40～49歳	320	87.2	11.3	1.6
50～59歳	347	89.0	9.8	1.2
60～69歳	325	86.5	11.7	1.8
70歳以上	570	78.1	19.5	2.5
60歳以上(計)	895	81.1	16.6	2.2
【職 業】				
有職(計)	2415	84.1	14.2	1.7
管理的職業	216	82.9	14.8	2.3
専門的・技術的職業	823	83.0	15.3	1.7
事 務 職	409	89.5	8.8	1.7
販売・サービス・保安職	493	84.8	14.2	1.0
農林漁業職	72	75.0	22.2	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	81.7	16.5	1.8
そ の 他	69	87.0	10.1	2.9
無職(計)	1345	80.7	18.0	1.3
学 生	184	82.6	17.4	-
無職(家事専業を含む)	1161	80.4	18.1	1.5
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	82.0	15.3	2.7
ある程度関心がある	2577	83.6	15.3	1.1
余り関心がない	555	80.7	16.9	2.3
全く関心がない	40	82.5	17.5	-
関心がある(計)	3139	83.3	15.3	1.4
関心がない(計)	595	80.8	17.0	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	84.5	13.7	1.9
時々ある	1392	82.8	15.9	1.4
余りない	1009	81.6	17.0	1.4
ない	103	78.6	20.4	1.0
ある(計)	2629	83.6	14.8	1.6
ない(計)	1112	81.3	17.4	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	81.5	16.9	1.7
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	84.5	14.9	0.6
どちらとも言えない	996	83.5	14.3	2.2
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	83.4	15.1	1.5
(b)の考え方に近い	2055	81.7	16.6	1.7
どちらとも言えない	434	85.5	13.4	1.2

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (9) (ア) 絵を見せてください
 (イ) 絵を見させてください

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	67.4	31.0	1.6
【地域ブロック】				
北 海 道	159	74.2	25.8	-
東 北 道	274	60.2	37.2	2.6
関 東 圏	1329	67.6	30.8	1.6
北 陸 道	155	67.7	30.3	1.9
中 部 道	520	68.8	29.0	2.1
近 畿 道	603	71.1	27.7	1.2
中 国 道	225	60.4	38.7	0.9
四 国 道	118	72.0	27.1	0.8
九 州 道	394	64.0	33.8	2.3
【都市規模】				
大都市	1109	68.3	30.0	1.6
東京都区部	273	67.4	31.1	1.5
政令指定都市	836	68.7	29.7	1.7
中都市(人口10万以上)	1552	67.1	31.3	1.5
小都市(人口10万未満)	788	69.0	29.3	1.6
町 村	328	61.9	36.3	1.8
【性 別】				
男 性	1767	66.6	31.9	1.5
女 性	2010	68.2	30.1	1.7
【年 齢】				
16～19歳	112	81.3	18.8	-
20～29歳	301	67.1	31.9	1.0
30～39歳	416	63.2	35.1	1.7
40～49歳	596	65.6	33.1	1.3
50～59歳	675	64.1	34.4	1.5
60～69歳	619	68.5	29.4	2.1
70歳以上	1058	70.2	27.9	1.9
60歳以上(計)	1677	69.6	28.4	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	81.4	18.6	-
20～29歳	138	64.5	34.1	1.4
30～39歳	200	61.5	36.5	2.0
40～49歳	276	64.9	34.1	1.1
50～59歳	328	60.1	38.1	1.8
60～69歳	294	65.6	32.3	2.0
70歳以上	488	74.0	25.0	1.0
60歳以上(計)	782	70.8	27.7	1.4
女性・16～19歳	69	81.2	18.8	-
20～29歳	163	69.3	30.1	0.6
30～39歳	216	64.8	33.8	1.4
40～49歳	320	66.3	32.2	1.6
50～59歳	347	68.0	30.8	1.2
60～69歳	325	71.1	26.8	2.2
70歳以上	570	67.0	30.4	2.6
60歳以上(計)	895	68.5	29.1	2.5
【職 業】				
有職(計)	2415	65.5	32.7	1.9
管理的職業	216	63.4	34.3	2.3
専門的・技術的職業	823	66.2	32.0	1.8
事 務 職	409	69.4	28.6	2.0
販売・サービス・保安職	493	63.5	35.3	1.2
農林漁業職	72	63.9	31.9	4.2
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	63.4	34.8	1.8
そ の 他	69	65.2	31.9	2.9
無職(計)	1345	71.3	27.6	1.1
学 生	184	76.6	23.4	-
無職(家事専業を含む)	1161	70.5	28.3	1.3
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	68.7	28.5	2.8
ある程度関心がある	2577	66.9	31.9	1.1
余り関心がない	555	67.2	30.3	2.5
全く関心がない	40	80.0	20.0	-
関心がある(計)	3139	67.3	31.3	1.4
関心がない(計)	595	68.1	29.6	2.4
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	67.1	31.0	1.9
時々ある	1392	66.4	32.2	1.4
余りない	1009	68.9	29.6	1.5
ない	103	69.9	29.1	1.0
ある(計)	2629	66.7	31.6	1.6
ない(計)	1112	69.0	29.6	1.4
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	67.7	30.6	1.7
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	69.4	29.9	0.7
どちらとも言えない	996	65.2	32.7	2.1
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	69.1	29.4	1.5
(b)の考え方に近い	2055	66.0	32.3	1.8
どちらとも言えない	434	69.4	29.3	1.4

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。

- (10) (ア) 私が譲らせていただきます
(イ) 私が譲まさせていただきます

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	80.0	18.5	1.5
【地域ブロック】				
北 海 道	159	81.1	18.9	-
東 北 道	274	79.6	18.2	2.2
関 東 圏	1329	79.7	18.7	1.6
北 陸 道	155	83.9	13.5	2.6
中 部 道	520	80.6	17.7	1.7
近 畿 道	603	81.8	17.1	1.2
中 国 道	225	73.8	25.3	0.9
四 国 道	118	78.8	20.3	0.8
九 州 道	394	79.4	18.5	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	80.8	17.8	1.4
東京都区部	273	78.8	20.1	1.1
政令指定都市	836	81.5	17.0	1.6
中都市(人口10万以上)	1552	81.1	17.5	1.5
小都市(人口10万未満)	788	80.1	18.4	1.5
町 村	328	71.6	26.2	2.1
【性 別】				
男 性	1767	78.4	20.1	1.5
女 性	2010	81.3	17.1	1.6
【年 齢】				
16～19歳	112	75.0	25.0	-
20～29歳	301	81.4	17.6	1.0
30～39歳	416	81.5	17.1	1.4
40～49歳	596	80.4	18.5	1.2
50～59歳	675	79.9	18.8	1.3
60～69歳	619	80.8	17.1	2.1
70歳以上	1058	78.8	19.3	1.9
60歳以上(計)	1677	79.5	18.5	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	67.4	32.6	-
20～29歳	138	80.4	18.1	1.4
30～39歳	200	78.5	19.5	2.0
40～49歳	276	77.9	21.0	1.1
50～59歳	328	79.0	19.5	1.5
60～69歳	294	77.6	20.1	2.4
70歳以上	488	79.3	19.7	1.0
60歳以上(計)	782	78.6	19.8	1.5
女性・16～19歳	69	79.7	20.3	-
20～29歳	163	82.2	17.2	0.6
30～39歳	216	84.3	14.8	0.9
40～49歳	320	82.5	16.3	1.3
50～59歳	347	80.7	18.2	1.2
60～69歳	325	83.7	14.5	1.8
70歳以上	570	78.4	18.9	2.6
60歳以上(計)	895	80.3	17.3	2.3
【職 業】				
有職(計)	2415	80.5	17.8	1.7
管理的職業	216	81.0	16.7	2.3
専門的・技術的職業	823	81.7	16.8	1.6
事 務 職	409	84.4	13.9	1.7
販売・サービス・保安職	493	80.7	18.3	1.0
農林漁業職	72	73.6	23.6	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	74.8	23.4	1.8
そ の 他	69	75.4	21.7	2.9
無職(計)	1345	79.3	19.6	1.2
学 生	184	74.5	25.5	-
無職(家事専業を含む)	1161	80.0	18.6	1.4
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	80.8	16.7	2.5
ある程度関心がある	2577	79.9	19.0	1.1
余り関心がない	555	79.6	18.0	2.3
全く関心がない	40	92.5	7.5	-
関心がある(計)	3139	80.1	18.6	1.3
関心がない(計)	595	80.5	17.3	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	80.6	17.5	1.9
時々ある	1392	80.5	18.2	1.3
余りない	1009	79.6	19.1	1.3
ない	103	71.8	26.2	1.9
ある(計)	2629	80.5	17.9	1.6
ない(計)	1112	78.9	19.8	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	79.9	18.5	1.7
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	80.7	18.7	0.6
どちらとも言えない	996	79.0	18.9	2.1
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	81.7	16.8	1.5
(b)の考え方に近い	2055	79.2	19.1	1.7
どちらとも言えない	434	78.3	20.7	0.9

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (11) (ア) 植木に水をやる
 (イ) 植木に水をあげる

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	60.6	37.9	1.5
【地域ブロック】				
北 海 道	159	61.0	39.0	-
東 北 道	274	59.9	38.0	2.2
関 東 圏	1329	55.9	42.5	1.6
北 陸 道	155	70.3	27.7	1.9
中 部 道	520	60.6	37.9	1.5
近 畿 道	603	63.5	35.3	1.2
中 国 道	225	62.2	36.4	1.3
四 国 道	118	61.0	38.1	0.8
九 州 道	394	67.3	30.7	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	58.7	39.8	1.5
東京都区部	273	55.7	42.9	1.5
政令指定都市	836	59.7	38.8	1.6
中都市(人口10万以上)	1552	59.3	39.2	1.4
小都市(人口10万未満)	788	65.1	33.4	1.5
町 村	328	61.9	36.3	1.8
【性 別】				
男 性	1767	64.5	34.1	1.4
女 性	2010	57.1	41.3	1.6
【年 齢】				
16～19歳	112	62.5	37.5	-
20～29歳	301	50.5	48.5	1.0
30～39歳	416	50.7	47.6	1.7
40～49歳	596	51.3	47.5	1.2
50～59歳	675	55.1	43.6	1.3
60～69歳	619	64.6	33.3	2.1
70歳以上	1058	73.4	24.9	1.7
60歳以上(計)	1677	70.2	28.0	1.8
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	55.8	44.2	-
20～29歳	138	54.3	44.2	1.4
30～39歳	200	54.5	43.5	2.0
40～49歳	276	53.6	45.3	1.1
50～59歳	328	57.6	40.9	1.5
60～69歳	294	69.4	28.6	2.0
70歳以上	488	80.1	18.9	1.0
60歳以上(計)	782	76.1	22.5	1.4
女性・16～19歳	69	66.7	33.3	-
20～29歳	163	47.2	52.1	0.6
30～39歳	216	47.2	51.4	1.4
40～49歳	320	49.4	49.4	1.3
50～59歳	347	52.7	46.1	1.2
60～69歳	325	60.3	37.5	2.2
70歳以上	570	67.7	30.0	2.3
60歳以上(計)	895	65.0	32.7	2.2
【職 業】				
有職(計)	2415	56.1	42.3	1.7
管理的職業	216	56.9	40.7	2.3
専門的・技術的職業	823	58.1	40.3	1.6
事 務 職	409	54.0	44.0	2.0
販売・サービス・保安職	493	52.1	46.9	1.0
農林漁業職	72	73.6	25.0	1.4
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	56.8	41.4	1.8
そ の 他	69	47.8	49.3	2.9
無職(計)	1345	68.7	30.1	1.2
学 生	184	62.0	38.0	-
無職(家事専業を含む)	1161	69.8	28.9	1.4
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	62.1	35.2	2.7
ある程度関心がある	2577	59.8	39.2	1.1
余り関心がない	555	63.4	34.4	2.2
全く関心がない	40	65.0	35.0	-
関心がある(計)	3139	60.2	38.5	1.4
関心がない(計)	595	63.5	34.5	2.0
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	60.5	37.7	1.8
時々ある	1392	60.4	38.2	1.4
余りない	1009	60.8	38.0	1.3
ない	103	62.1	36.9	1.0
ある(計)	2629	60.5	38.0	1.6
ない(計)	1112	60.9	37.9	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	60.2	38.2	1.5
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	61.1	38.3	0.6
どちらとも言えない	996	60.4	37.3	2.2
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	62.4	36.3	1.3
(b)の考え方に近い	2055	59.6	38.6	1.8
どちらとも言えない	434	60.1	38.9	0.9

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (12) (ア) うちの子におもちゃを買ってやりたい
 (イ) うちの子におもちゃを買ってあげたい

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	31.3	67.2	1.5
【地域ブロック】				
北 海 道	159	33.3	66.7	-
東 北 道	274	27.4	70.4	2.2
関 東 圏	1329	24.8	73.7	1.5
北 陸 道	155	40.6	57.4	1.9
中 部 圏	520	30.8	67.7	1.5
近 畿 圏	603	35.2	63.5	1.3
中 国 圏	225	40.4	58.2	1.3
四 国 圏	118	38.1	61.0	0.8
九 州 圏	394	39.3	58.6	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	27.7	70.8	1.5
東京都区部	273	21.6	77.3	1.1
政令指定都市	836	29.7	68.7	1.7
中都市(人口10万以上)	1552	29.4	69.2	1.4
小都市(人口10万未満)	788	38.1	60.3	1.6
町 村	328	36.3	61.9	1.8
【性 別】				
男 性	1767	36.3	62.2	1.5
女 性	2010	26.9	71.5	1.5
【年 齢】				
16～19歳	112	6.3	93.8	-
20～29歳	301	9.6	89.4	1.0
30～39歳	416	12.7	85.8	1.4
40～49歳	596	18.0	80.9	1.2
50～59歳	675	24.9	73.8	1.3
60～69歳	619	35.1	62.8	2.1
70歳以上	1058	56.9	41.3	1.8
60歳以上(計)	1677	48.8	49.3	1.9
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	7.0	93.0	-
20～29歳	138	15.9	82.6	1.4
30～39歳	200	16.5	81.5	2.0
40～49歳	276	21.7	77.2	1.1
50～59歳	328	29.3	69.2	1.5
60～69歳	294	43.2	54.4	2.4
70歳以上	488	61.7	37.3	1.0
60歳以上(計)	782	54.7	43.7	1.5
女性・16～19歳	69	5.8	94.2	-
20～29歳	163	4.3	95.1	0.6
30～39歳	216	9.3	89.8	0.9
40～49歳	320	14.7	84.1	1.3
50～59歳	347	20.7	78.1	1.2
60～69歳	325	27.7	70.5	1.8
70歳以上	570	52.8	44.7	2.5
60歳以上(計)	895	43.7	54.1	2.2
【職 業】				
有職(計)	2415	24.9	73.5	1.6
管理的職業	216	29.2	68.5	2.3
専門的・技術的職業	823	24.3	74.1	1.6
事 務 職	409	20.3	78.0	1.7
販売・サービス・保安職	493	22.1	76.9	1.0
農林漁業職	72	47.2	51.4	1.4
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	28.8	69.4	1.8
そ の 他	69	24.6	72.5	2.9
無職(計)	1345	42.8	55.9	1.3
学 生	184	9.8	90.2	-
無職(家事専業を含む)	1161	48.1	50.5	1.5
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	30.8	66.7	2.5
ある程度関心がある	2577	31.9	67.0	1.1
余り関心がない	555	29.2	68.5	2.3
全く関心がない	40	30.0	70.0	-
関心がある(計)	3139	31.7	67.0	1.3
関心がない(計)	595	29.2	68.6	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	30.7	67.5	1.8
時々ある	1392	31.9	66.8	1.3
余りない	1009	30.6	68.0	1.4
ない	103	36.9	62.1	1.0
ある(計)	2629	31.3	67.1	1.5
ない(計)	1112	31.2	67.4	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	31.6	66.9	1.5
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	30.4	69.0	0.6
どちらとも言えない	996	30.9	66.8	2.3
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	30.6	67.9	1.5
(b)の考え方に近い	2055	32.2	66.2	1.7
どちらとも言えない	434	27.2	71.9	0.9

問16 次の(1)～(13)それぞれに挙げた二つの言い方のうち、あなたが普通使うものはどちらですか。それぞれこの中から一つずつ選んでください。
 (13) (ア) 相手チームにはもう1点も与れない
 (イ) 相手チームにはもう1点もあげられない

	総 数	(ア) の言 い方を使う	(イ) の言 い方を使う	無回答
総 数	3777	75.4	23.1	1.5
【地域ブロック】				
北 海 道	159	78.6	21.4	-
東 北 道	274	76.6	21.2	2.2
関 東 圏	1329	72.0	26.5	1.5
北 陸 道	155	83.2	14.8	1.9
中 部 道	520	76.9	21.5	1.5
近 畿 道	603	76.5	22.4	1.2
中 国 道	225	74.7	24.4	0.9
四 国 道	118	79.7	19.5	0.8
九 州 道	394	77.4	20.3	2.3
【都市規模】				
大都市	1109	74.2	24.3	1.4
東京都区部	273	70.3	28.6	1.1
政令指定都市	836	75.5	23.0	1.6
中都市(人口10万以上)	1552	74.2	24.4	1.4
小都市(人口10万未満)	788	79.4	19.0	1.5
町 村	328	75.9	22.3	1.8
【性 別】				
男 性	1767	85.5	13.1	1.4
女 性	2010	66.6	31.9	1.5
【年 齢】				
16～19歳	112	52.7	47.3	-
20～29歳	301	59.5	39.5	1.0
30～39歳	416	65.1	33.4	1.4
40～49歳	596	66.1	32.6	1.3
50～59歳	675	77.5	21.2	1.3
60～69歳	619	81.9	16.2	1.9
70歳以上	1058	86.6	11.7	1.7
60歳以上(計)	1677	84.9	13.4	1.8
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	72.1	27.9	-
20～29歳	138	73.2	25.4	1.4
30～39歳	200	76.0	22.0	2.0
40～49歳	276	80.4	18.5	1.1
50～59歳	328	87.5	11.0	1.5
60～69歳	294	89.5	8.5	2.0
70歳以上	488	93.2	5.7	1.0
60歳以上(計)	782	91.8	6.8	1.4
女性・16～19歳	69	40.6	59.4	-
20～29歳	163	47.9	51.5	0.6
30～39歳	216	55.1	44.0	0.9
40～49歳	320	53.8	44.7	1.6
50～59歳	347	68.0	30.8	1.2
60～69歳	325	75.1	23.1	1.8
70歳以上	570	80.9	16.8	2.3
60歳以上(計)	895	78.8	19.1	2.1
【職 業】				
有職(計)	2415	73.8	24.5	1.7
管理的職業	216	78.7	19.0	2.3
専門的・技術的職業	823	74.2	24.2	1.6
事 務 職	409	68.7	29.3	2.0
販売・サービス・保安職	493	71.0	28.0	1.0
農林漁業職	72	81.9	16.7	1.4
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	81.4	16.8	1.8
そ の 他	69	59.4	37.7	2.9
無職(計)	1345	78.4	20.5	1.1
学 生	184	53.8	46.2	-
無職(家事専業を含む)	1161	82.3	16.5	1.3
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	73.3	24.2	2.5
ある程度関心がある	2577	76.1	22.8	1.1
余り関心がない	555	76.2	21.6	2.2
全く関心がない	40	70.0	30.0	-
関心がある(計)	3139	75.6	23.1	1.3
関心がない(計)	595	75.8	22.2	2.0
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	72.8	25.3	1.9
時々ある	1392	76.7	22.1	1.3
余りない	1009	77.6	21.2	1.2
ない	103	76.7	22.3	1.0
ある(計)	2629	74.9	23.6	1.6
ない(計)	1112	77.5	21.3	1.2
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	76.0	22.5	1.5
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	75.5	23.7	0.7
どちらとも言えない	996	74.1	23.8	2.1
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	75.4	23.3	1.3
(b)の考え方に近い	2055	75.5	22.8	1.7
どちらとも言えない	434	74.9	24.2	0.9

問17 あなたは、次の(1)～(8)の言葉を書くとしたら、次のうちのどちらの書き方にしますか。
 あなたの考えに近いものをそれぞれ一つずつ選んでください。
 (1) (ア)メディシン / (イ)メディスン

	総 数	アを使う	イを使う	場合によっ て使い分け る	無回答
総 数	3777	47.9	38.8	9.2	4.1
【地域ブロック】					
北 海 道	159	40.9	40.9	12.6	5.7
東 北 道	274	46.4	37.2	10.9	5.5
関 東 圏	1329	48.4	40.9	7.2	3.5
北 陸 道	155	39.4	45.8	9.7	5.2
中 部 道	520	48.7	36.3	10.2	4.8
近 畿 道	603	51.4	34.7	10.8	3.2
中 国 道	225	46.2	42.2	7.6	4.0
四 国 道	118	42.4	41.5	14.4	1.7
九 州 道	394	50.3	35.8	8.4	5.6
【都市規模】					
大都市	1109	50.6	38.3	8.6	2.5
東京都区部	273	50.2	38.1	7.7	4.0
政令指定都市	836	50.7	38.4	8.9	2.0
中都市(人口10万以上)	1552	46.8	40.5	8.6	4.1
小都市(人口10万未満)	788	47.2	37.6	9.8	5.5
町 村	328	46.0	35.4	12.2	6.4
【性 別】					
男 性	1767	50.4	37.1	9.1	3.5
女 性	2010	45.8	40.3	9.2	4.7
【年 齢】					
16～19歳	112	51.8	35.7	11.6	0.9
20～29歳	301	50.8	39.9	7.3	2.0
30～39歳	416	46.9	43.3	7.9	1.9
40～49歳	596	43.0	43.8	11.1	2.2
50～59歳	675	48.7	37.6	10.4	3.3
60～69歳	619	47.5	43.9	6.8	1.8
70歳以上	1058	49.7	31.9	9.5	8.9
60歳以上(計)	1677	48.9	36.4	8.5	6.3
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	60.5	30.2	9.3	-
20～29歳	138	49.3	39.9	8.7	2.2
30～39歳	200	50.5	42.0	6.0	1.5
40～49歳	276	48.6	35.5	14.5	1.4
50～59歳	328	49.7	38.1	8.8	3.4
60～69歳	294	49.7	41.5	7.1	1.7
70歳以上	488	51.6	32.4	8.8	7.2
60歳以上(計)	782	50.9	35.8	8.2	5.1
女性・16～19歳	69	46.4	39.1	13.0	1.4
20～29歳	163	52.1	39.9	6.1	1.8
30～39歳	216	43.5	44.4	9.7	2.3
40～49歳	320	38.1	50.9	8.1	2.8
50～59歳	347	47.8	37.2	11.8	3.2
60～69歳	325	45.5	46.2	6.5	1.8
70歳以上	570	48.1	31.6	10.0	10.4
60歳以上(計)	895	47.2	36.9	8.7	7.3
【職 業】					
有職(計)	2415	46.9	41.0	9.2	2.9
管理的職業	216	51.9	36.6	10.2	1.4
専門的・技術的職業	823	44.8	45.1	7.8	2.3
事 務 職	409	47.7	43.5	7.1	1.7
販売・サービス・保安職	493	46.7	40.4	9.3	3.7
農林漁業職	72	52.8	29.2	9.7	8.3
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	46.2	36.6	12.6	4.5
そ の 他	69	49.3	27.5	18.8	4.3
無職(計)	1345	50.1	35.0	8.9	5.9
学 生	184	50.5	39.7	8.2	1.6
無職(家事専業を含む)	1161	50.0	34.3	9.0	6.6
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	48.2	42.5	7.1	2.1
ある程度関心がある	2577	47.8	39.7	8.7	3.8
余り関心がない	555	48.3	32.4	12.8	6.5
全く関心がない	40	55.0	22.5	20.0	2.5
関心がある(計)	3139	47.9	40.2	8.4	3.5
関心がない(計)	595	48.7	31.8	13.3	6.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	47.5	41.6	7.8	3.1
時々ある	1392	49.4	37.4	8.8	4.4
余りない	1009	46.3	38.5	11.4	3.9
ない	103	54.4	26.2	9.7	9.7
ある(計)	2629	48.5	39.3	8.4	3.8
ない(計)	1112	47.0	37.3	11.2	4.4
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	47.2	40.7	8.5	3.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	48.6	39.5	8.0	3.9
どちらとも言えない	996	49.3	34.6	11.1	4.9
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	51.8	35.2	8.3	4.6
(b)の考え方に近い	2055	46.9	40.7	8.8	3.7
どちらとも言えない	434	44.2	39.2	12.7	3.9

問17 あなたは、次の(1)～(8)の言葉を書くとしたら、次のうちのどちらの書き方にしますか。
 あなたの考えに近いものをそれぞれ一つずつ選んでください。
 (2) (ア) サステナブル / (イ) サステイナブル

	総 数	アを使う	イを使う	場合によっ て使い分け る	無回答
総 数	3777	64.5	28.6	3.8	3.1
【地域ブロック】					
北 海 道	159	61.6	30.8	3.8	3.8
東 北 道	274	56.2	34.7	4.4	4.7
関 東 圏	1329	67.2	26.9	3.5	2.5
北 陸 道	155	58.1	34.2	3.2	4.5
中 部 圏	520	65.0	27.7	3.7	3.7
近 畿 圏	603	68.3	25.2	4.1	2.3
中 国 道	225	61.8	29.8	4.9	3.6
四 国 道	118	61.0	34.7	3.4	0.8
九 州 道	394	61.4	31.0	3.6	4.1
【都市規模】					
大都市	1109	67.1	28.4	3.1	1.4
東京都区部	273	65.9	27.1	5.1	1.8
政令指定都市	836	67.5	28.8	2.4	1.3
中都市(人口10万以上)	1552	65.0	27.6	4.1	3.3
小都市(人口10万未満)	788	64.0	29.1	3.0	3.9
町 村	328	55.2	32.6	6.4	5.8
【性 別】					
男 性	1767	66.7	26.9	3.6	2.8
女 性	2010	62.7	30.0	3.9	3.3
【年 齢】					
16～19歳	112	71.4	23.2	4.5	0.9
20～29歳	301	76.1	20.6	2.0	1.3
30～39歳	416	79.3	15.9	3.4	1.4
40～49歳	596	71.3	22.1	4.9	1.7
50～59歳	675	68.7	25.6	3.3	2.4
60～69歳	619	59.9	35.9	3.4	0.8
70歳以上	1058	50.9	37.7	4.3	7.1
60歳以上(計)	1677	54.3	37.0	3.9	4.8
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	67.4	27.9	4.7	-
20～29歳	138	74.6	21.7	2.2	1.4
30～39歳	200	78.5	17.5	2.5	1.5
40～49歳	276	73.6	18.8	6.2	1.4
50～59歳	328	70.1	23.2	4.0	2.7
60～69歳	294	61.2	35.4	2.4	1.0
70歳以上	488	56.6	34.2	3.3	5.9
60歳以上(計)	782	58.3	34.7	2.9	4.1
女性・16～19歳	69	73.9	20.3	4.3	1.4
20～29歳	163	77.3	19.6	1.8	1.2
30～39歳	216	80.1	14.4	4.2	1.4
40～49歳	320	69.4	25.0	3.8	1.9
50～59歳	347	67.4	28.0	2.6	2.0
60～69歳	325	58.8	36.3	4.3	0.6
70歳以上	570	46.1	40.7	5.1	8.1
60歳以上(計)	895	50.7	39.1	4.8	5.4
【職 業】					
有職(計)	2415	67.3	27.0	3.5	2.2
管理的職業	216	67.1	28.2	3.2	1.4
専門的・技術的職業	823	68.5	25.6	3.9	1.9
事 務 職	409	67.2	29.8	1.7	1.2
販売・サービス・保安職	493	69.8	24.3	3.0	2.8
農林漁業職	72	50.0	38.9	5.6	5.6
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	66.4	26.4	4.8	2.4
そ の 他	69	59.4	30.4	5.8	4.3
無職(計)	1345	59.9	31.6	4.1	4.5
学 生	184	71.7	21.7	4.9	1.6
無職(家事専業を含む)	1161	58.0	33.2	4.0	4.9
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	69.0	25.8	3.4	1.8
ある程度関心がある	2577	63.4	30.4	3.4	2.8
余り関心がない	555	66.5	23.8	4.9	4.9
全く関心がない	40	62.5	20.0	15.0	2.5
関心がある(計)	3139	64.4	29.6	3.4	2.6
関心がない(計)	595	66.2	23.5	5.5	4.7
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	64.5	29.9	4.0	1.6
時々ある	1392	62.8	30.2	3.2	3.8
余りない	1009	66.7	25.9	4.4	3.1
ない	103	72.8	16.5	3.9	6.8
ある(計)	2629	63.6	30.1	3.5	2.8
ない(計)	1112	67.3	25.0	4.3	3.4
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	64.1	29.8	3.4	2.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	67.8	25.8	2.7	3.7
どちらとも言えない	996	63.2	28.4	5.2	3.2
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	68.2	25.7	2.9	3.2
(b)の考え方に近い	2055	61.3	32.2	3.6	2.9
どちらとも言えない	434	69.8	21.0	6.5	2.8

問17 あなたは、次の(1)～(8)の言葉を書くとしたら、次のうちのどちらの書き方にしますか。
 あなたの考えに近いものをそれぞれ一つずつ選んでください。
 (3) (ア) フィナンシャル / (イ) ファイナンシャル

	総 数	アを使う	イを使う	場合によっ て使い分け る	無回答
総 数	3777	38.1	49.8	9.1	3.0
【地域ブロック】					
北 海 道	159	32.1	51.6	11.3	5.0
東 北 道	274	36.9	53.3	5.1	4.7
関 東 圏	1329	38.6	48.5	10.3	2.6
北 陸 道	155	38.1	50.3	7.1	4.5
中 部 道	520	39.8	46.9	9.6	3.7
近 畿 道	603	34.0	54.4	9.5	2.2
中 国 道	225	47.6	42.2	6.7	3.6
四 国 道	118	33.1	61.0	4.2	1.7
九 州 道	394	40.1	48.5	9.1	2.3
【都市規模】					
大都市	1109	37.7	49.8	10.9	1.6
東京都区部	273	37.0	48.0	13.2	1.8
政令指定都市	836	37.9	50.4	10.2	1.6
中都市(人口10万以上)	1552	37.6	50.1	9.1	3.2
小都市(人口10万未満)	788	39.3	49.6	7.5	3.6
町 村	328	39.0	49.1	6.4	5.5
【性 別】					
男 性	1767	39.7	49.1	8.8	2.4
女 性	2010	36.8	50.4	9.3	3.5
【年 齢】					
16～19歳	112	60.7	25.9	12.5	0.9
20～29歳	301	43.2	45.5	9.6	1.7
30～39歳	416	29.1	58.9	10.6	1.4
40～49歳	596	30.9	54.2	13.1	1.8
50～59歳	675	39.7	48.6	9.5	2.2
60～69歳	619	38.4	52.5	7.9	1.1
70歳以上	1058	40.7	46.7	6.1	6.4
60歳以上(計)	1677	39.9	48.8	6.8	4.5
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	67.4	27.9	4.7	-
20～29歳	138	44.2	43.5	10.9	1.4
30～39歳	200	32.5	55.0	11.0	1.5
40～49歳	276	34.8	52.2	11.6	1.4
50～59歳	328	40.5	47.6	9.5	2.4
60～69歳	294	37.4	53.7	8.2	0.7
70歳以上	488	42.4	46.5	6.1	4.9
60歳以上(計)	782	40.5	49.2	6.9	3.3
女性・16～19歳	69	56.5	24.6	17.4	1.4
20～29歳	163	42.3	47.2	8.6	1.8
30～39歳	216	25.9	62.5	10.2	1.4
40～49歳	320	27.5	55.9	14.4	2.2
50～59歳	347	38.9	49.6	9.5	2.0
60～69歳	325	39.4	51.4	7.7	1.5
70歳以上	570	39.3	46.8	6.1	7.7
60歳以上(計)	895	39.3	48.5	6.7	5.5
【職 業】					
有職(計)	2415	36.0	52.0	9.8	2.2
管理的職業	216	38.9	50.0	9.7	1.4
専門的・技術的職業	823	33.2	56.1	8.7	1.9
事 務 職	409	32.3	54.0	12.2	1.5
販売・サービス・保安職	493	36.9	51.3	8.9	2.8
農林漁業職	72	31.9	58.3	5.6	4.2
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	44.1	42.0	11.4	2.4
そ の 他	69	40.6	43.5	11.6	4.3
無職(計)	1345	42.2	45.9	7.7	4.2
学 生	184	53.3	31.0	14.1	1.6
無職(家事専業を含む)	1161	40.5	48.2	6.7	4.6
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	36.3	50.9	11.0	1.8
ある程度関心がある	2577	38.4	50.0	8.9	2.7
余り関心がない	555	38.9	49.4	7.0	4.7
全く関心がない	40	35.0	40.0	22.5	2.5
関心がある(計)	3139	38.0	50.1	9.3	2.5
関心がない(計)	595	38.7	48.7	8.1	4.5
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	39.8	49.6	9.1	1.5
時々ある	1392	36.4	50.7	9.0	3.9
余りない	1009	38.9	48.8	9.8	2.6
ない	103	36.9	50.5	4.9	7.8
ある(計)	2629	38.0	50.2	9.1	2.8
ない(計)	1112	38.7	48.9	9.4	3.1
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	40.1	48.5	8.8	2.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	34.7	53.9	8.1	3.3
どちらとも言えない	996	36.8	49.6	10.3	3.2
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	38.2	51.3	7.6	2.9
(b)の考え方に近い	2055	38.2	50.2	8.7	2.9
どちらとも言えない	434	36.6	44.9	15.2	3.2

問17 あなたは、次の(1)～(8)の言葉を書くとしたら、次のうちのどちらの書き方にしますか。
 あなたの考えに近いものをそれぞれ一つずつ選んでください。
 (4) (ア)デキャンタ / (イ)デカンタ

	総 数	アを使う	イを使う	場合によっ て使い分け る	無回答
総 数	3777	41.4	46.8	7.6	4.3
【地域ブロック】					
北 海 道	159	42.1	44.0	8.2	5.7
東 北 道	274	39.8	44.9	8.8	6.6
関 東 圏	1329	43.1	47.0	7.0	2.9
北 陸 道	155	38.1	49.0	7.1	5.8
中 部 圏	520	40.0	47.3	7.7	5.0
近 畿 圏	603	41.1	46.9	8.6	3.3
中 国 圏	225	39.6	48.4	6.7	5.3
四 国 圏	118	44.9	46.6	6.8	1.7
九 州 圏	394	39.6	46.2	7.6	6.6
【都市規模】					
大都市	1109	45.4	44.7	7.6	2.3
東京都区部	273	45.1	43.6	9.5	1.8
政令指定都市	836	45.6	45.1	6.9	2.4
中都市(人口10万以上)	1552	40.7	47.2	7.5	4.6
小都市(人口10万未満)	788	38.3	49.0	7.7	4.9
町 村	328	37.8	47.0	7.3	7.9
【性 別】					
男 性	1767	41.8	48.0	6.5	3.7
女 性	2010	40.9	45.7	8.6	4.8
【年 齢】					
16～19歳	112	33.0	44.6	20.5	1.8
20～29歳	301	40.5	47.2	11.0	1.3
30～39歳	416	45.9	42.3	9.9	1.9
40～49歳	596	49.3	40.4	8.6	1.7
50～59歳	675	46.7	44.0	6.5	2.8
60～69歳	619	42.3	49.4	5.8	2.4
70歳以上	1058	32.2	52.6	5.5	9.7
60歳以上(計)	1677	36.0	51.4	5.6	7.0
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	37.2	46.5	14.0	2.3
20～29歳	138	44.2	45.7	8.7	1.4
30～39歳	200	48.0	43.5	7.0	1.5
40～49歳	276	50.7	39.1	8.3	1.8
50～59歳	328	47.9	43.3	5.8	3.0
60～69歳	294	41.2	51.7	5.4	1.7
70歳以上	488	30.3	56.8	4.9	8.0
60歳以上(計)	782	34.4	54.9	5.1	5.6
女性・16～19歳	69	30.4	43.5	24.6	1.4
20～29歳	163	37.4	48.5	12.9	1.2
30～39歳	216	44.0	41.2	12.5	2.3
40～49歳	320	48.1	41.6	8.8	1.6
50～59歳	347	45.5	44.7	7.2	2.6
60～69歳	325	43.4	47.4	6.2	3.1
70歳以上	570	33.9	48.9	6.0	11.2
60歳以上(計)	895	37.3	48.4	6.0	8.3
【職 業】					
有職(計)	2415	44.8	44.4	7.7	3.0
管理的職業	216	48.1	42.6	7.9	1.4
専門的・技術的職業	823	43.6	46.2	7.3	2.9
事 務 職	409	44.7	46.5	7.6	1.2
販売・サービス・保安職	493	48.3	42.2	6.5	3.0
農林漁業職	72	43.1	37.5	6.9	12.5
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	43.2	43.2	9.9	3.6
そ の 他	69	34.8	44.9	13.0	7.2
無職(計)	1345	35.2	51.4	7.3	6.2
学 生	184	33.7	47.3	16.8	2.2
無職(家事専業を含む)	1161	35.4	52.0	5.8	6.8
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	45.6	44.3	8.0	2.1
ある程度関心がある	2577	42.1	46.5	7.3	4.0
余り関心がない	555	35.1	50.8	7.2	6.8
全く関心がない	40	25.0	47.5	25.0	2.5
関心がある(計)	3139	42.8	46.1	7.5	3.7
関心がない(計)	595	34.5	50.6	8.4	6.6
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	42.8	46.7	7.5	3.0
時々ある	1392	40.4	46.6	8.1	4.9
余りない	1009	42.1	46.9	7.1	3.9
ない	103	35.0	49.5	6.8	8.7
ある(計)	2629	41.5	46.6	7.8	4.0
ない(計)	1112	41.5	47.1	7.1	4.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	42.1	47.2	7.2	3.5
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	42.2	47.8	5.7	4.3
どちらとも言えない	996	39.5	45.8	9.5	5.2
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	40.0	48.6	6.8	4.6
(b)の考え方に近い	2055	42.1	47.0	7.1	3.8
どちらとも言えない	434	42.2	41.5	12.0	4.4

問17 あなたは、次の(1)～(8)の言葉を書くとしたら、次のうちのどちらの書き方にしますか。
 あなたの考えに近いものをそれぞれ一つずつ選んでください。
 (5) (ア) レクリエーション / (イ) レクレーション

	総 数	アを使う	イを使う	場合によっ て使い分け る	無回答
総 数	3777	60.0	33.5	4.4	2.1
【地域ブロック】					
北 海 道	159	56.6	37.7	3.8	1.9
東 北 道	274	64.2	27.7	5.1	2.9
関 東 圏	1329	67.6	26.5	3.9	2.0
北 陸 道	155	55.5	36.8	3.9	3.9
中 部 道	520	61.7	31.9	3.8	2.5
近 畿 道	603	54.4	38.6	5.5	1.5
中 国 道	225	60.9	32.4	3.6	3.1
四 国 道	118	61.9	35.6	2.5	-
九 州 道	394	40.1	52.0	5.8	2.0
【都市規模】					
大都市	1109	64.6	29.0	5.0	1.4
東京都区部	273	71.1	22.7	4.4	1.8
政令指定都市	836	62.4	31.1	5.3	1.2
中都市(人口10万以上)	1552	60.6	33.1	4.3	2.1
小都市(人口10万未満)	788	55.1	38.8	3.8	2.3
町 村	328	54.0	37.2	4.0	4.9
【性 別】					
男 性	1767	58.5	35.2	4.1	2.2
女 性	2010	61.3	31.9	4.6	2.1
【年 齢】					
16～19歳	112	87.5	9.8	2.7	-
20～29歳	301	82.7	12.3	3.7	1.3
30～39歳	416	73.8	20.4	4.1	1.7
40～49歳	596	70.6	21.8	6.4	1.2
50～59歳	675	63.0	29.5	5.3	2.2
60～69歳	619	52.8	42.0	4.5	0.6
70歳以上	1058	41.6	51.2	3.0	4.2
60歳以上(計)	1677	45.7	47.8	3.6	2.9
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	83.7	11.6	4.7	-
20～29歳	138	83.3	13.0	2.2	1.4
30～39歳	200	73.5	19.5	5.5	1.5
40～49歳	276	69.9	24.3	4.3	1.4
50～59歳	328	59.8	32.3	5.5	2.4
60～69歳	294	47.3	48.0	4.1	0.7
70歳以上	488	42.6	50.4	2.9	4.1
60歳以上(計)	782	44.4	49.5	3.3	2.8
女性・16～19歳	69	89.9	8.7	1.4	-
20～29歳	163	82.2	11.7	4.9	1.2
30～39歳	216	74.1	21.3	2.8	1.9
40～49歳	320	71.3	19.7	8.1	0.9
50～59歳	347	66.0	26.8	5.2	2.0
60～69歳	325	57.8	36.6	4.9	0.6
70歳以上	570	40.7	51.9	3.2	4.2
60歳以上(計)	895	46.9	46.4	3.8	2.9
【職 業】					
有職(計)	2415	64.7	28.6	4.9	1.8
管理的職業	216	60.6	33.3	4.6	1.4
専門的・技術的職業	823	69.0	24.4	4.9	1.7
事 務 職	409	73.1	20.3	5.4	1.2
販売・サービス・保安職	493	61.9	31.0	4.9	2.2
農林漁業職	72	54.2	41.7	1.4	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	55.6	37.5	5.1	1.8
そ の 他	69	52.2	39.1	5.8	2.9
無職(計)	1345	51.9	42.1	3.5	2.5
学 生	184	89.1	7.1	2.7	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	46.0	47.6	3.6	2.8
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	69.4	24.9	4.6	1.1
ある程度関心がある	2577	60.1	33.6	4.3	2.0
余り関心がない	555	53.7	38.6	4.5	3.2
全く関心がない	40	35.0	57.5	5.0	2.5
関心がある(計)	3139	61.8	32.0	4.4	1.8
関心がない(計)	595	52.4	39.8	4.5	3.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	66.0	28.5	4.4	1.1
時々ある	1392	58.3	34.4	4.6	2.7
余りない	1009	55.8	37.7	4.5	2.1
ない	103	62.1	31.1	1.0	5.8
ある(計)	2629	62.0	31.6	4.5	1.9
ない(計)	1112	56.4	37.1	4.1	2.4
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	60.2	33.3	4.6	1.8
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	61.1	32.8	3.4	2.6
どちらとも言えない	996	58.7	34.3	4.6	2.3
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	58.4	35.5	4.0	2.2
(b)の考え方に近い	2055	61.0	33.3	3.7	2.0
どちらとも言えない	434	60.6	28.8	8.1	2.5

問17 あなたは、次の(1)～(8)の言葉を書くとしたら、次のうちのどちらの書き方にしますか。
 あなたのお考えに近いものをそれぞれ一つずつ選んでください。
 (6) (ア) リファレンス / (イ) レファレンス

	総 数	アを使う	イを使う	場合によっ て使い分け る	無回答
総 数	3777	62.8	26.4	6.2	4.6
【地域ブロック】					
北 海 道	159	60.4	27.0	5.7	6.9
東 北 道	274	65.3	19.3	7.7	7.7
関 東 圏	1329	64.3	26.4	6.1	3.2
北 陸 道	155	58.1	27.1	8.4	6.5
中 部 道	520	64.4	24.6	5.6	5.4
近 畿 道	603	60.7	27.9	7.3	4.1
中 国 道	225	60.9	27.6	6.7	4.9
四 国 道	118	61.0	33.9	2.5	2.5
九 州 道	394	61.2	28.2	4.8	5.8
【都市規模】					
大都市	1109	66.0	24.8	6.7	2.5
東京都区部	273	61.5	27.1	8.8	2.6
政令指定都市	836	67.5	24.0	6.0	2.5
中都市(人口10万以上)	1552	63.1	25.9	6.3	4.6
小都市(人口10万未満)	788	59.0	29.8	5.1	6.1
町 村	328	59.1	26.2	6.7	7.9
【性 別】					
男 性	1767	67.6	23.3	5.3	3.8
女 性	2010	58.6	29.2	7.0	5.3
【年 齢】					
16～19歳	112	66.1	23.2	8.9	1.8
20～29歳	301	72.8	19.3	6.6	1.3
30～39歳	416	67.1	22.1	7.7	3.1
40～49歳	596	68.3	21.8	7.9	2.0
50～59歳	675	70.4	20.6	6.2	2.8
60～69歳	619	65.1	27.6	4.8	2.4
70歳以上	1058	48.6	36.1	5.0	10.3
60歳以上(計)	1677	54.7	33.0	4.9	7.4
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	74.4	18.6	4.7	2.3
20～29歳	138	73.9	19.6	5.1	1.4
30～39歳	200	74.0	16.5	5.5	4.0
40～49歳	276	73.6	16.7	8.3	1.4
50～59歳	328	75.0	16.2	5.5	3.4
60～69歳	294	66.7	27.9	4.1	1.4
70歳以上	488	54.7	33.4	4.1	7.8
60歳以上(計)	782	59.2	31.3	4.1	5.4
女性・16～19歳	69	60.9	26.1	11.6	1.4
20～29歳	163	71.8	19.0	8.0	1.2
30～39歳	216	60.6	27.3	9.7	2.3
40～49歳	320	63.8	26.3	7.5	2.5
50～59歳	347	66.0	24.8	6.9	2.3
60～69歳	325	63.7	27.4	5.5	3.4
70歳以上	570	43.3	38.4	5.8	12.5
60歳以上(計)	895	50.7	34.4	5.7	9.2
【職 業】					
有職(計)	2415	67.5	23.0	6.2	3.3
管理的職業	216	71.8	21.8	4.6	1.9
専門的・技術的職業	823	70.7	20.4	6.2	2.7
事 務 職	409	68.0	26.4	4.2	1.5
販売・サービス・保安職	493	64.7	24.7	6.1	4.5
農林漁業職	72	45.8	36.1	4.2	13.9
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	67.3	19.2	9.9	3.6
そ の 他	69	58.0	29.0	7.2	5.8
無職(計)	1345	54.5	32.7	6.2	6.6
学 生	184	72.3	18.5	7.1	2.2
無職(家事専業を含む)	1161	51.7	35.0	6.0	7.3
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	64.8	26.0	6.9	2.3
ある程度関心がある	2577	64.1	25.8	5.7	4.4
余り関心がない	555	56.6	29.2	7.0	7.2
全く関心がない	40	40.0	40.0	17.5	2.5
関心がある(計)	3139	64.3	25.8	5.9	4.0
関心がない(計)	595	55.5	29.9	7.7	6.9
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	62.8	28.7	5.5	3.0
時々ある	1392	62.9	25.2	6.7	5.2
余りない	1009	63.6	25.2	6.5	4.7
ない	103	57.3	27.2	4.9	10.7
ある(計)	2629	62.9	26.9	6.1	4.1
ない(計)	1112	63.0	25.4	6.4	5.2
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	62.3	28.0	5.8	3.9
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	67.2	22.4	5.5	4.9
どちらとも言えない	996	60.2	27.0	7.5	5.2
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	62.7	27.0	5.2	5.1
(b)の考え方に近い	2055	63.6	27.0	5.5	4.0
どちらとも言えない	434	59.7	23.5	12.0	4.8

問17 あなたは、次の(1)～(8)の言葉を書くとしたら、次のうちのどちらの書き方にしますか。
 あなたの考えに近いものをそれぞれ一つずつ選んでください。
 (7) (ア) スムーズ / (イ) スムース

	総 数	アを使う	イを使う	場合によっ て使い分け る	無回答
総 数	3777	87.9	5.9	4.1	2.1
【地域ブロック】					
北 海 道	159	91.8	4.4	0.6	3.1
東 北 道	274	88.3	6.9	1.8	2.9
関 東 圏	1329	86.5	6.5	5.0	2.0
北 陸 道	155	87.7	5.8	3.2	3.2
中 部 道	520	86.7	6.2	4.8	2.3
近 畿 道	603	89.2	4.8	4.5	1.5
中 国 道	225	85.3	5.8	5.8	3.1
四 国 道	118	97.5	2.5	-	-
九 州 道	394	88.8	6.3	2.8	2.0
【都市規模】					
大都市	1109	87.5	7.0	4.2	1.3
東京都区部	273	86.4	6.2	5.9	1.5
政令指定都市	836	87.8	7.3	3.7	1.2
中都市(人口10万以上)	1552	88.3	5.3	4.2	2.2
小都市(人口10万未満)	788	89.2	5.2	3.4	2.2
町 村	328	84.5	6.4	4.3	4.9
【性 別】					
男 性	1767	85.6	8.0	4.2	2.2
女 性	2010	89.9	4.1	3.9	2.1
【年 齢】					
16～19歳	112	97.3	-	2.7	-
20～29歳	301	93.0	2.7	3.0	1.3
30～39歳	416	91.8	1.4	5.3	1.4
40～49歳	596	87.9	4.2	6.7	1.2
50～59歳	675	88.9	4.7	4.1	2.2
60～69歳	619	89.3	6.3	3.7	0.6
70歳以上	1058	82.4	10.7	2.6	4.3
60歳以上(計)	1677	85.0	9.1	3.0	2.9
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	93.0	-	7.0	-
20～29歳	138	92.8	4.3	1.4	1.4
30～39歳	200	91.5	1.5	5.5	1.5
40～49歳	276	84.8	6.5	7.2	1.4
50～59歳	328	86.9	6.7	4.0	2.4
60～69歳	294	86.7	7.8	4.8	0.7
70歳以上	488	79.5	14.1	2.3	4.1
60歳以上(計)	782	82.2	11.8	3.2	2.8
女性・16～19歳	69	100.0	-	-	-
20～29歳	163	93.3	1.2	4.3	1.2
30～39歳	216	92.1	1.4	5.1	1.4
40～49歳	320	90.6	2.2	6.3	0.9
50～59歳	347	90.8	2.9	4.3	2.0
60～69歳	325	91.7	4.9	2.8	0.6
70歳以上	570	84.9	7.7	3.0	4.4
60歳以上(計)	895	87.4	6.7	2.9	3.0
【職 業】					
有職(計)	2415	88.9	5.0	4.4	1.7
管理的職業	216	86.6	9.7	2.3	1.4
専門的・技術的職業	823	87.5	5.3	5.5	1.7
事 務 職	409	91.9	2.7	4.2	1.2
販売・サービス・保安職	493	90.5	4.5	3.0	2.0
農林漁業職	72	84.7	6.9	5.6	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	89.2	3.9	5.1	1.8
そ の 他	69	85.5	5.8	5.8	2.9
無職(計)	1345	86.5	7.6	3.3	2.6
学 生	184	94.0	2.2	2.7	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	85.3	8.4	3.4	2.8
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	85.4	7.1	6.4	1.1
ある程度関心がある	2577	88.9	5.6	3.5	1.9
余り関心がない	555	86.3	6.3	4.0	3.4
全く関心がない	40	85.0	2.5	10.0	2.5
関心がある(計)	3139	88.3	5.9	4.0	1.8
関心がない(計)	595	86.2	6.1	4.4	3.4
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	89.4	4.9	4.7	1.0
時々ある	1392	87.1	6.1	4.0	2.9
余りない	1009	88.0	6.6	3.5	1.9
ない	103	81.6	8.7	3.9	5.8
ある(計)	2629	88.2	5.6	4.3	2.0
ない(計)	1112	87.4	6.8	3.5	2.2
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	89.0	5.4	3.7	1.8
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	86.7	7.0	3.6	2.7
どちらとも言えない	996	87.0	5.6	5.0	2.3
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	89.3	5.3	3.2	2.1
(b)の考え方に近い	2055	87.9	6.3	3.8	2.0
どちらとも言えない	434	84.6	5.3	7.4	2.8

問17 あなたは、次の(1)～(8)の言葉を書くとしたら、次のうちのどちらの書き方にしますか。
 あなたの考えに近いものをそれぞれ一つずつ選んでください。
 (8) (ア) バッジ / (イ) バッヂ

	総 数	アを使う	イを使う	場合によっ て使い分け る	無回答
総 数	3777	76.3	17.2	4.3	2.1
【地域ブロック】					
北 海 道	159	78.0	17.0	3.1	1.9
東 北 道	274	74.8	18.6	3.3	3.3
関 東 圏	1329	76.6	16.3	5.1	2.0
北 陸 道	155	74.2	16.8	5.8	3.2
中 部 圏	520	72.7	20.6	4.6	2.1
近 畿 圏	603	78.3	15.6	4.5	1.7
中 国 圏	225	76.4	16.9	3.6	3.1
四 国 圏	118	77.1	20.3	2.5	-
九 州 圏	394	78.2	17.0	2.8	2.0
【都市規模】					
大都市	1109	75.9	18.2	4.7	1.2
東京都区部	273	76.6	15.8	6.2	1.5
政令指定都市	836	75.7	19.0	4.2	1.1
中都市(人口10万以上)	1552	77.7	15.7	4.3	2.3
小都市(人口10万未満)	788	76.6	17.3	3.9	2.2
町 村	328	70.4	21.0	4.3	4.3
【性 別】					
男 性	1767	77.3	16.1	4.4	2.3
女 性	2010	75.5	18.3	4.3	1.9
【年 齢】					
16～19歳	112	78.6	16.1	5.4	-
20～29歳	301	82.4	11.0	5.3	1.3
30～39歳	416	81.5	12.5	4.6	1.4
40～49歳	596	78.9	13.1	6.7	1.3
50～59歳	675	77.5	15.0	5.0	2.5
60～69歳	619	79.0	16.3	4.0	0.6
70歳以上	1058	68.6	25.3	2.3	3.8
60歳以上(計)	1677	72.5	22.0	2.9	2.6
【性・年 齢】					
男性・16～19歳	43	83.7	9.3	7.0	-
20～29歳	138	83.3	10.9	4.3	1.4
30～39歳	200	83.5	11.5	3.5	1.5
40～49歳	276	78.6	13.8	6.2	1.4
50～59歳	328	78.0	14.3	4.6	3.0
60～69歳	294	77.2	16.7	5.4	0.7
70歳以上	488	71.3	22.1	2.7	3.9
60歳以上(計)	782	73.5	20.1	3.7	2.7
女性・16～19歳	69	75.4	20.3	4.3	-
20～29歳	163	81.6	11.0	6.1	1.2
30～39歳	216	79.6	13.4	5.6	1.4
40～49歳	320	79.1	12.5	7.2	1.3
50～59歳	347	76.9	15.6	5.5	2.0
60～69歳	325	80.6	16.0	2.8	0.6
70歳以上	570	66.3	28.1	1.9	3.7
60歳以上(計)	895	71.5	23.7	2.2	2.6
【職 業】					
有職(計)	2415	78.9	14.8	4.4	1.8
管理的職業	216	75.9	17.1	5.6	1.4
専門的・技術的職業	823	80.9	13.1	4.1	1.8
事務職	409	81.9	12.7	4.2	1.2
販売・サービス・保安職	493	78.3	16.2	3.2	2.2
農林漁業職	72	69.4	25.0	2.8	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	77.5	14.7	6.0	1.8
そ の 他	69	68.1	20.3	8.7	2.9
無職(計)	1345	71.9	21.7	4.1	2.3
学 生	184	78.3	14.1	6.5	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	70.9	22.9	3.7	2.5
【国語への関心】					
非常に関心がある	562	77.8	16.0	5.0	1.2
ある程度関心がある	2577	76.3	17.5	4.3	1.9
余り関心がない	555	75.9	17.1	4.0	3.1
全く関心がない	40	67.5	27.5	2.5	2.5
関心がある(計)	3139	76.6	17.2	4.4	1.8
関心がない(計)	595	75.3	17.8	3.9	3.0
【日常生活において、文字を手書きする頻度】					
よくある	1237	77.8	16.5	4.7	1.1
時々ある	1392	76.9	16.3	4.1	2.7
余りない	1009	74.5	19.1	4.4	2.0
ない	103	68.9	21.4	4.9	4.9
ある(計)	2629	77.3	16.4	4.4	1.9
ない(計)	1112	74.0	19.3	4.4	2.2
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】					
消滅しないような対策が必要である	1927	76.4	17.8	4.0	1.8
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	78.2	15.0	3.9	2.8
どちらとも言えない	996	75.0	17.8	5.2	2.0
【これからの敬語の在り方】					
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ					
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ					
(a)の考え方に近い	1235	80.7	14.6	2.6	2.1
(b)の考え方に近い	2055	75.0	18.6	4.4	2.0
どちらとも言えない	434	71.4	17.1	9.2	2.3

問18 あなたは、ここに挙げた(1)～(5)の下線部分の言い方を使うことがありますか。それとも、ありませんか。
 (1)「思い切って決める」といった意味で「えいやで決める」と言う

	総 数	使うことが ある	使うことは ない	無回答
総 数	3777	23.9	74.2	2.0
【地域ブロック】				
北 海 道	159	20.8	76.7	2.5
東 北 道	274	22.6	74.5	2.9
関 東 圏	1329	25.5	72.8	1.7
北 陸 道	155	19.4	78.1	2.6
中 部 圏	520	24.6	73.3	2.1
近 畿 圏	603	28.4	70.5	1.2
中 国 道	225	21.3	75.1	3.6
四 国 道	118	18.6	81.4	-
九 州 道	394	17.3	80.2	2.5
【都市規模】				
大都市	1109	24.9	73.9	1.3
東京都区部	273	31.1	67.4	1.5
政令指定都市	836	22.8	76.0	1.2
中都市(人口10万以上)	1552	26.0	72.3	1.7
小都市(人口10万未満)	788	20.1	77.7	2.3
町 村	328	19.2	75.9	4.9
【性 別】				
男 性	1767	31.7	66.4	1.9
女 性	2010	17.0	81.0	2.0
【年 齢】				
16～19歳	112	4.5	95.5	-
20～29歳	301	11.3	87.4	1.3
30～39歳	416	20.9	77.6	1.4
40～49歳	596	23.3	75.3	1.3
50～59歳	675	25.2	72.7	2.1
60～69歳	619	24.6	74.8	0.6
70歳以上	1058	29.7	66.7	3.6
60歳以上(計)	1677	27.8	69.7	2.5
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	4.7	95.3	-
20～29歳	138	13.0	85.5	1.4
30～39歳	200	30.0	68.5	1.5
40～49歳	276	32.6	65.6	1.8
50～59歳	328	33.5	64.0	2.4
60～69歳	294	34.7	64.6	0.7
70歳以上	488	36.5	60.7	2.9
60歳以上(計)	782	35.8	62.1	2.0
女性・16～19歳	69	4.3	95.7	-
20～29歳	163	9.8	89.0	1.2
30～39歳	216	12.5	86.1	1.4
40～49歳	320	15.3	83.8	0.9
50～59歳	347	17.3	81.0	1.7
60～69歳	325	15.4	84.0	0.6
70歳以上	570	23.9	71.9	4.2
60歳以上(計)	895	20.8	76.3	2.9
【職 業】				
有職(計)	2415	24.3	74.1	1.6
管理的職業	216	41.2	57.4	1.4
専門的・技術的職業	823	26.7	71.7	1.6
事 務 職	409	25.2	73.6	1.2
販売・サービス・保安職	493	18.3	79.7	2.0
農林漁業職	72	22.2	75.0	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	17.4	81.1	1.5
そ の 他	69	15.9	82.6	1.4
無職(計)	1345	23.1	74.5	2.4
学 生	184	6.0	92.9	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	25.8	71.6	2.6
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	27.6	71.4	1.1
ある程度関心がある	2577	23.9	74.1	2.0
余り関心がない	555	19.5	78.4	2.2
全く関心がない	40	25.0	72.5	2.5
関心がある(計)	3139	24.6	73.6	1.8
関心がない(計)	595	19.8	78.0	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	20.9	78.0	1.1
時々ある	1392	24.4	73.1	2.5
余りない	1009	25.9	72.2	2.0
ない	103	29.1	68.0	2.9
ある(計)	2629	22.8	75.4	1.8
ない(計)	1112	26.2	71.8	2.1
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	25.7	72.5	1.7
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	22.9	74.4	2.7
どちらとも言えない	996	20.5	77.8	1.7
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	23.1	75.1	1.9
(b)の考え方に近い	2055	24.4	73.6	2.0
どちらとも言えない	434	21.7	76.7	1.6

問18 あなたは、ここに挙げた(1)～(5)の下線部分の言い方を使うことがありますか。それとも、ありませんか。
(2)「複雑で滞っていることを分かりやすく整理する」といった意味で「交通整理する」と言う

	総 数	使うことが ある	使うことは ない	無回答
総 数	3777	22.7	75.6	1.7
【地域ブロック】				
北 海 道	159	22.6	75.5	1.9
東 北 道	274	13.9	83.2	2.9
関 東 圏	1329	29.3	69.1	1.6
北 陸 道	155	14.8	82.6	2.6
中 部 道	520	20.8	77.3	1.9
近 畿 道	603	22.1	76.9	1.0
中 国 道	225	18.7	78.7	2.7
四 国 道	118	15.3	84.7	-
九 州 道	394	17.5	80.5	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	28.1	70.7	1.2
東京都区部	273	39.9	58.2	1.8
政令指定都市	836	24.3	74.8	1.0
中都市(人口10万以上)	1552	22.7	75.8	1.5
小都市(人口10万未満)	788	16.8	81.1	2.2
町 村	328	18.3	77.7	4.0
【性 別】				
男 性	1767	31.5	66.5	2.0
女 性	2010	14.9	83.6	1.5
【年 齢】				
16～19歳	112	13.4	86.6	-
20～29歳	301	10.6	88.0	1.3
30～39歳	416	19.2	79.1	1.7
40～49歳	596	24.0	74.8	1.2
50～59歳	675	27.0	71.0	2.1
60～69歳	619	24.4	74.8	0.8
70歳以上	1058	23.9	73.3	2.7
60歳以上(計)	1677	24.1	73.9	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	11.6	88.4	-
20～29歳	138	9.4	89.1	1.4
30～39歳	200	22.5	75.5	2.0
40～49歳	276	34.1	64.5	1.4
50～59歳	328	37.5	60.1	2.4
60～69歳	294	35.0	63.9	1.0
70歳以上	488	35.5	61.5	3.1
60歳以上(計)	782	35.3	62.4	2.3
女性・16～19歳	69	14.5	85.5	-
20～29歳	163	11.7	87.1	1.2
30～39歳	216	16.2	82.4	1.4
40～49歳	320	15.3	83.8	0.9
50～59歳	347	17.0	81.3	1.7
60～69歳	325	14.8	84.6	0.6
70歳以上	570	14.0	83.5	2.5
60歳以上(計)	895	14.3	83.9	1.8
【職 業】				
有職(計)	2415	24.8	73.5	1.7
管理的職業	216	47.2	51.4	1.4
専門的・技術的職業	823	27.2	71.2	1.6
事 務 職	409	24.9	73.8	1.2
販売・サービス・保安職	493	19.5	78.5	2.0
農林漁業職	72	19.4	76.4	4.2
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	12.9	85.3	1.8
そ の 他	69	24.6	72.5	2.9
無職(計)	1345	19.0	79.4	1.6
学 生	184	11.4	87.5	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	20.2	78.1	1.7
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	28.1	71.0	0.9
ある程度関心がある	2577	23.1	75.2	1.7
余り関心がない	555	16.2	81.4	2.3
全く関心がない	40	12.5	85.0	2.5
関心がある(計)	3139	24.0	74.4	1.6
関心がない(計)	595	16.0	81.7	2.4
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	23.6	75.5	0.9
時々ある	1392	22.6	75.1	2.3
余りない	1009	22.0	76.2	1.8
ない	103	21.4	76.7	1.9
ある(計)	2629	23.1	75.3	1.6
ない(計)	1112	21.9	76.3	1.8
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	25.6	72.8	1.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	21.9	75.9	2.2
どちらとも言えない	996	17.3	81.2	1.5
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	21.5	76.6	1.9
(b)の考え方に近い	2055	23.4	74.9	1.7
どちらとも言えない	434	23.0	75.6	1.4

問18 あなたは、ここに挙げた(1)～(5)の下線部分の言い方を使うことがありますか。それとも、ありませんか。
(3)「臆前ではなく本音を率直に言う」といった意味で「正直ベースで言う」と言う

	総 数	使うことが ある	使うことは ない	無回答
総 数	3777	15.8	82.3	1.9
【地域ブロック】				
北 海 道	159	13.8	83.6	2.5
東 北 道	274	13.1	83.9	2.9
関 東 圏	1329	21.1	77.4	1.6
北 陸 道	155	10.3	87.1	2.6
中 部 道	520	13.8	84.0	2.1
近 畿 道	603	13.6	85.2	1.2
中 国 道	225	10.7	86.7	2.7
四 国 道	118	11.0	88.1	0.8
九 州 道	394	12.7	84.8	2.5
【都市規模】				
大都市	1109	19.4	79.4	1.3
東京都区部	273	28.6	70.0	1.5
政令指定都市	836	16.4	82.4	1.2
中都市(人口10万以上)	1552	16.2	82.0	1.7
小都市(人口10万未満)	788	11.0	86.8	2.2
町 村	328	12.5	83.2	4.3
【性 別】				
男 性	1767	21.7	76.2	2.1
女 性	2010	10.5	87.8	1.7
【年 齢】				
16～19歳	112	8.9	91.1	-
20～29歳	301	15.0	83.7	1.3
30～39歳	416	22.1	76.4	1.4
40～49歳	596	16.1	82.6	1.3
50～59歳	675	16.9	81.0	2.1
60～69歳	619	12.1	87.2	0.6
70歳以上	1058	15.4	81.2	3.4
60歳以上(計)	1677	14.2	83.4	2.4
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	9.3	90.7	-
20～29歳	138	19.6	79.0	1.4
30～39歳	200	26.5	72.0	1.5
40～49歳	276	24.3	74.3	1.4
50～59歳	328	24.7	72.9	2.4
60～69歳	294	20.4	78.9	0.7
70歳以上	488	18.9	77.5	3.7
60歳以上(計)	782	19.4	78.0	2.6
女性・16～19歳	69	8.7	91.3	-
20～29歳	163	11.0	87.7	1.2
30～39歳	216	18.1	80.6	1.4
40～49歳	320	9.1	89.7	1.3
50～59歳	347	9.5	88.8	1.7
60～69歳	325	4.6	94.8	0.6
70歳以上	570	12.5	84.4	3.2
60歳以上(計)	895	9.6	88.2	2.2
【職 業】				
有職(計)	2415	17.6	80.7	1.7
管理的職業	216	31.0	67.6	1.4
専門的・技術的職業	823	20.4	78.0	1.6
事 務 職	409	20.0	78.5	1.5
販売・サービス・保安職	493	13.2	85.0	1.8
農林漁業職	72	9.7	86.1	4.2
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	8.4	90.1	1.5
そ の 他	69	13.0	85.5	1.4
無職(計)	1345	12.5	85.3	2.2
学 生	184	10.9	88.0	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	12.7	84.8	2.4
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	17.4	81.5	1.1
ある程度関心がある	2577	15.8	82.3	1.9
余り関心がない	555	13.3	84.5	2.2
全く関心がない	40	20.0	77.5	2.5
関心がある(計)	3139	16.1	82.2	1.8
関心がない(計)	595	13.8	84.0	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	12.6	86.2	1.2
時々ある	1392	15.4	82.2	2.4
余りない	1009	19.3	78.7	2.0
ない	103	21.4	77.7	1.0
ある(計)	2629	14.1	84.1	1.8
ない(計)	1112	19.5	78.6	1.9
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	16.3	81.9	1.8
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	16.6	80.9	2.5
どちらとも言えない	996	13.8	84.6	1.6
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	16.8	81.4	1.9
(b)の考え方に近い	2055	15.1	82.8	2.0
どちらとも言えない	434	14.7	83.9	1.4

問18 あなたは、ここに挙げた(1)～(5)の下線部分の言い方を使うことがありますか。それとも、ありませんか。
(4)「一言だけで話を通じるような氣心が知れている仲」といった意味で「ソーカーの仲」と言う

	総 数	使うことが ある	使うことは ない	無回答
総 数	3777	47.8	50.4	1.8
【地域ブロック】				
北 海 道	159	49.1	49.1	1.9
東 北 道	274	47.4	48.9	3.6
関 東 圏	1329	48.9	49.6	1.5
北 陸 道	155	55.5	41.9	2.6
中 部 道	520	46.2	52.1	1.7
近 畿 道	603	45.1	53.9	1.0
中 国 道	225	47.1	49.8	3.1
四 国 道	118	44.9	54.2	0.8
九 州 道	394	48.7	49.2	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	46.3	52.4	1.3
東京都区部	273	47.3	51.3	1.5
政令指定都市	836	46.1	52.8	1.2
中都市(人口10万以上)	1552	47.3	51.2	1.5
小都市(人口10万未満)	788	50.1	47.6	2.3
町 村	328	50.0	46.3	3.7
【性 別】				
男 性	1767	48.6	49.2	2.2
女 性	2010	47.2	51.3	1.4
【年 齢】				
16～19歳	112	3.6	96.4	-
20～29歳	301	7.0	91.7	1.3
30～39歳	416	16.8	81.5	1.7
40～49歳	596	38.9	59.6	1.5
50～59歳	675	53.9	44.0	2.1
60～69歳	619	66.1	33.3	0.6
70歳以上	1058	66.8	30.3	2.8
60歳以上(計)	1677	66.5	31.4	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	4.7	95.3	-
20～29歳	138	6.5	92.0	1.4
30～39歳	200	20.5	77.5	2.0
40～49歳	276	38.8	59.1	2.2
50～59歳	328	54.3	43.3	2.4
60～69歳	294	63.3	36.1	0.7
70歳以上	488	68.6	27.9	3.5
60歳以上(計)	782	66.6	30.9	2.4
女性・16～19歳	69	2.9	97.1	-
20～29歳	163	7.4	91.4	1.2
30～39歳	216	13.4	85.2	1.4
40～49歳	320	39.1	60.0	0.9
50～59歳	347	53.6	44.7	1.7
60～69歳	325	68.6	30.8	0.6
70歳以上	570	65.3	32.5	2.3
60歳以上(計)	895	66.5	31.8	1.7
【職 業】				
有職(計)	2415	45.3	53.0	1.7
管理的職業	216	51.9	46.8	1.4
専門的・技術的職業	823	43.0	55.3	1.7
事 務 職	409	46.0	52.8	1.2
販売・サービス・保安職	493	43.8	54.2	2.0
農林漁業職	72	59.7	36.1	4.2
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	44.7	53.8	1.5
そ の 他	69	44.9	53.6	1.4
無職(計)	1345	52.5	45.7	1.9
学 生	184	3.3	95.7	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	60.3	37.7	2.0
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	52.7	46.4	0.9
ある程度関心がある	2577	48.5	49.7	1.7
余り関心がない	555	41.3	56.4	2.3
全く関心がない	40	22.5	72.5	5.0
関心がある(計)	3139	49.3	49.2	1.6
関心がない(計)	595	40.0	57.5	2.5
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	47.6	51.4	1.0
時々ある	1392	48.6	49.0	2.4
余りない	1009	48.0	50.2	1.8
ない	103	36.9	61.2	1.9
ある(計)	2629	48.2	50.1	1.7
ない(計)	1112	46.9	51.3	1.8
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	50.6	47.7	1.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	43.2	54.4	2.5
どちらとも言えない	996	46.0	52.4	1.6
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	45.7	52.5	1.9
(b)の考え方に近い	2055	51.1	47.1	1.8
どちらとも言えない	434	38.2	60.4	1.4

問18 あなたは、ここに挙げた(1)～(5)の下線部分の言い方を使うことがありますか。それとも、ありませんか。
(5)「可能な限り急いで」といった意味で「なるはやで」と言う

	総 数	使うことが ある	使うことは ない	無回答
総 数	3777	33.4	64.9	1.7
【地域ブロック】				
北 海 道	159	30.2	67.9	1.9
東 北 道	274	33.6	63.1	3.3
関 東 圏	1329	41.4	57.1	1.5
北 陸 道	155	20.6	76.8	2.6
中 部 圏	520	30.4	67.9	1.7
近 畿 圏	603	31.2	67.8	1.0
中 国 圏	225	21.3	76.0	2.7
四 国 圏	118	29.7	69.5	0.8
九 州 圏	394	28.2	70.1	1.8
【都市規模】				
大都市	1109	38.1	60.8	1.1
東京都区部	273	49.1	49.5	1.5
政令指定都市	836	34.6	64.5	1.0
中都市(人口10万以上)	1552	34.8	63.6	1.6
小都市(人口10万未満)	788	26.1	71.8	2.0
町 村	328	28.4	68.0	3.7
【性 別】				
男 性	1767	34.7	63.3	2.0
女 性	2010	32.3	66.3	1.4
【年 齢】				
16～19歳	112	74.1	25.9	-
20～29歳	301	76.4	22.3	1.3
30～39歳	416	58.9	39.7	1.4
40～49歳	596	47.7	51.2	1.2
50～59歳	675	35.1	62.8	2.1
60～69歳	619	17.3	82.1	0.6
70歳以上	1058	7.2	90.0	2.8
60歳以上(計)	1677	10.9	87.1	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	62.8	37.2	-
20～29歳	138	76.8	21.7	1.4
30～39歳	200	63.5	35.0	1.5
40～49歳	276	50.0	48.6	1.4
50～59歳	328	39.9	57.6	2.4
60～69歳	294	16.0	83.3	0.7
70歳以上	488	7.6	88.9	3.5
60歳以上(計)	782	10.7	86.8	2.4
女性・16～19歳	69	81.2	18.8	-
20～29歳	163	76.1	22.7	1.2
30～39歳	216	54.6	44.0	1.4
40～49歳	320	45.6	53.4	0.9
50～59歳	347	30.5	67.7	1.7
60～69歳	325	18.5	80.9	0.6
70歳以上	570	6.8	90.9	2.3
60歳以上(計)	895	11.1	87.3	1.7
【職 業】				
有職(計)	2415	41.1	57.3	1.7
管理的職業	216	42.6	56.0	1.4
専門的・技術的職業	823	45.1	53.3	1.6
事 務 職	409	49.6	49.1	1.2
販売・サービス・保安職	493	41.4	56.8	1.8
農林漁業職	72	19.4	76.4	4.2
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	27.3	70.9	1.8
そ の 他	69	24.6	73.9	1.4
無職(計)	1345	19.9	78.4	1.7
学 生	184	72.3	26.6	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	11.6	86.6	1.8
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	39.3	59.8	0.9
ある程度関心がある	2577	32.5	65.8	1.7
余り関心がない	555	33.0	64.9	2.2
全く関心がない	40	17.5	80.0	2.5
関心がある(計)	3139	33.7	64.7	1.6
関心がない(計)	595	31.9	65.9	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	35.3	63.8	0.9
時々ある	1392	30.9	66.8	2.3
余りない	1009	34.3	64.0	1.7
ない	103	36.9	61.2	1.9
ある(計)	2629	33.0	65.4	1.6
ない(計)	1112	34.5	63.8	1.7
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	34.8	63.6	1.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	37.3	60.5	2.2
どちらとも言えない	996	27.8	70.6	1.6
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	34.4	63.7	1.9
(b)の考え方に近い	2055	32.4	66.0	1.6
どちらとも言えない	434	35.9	62.7	1.4

問19 それでは、ここに挙げた(1)～(5)の下線部分の言い方をほかの人が使うのが気になりますか。それとも、気になりませんか。
 (1)「思い切って決める」といった意味で「えいやで決める」と言う

	総 数	気になる	気にならな い	無回答
総 数	3777	48.2	49.9	1.9
【地域ブロック】				
北 海 道	159	52.8	44.7	2.5
東 北 道	274	55.5	41.6	2.9
関 東 圏	1329	47.6	50.8	1.6
北 陸 道	155	51.0	47.1	1.9
中 部 圏	520	49.6	48.7	1.7
近 畿 圏	603	42.1	56.7	1.2
中 国 圏	225	45.3	51.1	3.6
四 国 圏	118	41.5	56.8	1.7
九 州 圏	394	53.6	44.2	2.3
【都市規模】				
大都市	1109	45.8	52.9	1.3
東京都区部	273	44.7	53.8	1.5
政令指定都市	836	46.2	52.6	1.2
中都市(人口10万以上)	1552	48.7	49.5	1.7
小都市(人口10万未満)	788	50.4	47.5	2.2
町 村	328	49.1	47.0	4.0
【性 別】				
男 性	1767	45.0	53.0	2.0
女 性	2010	51.1	47.2	1.7
【年 齢】				
16～19歳	112	67.9	32.1	-
20～29歳	301	58.1	40.5	1.3
30～39歳	416	49.5	49.0	1.4
40～49歳	596	46.6	52.2	1.2
50～59歳	675	41.0	56.9	2.1
60～69歳	619	43.8	55.3	1.0
70歳以上	1058	50.9	45.8	3.2
60歳以上(計)	1677	48.3	49.3	2.4
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	69.8	30.2	-
20～29歳	138	56.5	42.0	1.4
30～39歳	200	46.5	52.0	1.5
40～49歳	276	43.1	55.4	1.4
50～59歳	328	37.5	60.1	2.4
60～69歳	294	40.8	58.2	1.0
70歳以上	488	47.5	49.2	3.3
60歳以上(計)	782	45.0	52.6	2.4
女性・16～19歳	69	66.7	33.3	-
20～29歳	163	59.5	39.3	1.2
30～39歳	216	52.3	46.3	1.4
40～49歳	320	49.7	49.4	0.9
50～59歳	347	44.4	53.9	1.7
60～69歳	325	46.5	52.6	0.9
70歳以上	570	53.9	43.0	3.2
60歳以上(計)	895	51.2	46.5	2.3
【職 業】				
有職(計)	2415	46.7	51.6	1.7
管理的職業	216	40.7	57.9	1.4
専門的・技術的職業	823	44.8	53.6	1.6
事 務 職	409	43.8	55.0	1.2
販売・サービス・保安職	493	49.7	48.3	2.0
農林漁業職	72	56.9	38.9	4.2
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	50.2	48.0	1.8
そ の 他	69	56.5	42.0	1.4
無職(計)	1345	51.1	46.8	2.1
学 生	184	66.8	32.1	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	48.6	49.2	2.2
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	49.3	49.5	1.2
ある程度関心がある	2577	48.3	49.9	1.8
余り関心がない	555	47.2	50.6	2.2
全く関心がない	40	45.0	52.5	2.5
関心がある(計)	3139	48.5	49.8	1.7
関心がない(計)	595	47.1	50.8	2.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	52.6	46.2	1.1
時々ある	1392	47.3	50.2	2.4
余りない	1009	44.3	54.0	1.7
ない	103	45.6	52.4	1.9
ある(計)	2629	49.8	48.3	1.8
ない(計)	1112	44.4	53.9	1.7
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	48.5	50.0	1.5
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	47.8	49.4	2.7
どちらとも言えない	996	49.0	49.2	1.8
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	48.4	49.4	2.2
(b)の考え方に近い	2055	48.6	49.6	1.8
どちらとも言えない	434	46.1	52.5	1.4

問19 それでは、ここに挙げた(1)～(5)の下線部分の言い方をほかの人が使うのが気になりますか。それとも、気になりませんか。
 (2)「複雑で滞っていることを分かりやすく整理する」といった意味で「交通整理する」と言う

	総 数	気になる	気にならな い	無回答
総 数	3777	44.2	54.0	1.7
【地域ブロック】				
北 海 道	159	39.0	58.5	2.5
東 北 道	274	52.6	44.5	2.9
関 東 圏	1329	39.7	58.8	1.5
北 陸 道	155	51.0	47.1	1.9
中 部 道	520	47.7	50.4	1.9
近 畿 道	603	40.8	58.0	1.2
中 国 道	225	49.8	47.6	2.7
四 国 道	118	48.3	50.8	0.8
九 州 道	394	49.5	48.7	1.8
【都市規模】				
大都市	1109	37.2	61.6	1.2
東京都区部	273	31.5	66.7	1.8
政令指定都市	836	39.1	59.9	1.0
中都市(人口10万以上)	1552	46.1	52.4	1.5
小都市(人口10万未満)	788	49.2	48.5	2.3
町 村	328	47.0	49.7	3.4
【性 別】				
男 性	1767	39.0	59.0	2.0
女 性	2010	48.8	49.7	1.5
【年 齢】				
16～19歳	112	53.6	46.4	-
20～29歳	301	56.8	41.9	1.3
30～39歳	416	47.6	51.0	1.4
40～49歳	596	43.6	55.0	1.3
50～59歳	675	37.5	60.4	2.1
60～69歳	619	39.9	59.5	0.6
70歳以上	1058	45.5	51.7	2.8
60歳以上(計)	1677	43.4	54.6	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	62.8	37.2	-
20～29歳	138	51.4	47.1	1.4
30～39歳	200	44.0	54.5	1.5
40～49歳	276	43.8	54.3	1.8
50～59歳	328	31.1	66.5	2.4
60～69歳	294	33.7	65.6	0.7
70歳以上	488	37.3	59.6	3.1
60歳以上(計)	782	35.9	61.9	2.2
女性・16～19歳	69	47.8	52.2	-
20～29歳	163	61.3	37.4	1.2
30～39歳	216	50.9	47.7	1.4
40～49歳	320	43.4	55.6	0.9
50～59歳	347	43.5	54.8	1.7
60～69歳	325	45.5	53.8	0.6
70歳以上	570	52.5	44.9	2.6
60歳以上(計)	895	49.9	48.2	1.9
【職 業】				
有職(計)	2415	42.5	55.8	1.7
管理的職業	216	31.0	67.6	1.4
専門的・技術的職業	823	40.8	57.6	1.6
事 務 職	409	39.6	59.2	1.2
販売・サービス・保安職	493	47.7	50.1	2.2
農林漁業職	72	56.9	40.3	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	48.6	49.8	1.5
そ の 他	69	34.8	63.8	1.4
無職(計)	1345	47.3	50.9	1.8
学 生	184	55.4	43.5	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	46.0	52.1	1.9
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	44.5	54.6	0.9
ある程度関心がある	2577	43.9	54.3	1.8
余り関心がない	555	44.9	53.2	2.0
全く関心がない	40	42.5	55.0	2.5
関心がある(計)	3139	44.0	54.3	1.6
関心がない(計)	595	44.7	53.3	2.0
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	45.4	53.5	1.1
時々ある	1392	44.1	53.6	2.3
余りない	1009	42.5	55.8	1.7
ない	103	43.7	55.3	1.0
ある(計)	2629	44.7	53.6	1.7
ない(計)	1112	42.6	55.8	1.6
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	44.0	54.6	1.5
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	45.4	52.4	2.2
どちらとも言えない	996	44.6	53.6	1.8
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	45.3	52.8	1.9
(b)の考え方に近い	2055	44.6	53.8	1.6
どちらとも言えない	434	39.2	59.2	1.6

問19 それでは、ここに挙げた(1)～(5)の下線部分の言い方をほかの人が使うのが気になりますか。それとも、気になりませんか。
(3)「臆前ではなく本音を率直に言う」といった意味で「正直ベースで言う」と言う

	総 数	気になる	気にならな い	無回答
総 数	3777	46.7	51.5	1.8
【地域ブロック】				
北 海 道	159	43.4	54.7	1.9
東 北 道	274	56.6	40.5	2.9
関 東 圏	1329	43.7	54.8	1.5
北 陸 道	155	50.3	47.7	1.9
中 部 道	520	46.2	51.9	1.9
近 畿 道	603	46.1	52.4	1.5
中 国 道	225	51.6	45.3	3.1
四 国 道	118	55.1	44.1	0.8
九 州 道	394	46.2	51.8	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	43.4	55.4	1.3
東京都区部	273	39.6	59.0	1.5
政令指定都市	836	44.6	54.2	1.2
中都市(人口10万以上)	1552	47.0	51.4	1.5
小都市(人口10万未満)	788	50.3	47.6	2.2
町 村	328	47.9	47.9	4.3
【性 別】				
男 性	1767	43.9	54.2	1.9
女 性	2010	49.2	49.1	1.7
【年 齢】				
16～19歳	112	46.4	53.6	-
20～29歳	301	43.5	55.1	1.3
30～39歳	416	39.4	59.1	1.4
40～49歳	596	48.7	50.2	1.2
50～59歳	675	44.1	53.8	2.1
60～69歳	619	48.5	50.9	0.6
70歳以上	1058	50.0	46.8	3.2
60歳以上(計)	1677	49.4	48.3	2.3
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	58.1	41.9	-
20～29歳	138	37.7	60.9	1.4
30～39歳	200	38.5	60.0	1.5
40～49歳	276	46.0	52.5	1.4
50～59歳	328	38.1	59.5	2.4
60～69歳	294	43.5	55.8	0.7
70歳以上	488	49.4	47.5	3.1
60歳以上(計)	782	47.2	50.6	2.2
女性・16～19歳	69	39.1	60.9	-
20～29歳	163	48.5	50.3	1.2
30～39歳	216	40.3	58.3	1.4
40～49歳	320	50.9	48.1	0.9
50～59歳	347	49.9	48.4	1.7
60～69歳	325	52.9	46.5	0.6
70歳以上	570	50.5	46.1	3.3
60歳以上(計)	895	51.4	46.3	2.3
【職 業】				
有職(計)	2415	45.7	52.7	1.6
管理的職業	216	37.5	61.1	1.4
専門的・技術的職業	823	45.0	53.5	1.6
事 務 職	409	40.3	58.4	1.2
販売・サービス・保安職	493	48.7	49.3	2.0
農林漁業職	72	59.7	37.5	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	51.4	47.1	1.5
そ の 他	69	47.8	50.7	1.4
無職(計)	1345	48.6	49.4	2.0
学 生	184	46.2	52.7	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	48.9	48.9	2.2
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	53.0	46.1	0.9
ある程度関心がある	2577	46.0	52.2	1.8
余り関心がない	555	45.0	52.6	2.3
全く関心がない	40	30.0	67.5	2.5
関心がある(計)	3139	47.3	51.1	1.6
関心がない(計)	595	44.0	53.6	2.4
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	51.7	47.3	1.1
時々ある	1392	46.2	51.5	2.3
余りない	1009	42.7	55.5	1.8
ない	103	33.0	65.0	1.9
ある(計)	2629	48.8	49.5	1.7
ない(計)	1112	41.8	56.4	1.8
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	48.2	50.3	1.5
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	46.9	50.9	2.2
どちらとも言えない	996	44.1	54.0	1.9
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	44.7	53.2	2.1
(b)の考え方に近い	2055	48.9	49.4	1.7
どちらとも言えない	434	41.2	57.4	1.4

問19 それでは、ここに挙げた(1)～(5)の下線部分の言い方をほかの人が使うのが気になりますか。それとも、気になりませんか。
(4)「一言だけで話を通じるような気心が知れている仲」といった意味で「ツーカーの仲」と言う

	総 数	気になる	気にならな い	無回答
総 数	3777	26.8	71.4	1.8
【地域ブロック】				
北 海 道	159	24.5	73.6	1.9
東 北 道	274	29.2	67.9	2.9
関 東 圏	1329	26.1	72.3	1.6
北 陸 道	155	21.9	76.1	1.9
中 部 道	520	26.5	71.9	1.5
近 畿 道	603	26.9	71.6	1.5
中 国 道	225	29.3	68.0	2.7
四 国 道	118	32.2	66.9	0.8
九 州 道	394	27.9	70.1	2.0
【都市規模】				
大都市	1109	27.1	71.5	1.4
東京都区部	273	27.5	70.7	1.8
政令指定都市	836	27.0	71.8	1.2
中都市(人口10万以上)	1552	28.0	70.5	1.5
小都市(人口10万未満)	788	23.4	74.7	1.9
町 村	328	29.0	67.1	4.0
【性 別】				
男 性	1767	26.9	71.1	2.0
女 性	2010	26.8	71.6	1.6
【年 齢】				
16～19歳	112	73.2	26.8	-
20～29歳	301	66.1	32.6	1.3
30～39歳	416	46.4	52.2	1.4
40～49歳	596	29.0	69.8	1.2
50～59歳	675	16.1	81.8	2.1
60～69歳	619	11.1	88.2	0.6
70歳以上	1058	17.9	79.1	3.0
60歳以上(計)	1677	15.4	82.5	2.1
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	74.4	25.6	-
20～29歳	138	61.6	37.0	1.4
30～39歳	200	44.5	54.0	1.5
40～49歳	276	29.3	69.2	1.4
50～59歳	328	15.5	82.0	2.4
60～69歳	294	17.0	82.3	0.7
70歳以上	488	18.0	78.7	3.3
60歳以上(計)	782	17.6	80.1	2.3
女性・16～19歳	69	72.5	27.5	-
20～29歳	163	69.9	28.8	1.2
30～39歳	216	48.1	50.5	1.4
40～49歳	320	28.8	70.3	0.9
50～59歳	347	16.7	81.6	1.7
60～69歳	325	5.8	93.5	0.6
70歳以上	570	17.7	79.5	2.8
60歳以上(計)	895	13.4	84.6	2.0
【職 業】				
有職(計)	2415	27.0	71.4	1.6
管理的職業	216	25.0	73.6	1.4
専門的・技術的職業	823	29.8	68.7	1.6
事 務 職	409	26.7	72.1	1.2
販売・サービス・保安職	493	26.2	72.0	1.8
農林漁業職	72	22.2	75.0	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	23.1	75.4	1.5
そ の 他	69	33.3	65.2	1.4
無職(計)	1345	26.5	71.6	1.9
学 生	184	72.3	26.6	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	19.2	78.7	2.1
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	28.1	70.8	1.1
ある程度関心がある	2577	26.4	71.8	1.8
余り関心がない	555	28.6	69.4	2.0
全く関心がない	40	25.0	72.5	2.5
関心がある(計)	3139	26.7	71.6	1.7
関心がない(計)	595	28.4	69.6	2.0
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	28.1	70.7	1.1
時々ある	1392	25.0	72.7	2.3
余りない	1009	27.6	70.9	1.6
ない	103	29.1	68.9	1.9
ある(計)	2629	26.5	71.8	1.7
ない(計)	1112	27.7	70.7	1.6
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	25.8	72.7	1.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	30.5	67.3	2.2
どちらとも言えない	996	26.1	72.3	1.6
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	30.1	67.9	1.9
(b)の考え方に近い	2055	24.9	73.4	1.7
どちらとも言えない	434	26.7	71.9	1.4

問19 それでは、ここに挙げた(1)～(5)の下線部分の言い方をほかの人が使うのが気になりますか。それとも、気になりませんか。
(5)「可能な限り急いで」といった意味で「なるはやで」と言う

	総 数	気になる	気にならな い	無回答
総 数	3777	44.7	54.3	1.0
【地域ブロック】				
北 海 道	159	52.2	47.2	0.6
東 北 道	274	50.0	48.5	1.5
関 東 圏	1329	39.4	59.7	0.8
北 陸 道	155	48.4	50.3	1.3
中 部 道	520	46.7	52.1	1.2
近 畿 道	603	44.6	54.4	1.0
中 国 道	225	51.6	48.4	-
四 国 道	118	49.2	48.3	2.5
九 州 道	394	46.4	52.3	1.3
【都市規模】				
大都市	1109	41.1	58.1	0.8
東京都区部	273	37.0	62.3	0.7
政令指定都市	836	42.5	56.7	0.8
中都市(人口10万以上)	1552	43.8	55.3	0.9
小都市(人口10万未満)	788	48.5	50.1	1.4
町 村	328	52.1	46.6	1.2
【性 別】				
男 性	1767	45.8	53.7	0.6
女 性	2010	43.7	54.9	1.4
【年 齢】				
16～19歳	112	8.0	92.0	-
20～29歳	301	7.6	92.4	-
30～39歳	416	22.4	77.6	-
40～49歳	596	31.5	68.1	0.3
50～59歳	675	38.5	61.2	0.3
60～69歳	619	57.5	41.8	0.6
70歳以上	1058	71.7	25.4	2.8
60歳以上(計)	1677	66.5	31.5	2.0
【性・年 齢】				
男性・16～19歳	43	14.0	86.0	-
20～29歳	138	5.8	94.2	-
30～39歳	200	23.5	76.5	-
40～49歳	276	30.1	69.2	0.7
50～59歳	328	38.1	61.9	-
60～69歳	294	58.8	41.2	-
70歳以上	488	75.2	23.2	1.6
60歳以上(計)	782	69.1	29.9	1.0
女性・16～19歳	69	4.3	95.7	-
20～29歳	163	9.2	90.8	-
30～39歳	216	21.3	78.7	-
40～49歳	320	32.8	67.2	-
50～59歳	347	38.9	60.5	0.6
60～69歳	325	56.3	42.5	1.2
70歳以上	570	68.8	27.4	3.9
60歳以上(計)	895	64.2	32.8	2.9
【職 業】				
有職(計)	2415	38.1	61.3	0.6
管理的職業	216	41.2	58.3	0.5
専門的・技術的職業	823	36.1	63.4	0.5
事 務 職	409	30.8	68.7	0.5
販売・サービス・保安職	493	38.1	61.5	0.4
農林漁業職	72	56.9	40.3	2.8
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	43.5	55.6	0.9
そ の 他	69	49.3	50.7	-
無職(計)	1345	56.4	41.9	1.6
学 生	184	8.7	91.3	-
無職(家事専業を含む)	1161	64.0	34.1	1.9
【国語への関心】				
非常に関心がある	562	46.1	52.8	1.1
ある程度関心がある	2577	45.4	53.7	0.9
余り関心がない	555	41.8	56.9	1.3
全く関心がない	40	20.0	77.5	2.5
関心がある(計)	3139	45.5	53.6	0.9
関心がない(計)	595	40.3	58.3	1.3
【日常生活において、文字を手書きする頻度】				
よくある	1237	46.3	52.9	0.8
時々ある	1392	45.5	53.4	1.1
余りない	1009	42.0	56.9	1.1
ない	103	36.9	62.1	1.0
ある(計)	2629	45.9	53.1	1.0
ない(計)	1112	41.5	57.4	1.1
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】				
消滅しないような対策が必要である	1927	46.9	52.3	0.8
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	40.7	58.7	0.6
どちらとも言えない	996	43.6	54.9	1.5
【これからの敬語の在り方】				
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ				
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ				
(a)の考え方に近い	1235	43.5	55.7	0.8
(b)の考え方に近い	2055	47.3	51.7	1.0
どちらとも言えない	434	35.9	63.1	0.9

問20 あなたは、ここに挙げた(1)～(5)の言葉の意味は、それぞれ(ア)と(イ)のどちらだと思いますか。
(1) ひもとく 例：古代史をひもとく

	総 数	(ア) 関係 する書物を 読む	(イ) 真相 を明らかに する	(ア) と (イ) の両 方	(ア) や (イ) と は、全く別 の意味	無回答
総 数	3777	13.1	69.9	15.0	1.2	0.9
【地域ブロック】						
北 海 道	159	16.4	62.9	18.9	1.3	0.6
東 北 道	274	16.4	67.5	15.3	-	0.7
関 東 圏	1329	11.4	70.7	15.7	1.3	0.9
北 陸 道	155	12.3	67.7	16.1	3.2	0.6
中 部 道	520	11.7	72.3	14.2	0.8	1.0
近 畿 道	603	14.4	67.8	15.4	0.8	1.5
中 国 道	225	15.6	72.0	10.2	2.2	-
四 国 道	118	12.7	71.2	14.4	0.8	0.8
九 州 道	394	13.7	70.8	13.5	1.3	0.8
【都市規模】						
大都市	1109	12.0	71.5	14.2	1.6	0.6
東京都区部	273	9.5	72.5	15.4	1.8	0.7
政令指定都市	836	12.8	71.2	13.9	1.6	0.6
中都市(人口10万以上)	1552	13.1	69.5	15.2	1.1	1.1
小都市(人口10万未満)	788	13.2	70.1	15.0	0.9	0.9
町 村	328	16.2	65.9	16.5	0.6	0.9
【性 別】						
男 性	1767	12.5	71.7	13.6	1.2	0.9
女 性	2010	13.5	68.3	16.2	1.1	0.9
【年 齢】						
16～19歳	112	5.4	77.7	14.3	-	2.7
20～29歳	301	7.6	84.7	7.0	0.7	-
30～39歳	416	7.7	81.5	10.3	0.5	-
40～49歳	596	8.2	80.0	10.6	1.2	-
50～59歳	675	8.6	75.3	14.7	1.3	0.1
60～69歳	619	10.2	68.3	20.2	1.0	0.3
70歳以上	1058	24.8	52.1	18.8	1.7	2.6
60歳以上(計)	1677	19.4	58.1	19.3	1.4	1.8
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	43	2.3	81.4	16.3	-	-
20～29歳	138	10.1	84.1	5.8	-	-
30～39歳	200	9.0	81.5	9.0	0.5	-
40～49歳	276	8.3	81.5	9.4	0.7	-
50～59歳	328	9.1	75.6	13.4	1.5	0.3
60～69歳	294	9.9	71.4	16.7	1.7	0.3
70歳以上	488	21.7	55.3	18.2	1.8	2.9
60歳以上(計)	782	17.3	61.4	17.6	1.8	1.9
女性・16～19歳	69	7.2	75.4	13.0	-	4.3
20～29歳	163	5.5	85.3	8.0	1.2	-
30～39歳	216	6.5	81.5	11.6	0.5	-
40～49歳	320	8.1	78.8	11.6	1.6	-
50～59歳	347	8.1	74.9	15.9	1.2	-
60～69歳	325	10.5	65.5	23.4	0.3	0.3
70歳以上	570	27.4	49.3	19.3	1.6	2.5
60歳以上(計)	895	21.2	55.2	20.8	1.1	1.7
【職 業】						
有職(計)	2415	9.8	75.4	13.3	1.0	0.5
管理的職業	216	13.0	77.3	7.9	0.9	0.9
専門的・技術的職業	823	8.5	76.1	13.9	1.2	0.4
事 務 職	409	10.5	74.8	13.9	0.5	0.2
販売・サービス・保安職	493	9.1	75.3	14.4	0.8	0.4
農林漁業職	72	19.4	69.4	9.7	1.4	-
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	9.0	75.1	14.1	0.9	0.9
そ の 他	69	8.7	75.4	11.6	4.3	-
無職(計)	1345	18.7	60.4	18.1	1.4	1.4
学 生	184	5.4	80.4	13.0	-	1.1
無職(家事専業を含む)	1161	20.8	57.2	18.9	1.6	1.5
【国語への関心】						
非常に関心がある	562	12.8	68.0	16.9	1.6	0.7
ある程度関心がある	2577	12.8	70.2	15.1	1.2	0.7
余り関心がない	555	14.1	71.5	12.4	0.5	1.4
全く関心がない	40	7.5	67.5	17.5	5.0	2.5
関心がある(計)	3139	12.8	69.8	15.5	1.2	0.7
関心がない(計)	595	13.6	71.3	12.8	0.8	1.5
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1237	14.6	69.0	14.7	1.0	0.7
時々ある	1392	12.5	69.8	15.7	1.1	0.9
余りない	1009	12.0	71.5	14.5	1.4	0.7
ない	103	8.7	70.9	13.6	2.9	3.9
ある(計)	2629	13.5	69.4	15.3	1.0	0.8
ない(計)	1112	11.7	71.4	14.4	1.5	1.0
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1927	12.6	68.8	17.1	0.9	0.7
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	13.3	74.8	10.1	1.2	0.6
どちらとも言えない	996	13.1	69.0	15.2	1.6	1.2
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	1235	12.8	71.3	13.5	1.2	1.2
(b)の考え方に近い	2055	13.4	69.9	15.0	1.1	0.6
どちらとも言えない	434	11.5	68.2	18.4	0.9	0.9

問20 あなたは、ここに挙げた(1)～(5)の言葉の意味は、それぞれ(ア)と(イ)のどちらだと思いますか。
(2) 佳境に入る

	総 数	(ア) 仕事 などが最盛 期や大詰め を迎える	(イ) 物語 などが特に 興味深い場 面になる	(ア) と (イ) の両 方	(ア) や (イ) と は、全く別 の意味	無回答
総 数	3777	37.8	34.3	26.2	0.6	1.1
【地域ブロック】						
北 海 道	159	35.2	36.5	26.4	1.3	0.6
東 北 道	274	38.3	31.8	28.5	0.4	1.1
関 東 圏	1329	36.0	31.8	30.5	0.5	1.1
北 陸 道	155	42.6	30.3	23.9	1.3	1.9
中 部 圏	520	37.3	37.7	23.7	0.6	0.8
近 畿 圏	603	37.8	37.8	22.4	0.5	1.5
中 国 道	225	44.4	34.7	20.4	-	0.4
四 国 道	118	40.7	36.4	21.2	0.8	0.8
九 州 道	394	38.3	34.3	24.9	1.0	1.5
【都市規模】						
大都市	1109	36.7	32.4	29.6	0.6	0.7
東京都区部	273	35.9	27.8	34.8	0.7	0.7
政令指定都市	836	37.0	33.9	27.9	0.6	0.7
中都市(人口10万以上)	1552	38.1	34.2	26.0	0.4	1.3
小都市(人口10万未満)	788	39.1	35.0	24.0	0.9	1.0
町 村	328	36.9	39.3	21.0	0.6	2.1
【性 別】						
男 性	1767	42.2	32.7	23.8	0.5	0.8
女 性	2010	33.9	35.7	28.3	0.7	1.4
【年 齢】						
16～19歳	112	44.6	30.4	23.2	-	1.8
20～29歳	301	51.2	23.3	24.9	0.3	0.3
30～39歳	416	46.2	28.4	24.8	0.2	0.5
40～49歳	596	47.0	27.5	25.0	0.5	-
50～59歳	675	33.2	36.3	30.2	0.1	0.1
60～69歳	619	28.9	38.6	31.3	0.5	0.6
70歳以上	1058	32.9	40.2	22.6	1.2	3.1
60歳以上(計)	1677	31.4	39.6	25.8	1.0	2.2
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	43	51.2	27.9	20.9	-	-
20～29歳	138	52.9	19.6	26.8	0.7	-
30～39歳	200	51.5	28.0	20.0	-	0.5
40～49歳	276	54.3	25.7	19.6	0.4	-
50～59歳	328	38.7	33.5	27.7	-	-
60～69歳	294	33.3	37.1	27.9	0.7	1.0
70歳以上	488	35.5	39.5	22.1	0.8	2.0
60歳以上(計)	782	34.7	38.6	24.3	0.8	1.7
女性・16～19歳	69	40.6	31.9	24.6	-	2.9
20～29歳	163	49.7	26.4	23.3	-	0.6
30～39歳	216	41.2	28.7	29.2	0.5	0.5
40～49歳	320	40.6	29.1	29.7	0.6	-
50～59歳	347	28.0	38.9	32.6	0.3	0.3
60～69歳	325	24.9	40.0	34.5	0.3	0.3
70歳以上	570	30.7	40.7	23.0	1.6	4.0
60歳以上(計)	895	28.6	40.4	27.2	1.1	2.7
【職 業】						
有職(計)	2415	40.0	32.3	26.7	0.3	0.5
管理的職業	216	44.9	25.9	27.8	0.9	0.5
専門的・技術的職業	823	41.7	31.3	26.4	-	0.6
事 務 職	409	37.9	30.8	31.1	-	0.2
販売・サービス・保安職	493	36.7	33.3	29.4	0.2	0.4
農林漁業職	72	43.1	37.5	18.1	1.4	-
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	41.4	36.9	19.8	0.6	1.2
そ の 他	69	31.9	39.1	26.1	2.9	-
無職(計)	1345	33.8	37.9	25.4	1.0	1.8
学 生	184	44.6	26.6	28.3	-	0.5
無職(家事専業を含む)	1161	32.1	39.7	25.0	1.2	2.0
【国語への関心】						
非常に関心がある	562	35.6	33.6	30.1	0.4	0.4
ある程度関心がある	2577	37.6	34.7	26.2	0.6	1.0
余り関心がない	555	42.0	33.2	22.9	0.4	1.6
全く関心がない	40	30.0	32.5	27.5	5.0	5.0
関心がある(計)	3139	37.2	34.5	26.9	0.6	0.9
関心がない(計)	595	41.2	33.1	23.2	0.7	1.8
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1237	38.6	34.1	26.3	0.4	0.6
時々ある	1392	36.8	35.8	25.6	0.5	1.4
余りない	1009	37.8	32.7	27.8	0.8	0.9
ない	103	42.7	31.1	19.4	1.9	4.9
ある(計)	2629	37.6	35.0	25.9	0.5	1.0
ない(計)	1112	38.2	32.6	27.1	0.9	1.3
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1927	37.1	35.2	26.2	0.6	0.9
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	42.6	31.7	24.6	0.4	0.7
どちらとも言えない	996	35.0	35.0	27.7	0.7	1.5
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	1235	40.0	33.0	25.4	0.4	1.1
(b)の考え方に近い	2055	37.0	36.0	25.5	0.6	0.9
どちらとも言えない	434	35.3	30.4	32.3	1.2	0.9

問20 あなたは、ここに挙げた(1)～(5)の言葉の意味は、それぞれ(ア)と(イ)のどちらだと思いますか。
(3) 流れに倣す 例：その発言は流れに倣すものだ

	総 数	(ア) 傾向 に逆らっ て、ある事 柄の勢いを 失わせるよ うな行為を する	(イ) 傾向 に乗って、 ある事柄の 勢いを増す ような行為 をする	(ア)と (イ)の両 方	(ア)や (イ)と は、全く別 の意味	無回答
総 数	3777	68.9	22.7	5.1	1.7	1.6
【地域ブロック】						
北 海 道	159	71.1	17.6	6.9	1.9	2.5
東 北 道	274	71.2	20.1	5.1	0.7	2.9
関 東 圏	1329	69.8	22.3	4.7	1.9	1.3
北 陸 道	155	59.4	30.3	3.2	3.9	3.2
中 部 圏	520	68.1	22.5	6.5	1.2	1.7
近 畿 圏	603	69.0	23.4	4.6	1.5	1.5
中 国 圏	225	72.4	23.6	2.2	1.3	0.4
四 国 圏	118	57.6	28.8	8.5	3.4	1.7
九 州 圏	394	69.3	21.8	5.6	1.8	1.5
【都市規模】						
大都市	1109	70.3	22.1	5.0	1.8	0.8
東京都区部	273	68.5	23.4	5.5	2.2	0.4
政令指定都市	836	70.9	21.7	4.8	1.7	1.0
中都市(人口10万以上)	1552	69.2	22.7	4.6	1.6	1.9
小都市(人口10万未満)	788	66.9	23.6	5.7	1.8	2.0
町 村	328	67.4	22.6	6.1	1.8	2.1
【性 別】						
男 性	1767	68.6	22.8	5.3	1.7	1.5
女 性	2010	69.1	22.6	4.8	1.7	1.7
【年 齢】						
16～19歳	112	73.2	20.5	4.5	-	1.8
20～29歳	301	74.8	20.3	3.3	1.0	0.7
30～39歳	416	76.2	19.0	2.9	1.7	0.2
40～49歳	596	72.0	20.3	4.2	3.0	0.5
50～59歳	675	68.7	24.0	4.6	1.6	1.0
60～69歳	619	67.0	26.5	3.9	1.3	1.3
70歳以上	1058	63.3	23.4	7.9	1.7	3.6
60歳以上(計)	1677	64.7	24.6	6.4	1.6	2.7
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	43	72.1	20.9	7.0	-	-
男性・20～29歳	138	73.9	19.6	4.3	1.4	0.7
男性・30～39歳	200	73.5	21.0	3.5	2.0	-
男性・40～49歳	276	69.2	21.7	5.1	3.3	0.7
男性・50～59歳	328	68.3	24.1	5.5	0.9	1.2
男性・60～69歳	294	68.4	25.9	2.7	1.7	1.4
男性・70歳以上	488	65.0	22.5	7.8	1.4	3.3
男性・60歳以上(計)	782	66.2	23.8	5.9	1.5	2.6
女性・16～19歳	69	73.9	20.3	2.9	-	2.9
女性・20～29歳	163	75.5	20.9	2.5	0.6	0.6
女性・30～39歳	216	78.7	17.1	2.3	1.4	0.5
女性・40～49歳	320	74.4	19.1	3.4	2.8	0.3
女性・50～59歳	347	69.2	23.9	3.7	2.3	0.9
女性・60～69歳	325	65.8	27.1	4.9	0.9	1.2
女性・70歳以上	570	61.9	24.2	8.1	1.9	3.9
女性・60歳以上(計)	895	63.4	25.3	6.9	1.6	2.9
【職 業】						
有職(計)	2415	71.1	21.8	4.1	1.7	1.2
管理的職業	216	67.1	23.1	5.6	2.3	1.9
専門的・技術的職業	823	73.8	20.0	3.2	1.7	1.3
事務職	409	75.1	21.8	2.4	0.2	0.5
販売・サービス・保安職	493	69.0	23.1	4.3	2.6	1.0
農林漁業職	72	76.4	16.7	6.9	-	-
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	65.2	24.0	6.9	1.8	2.1
その他	69	66.7	23.2	4.3	4.3	1.4
無職(計)	1345	65.1	24.5	6.7	1.7	2.0
学 生	184	78.8	16.3	4.3	-	0.5
無職(家事専業を含む)	1161	62.9	25.8	7.1	2.0	2.2
【国語への関心】						
非常に関心がある	562	68.5	24.7	3.7	2.3	0.7
ある程度関心がある	2577	69.3	22.5	5.1	1.6	1.4
余り関心がない	555	69.0	21.3	5.9	1.1	2.7
全く関心がない	40	42.5	27.5	15.0	10.0	5.0
関心がある(計)	3139	69.2	22.9	4.8	1.8	1.3
関心がない(計)	595	67.2	21.7	6.6	1.7	2.9
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1237	70.7	21.9	4.6	1.9	0.9
時々ある	1392	67.7	23.9	4.7	1.9	1.9
余りない	1009	69.2	21.9	6.0	1.3	1.6
ない	103	58.3	26.2	6.8	2.9	5.8
ある(計)	2629	69.1	22.9	4.7	1.9	1.4
ない(計)	1112	68.2	22.3	6.1	1.4	2.0
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1927	70.6	22.3	4.7	1.2	1.2
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	71.0	21.8	4.6	1.7	1.0
どちらとも言えない	996	65.1	23.7	6.2	2.7	2.3
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	1235	71.8	19.8	4.5	1.9	1.9
(b)の考え方に近い	2055	68.8	23.6	5.0	1.4	1.2
どちらとも言えない	434	63.8	24.9	6.7	3.0	1.6

問20 あなたは、ここに挙げた(1)～(5)の言葉の意味は、それぞれ(ア)と(イ)のどちらだと思いますか。
(4) 気が置けない 例：その人は気が置けない人ですね

	総 数	(ア) 相手 に対して気 配りや遠慮 をしなくて よい	(イ) 相手 に対して気 配りや遠慮 をしなくて はならない	(ア) と (イ) の両 方	(ア) や (イ) と は、全く別 の意味	無回答
総 数	3777	47.4	44.3	4.3	3.2	0.9
【地域ブロック】						
北 海 道	159	45.9	43.4	6.3	3.8	0.6
東 北 道	274	46.0	47.8	2.6	2.9	0.7
関 東 圏	1329	52.4	38.7	4.6	3.3	1.0
北 陸 道	155	43.2	47.1	1.9	6.5	1.3
中 部 圏	520	44.0	49.4	3.5	2.3	0.8
近 畿 圏	603	45.9	45.6	5.1	2.3	1.0
中 国 圏	225	40.9	52.0	4.4	2.7	-
四 国 圏	118	51.7	41.5	3.4	2.5	0.8
九 州 圏	394	42.9	47.5	4.3	4.1	1.3
【都市規模】						
大都市	1109	49.0	43.1	4.5	2.9	0.5
東京都区部	273	56.0	35.5	5.9	2.2	0.4
政令指定都市	836	46.7	45.6	4.1	3.1	0.6
中都市(人口10万以上)	1552	49.4	43.0	3.7	2.8	1.2
小都市(人口10万未満)	788	44.4	46.2	4.8	3.8	0.8
町 村	328	40.2	49.4	4.9	4.3	1.2
【性 別】						
男 性	1767	44.0	48.6	3.8	2.7	0.8
女 性	2010	50.4	40.4	4.6	3.5	1.0
【年 齢】						
16～19歳	112	42.0	50.9	4.5	1.8	0.9
20～29歳	301	39.9	54.5	3.3	1.7	0.7
30～39歳	416	41.1	55.0	1.7	2.2	-
40～49歳	596	49.3	43.6	3.5	3.2	0.3
50～59歳	675	49.8	41.9	4.4	3.6	0.3
60～69歳	619	53.5	38.6	3.7	3.7	0.5
70歳以上	1058	46.5	41.6	6.1	3.5	2.3
60歳以上(計)	1677	49.1	40.5	5.2	3.6	1.6
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	43	37.2	53.5	7.0	2.3	-
20～29歳	138	37.0	56.5	3.6	2.2	0.7
30～39歳	200	35.5	60.5	2.5	1.5	-
40～49歳	276	46.0	49.6	1.8	2.2	0.4
50～59歳	328	43.3	47.9	5.2	3.0	0.6
60～69歳	294	49.0	43.2	2.7	4.8	0.3
70歳以上	488	46.5	44.3	5.1	2.3	1.8
60歳以上(計)	782	47.4	43.9	4.2	3.2	1.3
女性・16～19歳	69	44.9	49.3	2.9	1.4	1.4
20～29歳	163	42.3	52.8	3.1	1.2	0.6
30～39歳	216	46.3	50.0	0.9	2.8	-
40～49歳	320	52.2	38.4	5.0	4.1	0.3
50～59歳	347	55.9	36.3	3.7	4.0	-
60～69歳	325	57.5	34.5	4.6	2.8	0.6
70歳以上	570	46.5	39.3	7.0	4.6	2.6
60歳以上(計)	895	50.5	37.5	6.1	3.9	1.9
【職 業】						
有職(計)	2415	46.3	46.4	3.6	3.0	0.6
管理的職業	216	43.1	47.2	5.1	3.2	1.4
専門的・技術的職業	823	47.1	47.1	2.1	2.7	1.0
事務 職	409	55.3	37.9	3.7	2.9	0.2
販売・サービス・保安職	493	45.2	48.7	3.2	2.8	-
農林漁業職	72	30.6	59.7	2.8	6.9	-
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	42.0	46.5	7.2	3.6	0.6
そ の 他	69	39.1	55.1	4.3	1.4	-
無職(計)	1345	49.5	40.4	5.4	3.4	1.3
学 生	184	43.5	50.5	3.8	1.6	0.5
無職(家事専業を含む)	1161	50.5	38.8	5.6	3.7	1.4
【国語への関心】						
非常に関心がある	562	60.0	33.6	2.1	3.4	0.9
ある程度関心がある	2577	47.4	44.4	4.4	3.1	0.8
余り関心がない	555	36.8	53.5	5.6	2.9	1.3
全く関心がない	40	35.0	50.0	10.0	5.0	-
関心がある(計)	3139	49.6	42.4	4.0	3.2	0.8
関心がない(計)	595	36.6	53.3	5.9	3.0	1.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1237	49.1	43.4	3.4	3.5	0.6
時々ある	1392	47.8	43.6	4.5	3.0	1.1
余りない	1009	46.2	45.2	4.9	3.1	0.7
ない	103	33.0	54.4	7.8	2.9	1.9
ある(計)	2629	48.4	43.5	4.0	3.2	0.9
ない(計)	1112	45.0	46.0	5.1	3.1	0.8
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1927	50.3	42.7	3.8	2.6	0.6
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	43.1	49.8	3.6	3.0	0.6
どちらとも言えない	996	44.9	43.4	5.6	4.5	1.6
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	1235	44.0	47.5	4.0	3.2	1.3
(b)の考え方に近い	2055	49.3	42.8	3.9	3.3	0.6
どちらとも言えない	434	47.5	42.9	6.2	2.8	0.7

問20 あなたは、ここに挙げた(1)～(5)の言葉の意味は、それぞれ(ア)と(イ)のどちらだと思いますか。
(5) 噴飯もの 例：彼の発言は噴飯ものだ

	総 数	(ア) 腹立 たしくて仕 方ないこと	(イ) おか しくてたま らないこと	(ア) と (イ) の両 方	(ア) や (イ) と は、全く別 の意味	無回答
総 数	3777	55.1	34.1	5.6	2.9	2.3
【地域ブロック】						
北 海 道	159	58.5	29.6	6.9	3.8	1.3
東 北 道	274	57.3	31.0	5.5	2.9	3.3
関 東 圏	1329	54.6	35.1	5.3	3.1	1.9
北 陸 道	155	47.1	38.1	7.1	4.5	3.2
中 部 道	520	56.2	33.5	5.4	2.5	2.5
近 畿 道	603	56.9	32.2	5.6	3.0	2.3
中 国 道	225	56.4	35.6	4.4	1.8	1.8
四 国 道	118	50.0	35.6	8.5	3.4	2.5
九 州 道	394	53.3	35.8	5.6	2.0	3.3
【都市規模】						
大都市	1109	56.5	33.1	5.4	3.3	1.6
東京都区部	273	58.6	32.2	5.1	3.3	0.7
政令指定都市	836	55.9	33.4	5.5	3.3	1.9
中都市(人口10万以上)	1552	54.4	35.7	5.5	2.2	2.2
小都市(人口10万未満)	788	54.1	33.2	6.1	3.3	3.3
町 村	328	55.8	32.3	5.2	3.7	3.0
【性 別】						
男 性	1767	57.2	31.8	5.3	3.5	2.3
女 性	2010	53.2	36.2	5.8	2.4	2.4
【年 齢】						
16～19歳	112	58.9	34.8	4.5	-	1.8
20～29歳	301	68.4	27.2	3.0	0.7	0.7
30～39歳	416	59.4	33.9	3.4	2.6	0.7
40～49歳	596	53.9	37.9	3.9	3.9	0.5
50～59歳	675	53.0	38.7	4.0	2.7	1.6
60～69歳	619	52.7	35.1	6.5	2.9	2.9
70歳以上	1058	52.6	30.5	8.8	3.5	4.6
60歳以上(計)	1677	52.6	32.2	7.9	3.3	4.0
【性・年 齢】						
男性・16～19歳	43	65.1	27.9	7.0	-	-
20～29歳	138	68.1	28.3	2.2	0.7	0.7
30～39歳	200	56.5	37.0	3.5	2.0	1.0
40～49歳	276	52.2	37.7	5.1	4.3	0.7
50～59歳	328	57.3	32.9	4.3	4.0	1.5
60～69歳	294	56.1	30.3	5.8	4.1	3.7
70歳以上	488	57.0	27.9	7.4	3.9	3.9
60歳以上(計)	782	56.6	28.8	6.8	4.0	3.8
女性・16～19歳	69	55.1	39.1	2.9	-	2.9
20～29歳	163	68.7	26.4	3.7	0.6	0.6
30～39歳	216	62.0	31.0	3.2	3.2	0.5
40～49歳	320	55.3	38.1	2.8	3.4	0.3
50～59歳	347	49.0	44.1	3.7	1.4	1.7
60～69歳	325	49.5	39.4	7.1	1.8	2.2
70歳以上	570	48.8	32.8	10.0	3.2	5.3
60歳以上(計)	895	49.1	35.2	8.9	2.7	4.1
【職 業】						
有職(計)	2415	56.2	34.5	4.6	3.0	1.7
管理的職業	216	59.7	27.3	6.5	3.2	3.2
専門的・技術的職業	823	56.0	36.0	3.5	2.8	1.7
事務職	409	54.3	39.4	3.9	1.7	0.7
販売・サービス・保安職	493	57.2	34.5	3.4	3.0	1.8
農林漁業職	72	58.3	29.2	4.2	6.9	1.4
生産・輸送・建設・清掃等の職業	333	56.5	31.2	7.5	2.7	2.1
その他	69	49.3	31.9	8.7	8.7	1.4
無職(計)	1345	53.5	33.6	7.3	2.8	2.9
学 生	184	62.5	33.7	3.3	-	0.5
無職(家事専業を含む)	1161	52.0	33.6	7.9	3.2	3.3
【国語への関心】						
非常に関心がある	562	52.8	37.5	4.8	3.0	1.8
ある程度関心がある	2577	54.6	35.1	5.3	3.1	1.9
余り関心がない	555	59.1	27.7	7.4	1.6	4.1
全く関心がない	40	57.5	15.0	15.0	7.5	5.0
関心がある(計)	3139	54.3	35.6	5.2	3.1	1.9
関心がない(計)	595	59.0	26.9	7.9	2.0	4.2
【日常生活において、文字を手書きする頻度】						
よくある	1237	55.9	34.8	5.0	2.7	1.5
時々ある	1392	54.5	35.1	4.7	3.2	2.4
余りない	1009	54.8	32.8	7.2	2.7	2.5
ない	103	53.4	25.2	8.7	4.9	7.8
ある(計)	2629	55.2	35.0	4.9	2.9	2.0
ない(計)	1112	54.7	32.1	7.4	2.9	3.0
【日本国内で消滅の危機にある言語や方言についての考え方】						
消滅しないような対策が必要である	1927	56.4	34.0	5.5	2.2	1.9
仕方がないことなので特に対策は必要ない	813	58.9	31.1	4.4	3.6	2.0
どちらとも言えない	996	49.5	36.9	6.8	3.7	3.0
【これからの敬語の在り方】						
(a)新しい時代にふさわしく、敬語は簡単で分かりやすいものであるべきだ						
(b)敬語は伝統的な美しい日本語として、豊かな表現が大切にされるべきだ						
(a)の考え方に近い	1235	56.8	32.1	6.0	2.8	2.3
(b)の考え方に近い	2055	55.3	35.0	4.8	2.9	2.0
どちらとも言えない	434	50.2	35.5	8.3	3.0	3.0

令和7年度

国語に関する世論調査

令和8(2026)年9月 発行

文化庁国語課

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3丁目2番2号
〔電話（代表）03-5253-4111〕
